もくじ

原稿のセット方法

スキャンの基本手順

原稿別スキャン設定

もっと上手にスキャン

トラブル対処方法

ソフトウェア情報

スキャナのボタンの使い方

本製品について

付録

原稿のセット方法

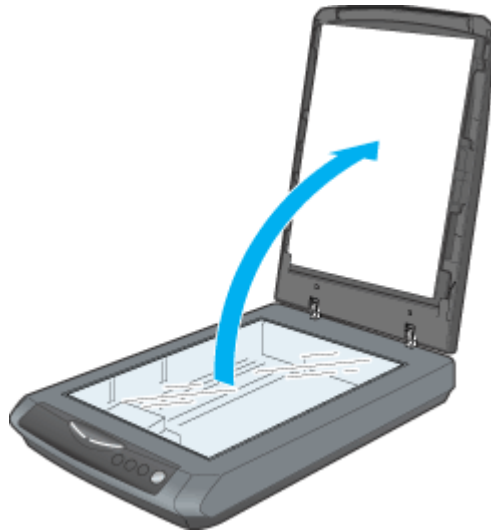
写真や雑誌のセット方法

このページのもくじ

セット方法

1. **スキャナの電源をオンにします。**

   電源プラグをコンセントに差し込むとオンになります。

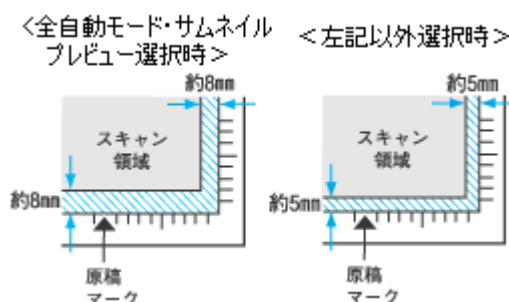
2. **原稿カバーを開けます。**

3. **保護マットが付いていることを確認します。**

   写真や書類など（反射原稿といいます）をスキャンする場合には、保護マットが必要です。
   保護マットが付いていない場合は、取り付けてください。
   「保護マットの取り付け／取り外しとフィルムホルダの収納」230

4. 原稿を原稿台に置きます。

スキャンする面を下に向け、原稿台の手前中央の▲マークに原稿の上端中央を合わせて、図の向きに置いてください。

注意

- 原稿は、スキャンする面が平らなものを使用してください。スキャンする面がゆがんでいると、ゆがんだままスキャンされます。
- 全自動モードでスキャンするときは、スキャン領域の端面から 3mm 以上離してセットしてください。
- 原稿台にはスキャンされない範囲があります。以下の図でスキャンされない範囲を確認し、スキャン領域内に原稿をセットしてください。

- 原稿台の周囲には A、B、C、D の刻印や、小さい穴がありますが、これはフィルムをセットするときに使うものです。

- 原稿台の右端部分に 2 箇所突起がありますが、これはマルチフォトフィーダ（別売）をセットしたときに固定するためのものです。この部分に写真を挟まないよう、ご注意ください。写真にキズが付くおそれがあります。

5. **原稿カバーを閉じます。**

   原稿カバーに指を挟まないよう注意しながら、原稿が動かないように、ゆっくり閉じてください。

注意

- 原稿台や原稿カバー（フィルムスキャンユニット）に強い力をかけないでください。破損するおそれがあります。
- 原稿を強く押さえつけないでください。強く押さえつけると、スキャンした画像にシミやムラ、斑点が出ることがあります。
- 写真などの原稿を原稿台の上にセットしたまま、長時間放置しないでください。原稿台に貼り付くおそれがあります。

こんなときは

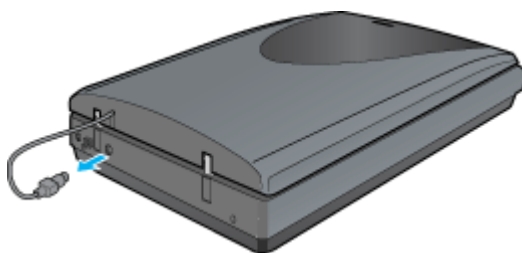
◆◆複数枚の写真を同時にスキャンする場合は◆◆
➜「複数の写真をまとめてスキャン」113

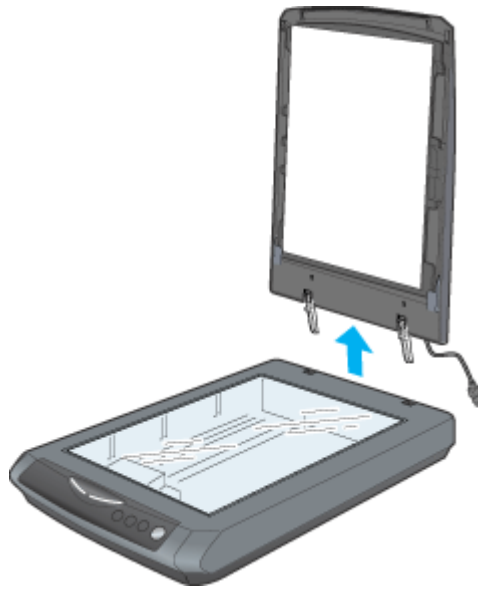
原稿台よりも大きなサイズの原稿のセット方法

原稿台よりも大きい原稿や、本などの厚い原稿をスキャンするときは、原稿カバーを外して原稿をセットすることができます。

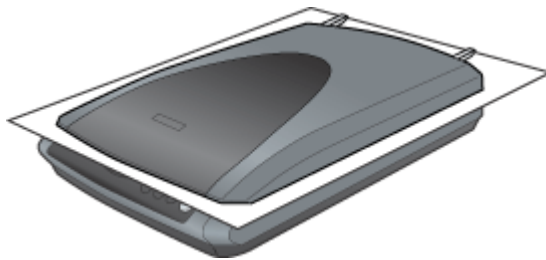
1. **スキャナの電源をオフにします。**

   電源プラグをコンセントから抜くと、電源がオフになります。

2. **フィルムスキャンケーブルを、フィルムスキャンユニット用コネクタから外します。**

3. **原稿カバーを開け、上に持ち上げます。**

原稿カバーを取り付けるときは、逆の手順で取り付けてください。

4.　スキャナの電源をオンにします。

5.　原稿をセットし、原稿カバーを載せます。

原稿をセットしたら、原稿を上から押さえるように外した原稿カバーを載せてください。また、厚手の雑誌などをセットする場合は、外した原稿カバーを上から軽く押さえてください。

注意

- 原稿カバーを外した状態で原稿をセットするときは、原稿を上から押さえて原稿台に密着させ、浮き上がった部分から光が入らないようにしてください。
- 原稿を押さえるときは、原稿が動かないように、また力を加えすぎないように注意してください。

以上で、原稿（写真や雑誌など）のセットは終了です。

フィルムのセット方法

本スキャナで使用できるフィルムとセット方法は以下の通りです。

「35mm ストリップフィルム（ネガ / ポジ）」10
「35mm マウントフィルム」10

35mm ストリップフィルム（ネガ / ポジ）

「35mm ストリップフィルムのセット方法（GT-F520）」11
「35mm ストリップフィルムのセット方法（GT-F570）」16

一般の 35mm フィルムを 6 コマ単位で区切ったフィルム（スリーブフィルム）。GT-F570 の場合は、長さが 74 ～ 232mm のものが使用できます。

ネガフィルム：画像の色彩 / 白黒が反転して記録されているフィルム（一般的なフィルム）
ポジフィルム：色彩 / 白黒がそのまま再現されているフィルム

35mm マウントフィルム

「35mm マウントフィルムのセット方法（GT-F520）」23
「35mm マウントフィルムのセット方法（GT-F570）」26

- スライド用に、フィルムを 1 枚ずつ切ってプラスチックなどの枠に挟んだフィルム（スライドフィルム）。
- スライドの厚みが 2mm 以内のものが使用できます。

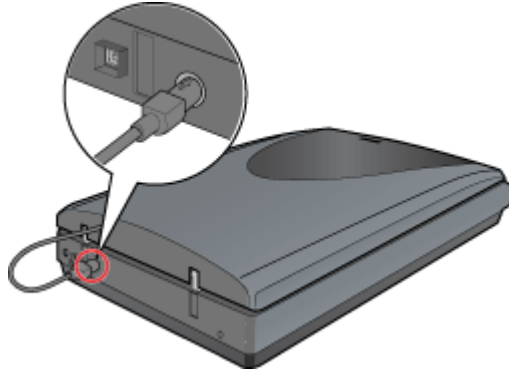
全自動モード、またはサムネイル表示で使用できないフィルム

以下のフィルムは、全自動モード、またはプレビューをサムネイル表示する場合には使用できません。

- ハーフサイズ（標準コマを 2 分割したサイズ）
- 標準コマを 2 つ使用したパノラマ
- 夜景や天体写真など、背景が暗い画像
- モノクロの 35mm ストリップ（プレビューのサムネイル表示はできます）
  標準サイズとパノラマサイズが混在していると、パノラマが正しくスキャンできないことがあります。
- マウントフィルム（プレビューのサムネイル表示はできます）

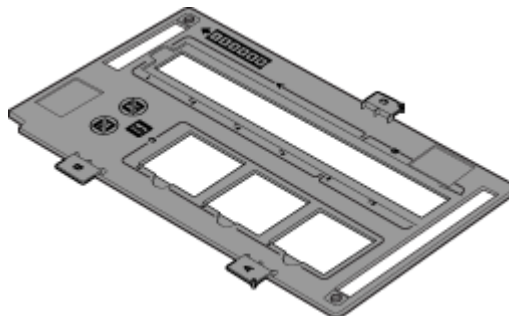
35mm ストリップフィルムのセット方法（GT-F520）

1. フィルムスキャンケーブルが接続されていることを確認します。

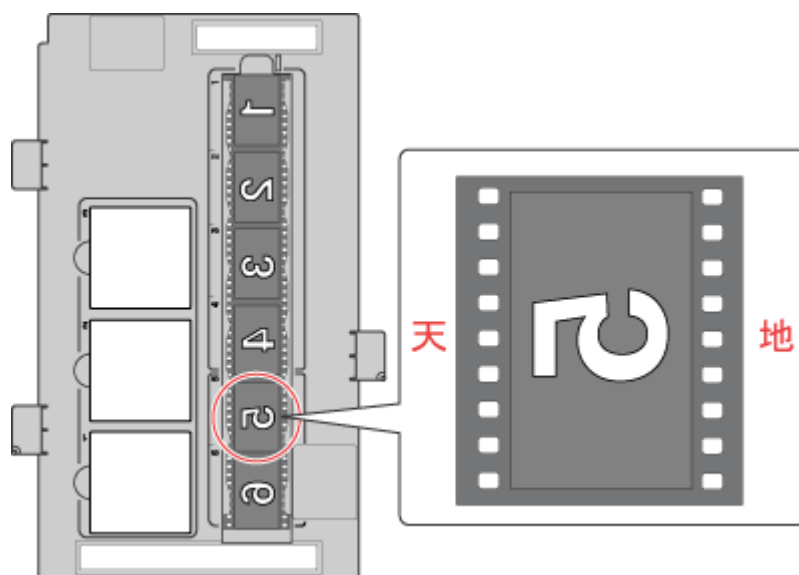
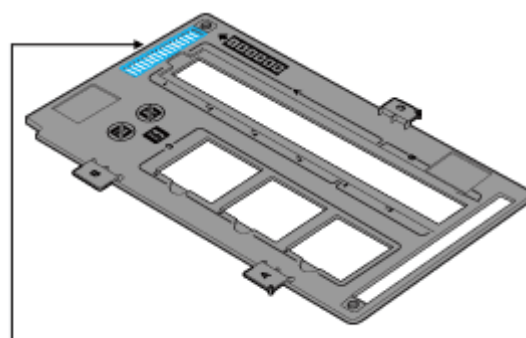
ケーブルが外れている場合は、スキャナの電源をオフにしてから接続してください。

2. スキャナの電源をオンにします。

電源プラグをコンセントに差し込むとオンになります。

3. 付属のフィルムホルダを用意します。

必ず、スキャナに付属のフィルムホルダを使用してください。

4. フィルムホルダにフィルムをセットします。

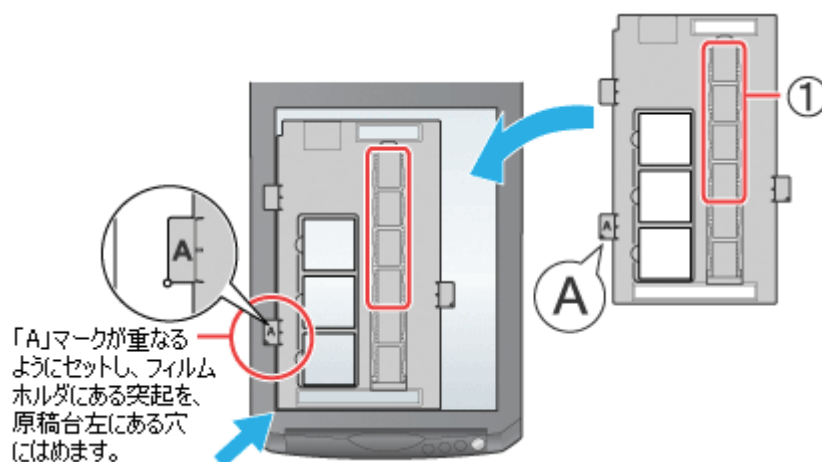
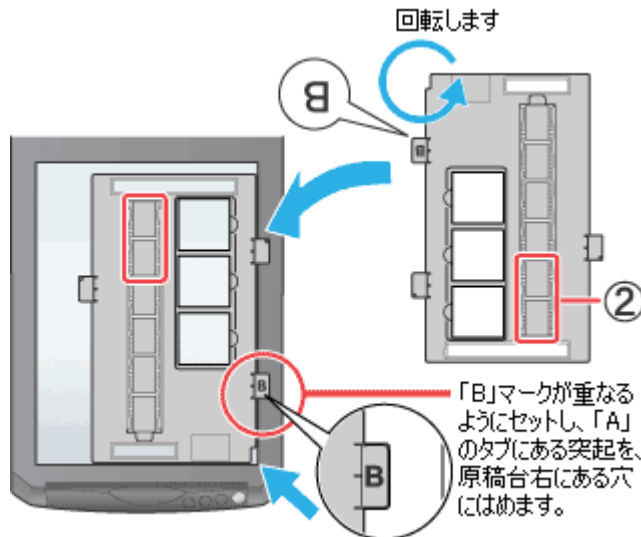
フィルムのベース面（像が正しく見える面／フィルムメーカー名が正しく見える面）を下に向け、フィルムの天地は下図のようにセットしてください。

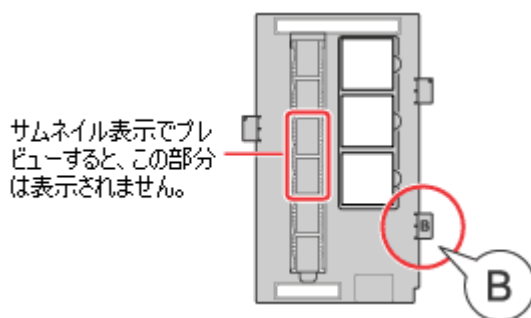
注意

- フィルムは、指紋や手の脂が付かないように、フィルムの端を指ではさんで持つか手袋をはめて持ってください。
- フィルムホルダの上側には、光量を補正するための切り抜き部分があります。この部分にフィルムが重ならないようにしてください。

- フィルムホルダの裏側にある、白い小さな四角形のシートを汚したり、キズを付けたりしないでください。全自動モードで、フィルムのスキャンが正しくできなくなるおそれがあります。

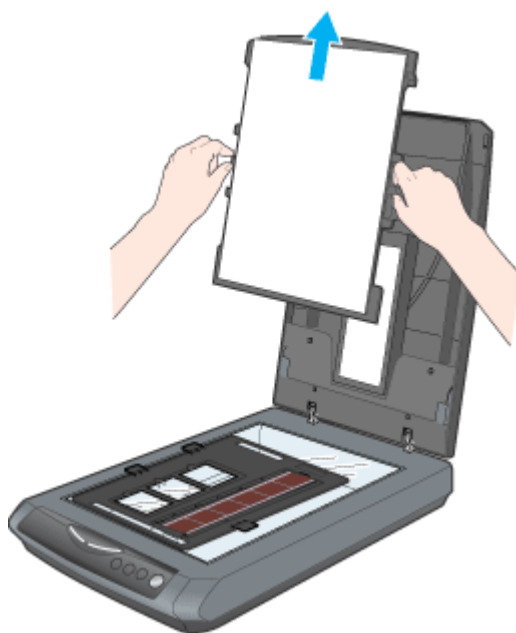
5. 原稿カバーを開けます。

6. フィルムホルダをスキャナにセットします。

6 コマの 35mm ストリップフィルムをセットした場合、6 コマを同時にスキャンするのではなく、4 コマまたは 2 コマずつスキャンします。以下のようにスキャンしたいコマの位置に合わせて、フィルムホルダの向きを確認してセットしてください。

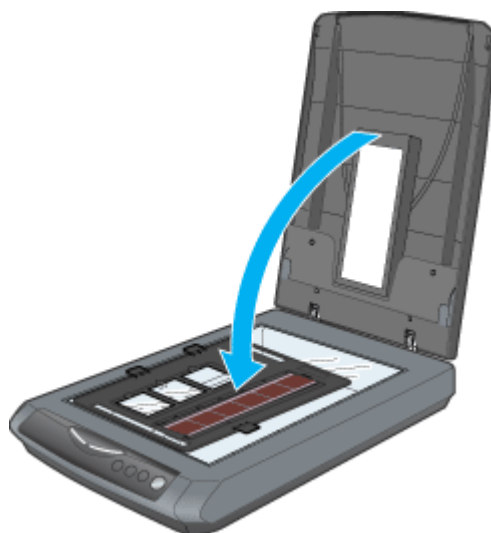
<①の部分の 4 コマをスキャンする場合>
原稿台の左下の角にフィルムホルダを合わせてセットします。
フィルムホルダのタブに書かれた「A」と原稿台の「A」のマークが重なるようにしてください。このとき、フィルムホルダにある突起が、原稿台左にある穴にはまるようにセットしてください。

<②の部分の 2 コマをスキャンする場合>
フィルムホルダの上下の向きを逆にし、原稿台の右下の角にフィルムホルダを合わせてセットします。
フィルムホルダのタブに書かれた「B」と原稿台の「B」のマークが重なるようにしてください。このとき、「A」のタブにある突起が、原稿台右にある穴にはまるようにセットしてください。

補足情報

- ①の部分をスキャンする方法で、フィルムの天地を逆にセットすると、①の部分でスキャンできなかったコマもスキャンできます。ただし、上下が逆にスキャンされてしまうので、サムネイル表示でプレビューし、向きを回転してください。
- ②の部分をスキャンする場合、サムネイル表示でプレビューすると、上の 2 コマしかプレビュー表示されません。4 コマスキャンしたい場合は、通常表示でスキャンしてください。

7. 保護マットを取り外します。

矢印の方向に持ち上げて取り外してください。

補足情報

◆◆保護マットを取り外す理由◆◆
通常、写真や雑誌などをスキャンする場合は、原稿台の下から光を当ててはね返ってきた光を読み取ります。そのため、フィルムのような光を通す素材でできているもの（透過原稿といいます）に下から光を当てても、光が反射されないため読み取れません。そこでフィルムをスキャンする場合は、原稿カバーに内蔵のフィルムスキャンユニットから光を通して読み取ります。そのために、保護マットを取り外す必要があります。

8. 原稿カバーを閉じます。

原稿カバーに指を挟まないよう注意しながら、ゆっくり閉じてください。

以上で、35mm ストリップフィルムのセットは終了です。

補足情報

◆◆フィルムのスキャン終了後は、保護マットを元に戻しましょう◆◆

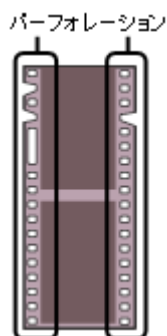
「保護マットの取り付け／取り外しとフィルムホルダの収納」230

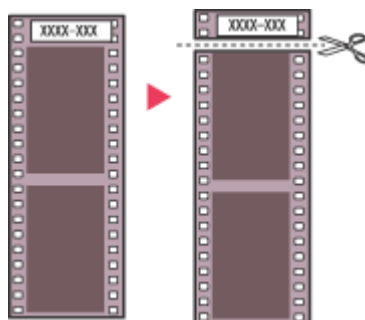
35mm ストリップフィルムのセット方法（GT-F570）

ここでは GT-F570 でのストリップフィルムのセット方法を説明します。

注意

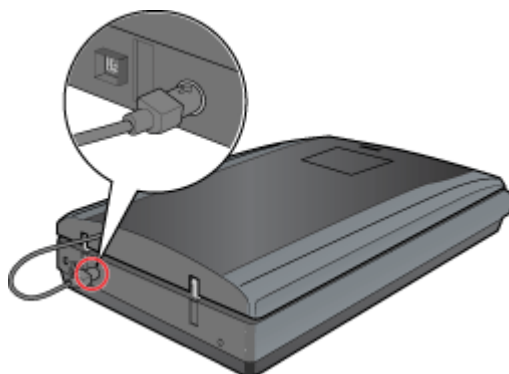
以下のフィルムは使用しないでください。フィルム詰まり、またはオートフィルムローダの故障などの原因となります。

- 短すぎる（74mm 以下）フィルム、長すぎる（232mm 以上）フィルム
- フィルムを送るための穴（パーフォレーション）が破損しているフィルム

- 反り（カール）の大きいフィルム

- 折り目や破れのあるフィルム
- 表面が乾いていないフィルム
- シールなどが貼ってあるフィルム
  シールの部分をフィルムの長辺に対して垂直に切れば使用することができます。

- 劣化したフィルム

- 赤外線フィルム

1. フィルムスキャンケーブルが接続されていることを確認します。

ケーブルが外れている場合は、スキャナの電源をオフにしてから接続してください。

2. スキャナの電源をオンにします。

電源プラグをコンセントに差し込むとオンになります。

3. 原稿カバーを開けます。

補足情報

- 原稿台に原稿やフィルムがある場合は、取り除いておいてください。
- 原稿台のガラス面はいつもきれいにしておいてください。

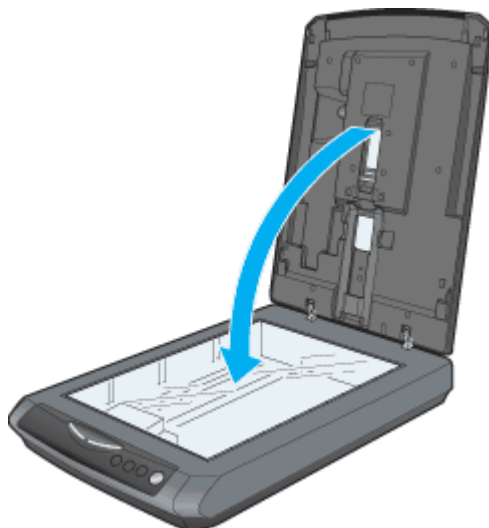
4. 保護マットを取り外します。

保護マットを取り外したら、原稿カバーを閉じてください。原稿カバーは、指を挟まないよう注意しながら、ゆっくり閉じてください。

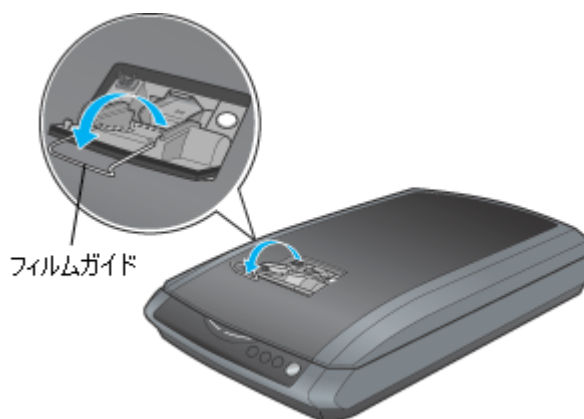
補足情報

◆◆保護マットを取り外す理由◆◆
通常、写真や雑誌などをスキャンする場合は、原稿台の下から光を当ててはね返ってきた光を読み取ります。そのため、フィルムのような光を通す素材でできているもの（透過原稿といいます）に下から光を当てても、光が反射されないため読み取れません。そこでフィルムをスキャンする場合は、原稿カバーに内蔵のフィルムスキャンユニットから光を通して読み取ります。そのために、保護マットを取り外す必要があります。

5. 原稿カバーを閉じます。

原稿カバーに指を挟まないよう注意しながら、ゆっくり閉じてください。

6. フィルム差し込み口カバーの◯◯◯マークを押して開けます。

◯◯◯マークを押すと、カバーが自動で開きます。

7. フィルムガイドを手前に起こします。

注意

フィルムガイドを起こさずにフィルムをセットすると、フィルムにキズが付くおそれがあります。必ず、フィルムガイドを起こしてからフィルムをセットしてください。

8. フィルムをセットします。

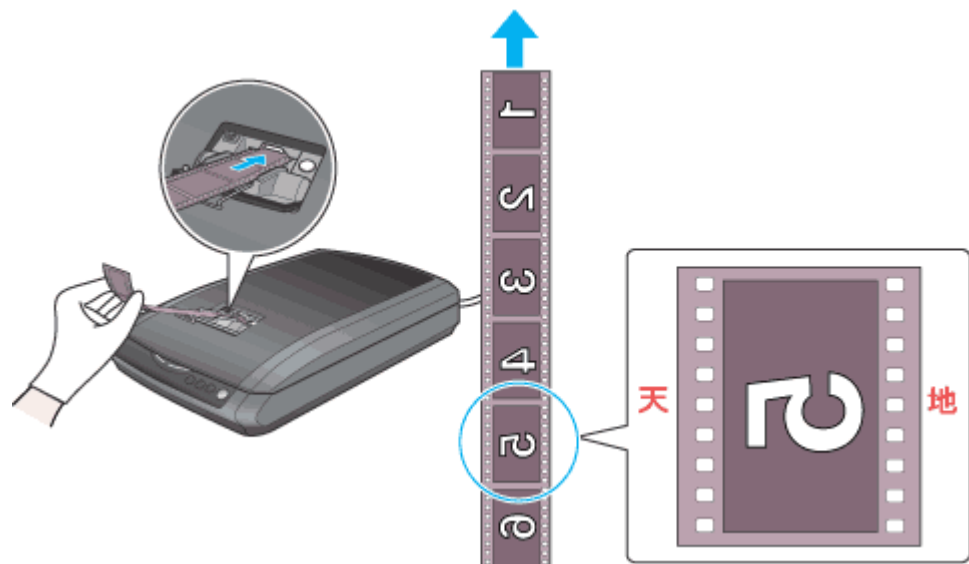
注意

- 電源をオンにしたままで、原稿カバー付近に触ると、誤って衣服などが巻き込まれるおそれがあります。フィルム以外のものを近づけないようにしてください。
- フィルムをセットする際、フィルムの両端（穴の開いている部分）に搬送痕が付くことがあります。画像部分にキズが付くことはありません。

補足情報

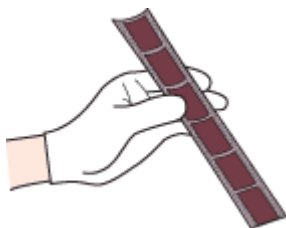
以下を確認してから、フィルムをセットしてください。

- スキャナは正しく組み立てられ、パソコンと正しく接続されていることを確認してください。詳しくは『基本操作ガイド（冊子）』をご覧ください。
- ソフトウェアがインストールされていることを確認してください。詳しくは『基本操作ガイド（冊子）』をご覧ください。

フィルムのベース面（像が正しく見える面／フィルムメーカー名が正しく見える面）を下に向けてください。動作音がしてフィルムが自動的に吸い込まれるまで、フィルムを挿入口に軽く添えるように差し込みます。正しくセットされると、フィルムがオートフィルムローダに自動的に引き込まれ、動作確認ランプが緑色に点灯します。
フィルムがセットできない場合は、以下のページを参照してください。
→「フィルムが詰まったときの取り出し方」152

フィルムをセットすると、動作確認ランプが以下のように点滅／点灯します。

動作確認ランプの状態		フィルムセットの状態
緑色	点滅→点灯	フィルムが正しくセットされています。
赤色	点滅	フィルムが正しくセットされていません。【フィルム取り出し】ボタンを押してフィルムを取り出し、もう一度セットし直してください。【フィルム取り出し】ボタンを押してもフィルムが取り出せない場合は、以下のページを参照してフィルムを取り出してください。 「フィルムが詰まったときの取り出し方」152

補足情報

- フィルムは指紋や手の脂が付かないように、手袋をはめて持ってください。
- フィルムが丸まっていると挿入しづらいので、下図のようにフィルムの両端を持ち、フィルムを湾曲させてください。フィルムに張りが出て、挿入がスムーズになります。ただし、強く折り曲げるとフィルムを傷付けてけてしまうのでご注意ください。

- フィルムのセットに失敗した場合（動作確認ランプが赤色に点滅した場合）は、以下のページをご覧になり、フィルムを取り出してからセットし直してください。
  「フィルムが詰まったときの取り出し方」152
- スキャンが終わったら早めに、フィルムを取り出してください。
  「35mm ストリップフィルムの取り出し方」21
- フィルムをセットしたまま電源をオフにしてしまった場合は、再度スキャナの電源をオンにし、【フィルム取り出し】ボタンを押して、フィルムを取り出してください。

以上で、35mm ストリップフィルムのセットは終了です。

補足情報

◆◆フィルムのスキャン終了後は、保護マットを元に戻しましょう◆◆
「保護マットの取り付け／取り外しとフィルムホルダの収納」230

35mm ストリップフィルムの取り出し方

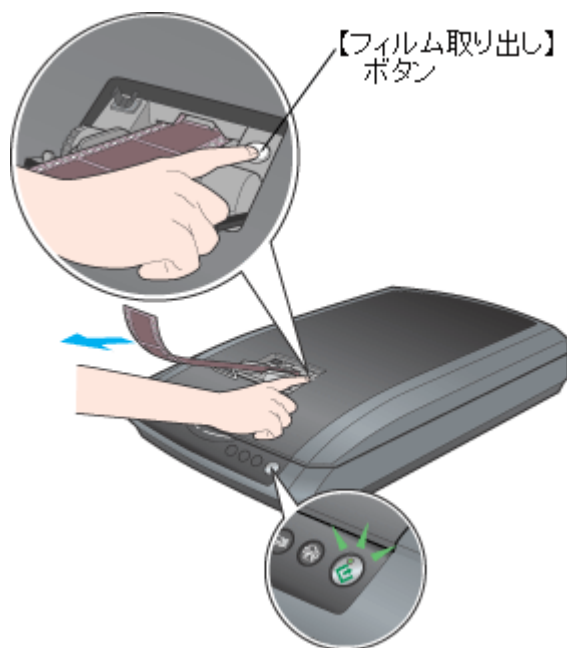
注意

フィルムを取り出す前に、電源をオフにしないでください。フィルム詰まりやオートフィルムローダの故障などの原因となります。フィルムが詰まってしまった場合は、再度スキャナの電源をオンにし、【フィルム取り出し】ボタンを押して、フィルムを取り出してください。【フィルム取り出し】ボタンを押してもフィルムが取り出せない場合は、以下のページをご覧になり、速やかにフィルムを取り出してください。

→「フィルムが詰まったときの取り出し方」152

1. スキャンが終わったら、【フィルム取り出し】ボタンを押します。

動作確認ランプが緑色に点滅していることを確認してから、【フィルム取り出し】ボタンを押してください。フィルムが排出されます。フィルム排出中は動作確認ランプが緑色に点滅します。
動作確認ランプが赤色に点滅している場合は、以下のページをご覧になり、フィルムを取り出してください。

→「フィルムが詰まったときの取り出し方」152

注意

フィルムを取り出すときは、フィルムを無理に引っ張らないでください。フィルムにキズが付くおそれがあります。

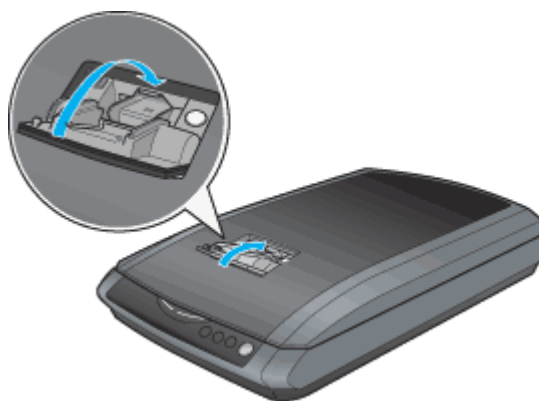
2. フィルムを静かに取り出します。

動作確認ランプの点滅が点灯に変わったら、フィルムを取り出してください。

注意

フィルムは指紋や手の脂が付かないように、手袋をはめて持ってください。

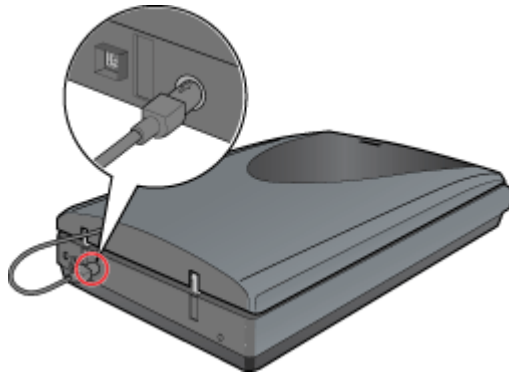
3. フィルムガイドを内側にたたんで戻します。

4. フィルム差し込み口カバーを閉じます。

この後、写真や雑誌など（光を反射する原稿）をスキャンする場合は、保護マットを取り付けてください。

以上で、フィルムの取り出しは終了です。

35mm マウントフィルムのセット方法（GT-F520）

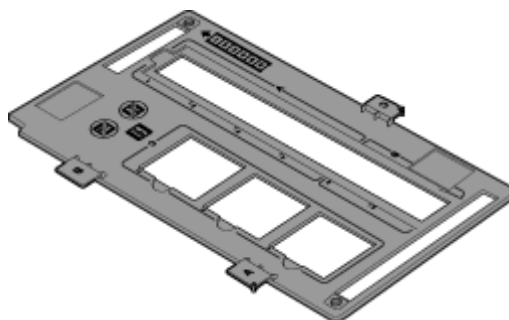
1. フィルムスキャンケーブルが接続されていることを確認します。

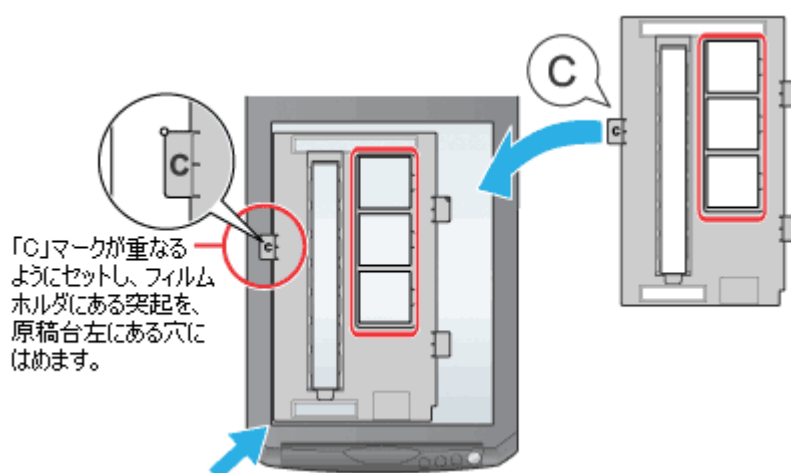
ケーブルが外れている場合は、スキャナの電源をオフにしてから接続してください。

2. スキャナの電源をオンにします。

電源プラグをコンセントに差し込むとオンになります。

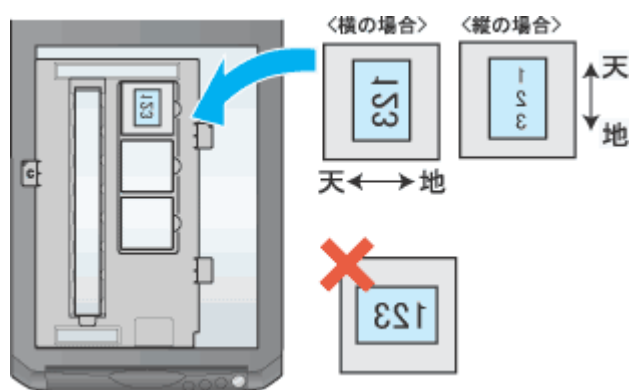
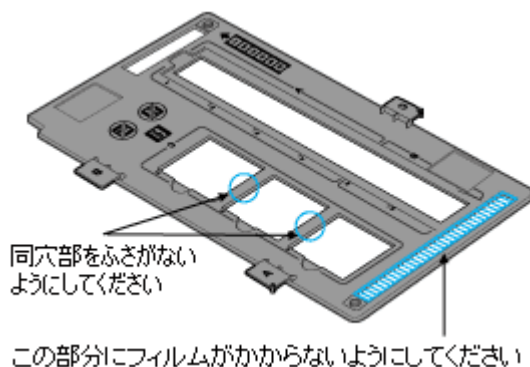
3. 原稿カバーを開けます。

4. 付属のフィルムホルダを用意します。

必ず、スキャナに付属のフィルムホルダを使用してください。

5. フィルムホルダをスキャナにセットします。

原稿台の左下の角にフィルムホルダを合わせてセットします。フィルムホルダのタブに書かれた「C」と原稿台の「C」のマークが重なるようにしてください。このとき、フィルムホルダにある突起が、原稿台左にある穴にはまるようにセットしてください。

6. フィルムホルダにフィルムをセットします。

フィルムのベース面（像が正しく見える面／フィルムメーカー名が正しく見える面）を下に向け、フィルムの天地は下図のようにセットしてください。

注意

- フィルムは、指紋や手の脂が付かないように、フィルムの枠を指ではさんで持つか手袋をはめて持ってください。
- フィルムをセットした後、フィルムホルダがずれていないか確認してください。
- フィルムホルダの上側には、光量を補正するための切り抜き部分があります。この部分にフィルムが重ならないようにしてください。また、同穴部をふさがないようにしてください。誤動作の原因になることがあります。

- フィルムホルダの裏側にある、白い小さな四角形のシートを汚したり、キズを付けたりしないでください。全自動モードで、フィルムのスキャンが正しくできなくなるおそれがあります。

7. **保護マットを取り外します。**

矢印の方向に持ち上げて取り外してください。

補足情報

◆◆保護マットを取り外す理由◆◆
通常、写真や雑誌などをスキャンする場合は、原稿台の下から光を当ててはね返ってきた光を読み取ります。そのため、フィルムのような光を通す素材でできているもの（透過原稿といいます）に下から光を当てても、光が反射されないため読み取れません。そこでフィルムをスキャンする場合は、原稿カバーに内蔵のフィルムスキャンユニットから光を通して読み取ります。そのために、保護マットを取り外す必要があります。

8. **原稿カバーを閉じます。**

原稿カバーに指を挟まないよう注意しながら、ゆっくり閉じてください。

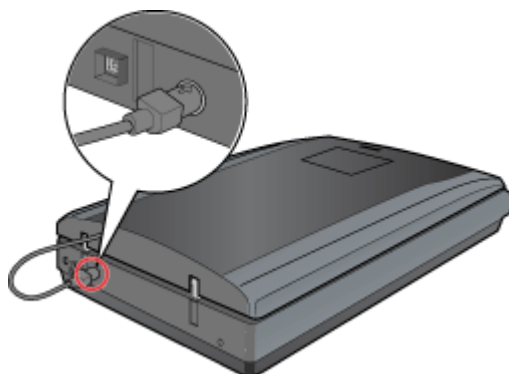
以上で、35mm マウントフィルムのセットは終了です。

補足情報

◆◆フィルムのスキャン終了後は、保護マットを元に戻しましょう◆◆
→「保護マットの取り付け／取り外しとフィルムホルダの収納」230

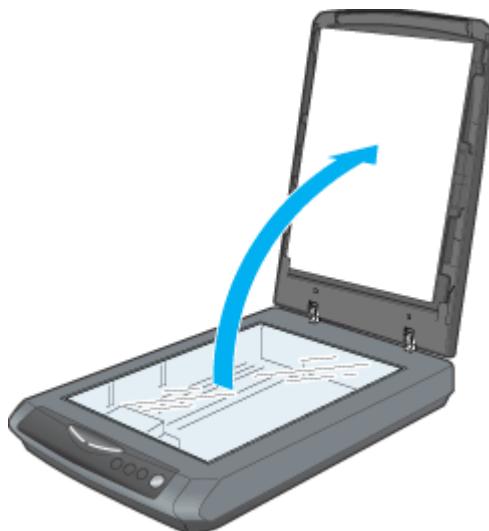
35mm マウントフィルムのセット方法（GT-F570）

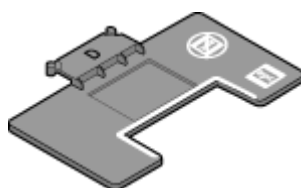
ここでは GT-F570 でのマウントフィルムのセット方法を説明します。
GT-F570 では、ポジマウントフィルムのみスキャンすることができます。

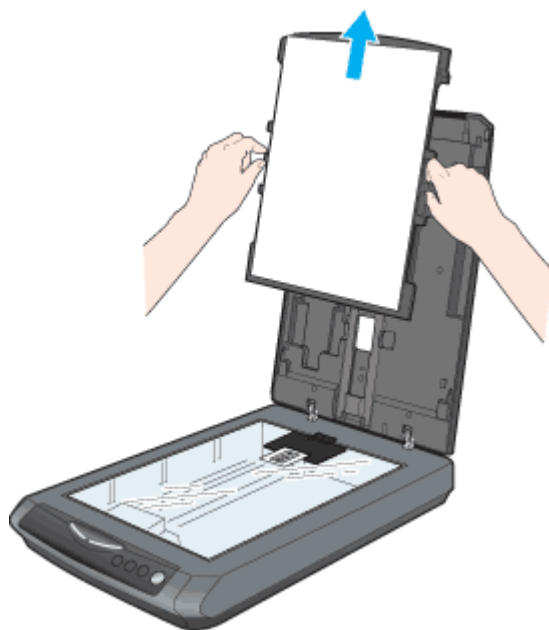
1. フィルムスキャンケーブルが接続されていることを確認します。

ケーブルが外れている場合は、スキャナの電源をオフにしてから接続してください。

2. スキャナの電源をオンにします。

電源プラグをコンセントに差し込むとオンになります。

3. 原稿カバーを開けます。

4. 付属のフィルムホルダを用意します。

必ず、スキャナに付属のフィルムホルダを使用してください。

5. フィルムホルダをスキャナにセットします。

フィルムホルダのタブに書かれた「D」と原稿台の「D」のマークが重なるようにしてください。このとき、フィルムホルダにある突起が、原稿台上にある穴にはまるようにセットしてください。

6.　フィルムの内側の枠が縦長になるように、フィルムホルダにセットします。

フィルムのベース面（像が正しく見える面 / フィルムメーカー名が正しく見える面）を下に向け、フィルムの天地は下図のようにセットしてください。

注意

- フィルムは、指紋や手の脂が付かないように、フィルムの枠を指ではさんで持つか手袋をはめて持ってください。
- フィルムホルダの裏側にある、白い小さな四角形のシートを汚したり、キズを付けたりしないでください。全自動モードで、フィルムのスキャンが正しくできなくなるおそれがあります。

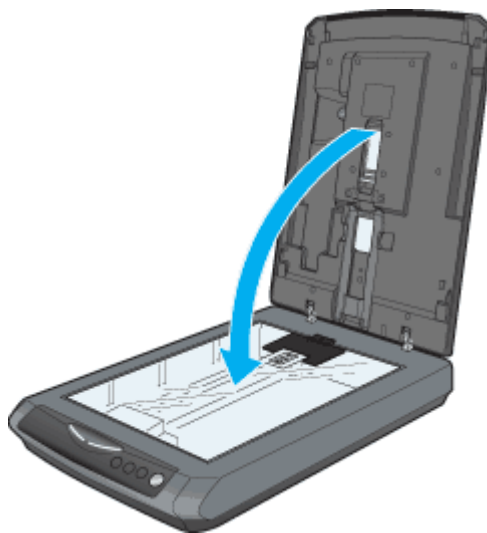
7.　保護マットを取り外します。

矢印の方向に持ち上げて取り外してください。

補足情報

◆◆保護マットを取り外す理由◆◆
通常、写真や雑誌などをスキャンする場合は、原稿台の下から光を当ててはね返ってきた光を読み取ります。そのため、フィルムのような光を通す素材でできているもの（透過原稿といいます）に下から光を当てても、光が反射されないため読み取れません。そこでフィルムをスキャンする場合は、原稿カバーに内蔵のフィルムスキャンユニットから光を通して読み取ります。そのために、保護マットを取り外す必要があります。

8. 原稿カバーを閉じます。

原稿カバーに指を挟まないよう注意しながら、ゆっくり閉じてください。

以上で、35mm マウントフィルムのセットは終了です。

補足情報

◆◆フィルムのスキャン終了後は、保護マットを元に戻しましょう◆◆
→「保護マットの取り付け／取り外しとフィルムホルダの収納」230

スキャンの基本手順

入門：自動でスキャン（全自動モードの手順）

ここでは、一番簡単な全自動モードでのスキャン方法を説明します。
全自動モードは、原稿の種類を自動判別し、原稿に最適な設定でスキャンできるモードです。

補足情報

全自動モードで使用できないフィルムの種類については、以下のページをご覧ください。
→「全自動モード、またはサムネイル表示で使用できないフィルム」10

1. スキャナに原稿をセットします。

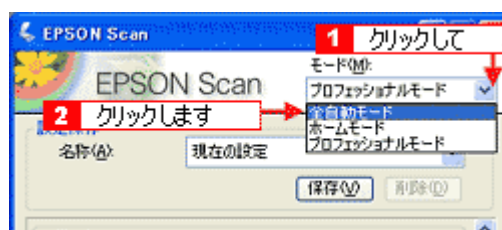
以下のページをご覧になって、原稿をセットしてください。
→「写真や雑誌のセット方法」6
→「フィルムのセット方法」10

2. EPSON Scan を起動します。

→「起動方法」161

3. 以下の画面が表示されますので、［スキャン］をクリックします。

こんなときは

◆◆上記画面と違うモードの画面が表示された場合は◆◆
画面右上のモードを［全自動モード］に変更してください。

4. 1 必要に応じて［保存先］/［ファイル名］/［保存形式］を設定して、2［OK］をクリックします。

［OK］をクリックすると、スキャンが始まります。

1	保存先	スキャンした画像を保存するフォルダが表示されます。 保存先を変更する場合は、［参照］（Windows）/［選択］（Mac OS X）をクリックし、表示される画面でフォルダを選択または新規作成してください。
2	ファイル名	画像のファイル名を設定します。 ファイル名は、［文字列］＋［開始番号］で指定した番号になります。
3	保存形式	画像の保存形式を選択します。 JPEG 形式を選択することをお勧めします。JPEG 形式では圧縮率を選択できます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化し（圧縮前のデータに戻すことはできません）、さらに保存のたびに劣化するので、スキャン後に画像を加工する場合は、TIFF 形式を選択することをお勧めします。
4	同一ファイル名が存在する場合、常に上書きする	同じ名前のファイルが存在していた場合、上書き保存します。 上書き保存したくない場合は、チェックを外してください。
5	次回スキャン前に、このダイアログを表示する	［スキャン］をクリックするたびに、［保存ファイルの設定］画面を表示します。
6	スキャン後、保存フォルダを開く	スキャン後に、［保存先］で指定したフォルダが開きます。

補足情報

アプリケーションソフトから EPSON Scan を起動した場合、［保存ファイルの設定］画面は表示されません。

5. 以下の画面が表示され、スキャンが始まり、指定した保存先に保存されます。

［保存ファイルの設定］画面で［スキャン後、保存フォルダを開く］をチェックしていると、スキャン後に保存されたフォルダが開きます。

6. 保存されたファイルを確認します。

スキャンした画像は、[保存ファイルの設定]画面で設定した保存先（フォルダ）に保存されています。

以上で、全自動モードでのスキャン / 保存は終了です。

標準：簡単な設定をしてスキャン（ホームモードの手順）

ここでは、簡単な設定をしてスキャンするホームモードでのスキャン方法を説明します。最もお勧めのモードです。

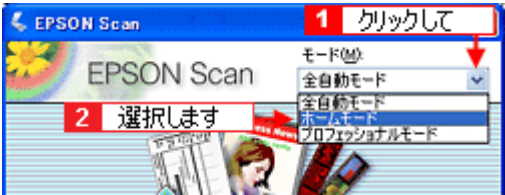
1. スキャナに原稿をセットします。

以下のページをご覧になって、原稿をセットしてください。

「写真や雑誌のセット方法」6
「フィルムのセット方法」10

2. EPSON Scan を起動します。

「起動方法」161

3. 画面右上のモードで［ホームモード］を選択します。

補足情報

ここでホームモードを選択しておくと、次回起動したときに直接ホームモード画面が表示されます。

4. 各項目を設定します。

<table>
<tr><td>1</td><td>原稿種</td><td colspan="3">プルダウンメニューをクリックして、セットした原稿の種類を選択します。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>イメージタイプ</td><td colspan="3">原稿種に合ったイメージタイプが自動的に設定されます。
変更したいときは、チェックを付け変えます。カラー写真をグレー（白黒）でスキャンするときなどに変更します。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">3</td><td rowspan="5">出力設定</td><td colspan="3">スキャンした画像の用途を選択します。用途を選ぶと、適切な解像度が設定されます。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>解像度</td><td>用途</td></tr>
<tr><td>スクリーン /Web</td><td>96dpi</td><td>壁紙などのディスプレイ表示や、ホームページ上で使用する画像をスキャンする場合に選択します。</td></tr>
<tr><td>プリンタ</td><td>300dpi</td><td>プリンタで印刷する場合に選択します。</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>−</td><td>その他の用途で使用する場合に選択し、［解像度］リストで用途に応じた解像度を設定してください。</td></tr>
</table>

補足情報

◆◆解像度とは？◆◆

→「解像度について」258
→「解像度を上げるときれいになる？」261

5. ［プレビュー］をクリックします。

プレビュー結果が表示されます。

補足情報

◆◆プレビュー結果について◆◆

プレビューの結果は、2 種類あります。詳しくは以下のページをご覧ください。

→「EPSON Scan「サムネイルプレビューと通常プレビューについて」」172

6. 必要に応じて、［出力サイズ］を選択します。

スキャン後の画像の大きさを選択してください。
通常は［等倍］のままで構いません。

こんなときは

◆◆原稿とスキャン後の画像の大きさを変えたい場合は◆◆

［出力サイズ］でサイズを選択してください。

→「お好みのサイズでスキャン（［出力サイズ］設定）」110

7. 必要に応じて、画質を調整します。

1	モアレ除去フィルタ	印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）が目立つ場合にチェックしてください。 「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去フィルタ）」71
2	退色復元	昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻してスキャンできます。 「色あせた写真の色を復元する（退色復元）」82
3	明るさ / コントラスト	スキャンした画像が明るすぎたり暗すぎたりしたときに、調整してください。 「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」91
4	しきい値 （[イメージタイプ] が［モノクロ］の場合のみ）	文字原稿や図面などで、文字や線がかすれる場合に調整してください。 しきい値とは、画像を白と黒の（2 値）データでスキャンするときの、白黒の境を決めるものです。

8. ［スキャン］をクリックします。

9. 1 必要に応じて［保存先］/［ファイル名］/［保存形式］を設定して、2［OK］をクリックします。

1	保存先	スキャンした画像を保存するフォルダが表示されます。 保存先を変更する場合は、[参照]（Windows）/［選択］（Mac OS X）をクリックし、表示される画面でフォルダを選択または新規作成してください。
2	ファイル名	画像のファイル名を設定します。 ファイル名は、[文字列] ＋［開始番号］で指定した番号になります。
3	保存形式	画像の保存形式を選択します。 JPEG 形式を選択することをお勧めします。JPEG 形式では圧縮率を選択できます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化し（圧縮前のデータに戻すことはできません）、さらに保存のたびに劣化するので、スキャン後に画像を加工する場合は、TIFF 形式を選択することをお勧めします。
4	同一ファイル名が存在する場合、常に上書きする	同じ名前のファイルが存在していた場合、上書き保存します。 上書き保存したくない場合は、チェックを外してください。
5	次回スキャン前に、このダイアログを表示する	[スキャン] をクリックするたびに、[保存ファイルの設定] 画面を表示します。
6	スキャン後、保存フォルダを開く	スキャン後に、[保存先] で指定したフォルダが開きます。

補足情報

アプリケーションソフトから EPSON Scan を起動した場合、[保存ファイルの設定] 画面は表示されません。

10. 以下の画面が表示され、スキャンが始まり、指定した保存先に保存されます。

[保存ファイルの設定] 画面で［スキャン後、保存フォルダを開く］をチェックしていると、スキャン後に保存されたフォルダが開きます。

11. 保存されたファイルを確認します。

スキャンした画像は、[保存ファイルの設定] 画面で設定した保存先（フォルダ）に保存されています。

以上で、ホームモードでのスキャン / 保存は終了です。

補足情報

◆◆原稿別の詳しい設定について◆◆
以下のページで原稿別の設定を説明しています。スキャンする原稿に合わせてご覧ください。

→「写真をスキャンするときの設定（ホームモード）」41
→「フィルムをスキャンするときの設定（ホームモード）」48
→「雑誌／新聞／報告書などをスキャンするときの設定（ホームモード）」56
→「イラスト／図をスキャンするときの設定（ホームモード）」64

◆◆必要な部分だけをスキャンしたい場合は◆◆

→「必要な部分だけを切り取ってスキャン」106

上級：画質調整をしてスキャン（プロフェッショナルモードの手順）

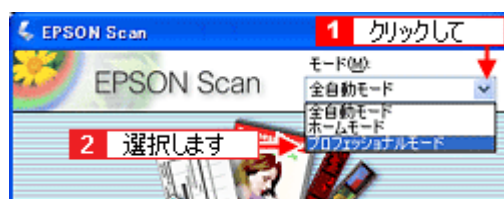
ここでは、詳細な画質調整ができるプロフェッショナルモードでのスキャン方法を説明します。

1. スキャナに原稿をセットします。

以下のページをご覧になって、原稿をセットしてください。
→「写真や雑誌のセット方法」6
→「フィルムのセット方法」10

2. EPSON Scan を起動します。

→「起動方法」161

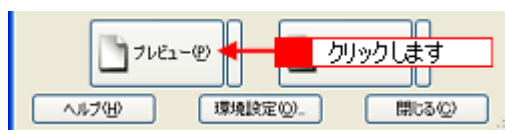
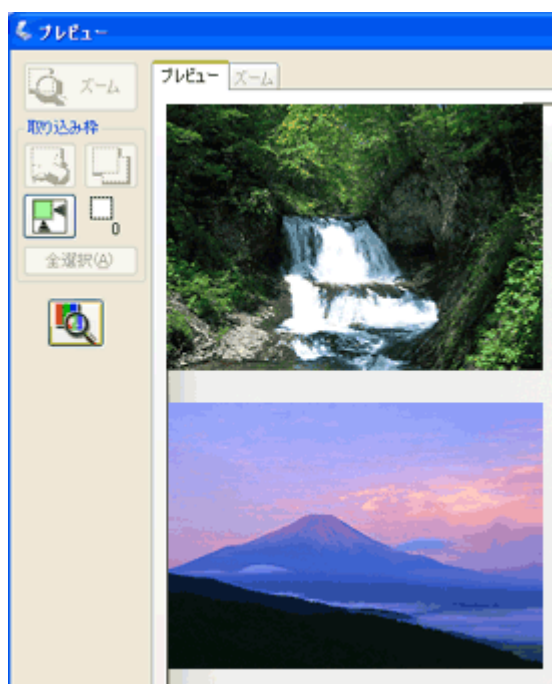
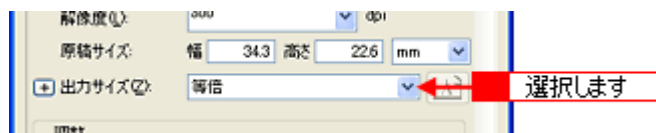
3. 画面右上のモードで［プロフェッショナルモード］を選択します。

補足情報

ここでプロフェッショナルモードに設定しておくと、次回起動したときに直接プロフェッショナルモード画面が表示されます。

4. 各項目を設定します。

1	原稿種	セットした原稿の種類を選択します。
2	取込装置（またはフィルムタイプ）	［原稿台］を選択します。［原稿種］で［フィルム］を選択した場合は、セットしたフィルムの種類を選択してください。
3	自動露出	スキャンする原稿の種類に適した露出設定を選択します。
4	イメージタイプ	スキャンする画像の色数を、カラー、グレースケール、モノクロなどから選択します。
5	品質	イメージタイプの横にある「+」（Windows）/「▷」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。品質と速度のどちらを優先してスキャンするかを選択します。

<table>
<tr><td rowspan="8">6</td><td rowspan="8">解像度</td><td colspan="2">スキャン後の画像解像度を設定します。画像の用途に応じて、次のように設定することをお勧めします。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>用途</td></tr>
<tr><td>150dpi（カラー、グレー画像の場合）
360dpi（白黒の線画の場合）</td><td>インクジェットプリンタでのファイン印刷</td></tr>
<tr><td>300dpi（カラー、グレー画像の場合）
720dpi（白黒の線画の場合）</td><td>インクジェットプリンタでのフォト／スーパーファイン印刷</td></tr>
<tr><td>200dpi（カラー、グレー画像の場合）
600dpi（白黒の線画の場合）</td><td>レーザープリンタでの印刷</td></tr>
<tr><td>300dpi</td><td>文書ファイリング</td></tr>
<tr><td>96dpi</td><td>ディスプレイ表示／ホームページ用画像</td></tr>
<tr><td>96 ～ 150dpi</td><td>E メール送信</td></tr>
</table>

5. ［プレビュー］をクリックします。

プレビュー結果が表示されます。

補足情報

◆◆プレビュー結果について◆◆
プレビューの結果は、2 種類あります。詳しくは以下のページをご覧ください。
「EPSON Scan「サムネイルプレビューと通常プレビューについて」」172

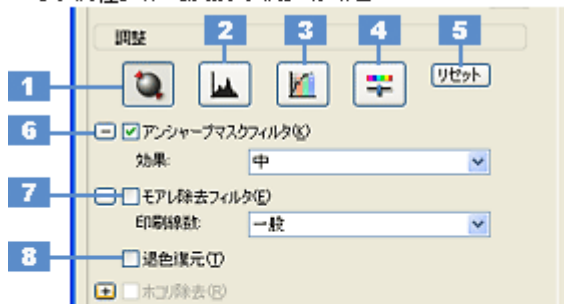
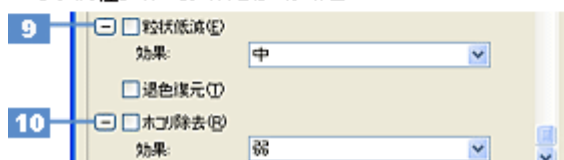
6. 必要に応じて、［出力サイズ］を選択します。

スキャン後の画像の大きさを選択してください。
通常は［等倍］のままで構いません。

こんなときは

◆◆原稿とスキャン後の画像の大きさを変えたい場合は◆◆
［出力サイズ］でサイズを選択してください。
「お好みのサイズでスキャン（［出力サイズ］設定)」110

7. 必要に応じて、画質を調整します。

<［原稿種］が［反射原稿］の場合>

<［原稿種］が［フィルム］の場合>

1	［自動露出］	取り込み枠内の露出（明暗）を自動調整します。 これにより、ほとんどの画像で適切な露出が得られます。自動露出を元に戻すには、［リセット］をクリックします。
2	［ヒストグラム調整］	ハイライトとシャドウ部を調整して画像の明暗やグレーバランスを調整したり、色かぶりを取り除きます。 「明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整）」94 「色かぶりを取り除く（グレーバランス調整）」89
3	［濃度補正］	トーン曲線を編集して画像全体の濃度をバランス良く仕上げます。 「明るさとコントラストを調整する 3（濃度補正）」99
4	［イメージ調整］	画像の明るさ・コントラスト・彩度や、カラーバランスを調整します。 「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」91 「色を鮮やかにする（彩度調整）」84 「色合いを変える（カラーバランス調整）」86
5	［リセット］	自動露出・ヒストグラム調整・濃度補正・イメージ調整した画像を調整前の画像に戻します。
6	アンシャープマスクフィルタ	輪郭部分を強調して画像をシャープにします。 「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」80
	効果	アンシャープマスクフィルタの横にある「+」(Windows) /「▷」(Mac OS X) をクリックすると表示されます。 アンシャープマスクの強度を、弱／中／強から選択できます。
7	モアレ除去フィルタ	印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生する、モアレ（網目状の陰影）パターンを目立たなくします。 「プロフェッショナルモードで詳細設定」72
	印刷線数	モアレ除去フィルタの横にある「+」(Windows) /「▷」(Mac OS X) をクリックすると表示されます。 スキャナにセットした原稿の種類に合った線数を設定することで、モアレがより目立たなくなります。
8	退色復元	昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻してスキャンできます。 「色あせた写真の色を復元する（退色復元）」82

9	粒状低減	フィルムのスキャンで発生する画像のざらつきを目立たなくしたい場合に、チェックしてください。 →「ざらつきを抑える（粒状低減）」78
	効果	粒状低減の横にある「+」（Windows）/「▷」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 粒状低減の強度を、弱／中／強から選択できます。
10	ホコリ除去	フィルムのホコリを取り除きたい場合に、チェックしてください。 →「フィルムのゴミを取り除く（ホコリ除去）」75
	効果	ホコリ除去の横にある「+」（Windows）/「▷」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 ホコリ除去の強度を、弱／中／強から選択できます。

8. ［スキャン］をクリックします。

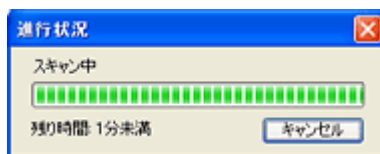
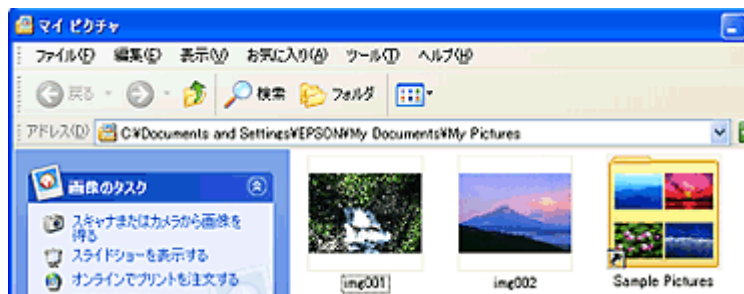
9. 1 必要に応じて［保存先］/［ファイル名］/［保存形式］を設定して、2［OK］をクリックします。

1	保存先	スキャンした画像を保存するフォルダが表示されます。 保存先を変更する場合は、［参照］（Windows）/［選択］（Mac OS X）をクリックし、表示される画面でフォルダを選択または新規作成してください。
2	ファイル名	画像のファイル名を設定します。 ファイル名は、［文字列］＋［開始番号］で指定した番号になります。
3	保存形式	画像の保存形式を選択します。 JPEG 形式を選択することをお勧めします。JPEG 形式では圧縮率を選択できます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化し（圧縮前のデータに戻すことはできません）、さらに保存のたびに劣化するので、スキャン後に画像を加工する場合は、TIFF 形式を選択することをお勧めします。
4	同一ファイル名が存在する場合、常に上書きする	同じ名前のファイルが存在していた場合、上書き保存します。 上書き保存したくない場合は、チェックを外してください。
5	次回スキャン前に、このダイアログを表示する	［スキャン］ボタンをクリックするたびに、［保存ファイルの設定］画面を表示します。
6	スキャン後、保存フォルダを開く	スキャン後に、［保存先］で指定したフォルダが開きます。

補足情報

アプリケーションソフトから EPSON Scan を起動した場合、［保存ファイルの設定］画面は表示されません。

10. 以下の画面が表示され、スキャンが始まり、指定した保存先に保存されます。

［保存ファイルの設定］画面で［スキャン後、保存フォルダを開く］をチェックしていると、スキャン後に保存されたフォルダが開きます。

11. 保存されたファイルを確認します。

スキャンした画像は、「ステップ 9 保存ファイルの設定」で設定した保存先（フォルダ）に保存されています。

以上で、プロフェッショナルモードでのスキャン / 保存は終了です。

補足情報

◆◆原稿別の詳しい設定について◆◆
以下のページで原稿別の設定を説明しています。スキャンする原稿に合わせてご覧ください。

→「写真をスキャンするときの設定（プロフェッショナルモード）」44
→「フィルムをスキャンするときの設定（プロフェッショナルモード）」52
→「雑誌／新聞／報告書などをスキャンするときの設定（プロフェッショナルモード）」60
→「イラスト／図をスキャンするときの設定（プロフェッショナルモード）」67

◆◆必要な部分だけをスキャンしたい場合は◆◆

→「必要な部分だけを切り取ってスキャン」106

原稿別スキャン設定

写真をスキャンするときの設定（ホームモード）

ここでは、スキャナドライバ「EPSON Scan」のホームモードで写真をスキャンするときの設定を説明します。

1.　EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。

→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2.　［原稿種］、［イメージタイプ］、［出力設定］を設定します。

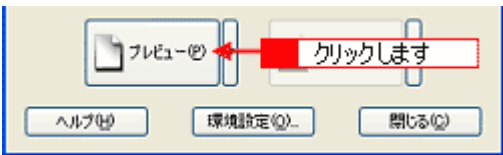
<table>
<tr><td>1</td><td>原稿種</td><td colspan="3">［プリント写真］を選択してください。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>イメージタイプ</td><td colspan="3">自動的に［カラー］が選択されます。
カラー写真をグレー（白黒）でスキャンするときは、［カラー］以外を選択してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">3</td><td rowspan="5">出力設定</td><td colspan="3">スキャン後の画像の用途を選択してください。用途を選ぶと、適切な解像度が設定されます。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>解像度</td><td>用途</td></tr>
<tr><td>スクリーン /Web</td><td>96dpi</td><td>壁紙などのディスプレイ表示や、ホームページ上で使用する画像をスキャンする場合に選択します。</td></tr>
<tr><td>プリンタ</td><td>300dpi</td><td>プリンタで印刷する場合に選択します。</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>－</td><td>その他の用途で使用する場合に選択し、［解像度］リストで用途に応じた解像度を設定してください。</td></tr>
</table>

補足情報

解像度をあまり大きなサイズに設定すると、データの容量が膨大になってしまうので注意してください。

◆◆解像度とは？◆◆

→「解像度について」258
→「解像度を上げるときれいになる？」261

3.　［プレビュー］をクリックします。

プレビュー結果が表示されます。

4. ［出力サイズ］を選択します。

スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。

5. プレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。

マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。

6. 必要に応じて画質を調整します。

1	モアレ除去フィルタ	印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）が目立つ場合にチェックしてください。 →「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去フィルタ）」71
2	退色復元	昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻してスキャンできます。 →「色あせた写真の色を復元する（退色復元）」82
3	明るさ / コントラスト	スキャンした画像が明るすぎたり暗すぎたりしたときに、調整してください。 →「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」91
4	しきい値 （[イメージタイプ］が［モノクロ］の場合のみ）	文字原稿や図面などで、文字や線がかすれる場合に調整してください。 しきい値とは、画像を白と黒の（2 値）データでスキャンするときの、白黒の境を決めるものです。

7. ［スキャン］をクリックして、スキャンを実行します。

補足情報

◆◆お勧めの保存形式◆◆
写真は、JPEG 形式で保存することをお勧めします。
JPEG 形式では圧縮率を選択できます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化し（圧縮前のデータに戻すことはできません）、さらに保存のたびに劣化するので、スキャン後に画像を加工する場合は TIFF 形式で保存することをお勧めします。

以上で、写真をスキャンするときの設定（ホームモード）の説明は終了です。

写真をスキャンするときの設定（プロフェッショナルモード）

ここでは、スキャナドライバ「EPSON Scan」のプロフェッショナルモードで写真をスキャンするときの設定を説明します。
プロフェッショナルモードでは、詳細な画質調整をしてスキャンすることができます。

1. EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。

→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. ［原稿種］、［取込装置］、［自動露出］、［イメージタイプ］、［解像度］を設定します。

<table>
<tr><td>1</td><td>原稿種</td><td colspan="2">［反射原稿］を選択してください。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>取込装置</td><td colspan="2">［原稿台］を選択してください。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>自動露出</td><td colspan="2">［写真向き］を選択してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">4</td><td rowspan="5">イメージタイプ</td><td colspan="2">セットした原稿に合わせて、イメージタイプを選択してください。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>セットした原稿</td></tr>
<tr><td>［24bit カラー］</td><td>カラー写真</td></tr>
<tr><td>［48bit カラー］
（ただし、48bit カラーデータの加工や出力には 48bit に対応したアプリケーションソフトが必要です）</td><td>カラー写真
スキャン後に画像を加工する場合</td></tr>
<tr><td>［16bit グレー］または［8bit グレー］</td><td>モノクロ写真</td></tr>
<tr><td rowspan="4">5</td><td rowspan="4">品質</td><td colspan="2">品質と速度のどちらを優先してスキャンするかを選択します。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>用途</td></tr>
<tr><td>画質優先</td><td>品質を優先してスキャンします。</td></tr>
<tr><td>速度優先</td><td>スキャンの速度を優先してスキャンします。</td></tr>
</table>

6	解像度	スキャン後の画像解像度を設定します。画像の用途に応じて、次のように設定することをお勧めします。	
		設定	**用途**
		150dpi（カラー、グレー画像の場合） 360dpi（白黒の線画の場合）	インクジェットプリンタでのファイン印刷
		300dpi（カラー、グレー画像の場合） 720dpi（白黒の線画の場合）	インクジェットプリンタでのフォト／スーパーファイン印刷
		200dpi（カラー、グレー画像の場合） 600dpi（白黒の線画の場合）	レーザープリンタでの印刷
		300dpi	文書ファイリング
		96dpi	ディスプレイ表示／ホームページ用画像
		96 ～ 150dpi	E メール送信

補足情報

◆◆解像度とは？◆◆

→「解像度について」258
→「解像度を上げるときれいになる？」261

3. ［プレビュー］をクリックします。

プレビュー結果が表示されます。

4. ［出力サイズ］を選択します。

スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。
なお、あまり大きなサイズに設定すると、データの容量が膨大になってしまうので注意してください。

5.　プレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。

マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。

6.　必要に応じて、画質を調整します。

1	［自動露出］	取り込み枠内の露出（明暗）を自動調整します。 これにより、ほとんどの画像で適切な露出が得られます。
2	［ヒストグラム調整］	画像の明暗を調整したり、色かぶりを取り除きたい場合にクリックしてください。 「明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整）」94 「色かぶりを取り除く（グレーバランス調整）」89
3	［濃度補正］	画像の濃度のバランスを補正したい場合にクリックしてください。 「明るさとコントラストを調整する 3（濃度補正）」99
4	［イメージ調整］	画像の明るさ・コントラスト・彩度や、カラーバランスを調整したい場合にクリックしてください。 「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」91 「色を鮮やかにする（彩度調整）」84 「色合いを変える（カラーバランス調整）」86
5	［リセット］	上記の設定を調整前に戻したい場合にクリックしてください。
6	アンシャープマスクフィルタ	画像をシャープにしたい場合にチェックしてください。 「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」80
	効果	アンシャープマスクフィルタの横にある「+」（Windows）/「 」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 アンシャープマスクの強度を、弱 / 中 / 強から選択できます。
7	モアレ除去フィルタ	印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）が目立つ場合にチェックしてください。 「プロフェッショナルモードで詳細設定」72
	印刷線数	モアレ除去フィルタの横にある「+」（Windows）/「 」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 原稿の種類に合った線数を設定することで、モアレをより目立たなくすることができます。

8	退色復元	昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻してスキャンできます。 →「色あせた写真の色を復元する（退色復元）」82

7. ［スキャン］をクリックして、スキャンを実行します。

補足情報

◆◆お勧めの保存形式◆◆
写真は、JPEG 形式で保存することをお勧めします。
JPEG 形式では圧縮率を選択できます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化し（圧縮前のデータに戻すことはできません）、さらに保存のたびに劣化するので、スキャン後に画像を加工する場合は TIFF 形式で保存することをお勧めします。

以上で、写真をスキャンするときの設定（プロフェッショナルモード）の説明は終了です。

フィルムをスキャンするときの設定（ホームモード）

ここでは、スキャナドライバ「EPSON Scan」のホームモードでフィルムをスキャンするときの設定を説明します。

1. EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。

→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. ［原稿種］、［イメージタイプ］、［出力設定］を設定します。

<table>
<tr><td rowspan="13">1</td><td rowspan="13">原稿種</td><td colspan="3">セットした原稿の種類を選択してください。</td></tr>
<tr><td colspan="3">GT-F520 の場合</td></tr>
<tr><td>設定</td><td colspan="2">セットした原稿</td></tr>
<tr><td>カラーネガフィルム
（一般的なフィルム）</td><td colspan="2">カラーネガフィルムをスキャンする場合に選択してください。</td></tr>
<tr><td>ポジフィルム</td><td colspan="2">ポジフィルム（カラー / 白黒）をスキャンする場合に選択してください。</td></tr>
<tr><td>白黒ネガフィルム</td><td colspan="2">白黒ネガフィルムをスキャンする場合に選択してください。</td></tr>
<tr><td colspan="3">GT-F570 の場合</td></tr>
<tr><td>設定</td><td colspan="2">セットした原稿</td></tr>
<tr><td>カラーネガフィルム
（一般的なフィルム）</td><td colspan="2">カラーネガフィルムをスキャンする場合に選択してください。</td></tr>
<tr><td>ポジストリップフィルム</td><td colspan="2">ポジストリップフィルム（カラー/白黒）をスキャンする場合に選択してください。</td></tr>
<tr><td>ポジマウントフィルム</td><td colspan="2">ポジマウントフィルム（カラー / 白黒）をスキャンする場合に選択してください。</td></tr>
<tr><td>白黒ネガフィルム</td><td colspan="2">白黒ネガフィルムをスキャンする場合に選択してください。</td></tr>
<tr><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>2</td><td>イメージタイプ</td><td colspan="3">原稿種に合ったイメージタイプが自動的に設定されます。
変更したいときは、チェックを付け変えます。カラー写真をグレー（白黒）でスキャンするときなどに変更します。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">3</td><td rowspan="5">出力設定</td><td colspan="3">スキャンした画像の用途を選択してください。用途を選ぶと、適切な解像度が設定されます。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>解像度</td><td>用途</td></tr>
<tr><td>スクリーン /Web</td><td>96dpi</td><td>壁紙などのディスプレイ表示や、ホームページ上で使用する画像をスキャンする場合に選択します。</td></tr>
<tr><td>プリンタ</td><td>300dpi</td><td>プリンタで印刷する場合に選択します。</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>—</td><td>その他の用途で使用する場合に選択し、［解像度］リストで用途に応じた解像度を設定してください。</td></tr>
</table>

補足情報

◆◆解像度とは？◆◆

→「解像度について」258
→「解像度を上げるときれいになる？」261

3. ［プレビュー］をクリックします。

プレビュー結果が表示されます。

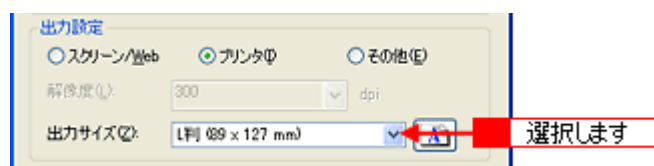
補足情報

◆◆フィルムの天地や表裏を間違えてセットした場合は◆◆

サムネイル表示の場合、プレビュー画面にある で修正できます。

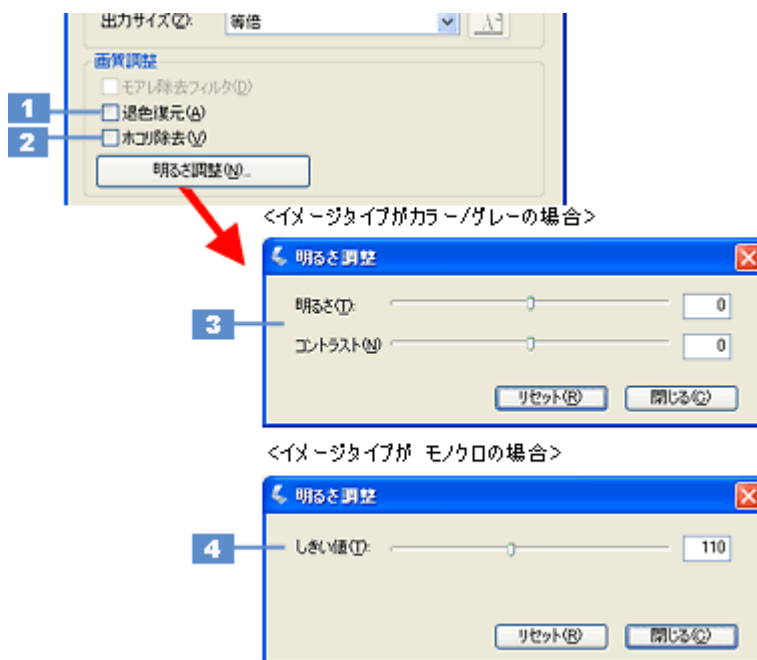
→「EPSON Scan「サムネイルプレビューと通常プレビューについて」」172

4. ［出力サイズ］を選択します。

スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。
なお、あまり大きなサイズに設定すると、データの容量が膨大になってしまうので注意してください。

5. プレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。

マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。
［出力サイズ］で［等倍］以外を選択すると、プレビュー画面に、選択した出力サイズの縦横比で取り込み枠が作成されます。

→「お好みのサイズでスキャン（［出力サイズ］設定）」110

6. 必要に応じて画質を調整します。

1	退色復元	色あせたり、日に当たって変色した昔の古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻したい場合にチェックしてください。 「色あせた写真の色を復元する（退色復元）」82
2	ホコリ除去	フィルムのホコリを取り除きたい場合に、チェックしてください。 「フィルムのゴミを取り除く（ホコリ除去）」75
3	明るさ / コントラスト	スキャンした画像が明るすぎたり暗すぎたりしたときに、調整してください。 「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」91
4	しきい値 （[原稿種] が [ポジフィルム] かつ [イメージタイプ] が [モノクロ] の場合のみ）	文字原稿や図面などで、文字や線がかすれる場合に調整してください。 しきい値とは、画像を白と黒の（2 値）データでスキャンするときの、白黒の境を決めるものです。

7. ［スキャン］をクリックして、スキャンを実行します。

補足情報

◆◆お勧めの保存形式◆◆
フィルムの写真画像は、JPEG 形式で保存することをお勧めします。
JPEG 形式では圧縮率を選択できます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化し（圧縮前のデータに戻すことはできません）、さらに保存のたびに劣化するので、スキャン後に画像を加工する場合は TIFF 形式で保存することをお勧めします。

こんなときは

◆◆プレビューのサムネイル表示で、画像が切れたり隣の画像の一部が入ってしまう場合は◆◆
意図する結果でスキャンされない場合は、通常表示でプレビューし、マウスで取り込み枠を作成してからスキャンしてください。GT-F570 をお使いの場合、取り込み枠は最大で 35mm フィルムサイズまで作成できます。

◆◆標準サイズとパノラマサイズが混在している場合◆◆
パノラマサイズで正しいサイズにスキャンできないことがあります。この場合は通常表示でプレビューし、マウスで取り込み枠を作成してからスキャンしてください。

以上で、フィルムをスキャンするときの設定（ホームモード）の説明は終了です。

補足情報

◆◆フィルムのスキャン終了後は、保護マットを取り付けましょう◆◆
→「保護マットの取り付け／取り外しとフィルムホルダの収納」230

フィルムをスキャンするときの設定（プロフェッショナルモード）

ここでは、スキャナドライバ「EPSON Scan」のプロフェッショナルモードでフィルムをスキャンするときの設定を説明します。
プロフェッショナルモードでは、詳細な画質調整をしてスキャンすることができます。

1. EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。

→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. ［原稿種］、［フィルムタイプ］、［イメージタイプ］、［解像度］を設定します。

1	原稿種	［フィルム］を選択します。	
2	フィルムタイプ	セットしたフィルムの種類を選択してください。	
		GT-F520 の場合	
		設定	**セットしたフィルム**
		カラーネガフィルム	カラーネガフィルム
		ポジフィルム	ポジフィルム（カラー / 白黒）
		白黒ネガフィルム	白黒ネガフィルム
		GT-F570 の場合	
		設定	**セットしたフィルム**
		カラーネガフィルム	カラーネガフィルム
		ポジフィルム（ストリップ）	ポジストリップフィルム（カラー / 白黒）
		ポジフィルム（マウント）	ポジマウントフィルム（カラー / 白黒）
		白黒ネガフィルム	白黒ネガフィルム
3	イメージタイプ	セットしたフィルムに合わせて、イメージタイプを選択してください。	
		設定	**セットしたフィルム**
		［24bit カラー］	カラー写真のフィルム
		［48bit カラー］ （ただし、48bit カラーデータの加工や出力には 48bit に対応したアプリケーションソフトが必要です）	カラー写真のフィルム スキャン後に画像を加工する場合
		［16bit グレー］または［8bit グレー］	モノクロ写真のフィルム

<table>
<tr><td rowspan="4">4</td><td rowspan="4">品質</td><td colspan="2">品質と速度のどちらを優先してスキャンするかを選択します。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>用途</td></tr>
<tr><td>画質優先</td><td>品質を優先してスキャンします。</td></tr>
<tr><td>速度優先</td><td>スキャンの速度を優先してスキャンします。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">5</td><td rowspan="6">解像度</td><td colspan="2">スキャン後の画像解像度を設定します。画像の用途に応じて、次のように設定することをお勧めします。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>用途</td></tr>
<tr><td>出力サイズに合った解像度を選択します。詳しくは、以下のページをご覧ください。
→「印刷サイズと解像度の関係」259</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>300dpi</td><td>文書ファイリング</td></tr>
<tr><td>96dpi</td><td>ディスプレイ表示／ホームページ用画像</td></tr>
<tr><td>96 ～ 150dpi</td><td>E メール送信</td></tr>
</table>

補足情報

◆◆解像度とは？◆◆

→「解像度について」258
→「解像度を上げるときれいになる？」261

3. ［プレビュー］をクリックします。

プレビュー結果が表示されます。

補足情報

◆◆フィルムの天地や表裏を間違えてセットした場合は◆◆
サムネイル表示の場合、プレビュー画面にある［アイコン］［アイコン］で修正できます。

→「EPSON Scan「サムネイルプレビューと通常プレビューについて」」172

4. ［出力サイズ］を選択します。

スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。
なお、あまり大きなサイズに設定すると、データの容量が膨大になってしまうので注意してください。

5.　プレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。

マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。

6.　必要に応じて、画質を調整します。

1	［自動露出］	取り込み枠内の露出（明暗）を自動調整します。 これにより、ほとんどの画像で適切な露出が得られます。
2	［ヒストグラム調整］	画像の明暗を調整したり、色かぶりを取り除きたい場合にクリックしてください。 「明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整）」94 「色かぶりを取り除く（グレーバランス調整）」89
3	［濃度補正］	画像の濃度のバランスを補正したい場合にクリックしてください。 「明るさとコントラストを調整する 3（濃度補正）」99
4	［イメージ調整］	画像の明るさ・コントラスト・彩度や、カラーバランスを調整したい場合にクリックしてください。 「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」91 「色を鮮やかにする（彩度調整）」84 「色合いを変える（カラーバランス調整）」86
5	［リセット］	上記の設定を調整前に戻したい場合にクリックしてください。
6	アンシャープマスクフィルタ	画像をシャープにしたい場合にチェックしてください。 「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」80
	効果	アンシャープマスクフィルタの横にある「+」（Windows）/「▷」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 アンシャープマスクの強度を、弱／中／強から選択できます。

7	粒状低減	フィルムのスキャンで発生する画像のざらつきを目立たなくしたい場合にチェックしてください。 →「ざらつきを抑える（粒状低減）」78
	効果	粒状低減の横にある「+」（Windows）/「」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 粒状低減の強度を、弱／中／強から選択できます。
8	退色復元	昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻してスキャンできます。 →「色あせた写真の色を復元する（退色復元）」82
9	ホコリ除去	フィルムのホコリを取り除きたい場合にチェックしてください。 →「フィルムのゴミを取り除く（ホコリ除去）」75
	効果	ホコリ除去の横にある「+」（Windows）/「」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 ホコリ除去の強度を、弱／中／強から選択できます。

7.［スキャン］をクリックして、スキャンを実行します。

補足情報

◆◆お勧めの保存形式◆◆
写真は、JPEG 形式で保存することをお勧めします。
JPEG 形式では圧縮率を選択できます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化し（圧縮前のデータに戻すことはできません）、さらに保存のたびに劣化するので、スキャン後に画像を加工する場合は TIFF 形式で保存することをお勧めします。

こんなときは

◆◆プレビューのサムネイル表示で、画像が切れたり隣の画像の一部が入ってしまう場合は◆◆
意図する結果でスキャンされない場合は、通常表示でプレビューし、マウスで取り込み枠を作成してからスキャンしてください。GT-F570 をお使いの場合、取り込み枠は最大で 35mm フィルムサイズまで作成できます。

◆◆標準サイズとパノラマサイズが混在している場合は◆◆
パノラマサイズで正しいサイズにスキャンできないことがあります。この場合は通常表示でプレビューし、マウスで取り込み枠を作成してからスキャンしてください。

以上で、フィルムをスキャンするときの設定（プロフェッショナルモード）の説明は終了です。

補足情報

◆◆フィルムのスキャン終了後は、保護マットを取り付けましょう◆◆
→「保護マットの取り付け／取り外しとフィルムホルダの収納」230

雑誌／新聞／報告書などをスキャンするときの設定（ホームモード）

ここでは、スキャナドライバ「EPSON Scan」のホームモードで雑誌 / 新聞 / 報告書などの文書をスキャンするときの設定を説明します。

こんなときは

◆◆雑誌 / 新聞 / 報告書などの文字原稿をテキストデータに変換したい場合は◆◆

→「読ん de!! ココ パーソナル 「文字原稿をテキストデータに変換」」199

1. **EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。**

→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. **［原稿種］、［イメージタイプ］、［出力設定］を設定します。**

<table>
<tr><td rowspan="5">1</td><td rowspan="5">原稿種</td><td colspan="3">セットした原稿の種類を選択してください。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td colspan="2">セットした原稿</td></tr>
<tr><td>雑誌</td><td colspan="2">雑誌をセットした場合に選択してください。</td></tr>
<tr><td>新聞</td><td colspan="2">新聞をセットした場合に選択してください。</td></tr>
<tr><td>文字 / 線画</td><td colspan="2">レポートなどの報告書をセットした場合に選択してください。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>イメージタイプ</td><td colspan="3">原稿種に合ったイメージタイプが自動的に設定されます。
変更したいときは、チェックを付け変えます。カラー原稿をグレー（白黒）でスキャンしたいときなどに変更してください。
また、原稿種で［文字 / 線画］を選択した場合は、自動的に［モノクロ］に設定されますが、原稿がカラーの場合は［カラー］に変更してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">3</td><td rowspan="5">出力設定</td><td colspan="3">スキャンした画像の用途を選択してください。用途を選ぶと、適切な解像度が設定されます。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>解像度</td><td>用途</td></tr>
<tr><td>スクリーン /Web</td><td>96dpi</td><td>壁紙などのディスプレイ表示や、ホームページ上で使用する画像をスキャンする場合に選択します。</td></tr>
<tr><td>プリンタ</td><td>300dpi</td><td>プリンタで印刷する場合に選択します。</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>－</td><td>その他の用途で使用する場合に選択し、［解像度］リストで用途に応じた解像度を設定してください。</td></tr>
</table>

補足情報

◆◆解像度とは？◆◆

→「解像度について」258
→「解像度を上げるときれいになる？」261

3. **［プレビュー］をクリックします。**

プレビュー結果が表示されます。

4. ［出力サイズ］を選択します。

スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。
なお、あまり大きなサイズに設定すると、データの容量が膨大になってしまうので注意してください。

5. プレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。

マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。

6. 必要に応じて画質を調整します。

1	モアレ除去フィルタ	印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）が目立つ場合にチェックしてください。 →「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去フィルタ）」71
2	明るさ / コントラスト	スキャンした画像が明るすぎたり暗すぎたりしたときに、調整してください。 →「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」91
3	しきい値 （[イメージタイプ] が [モノクロ] の場合のみ）	文字原稿や図面などで、文字や線がかすれる場合に調整してください。 しきい値とは、画像を白と黒の（2 値）データでスキャンするときの、白黒の境を決めるものです。

こんなときは

◆◆文字や線画がかすれたりつぶれたりして文字が見づらい場合は◆◆
[明るさ調整] 画面でしきい値を調整してください（[イメージタイプ] が [モノクロ] の場合のみ）。

7. [スキャン] をクリックして、スキャンを実行します。

補足情報

◆◆お勧めの保存形式◆◆
雑誌 / 新聞 / 報告書などの文書は PDF 形式で保存することをお勧めします。
PDF 形式は Windows と Mac OS で、画面表示／印刷ともに同様の結果が得られる汎用的なドキュメント形式です。
「画像ファイル形式について」269

以上で、雑誌 / 新聞 / 報告書などをスキャンするときの設定（ホームモード）の説明は終了です。

雑誌／新聞／報告書などをスキャンするときの設定（プロフェッショナルモード）

ここでは、スキャナドライバ「EPSON Scan」のプロフェッショナルモードで雑誌 / 新聞 / 報告書などの文書をスキャンするときの設定を説明します。
プロフェッショナルモードでは、詳細な画質調整をしてスキャンすることができます。

こんなときは

◆◆雑誌 / 新聞 / 報告書などの文字原稿をテキストデータに変換したい場合は◆◆
→「読ん de!! ココ パーソナル 「文字原稿をテキストデータに変換」」199

1. EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。

→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. ［原稿種］、［取込装置］、［自動露出］、［イメージタイプ］、［解像度］を設定します。

<table>
<tr><td>1</td><td>原稿種</td><td colspan="2">［反射原稿］を選択してください。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>取込装置</td><td colspan="2">［原稿台］を選択してください。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>自動露出</td><td colspan="2">［書類向き］を選択してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">4</td><td rowspan="7">イメージタイプ</td><td colspan="2">セットした原稿に合わせて、イメージタイプを選択してください。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>セットした原稿</td></tr>
<tr><td>［24bit カラー］</td><td>雑誌（カラー）</td></tr>
<tr><td>［16bit グレー］または［8bit グレー］</td><td>雑誌（モノクロ）</td></tr>
<tr><td>［16bit グレー］または［8bit グレー］</td><td>新聞</td></tr>
<tr><td>［24bit カラー］</td><td>文字 / 線画（カラー）</td></tr>
<tr><td>［モノクロ］</td><td>文字 / 線画（モノクロ）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">5</td><td rowspan="4">品質</td><td colspan="2">品質と速度のどちらを優先してスキャンするかを選択します。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>用途</td></tr>
<tr><td>画質優先</td><td>品質を優先してスキャンします。</td></tr>
<tr><td>速度優先</td><td>スキャンの速度を優先してスキャンします。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>6</td><td>モノクロオプション</td><td colspan="2">［モノクロ］を選択した場合に設定できますが、通常は設定を変更する必要はありません。
［モノクロオプション］では、スキャンしない色を設定できます。画像によっては、緑または青がきれいに消えない場合があります。その場合は、［しきい値］を調整してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="7">7</td><td rowspan="7">解像度</td><td colspan="2">スキャン後の画像解像度を設定します。画像の用途に応じて、次のように設定することをお勧めします。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>用途</td></tr>
<tr><td>300dpi</td><td>文書ファイリング</td></tr>
<tr><td>400dpi</td><td>OCR（光学文字認識）</td></tr>
<tr><td>150dpi（カラー、グレーの場合）
360dpi（モノクロの場合）</td><td>インクジェットプリンタでのファイン印刷</td></tr>
<tr><td>300dpi（カラー、グレーの場合）
720dpi（モノクロの場合）</td><td>インクジェットプリンタでのフォト／スーパーファイン印刷</td></tr>
<tr><td>200dpi（カラー、グレーの場合）
600dpi（モノクロの場合）</td><td>レーザープリンタでの印刷</td></tr>
</table>

補足情報

◆◆解像度とは？◆◆

「解像度について」258
「解像度を上げるときれいになる？」261

3. ［プレビュー］をクリックします。

プレビュー結果が表示されます。

4. ［出力サイズ］を選択します。

スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。
なお、あまり大きなサイズに設定すると、データの容量が膨大になってしまうので注意してください。

5. プレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。

マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。

6. 必要に応じて、画質を調整します。

<[イメージタイプ]がカラー／グレーの場合>

<[イメージタイプ]が[モノクロ]の場合>

1	［自動露出］	取り込み枠内の露出（明暗）を自動調整します。 これにより、ほとんどの画像で適切な露出が得られます。
2	［ヒストグラム調整］	画像の明暗を調整したり、色かぶりを取り除きたい場合にクリックしてください。 「明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整）」94 「色かぶりを取り除く（グレーバランス調整）」89
3	［濃度補正］	画像の濃度のバランスを補正したい場合にクリックしてください。 「明るさとコントラストを調整する 3（濃度補正）」99
4	［イメージ調整］	画像の明るさ・コントラスト・彩度や、カラーバランスを調整したい場合にクリックしてください。 「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」91 「色を鮮やかにする（彩度調整）」84 「色合いを変える（カラーバランス調整）」86
5	［リセット］	上記の設定を調整前に戻したい場合にクリックしてください。
6	アンシャープマスクフィルタ	画像をシャープにしたい場合にチェックしてください。 「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」80
	効果	アンシャープマスクフィルタの横にある「+」（Windows）/「▷」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 アンシャープマスクの強度を、弱 / 中 / 強から選択できます。

7	モアレ除去フィルタ	印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）が目立つ場合にチェックしてください。 「プロフェッショナルモードで詳細設定」72
	印刷線数	モアレ除去フィルタの横にある「+」（Windows）/「▷」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。原稿の種類に合った線数を設定することで、モアレをより目立たなくすることができます。
8	しきい値 （［イメージタイプ］が［モノクロ］の場合のみ）	文字原稿や図面などで、文字や線がかすれる場合に調整してください。 しきい値とは、画像を白と黒の（2 値）データでスキャンするときの、白黒の境を決めるものです。

こんなときは

◆◆文字や線画がかすれたりつぶれたりして文字が見づらい場合は◆◆
［明るさ調整］画面でしきい値を調整してください（［イメージタイプ］が［モノクロ］の場合のみ）。

7. ［スキャン］をクリックして、スキャンを実行します。

補足情報

◆◆お勧めの保存形式◆◆
雑誌 / 新聞 / 報告書などの文書は PDF 形式で保存することをお勧めします。
PDF 形式は Windows と Mac OS で、画面表示／印刷ともに同様の結果が得られる汎用的なドキュメント形式です。
「画像ファイル形式について」269

以上で、雑誌 / 新聞 / 報告書などの文書をスキャンするときの設定（プロフェッショナルモード）の説明は終了です。

イラスト／図をスキャンするときの設定（ホームモード）

ここでは、スキャナドライバ「EPSON Scan」のホームモードでイラスト / 図などをスキャンするときの設定を説明します。

1. EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。

「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. ［原稿種］、［イメージタイプ］、［出力設定］を設定します。

<table>
<tr><td rowspan="4">1</td><td rowspan="4">原稿種</td><td colspan="3">セットした原稿の種類を選択してください。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td colspan="2">セットした原稿</td></tr>
<tr><td>イラスト</td><td colspan="2">ロゴ / グラフ / 地図 / イラストなどの色数の少ない原稿</td></tr>
<tr><td>文字 / 線画</td><td colspan="2">白黒 2 値（白か黒）の文字 / 線画などの原稿</td></tr>
<tr><td>2</td><td>イメージタイプ</td><td colspan="3">原稿種に合ったイメージタイプが自動的に設定されます。
変更したいときは、チェックを付け変えます。カラー原稿をグレー（白黒）でスキャンしたいときなどに変更してください。
また、原稿種で［文字 / 線画］を選択した場合は、自動的に［モノクロ］に設定されますが、原稿がカラーの場合は［カラー］に変更してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">3</td><td rowspan="5">出力設定</td><td colspan="3">スキャンした画像の用途を選択してください。用途を選ぶと、適切な解像度が設定されます。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>解像度</td><td>用途</td></tr>
<tr><td>スクリーン /Web</td><td>96dpi</td><td>壁紙などのディスプレイ表示や、ホームページ上で使用する画像をスキャンする場合に選択します。</td></tr>
<tr><td>プリンタ</td><td>300dpi</td><td>プリンタで印刷する場合に選択します。</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>－</td><td>その他の用途で使用する場合に選択し、［解像度］リストで用途に応じた解像度を設定してください。</td></tr>
</table>

補足情報

◆◆解像度とは？◆◆

「解像度について」258
「解像度を上げるときれいになる？」261

3. ［プレビュー］をクリックします。

プレビュー結果が表示されます。

4. ［出力サイズ］を選択します。

スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。
なお、あまり大きなサイズに設定すると、データの容量が膨大になってしまうので注意してください。

5. プレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。

マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。

6. 必要に応じて画質を調整します。

1	モアレ除去フィルタ	印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）が目立つ場合にチェックしてください。 →「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去フィルタ）」71
2	明るさ / コントラスト	スキャンした画像が明るすぎたり暗すぎたりしたときに、調整してください。 →「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」91
3	しきい値 （[イメージタイプ] が［モノクロ］の場合のみ）	文字原稿や図面などで、文字や線がかすれる場合に調整してください。 しきい値とは、画像を白と黒の（2 値）データでスキャンするときの、白黒の境を決めるものです。

7. ［スキャン］をクリックして、スキャンを実行します。

補足情報

◆◆お勧めの保存形式◆◆
イラストや図などは JPEG 形式で保存することをお勧めします。
JPEG 形式では圧縮率を選択できます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化し（圧縮前のデータに戻すことはできません）、さらに保存のたびに劣化するので、スキャン後に画像を加工する場合は TIFF 形式で保存することをお勧めします。

以上で、イラストや図をスキャンするときの設定（ホームモード）の説明は終了です。

イラスト／図をスキャンするときの設定（プロフェッショナルモード）

ここでは、スキャナドライバ「EPSON Scan」のプロフェッショナルモードでイラストや図などをスキャンするときの設定を説明します。
プロフェッショナルモードでは、詳細な画質調整をしてスキャンすることができます。

1. EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。

→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. ［原稿種］、［取込装置］、［自動露出］、［イメージタイプ］、［解像度］を設定します。

<table>
<tr><td>1</td><td>原稿種</td><td colspan="2">［反射原稿］を選択してください。</td></tr>
<tr><td>2</td><td>取込装置</td><td colspan="2">［原稿台］を選択してください。</td></tr>
<tr><td>3</td><td>自動露出</td><td colspan="2">［書類向き］を選択してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">4</td><td rowspan="5">イメージタイプ</td><td colspan="2">セットした原稿に合わせて、イメージタイプを選択してください。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>セットした原稿</td></tr>
<tr><td>［カラースムージング］</td><td>イラスト / 図（カラー）</td></tr>
<tr><td>［16bit グレー］または［8bit グレー］</td><td>イラスト / 図（モノクロ）</td></tr>
<tr><td>［モノクロ］</td><td>線画 / 図</td></tr>
<tr><td rowspan="4">5</td><td rowspan="4">品質</td><td colspan="2">品質と速度のどちらを優先してスキャンするかを選択します。</td></tr>
<tr><td>設定</td><td>用途</td></tr>
<tr><td>画質優先</td><td>品質を優先してスキャンします。</td></tr>
<tr><td>速度優先</td><td>スキャンの速度を優先してスキャンします。</td></tr>
</table>

6	解像度	スキャン後の画像解像度を設定します。画像の用途に応じて、次のように設定することをお勧めします。	
		設定	**用途**
		150dpi（カラー、グレー画像の場合） 360dpi（白黒の線画の場合）	インクジェットプリンタでのファイン印刷
		300dpi（カラー、グレー画像の場合） 720dpi（白黒の線画の場合）	インクジェットプリンタでのフォト／スーパーファイン印刷
		200dpi（カラー、グレー画像の場合） 600dpi（白黒の線画の場合）	レーザープリンタでの印刷
		300dpi	文書ファイリング
		96dpi	ディスプレイ表示／ホームページ用画像
		96 ～ 150dpi	E メール送信

補足情報

◆◆解像度とは？◆◆

→「解像度について」258
→「解像度を上げるときれいになる？」261

3. ［プレビュー］をクリックします。

プレビュー結果が表示されます。

4. ［出力サイズ］を選択します。

スキャンした画像をどのくらいの大きさで使うのかを設定してください。
なお、あまり大きなサイズに設定すると、データの容量が膨大になってしまうので注意してください。

5. プレビュー画面上で、スキャンする範囲を指定します。

マウスをドラッグしてスキャンする範囲を調整してください。

6. 必要に応じて、画質を調整します。

＜［イメージタイプ］がグレー／カラースムージングの場合＞

＜［イメージタイプ］が［モノクロ］の場合＞

1	［自動露出］	取り込み枠内の露出（明暗）を自動調整します。 これにより、ほとんどの画像で適切な露出が得られます。
2	［ヒストグラム調整］	画像の明暗を調整したり、色かぶりを取り除きたい場合にクリックしてください。 「明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整）」94 「色かぶりを取り除く（グレーバランス調整）」89
3	［濃度補正］	画像の濃度のバランスを補正したい場合にクリックしてください。 「明るさとコントラストを調整する 3（濃度補正）」99
4	［イメージ調整］	画像の明るさ・コントラスト・彩度や、カラーバランスを調整したい場合にクリックしてください。 「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」91 「色を鮮やかにする（彩度調整）」84 「色合いを変える（カラーバランス調整）」86
5	［リセット］	上記の設定を調整前に戻したい場合にクリックしてください。
6	アンシャープマスクフィルタ （［イメージタイプ］がグレーの場合のみ）	画像をシャープにしたい場合にチェックしてください。 「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」80
	効果	アンシャープマスクフィルタの横にある「+」（Windows）/「▷」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 アンシャープマスクの強度を、弱 / 中 / 強から選択できます。
7	モアレ除去フィルタ	印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）が目立つ場合にチェックしてください。 「プロフェッショナルモードで詳細設定」72
	印刷線数	モアレ除去フィルタの横にある「+」（Windows）/「▷」（Mac OS X）をクリックすると表示されます。 原稿の種類に合った線数を設定することで、モアレをより目立たなくすることができます。

8	しきい値 （［イメージタイプ］が［モノクロ］の場合のみ）	文字原稿や図面などで、文字や線がかすれる場合に調整してください。 しきい値とは、画像を白と黒の（2 値）データでスキャンするときの、白黒の境を決めるものです。

7. ［スキャン］をクリックして、スキャンを実行します。

補足情報

◆◆お勧めの保存形式◆◆
イラストや図などは JPEG 形式で保存することをお勧めします。
JPEG 形式では圧縮率を選択できます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化し（圧縮前のデータに戻すことはできません）、さらに保存のたびに劣化するので、スキャン後に画像を加工する場合は TIFF 形式で保存することをお勧めします。

以上で、イラストや図などをスキャンするときの設定（プロフェッショナルモード）の説明は終了です。

もっと上手にスキャン

モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去フィルタ）

印刷物（雑誌、カタログなど）のスキャンで発生するモアレパターンの発生を防止できます。
モアレとは、網目状に発生する陰影で、肌色などの中間調部分で特に目立ちます。

モアレ除去機能使用時の画像例

使用前　使用後

補足情報

◆◆以下の場合は、モアレ除去機能を使用できません◆◆

- フィルムをスキャンする場合
- 解像度を 600dpi より高く設定した場合
- ［イメージタイプ］で［モノクロ］を選択した場合

◆◆モアレパターンを確認するには◆◆
画像にモアレパターンが発生しているかどうかは、スキャンした画像をディスプレイ上で 100%（1:1）で表示してから確認してください。縮小表示では、画像が荒くモアレが発生しているように見えます。

このページのもくじ

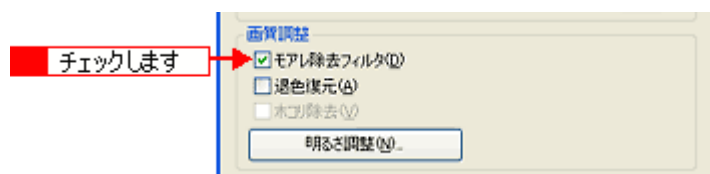
ホームモードで簡単設定

1. **EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. ［モアレ除去フィルタ］をチェックします。

チェックすると、プレビュー画像上でモアレ除去の効果を確認できます。プレビュー画面に表示されているすべてのコマまたは取り込み枠に適用されます。

4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

補足情報

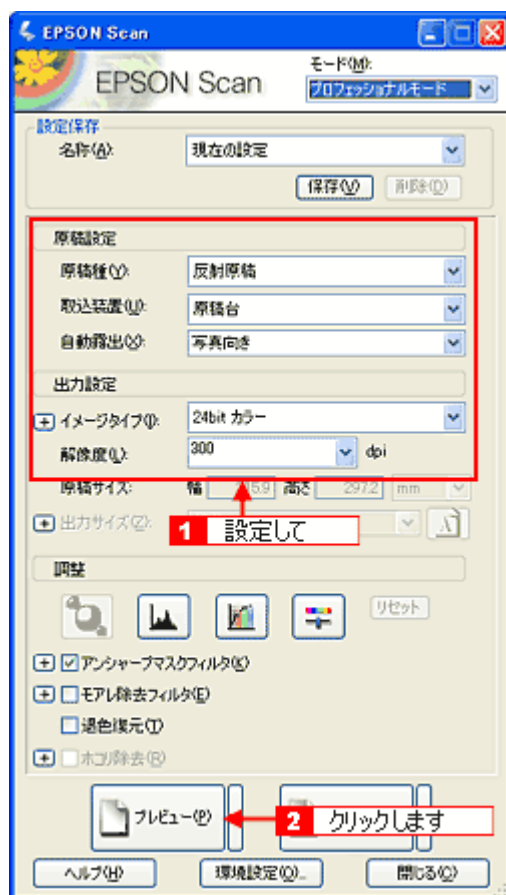
モアレ除去機能を使用するとスキャンに少し時間がかかります。

以上で、ホームモードでモアレを取り除く方法の説明は終了です。

プロフェッショナルモードで詳細設定

1. **EPSON Scan** を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。

→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. **1** 各項目を設定して、**2**［プレビュー］をクリックします。

3. 1［モアレ除去フィルタ］をチェックして、2［印刷線数］を選択します。

複数の画像をスキャンする場合は、プレビュー画面で 1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してからチェックしてください。また、［全選択］をクリックすると、まとめて設定できます。
モアレ除去フィルタの横にある「+」（Windows）/「 ▷ 」（Mac OS X）をクリックし、原稿に適した印刷線数を選択してください。また、一致する線数の選択肢がない場合には、近い値を試してください。

設定	内容
一般	解像度設定に応じた適切な品質が得られます。 原稿が以下の項目以外の線数でスクリーン処理されている場合に選択してください。
新聞（85lpi）	85lpi 前後でスクリーン処理される、新聞などに適した設定です。
雑誌（133lpi）	133lpi 前後の線数でスクリーン処理される、週刊誌やカタログなどの雑誌類に適した設定です。
高品位（175lpi）	175lpi 前後でスクリーン処理される、写真集などの高品質な印刷物に適した設定です。

こんなときは

◆◆［モアレ除去フィルタ］の設定項目が見つからない場合は◆◆
［モアレ除去フィルタ］の設定項目は EPSON Scan の画面の下の方にありますので、下にスクロールしてみてください。

4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

補足情報

- モアレ除去機能を使用すると、スキャンした画像がややぼやける場合があります。この場合はアンシャープマスクフィルタをチェックしてください。
- 線数とモアレの関係：
  画像を印刷する場合、画像にコンタクトスクリーンフィルム（に配列されている微細な網点）を重ね、網点を抜けた光をとらえることによって、画像の濃淡を網点の大小および密度に変換します。
  網点が約 25.4mm （1 インチ）の幅に何列あるかを線数といい、単位は lpi （line per inch ）で表します。精細に印刷するには、線数が高いスクリーンフィルムを使用する必要がありますので、印刷物の品質が高いほど、線数も多くなります。
  上記の変換によって、印刷物はドット（点）の集まりで構成されます。この印刷物をスキャンしたときに、印刷上のドットとスキャン後にできるドットの位置が重なると、モアレが発生します。
  ［印刷線数］で線数を選択すると、ドットの重複によるモアレの発生を、より緩和することができます。

以上で、プロフェッショナルモードでのモアレを取り除く方法の説明は終了です。

フィルムのゴミを取り除く（ホコリ除去）

フィルムスキャン時に、フィルム上のホコリを軽減することができます。
ここでは、プロフェッショナルモードの場合を例に説明します。

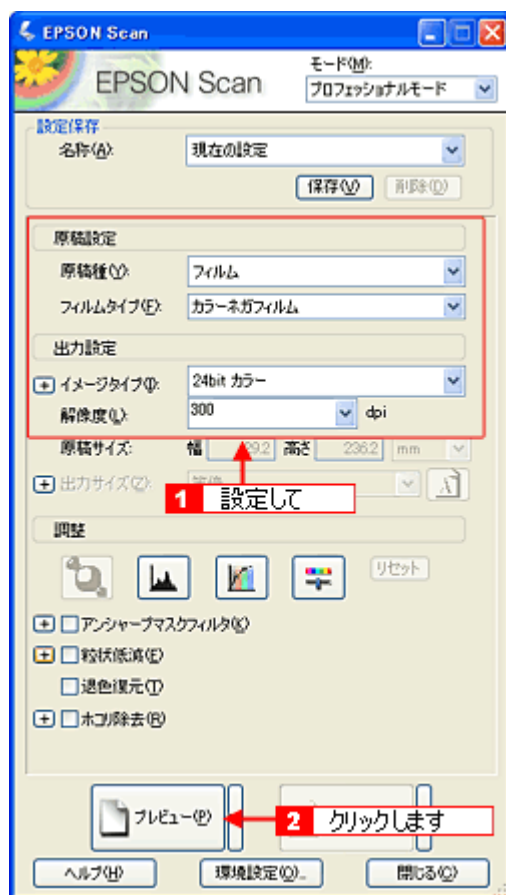
ホコリ除去機能使用時の画像例	
使用前	使用後

補足情報

- フィルム上の主なホコリは、フィルムをセットする前に、ブロアーなどで取り除いておいてください。
- ホコリ除去機能はフィルムにのみ対応しています。
- ホコリ除去機能では、フィルムのキズの修復はできません。

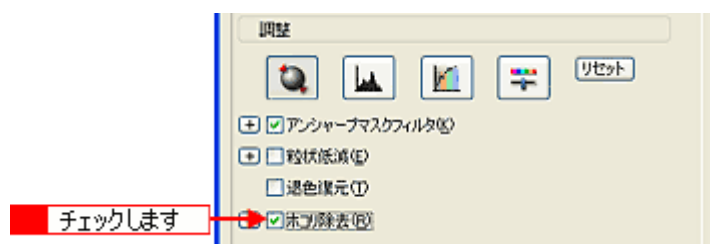
1. EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。

「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. 1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。

補足情報

ホコリ除去 は、プレビューには適用されません。

3. ［ホコリ除去］をチェックします。

複数の画像をスキャンする場合は、プレビュー画面で 1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してからチェックしてください。また、［全選択］をクリックすると、まとめて設定できます。
ホコリ除去の横にある「+」（Windows）/「 ▷ 」（Mac OS X）をクリックすると、ホコリ除去の効果を、弱／中／強から選択できます。

こんなときは

◆◆［ホコリ除去］の設定項目が見つからない場合は◆◆
［ホコリ除去］の設定項目は EPSON Scan の画面の下の方にありますので、下にスクロールしてみてください。

4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

補足情報

- ホコリ除去機能を使用すると、解像度によってはスキャンに時間がかかります。
- 点や線などの画像が、スキャンされた画像に写りこむホコリとほぼ同じ大きさの場合、点や線もホコリと認識されて消えてしまうことがあります。

- フィルム上のホコリの付き具合によっては、思い通りにホコリ除去が機能しない場合があります。その場合は、フィルム、または原稿台のガラス面の異物を取り除いてから再度スキャンしてみてください。
- 極端に小さなホコリは除去されない場合があります。
- ホコリ程度の大きさの画像が並んでいる場合、ぼかしがかかったようになることがあります。

以上で、フィルムのゴミを取り除く方法の説明は終了です。

ざらつきを抑える（粒状低減）

フィルムをスキャンしたときに発生する画像のざらつきを目立たなくすることができます。フィルムの粒状感やざらつきは、高感度フィルムや、高解像度でスキャンした画像の、人の肌などで特に目立ちます。

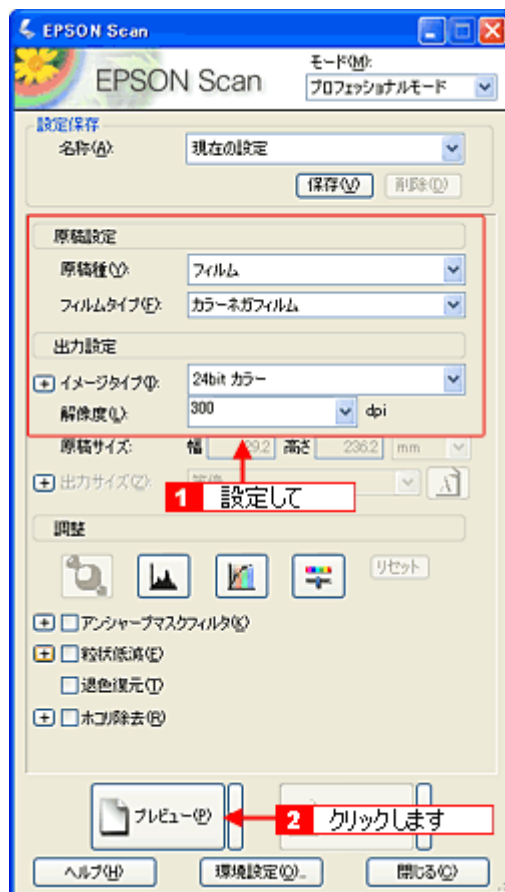
粒状低減機能使用時の画像例	
使用前	使用後

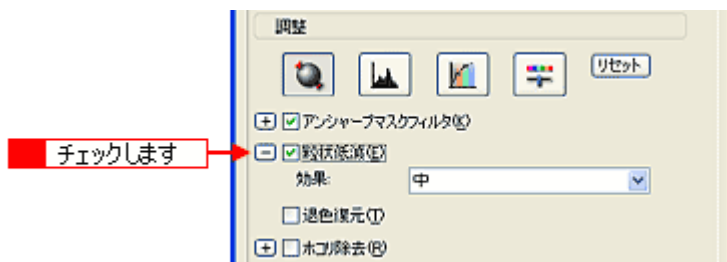
補足情報

粒状低減機能は、フィルムにのみ対応しています。また、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。

1. EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。

→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. 1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。

3. ［粒状低減］をチェックします。

複数の画像をスキャンする場合は、プレビュー画面で 1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してからチェックしてください。また、［全選択］をクリックすると、まとめて設定できます。
粒状低減の横にある「+」（Windows）/「 」（Mac OS X）をクリックすると、粒状低減の効果を、弱／中／強から選択できます。

こんなときは

◆◆［粒状低減］の設定項目が見つからない場合は◆◆
［粒状低減］の設定項目は EPSON Scan の画面の下の方にありますので、下にスクロールしてみてください。

4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

補足情報

- スキャンする範囲が小さすぎると、正しく粒状低減されない場合があります。
- 粒状低減を使用すると、スキャンに少し時間がかかります。

以上で、粒状感（ざらつき）を取り除く方法の説明は終了です。

ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）

ぼやけている画像を、アンシャープマスクの度合いを調整し輪郭部分を強調することによって、くっきりシャープにすることができます。

アンシャープマスク機能使用時の画像例	
使用前	使用後

補足情報

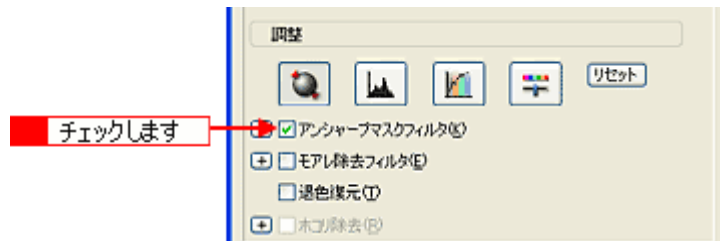
- アンシャープマスク調整機能は、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。
  なお、ホームモードでは、［イメージタイプ］で［カラー］または［グレー］を選択すると自動的に適用されます。
  全自動モードでは、認識された原稿種によって自動的に適用されます。
- ［イメージタイプ］で［カラースムージング］または［モノクロ］を選択した場合は、使用できません。

1. EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。

→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. 1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。

3. ［アンシャープマスクフィルタ］をチェックします。

複数の画像をスキャンする場合は、プレビュー画面で 1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してからチェックしてください。また、［全選択］をクリックすると、まとめて設定できます。
［アンシャープマスクフィルタ］の横にある「+」（Windows）/「▷」（Mac OS X）をクリックすると、アンシャープマスクの効果を、弱／中／強から選択できます。

4. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

以上で、画像をくっきりさせる方法の説明は終了です。

色あせた写真の色を復元する（退色復元）

昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻すことができます。
退色復元機能は、ホームモードとプロフェッショナルモードで使用できます。
ここでは、ホームモードの場合を例に説明します。

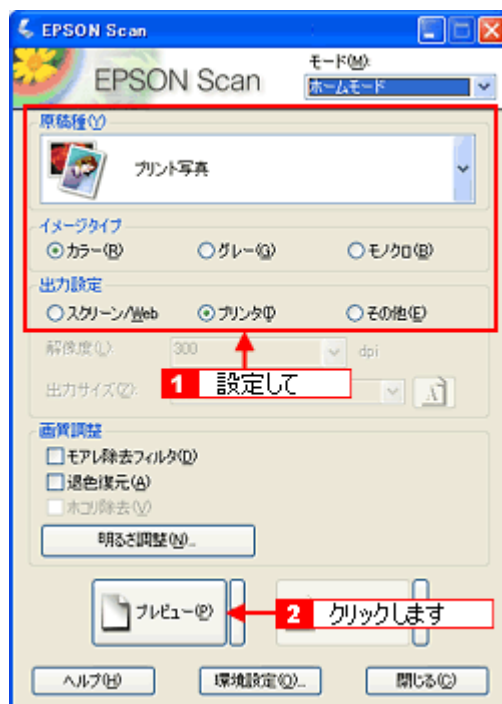
退色復元機能使用時の画像例	
使用前	使用後

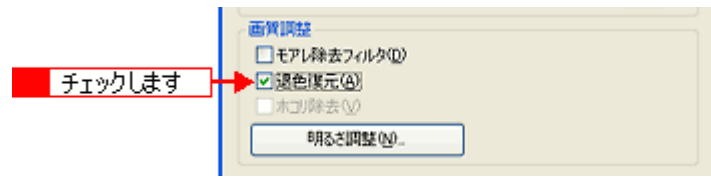
注意
変色していない写真をスキャンするときは、この機能を使用しないでください。

補足情報
退色復元機能は写真とフィルムにのみ対応しています。

1. EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。

→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. 1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。

3. ［退色復元］をチェックします。

チェックすると、プレビュー画像上で退色復元の効果を確認できます。プレビュー画面に表示されているすべての コマまたは取り込み枠に適用されます。

4. **その他の設定を確認して、スキャンを実行します。**

補足情報

- スキャンする原稿の絵柄によっては、この機能が適切に機能しない場合があります。
- カラーネガフィルムの銘柄によっては、この機能が適切に機能しない場合があります。

以上で、色あせた写真やフィルムの色合いを復元する方法の説明は終了です。

色を鮮やかにする（彩度調整）

色味を鮮やかにしたい場合に、彩度を調整することができます。

彩度を調整した画像例	
調整前	調整後

補足情報

彩度調整機能は、EPSON Scan のプロフェッショナルモードでのみ使用できます。

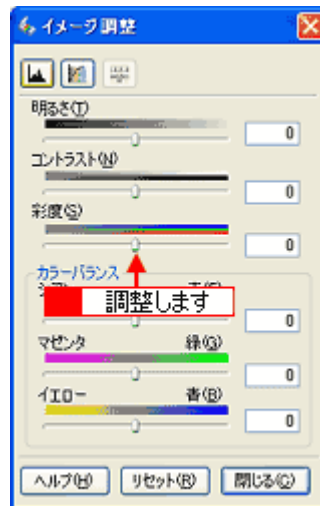
1. EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。

→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. 1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。

3. ［イメージ調整 ］をクリックします。

［イメージ調整］画面が表示されます。

4. 彩度のスライダーを左右に動かして、色の鮮やかさを調整します。

補足情報

設定を -（マイナス）にすると、色みがなくなり（無彩色化され）グレーに近くなり、白黒写真風のカラー画像にしてスキャンできます。

調整前（0） 調整後（-80）

5. ［イメージ調整］画面の［閉じる］をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

以上で、彩度の調整の説明は終了です。

色合いを変える（カラーバランス調整）

天候や撮影場所の照明によって、写真が全体的に赤みや青みを帯びている場合に、カラーバランスを補正して、適切な色合いにすることができます。

カラーバランスを調整した画像例	
調整前	調整後

補足情報

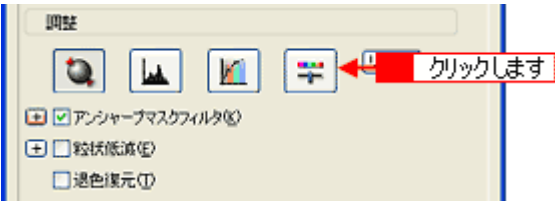
カラーバランス調整機能は、プロフェッショナルモードでのみ使用できます。

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

3. **［イメージ調整 ］をクリックします。**

［イメージ調整］画面が表示されます。

4.　スライダーを左右に動かして、色合いを調整します。

シアン－－－－－赤	スライダを左に動かすとシアンが強く（赤が弱く）なり、右に動かすとシアンが弱く（赤が強く）なります。 設定－　設定＋
マゼンタ－－－－－緑	スライダを左に動かすとマゼンタが強く（緑が弱く）なり、右に動かすとマゼンタが弱く（緑が強く）なります。 設定－　設定＋

イエロー－－－－－青	スライダを左に動かすとイエローが強く（青が弱く）なり、右に動かすとイエローが弱く（青が強く）なります。

5. ［イメージ調整］画面の［閉じる］をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

以上で、カラーバランスの調整の説明は終了です。

色かぶりを取り除く（グレーバランス調整）

画像に照明などの色がかぶっている場合に、グレーバランスを調整することよって色かぶりを取り除くことができます。グレーバランスは、本来白黒またはグレー（無彩色）となる部分を指定することによって、そこを白黒またはグレーとし、画像全体の色を微調整する機能です。

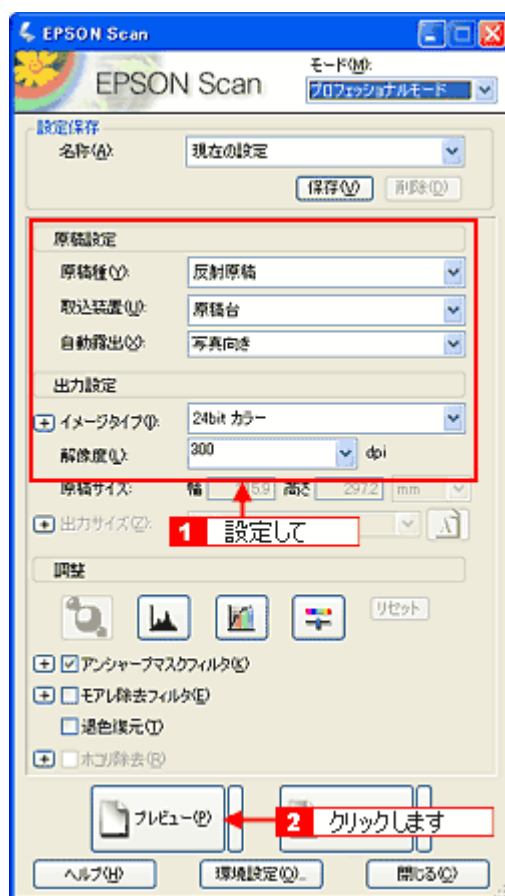
グレーバランス調整機能使用時の画像例	
使用前	使用後

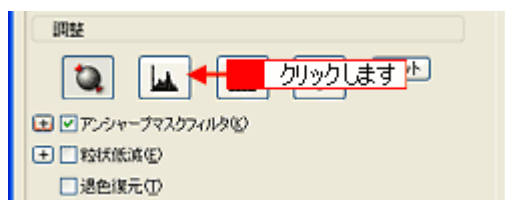
補足情報

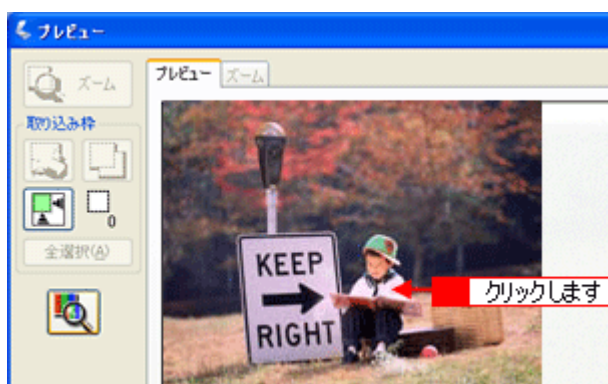
グレーバランス調整機能は、プロフェッショナルモードでのみ使用できます。

1. EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。

→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. 1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。

3. ［ヒストグラム調整 ］をクリックします。

［ヒストグラム調整］画面が表示されます。

4.　グレーバランス調整の［スポイト ］をクリックします。

5.　画像の中で、白黒またはグレー（無彩色）になるべき部分をクリックします。

こんなときは

◆◆［スポイト］による操作をやめたい場合は◆◆
キーボード上の［Esc］（Windows）/［esc］（Mac OS X）キーを押してください。

6.　色が変わりすぎてしまった場合は、スライドバーで微調整します。

補足情報

◆◆グレーバランス調整について◆◆
グレーバランス調整の範囲は 0 ～ 100 です。
数値を上げるほど、色かぶりを除去する効果が高くなります。100 に設定すると、選択した色が完全な無彩色（白黒、グレー）となり、画像全体の色かぶりが取り除かれます。
0 に設定した場合は、グレーバランス機能は無効になります。ただし、選択した色の情報は保持されているので、もう一度調整することもできます。

7.　［ヒストグラム調整］画面の［閉じる］をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

以上で、色かぶりを取り除く方法の説明は終了です。

明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）

明るさとコントラスト（明暗の差）を調整することによって、スキャンした写真（画像）が、よりきれいになります。
明るさは、スキャンする画像が明るすぎたり暗すぎたりした場合に調整します。
コントラストは、明暗をはっきりさせたり、逆に明暗の差を少なくする場合に調整します。
ここでは、明るさとコントラストを簡単に調整できる方法を説明します。

明るさとコントラストは、ホームモードとプロフェッショナルモードで調整できます。
ここでは、ホームモードの場合を例に説明します。

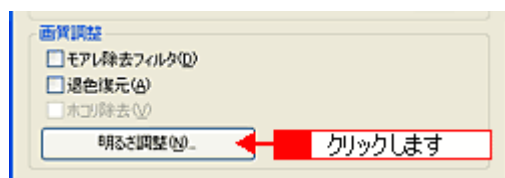
明るさを調整した画像例	
使用前	使用後

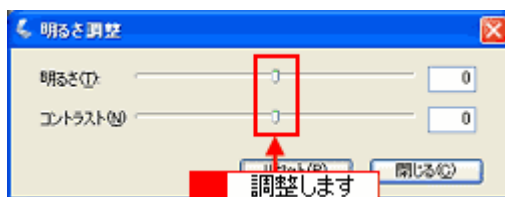
コントラストを調整した画像例	
使用前	使用後

1.　EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。

→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

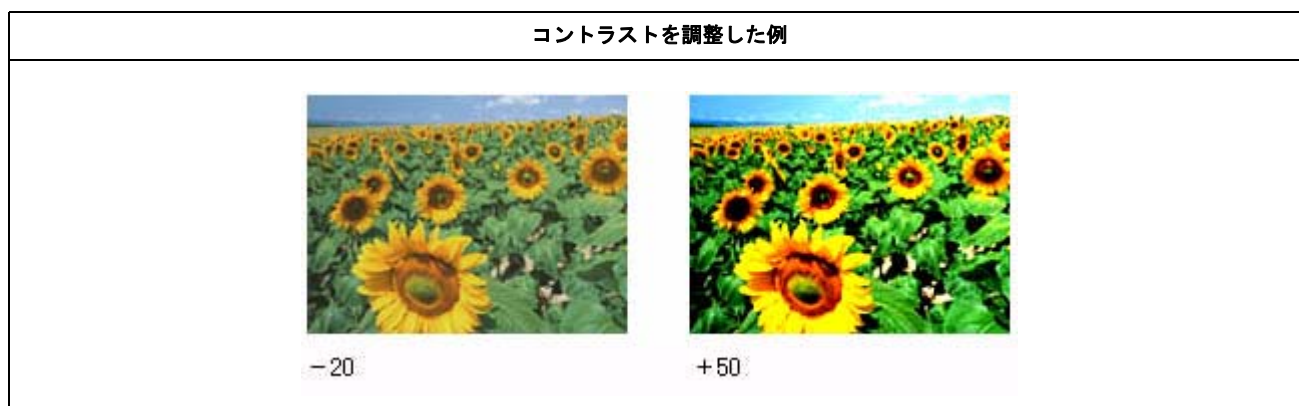
2.　1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。

3. ［明るさ調整］をクリックします。

4. ［明るさ］、［コントラスト］のスライダーを動かします。

複数の画像をスキャンするときは、プレビュー画面で 1 コマまたは取り込み枠を 1 つずつ選択してからチェックしてください。

補足情報

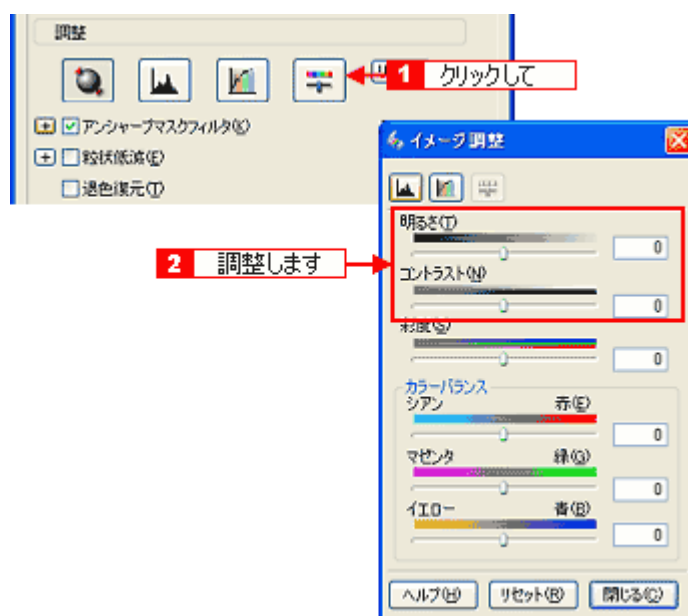
- テキストボックスに数値を直接入力して微調整することもできます。
- 明るさの調整範囲は -100 ～ 100 です。明暗いずれも極端に設定すると、メリハリのない画像になる場合があります。
- コントラストの調整範囲は -100 ～ 100 です。コントラストを上げる（スライダを右に動かす）と明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなってメリハリのある画像になります。コントラストを下げる（スライダを左に動かす）と逆の効果が得られます。

明るさを調整した例

コントラストを調整した例

5. ［明るさ調整］画面の［閉じる］をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

こんなときは

◆◆プロフェッショナルモードの場合は◆◆

1［イメージ調整 ］をクリックして、2［イメージ調整］画面で調整してください。

以上で、明るさとコントラストを簡単に調整する方法の説明は終了です。

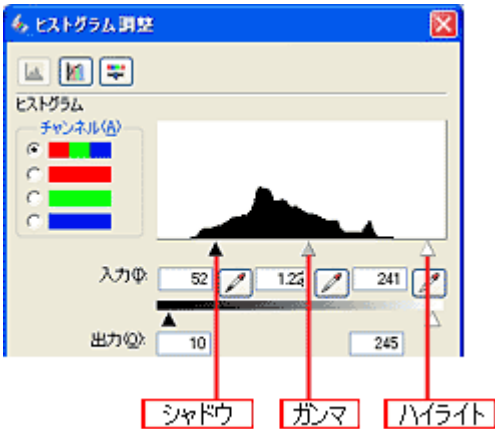
明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整）

明るさとコントラスト（明暗の差）を調整することによって、スキャンした写真（画像）がよりきれいになります。
ここでは、ヒストグラムを使って調整する方法を説明します。

ヒストグラムで明るさとコントラストを調整した画像例	
使用前	使用後

このページのもくじ

ヒストグラムとは

ヒストグラムとは、画像の全体の明るさと色の分布を表示したもので、「画像のもっとも明るい部分」（ハイライト）、「画像のもっとも暗い部分」（シャドウ）、および「その中間の明るさの部分」（ガンマ）の明暗を適切に設定することができます。

それでは、ちょうどよい明るさとはどんな画像でしょうか？
下図の例をご覧ください。ハイライト、シャドウ、ガンマを調整すると、明暗をさまざまに変化させることができます。

適切な画像（ハイライトも、シャドウも適切）

ハイライトが弱く、シャドウは適切

ハイライトは適切、シャドウが弱い

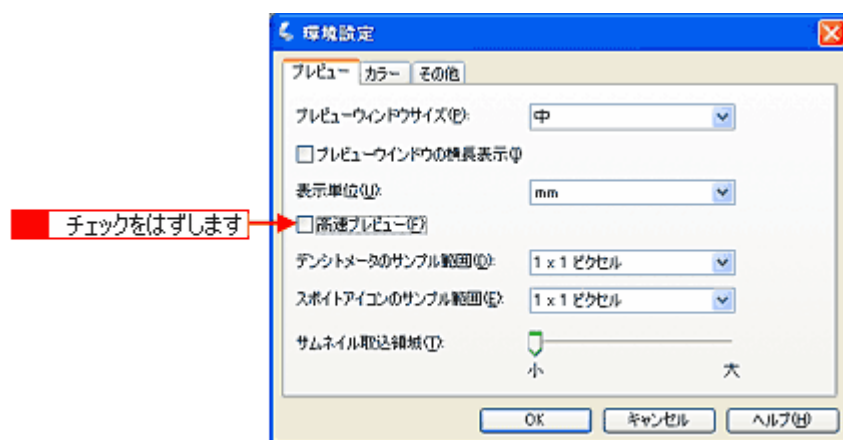
ハイライトもシャドウも弱い

ガンマが暗い方向に寄っている

お勧めの調整方法

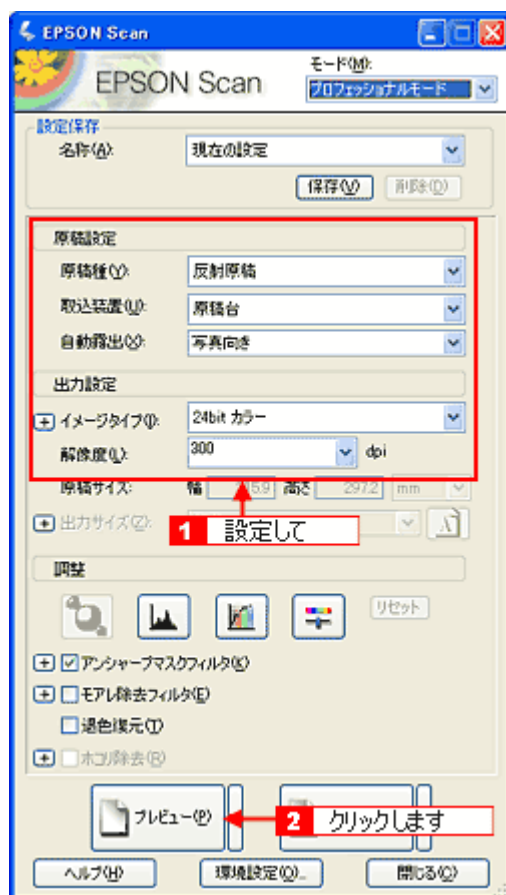
ちょうどよい明るさになるように、ヒストグラムを使って画質を補正してみましょう。

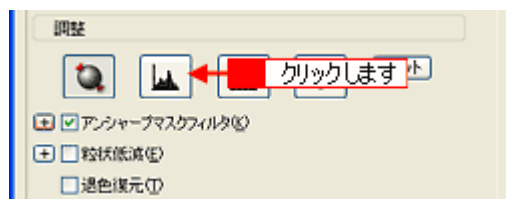
補足情報

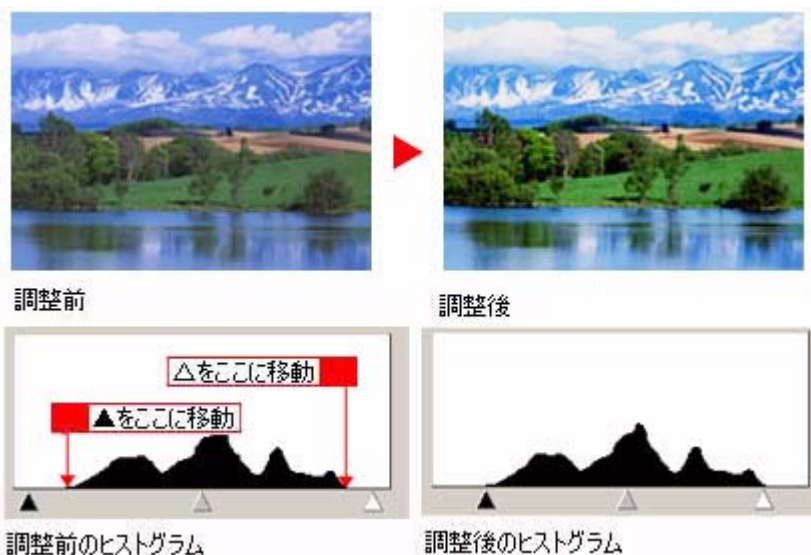
- ヒストグラム調整機能は、プロフェッショナルモードでのみ使用できます。
- 画質調整の精度を上げるには、［環境設定］画面の［プレビュー］タブで［高速プレビュー］のチェックを外してください。プレビュー画像が高品位になります。

- 厳密な調整を行いたい場合は、ディスプレイを調整することをお勧めします。ディスプレイが調整されていないと、スキャンした画像が適切な明るさ / 色合いで表示されません。そのため、印刷結果も予測できません。
  →「ディスプレイの調整」127

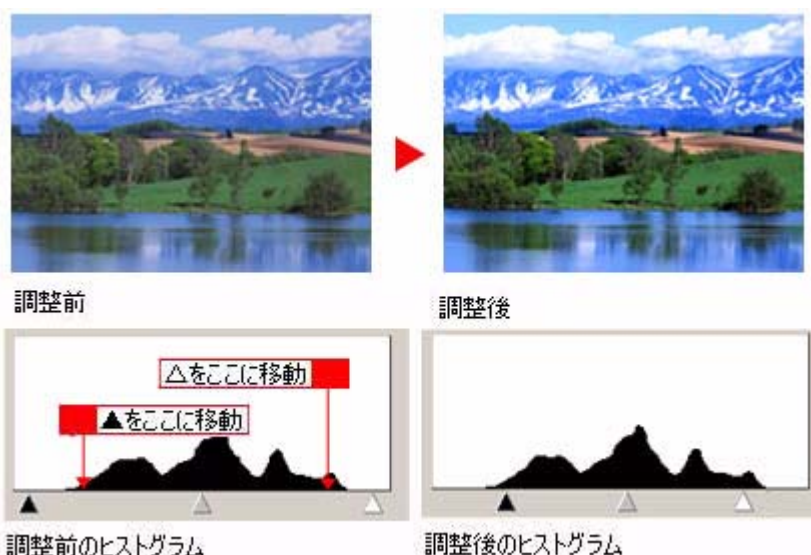
1.　EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。

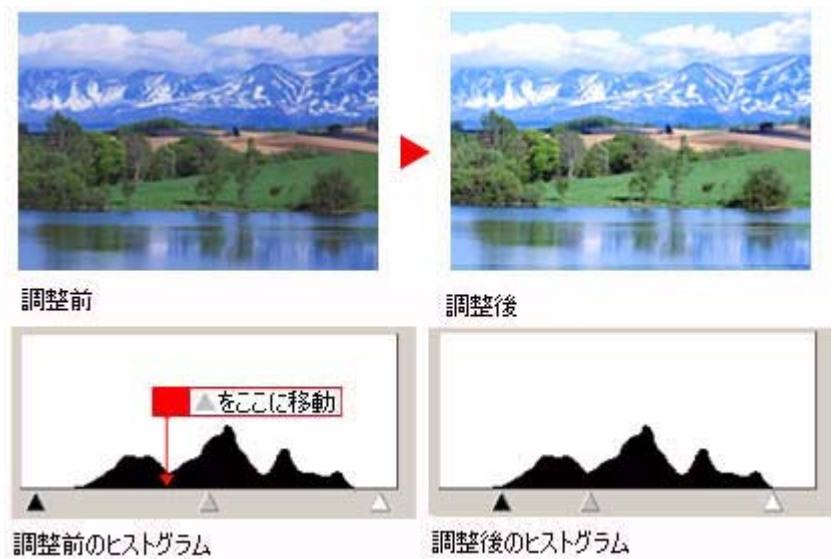
→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2.　1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。

3. ［ヒストグラム調整 ］をクリックします。

［ヒストグラム調整］画面が表示されます。

4. ハイライトとシャドウを調整します。

ハイライトポイントを黒い山の右端に、シャドウポイントを黒い山の左端に移動してください。
取り込み枠内の最も明るいピクセルが白に近く、最も暗いピクセルが黒に近くなるように調整され、コントラストが上がりメリハリが出ます。

こんなときは

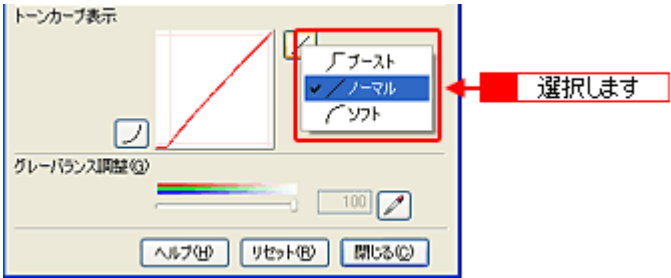
◆◆さらにメリハリを付けたい場合は◆◆
ハイライトポイントを黒い山の右端よりやや左に、シャドウポイントを黒い山の左端よりやや右に移動すると、メリハリのある画像になります。

5. ガンマを調整します。

ハイライトとシャドウの調整だけでは、全体の明るさが偏っている場合があります。
そこで、ハイライトとシャドウの中間にあるガンマポイントを移動して、中間部分の明暗を調整してください。
例えば、夕方や曇りの日に撮ったため全体的に暗くなってしまった写真などは、ガンマポイントを左側に移動すると、シャドウとガンマまでのデータが少なくなり、ガンマとハイライトまでのデータが増えるので、画面全体が明るくなります。

こんなときは

◆◆調整する取り込み枠またはコマを切り替えたい場合は◆◆
プレビュー画面上で調整したい枠またはコマをクリックしてください。プレビュー画面を一旦閉じる必要はありません。

6. ［ヒストグラム調整］画面の［閉じる］をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

こんなときは

◆◆さらに細かく調整したい場合は◆◆
ハイライト / シャドウ点より外側の階調をさらに調整することができます。
トーンカーブ表示の［端部カーブ形状変更］をクリックして、補正したいメニューを選択してください。

ブースト	本来、白地である部分を真っ白に飛ばしたり、本来、真っ黒である部分を真っ黒につぶす場合に選択してください。 紙の表面のムラや裏写りを除去したい場合に、ハイライト側で選択すると、白地部分が真っ白に飛ぶので、ムラや裏映りが消えます。 また、黒い部分のムラを除去したい場合にシャドウ側で選択すると、黒い部分が真っ黒につぶれるので、ムラが除去されます。
ノーマル	ハイライトやシャドウ部分の階調をそのまま表現する場合に選択してください。
ソフト	本来、白地ではない部分が真っ白に飛んでしまった場合や、本来、真っ黒ではない部分が真っ黒につぶれてしまった場合に選択してください。

以上で、ヒストグラムでの調整方法の説明は終了です。

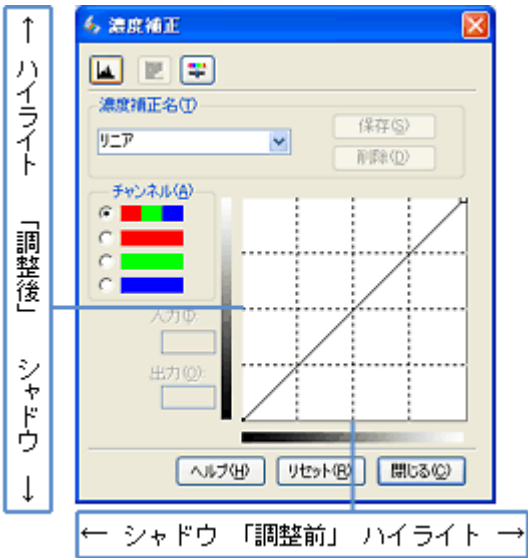
明るさとコントラストを調整する 3（濃度補正）

明るさとコントラスト（明暗の差）を調整することによって、スキャンした写真（画像）がよりきれいになります。
ここでは、濃度補正（トーンカーブ）を使って調整する方法を説明します。

濃度補正で明るさとコントラストを調整した画像例	
使用前	使用後

このページのもくじ

濃度補正とは

濃度はトーンともいいます。シャドウ（最暗部）、ミッドトーン（中間調）、ハイライト（最明部）へと変化していく濃度の曲線（トーンカーブ）を調整することで、画像全体の明るさとコントラストをバランスよく仕上げることができます。

濃度補正（トーンカーブ補正）をすると、下図のように調整できます。

元画像

<table>
<tr><td></td></tr>
<tr><td>明るくする</td></tr>
<tr><td>
グラフの中間を上方向にドラッグすると画像が明るくなります。</td></tr>
<tr><td>暗くする</td></tr>
<tr><td>
グラフの中間を下方向にドラッグすると画像が暗くなります。</td></tr>
<tr><td>コントラストを上げる</td></tr>
<tr><td>
S 字を描くようにポイントを追加して、ハイライト側を上へ、シャドウ側を下へドラッグすると、コントラストが上がります。</td></tr>
<tr><td>コントラストを下げる</td></tr>
</table>

逆 S 字を描くようにポイントを追加して、ハイライト側を下へ、シャドウ側を上へドラッグすると、コントラストが下がります。

お勧めの調整方法

ちょうどよい明るさとコントラストになるように、濃度補正を使って画質を補正してみましょう。

補足情報

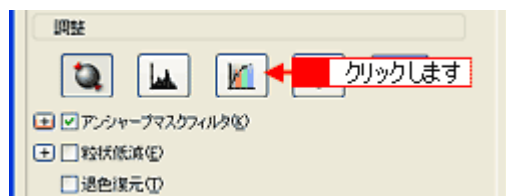
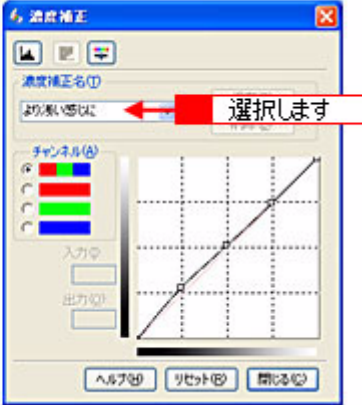
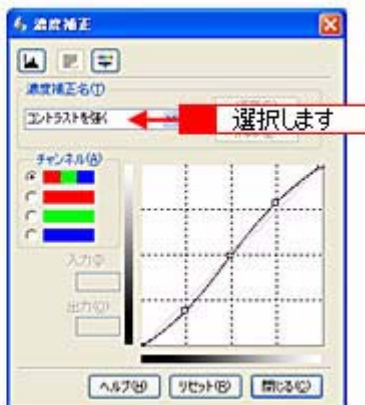
- 濃度補正機能は、プロフェッショナルモードでのみ使用できます。
- 厳密な調整を行いたい場合は、ディスプレイを調整することをお勧めします。ディスプレイが調整されていないと、スキャンした画像が適切な明るさ / 色合いで表示されません。そのため、印刷結果も予測できません。
  →「ディスプレイの設定」125
- ［原稿種］や［環境設定］画面の［自動露出レベル］の設定により、［濃度補正名］が［自動設定］になります。［自動露出レベル］について詳しくは、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。
  →「EPSON Scan「各画面の説明（ヘルプの表示方法）」」175

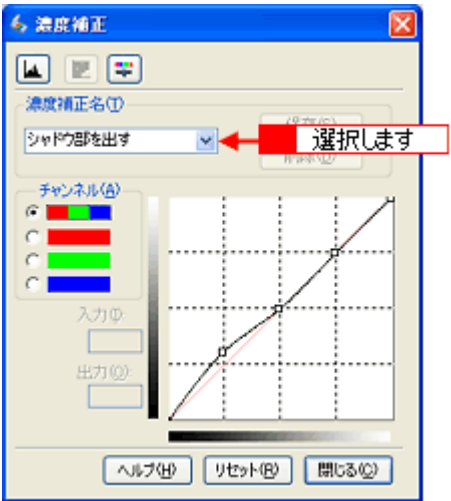
1. EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。

→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. 1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。

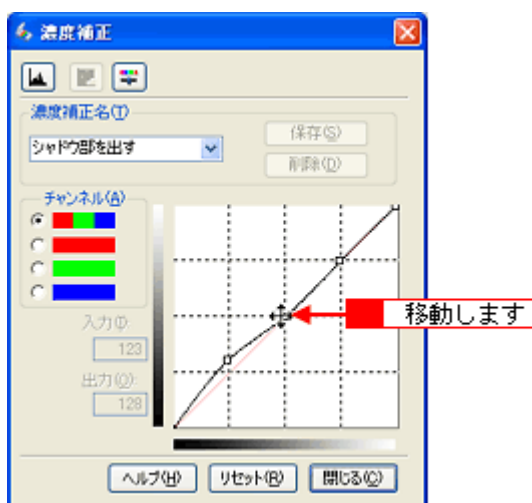
3. ［濃度補正 ］をクリックします。

［濃度補正］画面が表示されます。

4. ［濃度補正名］リストから最適なメニューを選択します。

露出オーバーな画像の補正など代表的なトーンカーブが用意されていますので、最適なメニューを選択してから、トーンカーブを微調整することをお勧めします。

濃度補正名	説明
リニア	濃度補正をしません。プレビュー画像上で問題がなければ、［リニア］を選択してください。
より浅い感じに	露出アンダーな画像を、より浅い（明るい）感じに補正します（露出アンダーとは、露出不足＝暗いことをいいます）。

より重い感じに	露出オーバーな画像を、より重い（暗い）感じに補正します（露出オーバーとは、露出過多＝明るいことをいいます）。
コントラストを弱く	コントラスト（明暗の差）が高すぎる画像を、自然なコントラストに補正します。
コントラストを強く	コントラスト（明暗の差）が低すぎる画像に、メリハリを付けます。

シャドウ部を出す	シャドウ部分を少し明るくして、シャドウ部の階調表現を豊かにします。画像を印刷したときに、シャドウ部が黒ベタになってしまう場合に有効です。

5. トーンカーブで微調整したい部分を移動します。

こんなときは

◆◆補正前の濃度に戻す場合は◆◆
［濃度補正名］で［リニア］を選択するか、［リセット］をクリックしてください。

6. ［濃度補正］画面の［閉じる］をクリックして画面を閉じ、その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

以上で、濃度補正での調整方法の説明は終了です。

必要な部分だけを切り取ってスキャン

必要な部分だけを切り取ってスキャンすることができます。

セットした原稿	スキャン後の画像

1. **EPSON Scan を起動して、［ホームモード］または［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

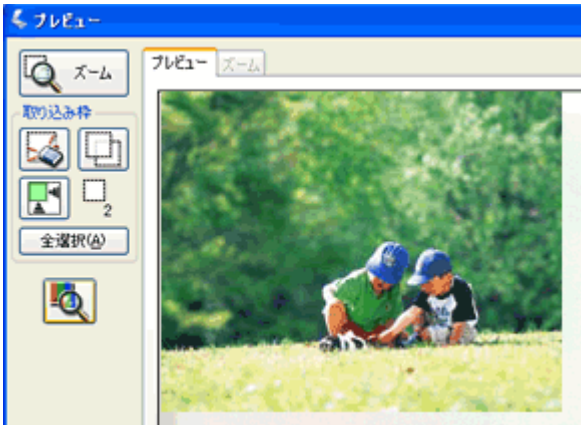
→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

補足情報

ここでは、ホームモードの場合を例に説明します。

2. **1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。**

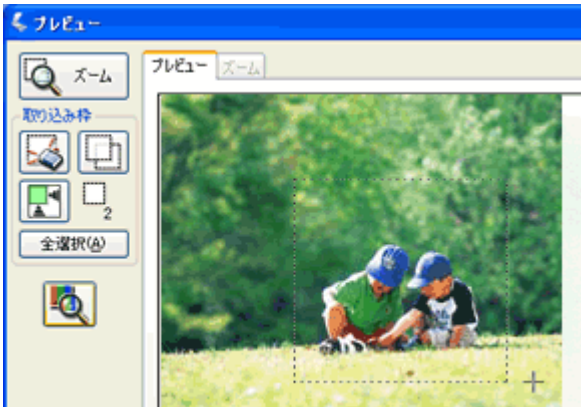
［プレビュー］右横に が表示されている場合は、 をクリックして、表示されるメニューで［通常表示］を選択してから、［プレビュー］をクリックしてください。

プレビュー結果が表示されます。

補足情報

ここでは、「通常表示」のプレビュー画面でスキャン範囲を指定する方法を説明します。なお、「サムネイル表示」でスキャン範囲を指定することもできます。

→「EPSON Scan「サムネイルプレビューと通常プレビューについて」」172

3. プレビュー画面上で、スキャンする範囲を設定します。

スキャンしたい部分をドラッグして囲んでください。
取り込み枠（破線表示）が表示されます。

取り込み枠の調整方法

調整内容	手順
取り込み枠を移動したい	カーソルを取り込み枠の中に移動すると手の形になります。カーソルが手の形のまま取り込み枠をドラッグすると移動できます。

取り込み枠のサイズを変えたい	カーソルを取り込み枠の線上に移動すると矢印の形になります。カーソルが矢印の形のまま取り込み枠をドラッグすると、取り込み枠を拡大／縮小できます。
画像を拡大して調整したい	取り込み領域が小さい場合は、［ズーム］をクリックしてください。再プレビューされ、取り込み枠（破線表示）の中の画像が拡大表示されます。必要に応じて、スキャンする範囲を微調整してください。
決まった数値で取り込み枠を作りたい	プロフェッショナルモードでは、［原稿サイズ］に任意の数値を入力して、スキャン範囲を指定することができます。小さい範囲や正確な大きさを指定する場合に便利です。また、取り込み枠の縦横比を固定したままスキャン範囲を調整するには、［Shift］キーを押しながら取り込み枠をドラッグしてください。
［出力サイズ］を指定して取り込み枠を作りたい	［出力サイズ］で画像を使うサイズを設定することでも、取り込み枠を表示できます。この取り込み枠をドラッグすると、縦横比を固定して調整できます。
取り込み枠を複数作りたい	取り込み枠は、複数設定することができます。また、をクリックすると、最初に作成した取り込み枠をコピーすることができます。 なお、作成できる取り込み枠の数は以下の通りです。 ・通常表示でのプレビュー時：50 個まで ・サムネイル表示でのプレビュー時：1 コマに対して 1 個のみ
取り込み枠の中に別の枠を作りたい	枠の中に別の枠を作りたい場合は、枠の外に別の枠を作成してから、枠の中にドラッグして移動してください。

こんなときは

◆◆指定した取り込み枠を削除したい場合は◆◆
プレビュー画面にあるをクリックしてください。

補足情報

- アプリケーションソフトから EPSON Scan を起動した場合、通常表示で複数の取り込み枠を指定してもアプリケーションソフトが複数枚スキャンに対応していないと、最後に選択した領域のみがスキャンされます（サムネイル表示では、取り込み枠は 1 個しか指定できません）。
- 初期設定では、取り込み枠を作成したり調整すると、取り込み枠内の露出（明暗）が自動調整されます。
- GT-F570 でフィルムスキャン時に、作成される取り込み枠の大きさは 35mm フィルムサイズまでです。

4. その他の設定を確認し、［スキャン］をクリックしてスキャンを実行します。

補足情報

◆◆複数の取り込み枠と画質調整について◆◆

- 以下の項目は、複数の取り込み枠に対して、まとめて同じ設定ができます。
  プレビュー画面の［全選択］をクリックして取り込み枠をすべて選択してから、設定してください。
  ・[イメージタイプ]
  ・[解像度]
- 以下の項目は、まとめて設定することができません。
  画像の取り込み枠を１つずつクリックして選択（選択中の取り込み枠は、破線で表示されます）しながら設定してください。
  ・[出力サイズ]
  ・[自動露出]
  ・[ヒストグラム調整]
  ・[濃度補正]
  ・[イメージ調整]

以上で、必要な部分だけを切り取ってスキャンする方法の説明は終了です。

お好みのサイズでスキャン（[出力サイズ] 設定）

画像の用途に合わせて、お好きなサイズでスキャンできます。
通常はホームモードをお使いください。

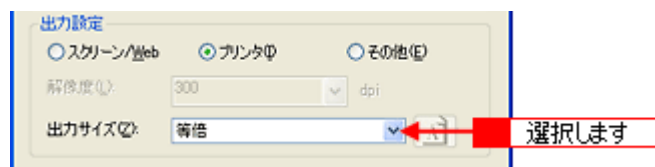
セットした原稿（L 判）	スキャン後の画像（A4）

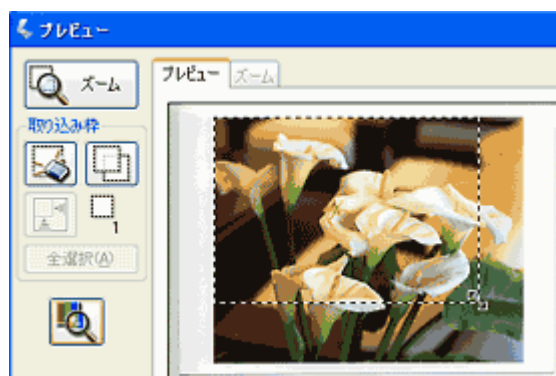
1.　EPSON Scan を起動して、[ホームモード] に切り替えます。

→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2.　1 各項目を設定して、2 [プレビュー] をクリックします。

3.　出力サイズを選択します。

スキャン後の画像の大きさを選択してください。
ここで選択したサイズに拡大 / 縮小されてスキャンされます。
[等倍] 以外を選択すると、プレビュー画面に、選択した出力サイズの縦横比で取り込み枠が作成されます。
また、[A] をクリックすると、取り込み枠の縦／横の向きを変更できます。

設定	説明
等倍	スキャンする原稿とスキャン後の画像の大きさを同じにする場合に選択します。
サムネイル	画像をインデックスとして保存する場合などに選択します。
画面	パソコン画面の壁紙や、デスクトップピクチャのサイズで保存する場合などに選択します。
L 判～ A3	定型サイズで保存する場合に選択します。
ユーザー定義サイズ	希望するサイズがリストにない場合は、リストから［ユーザー定義サイズ］を選択してください。 ［出力サイズ］画面が表示されますので、サイズを設定し、［保存］をクリックしてください。

4. プレビュー画面上で取り込み枠をドラッグして拡大し、画像全体を囲みます。

補足情報

- 取り込み枠を拡大／縮小しても縦横比は変わりません。［出力サイズ］で選択したサイズに収まるように、倍率が自動設定されます。
- プレビュー画面の左下に取り込み枠のサイズ（mm またはインチ）、スキャン後の画像のサイズ（ピクセル）、ファイル容量が連動して表示されます。出力サイズを設定する際の目安としてご覧ください。
  なお、［出力サイズ］をあまり大きなサイズに設定すると、データの容量が膨大になってしまうので注意してください。
- GT-F570 でフィルムスキャン時に、作成される取り込み枠の大きさは 35mm フィルムサイズまでです。

5. その他の設定を確認して、スキャンを実行します。

指定したサイズで画像がスキャンされます。

以上で、お好みのサイズでスキャンする手順の説明は終了です。

最高解像度でスキャン

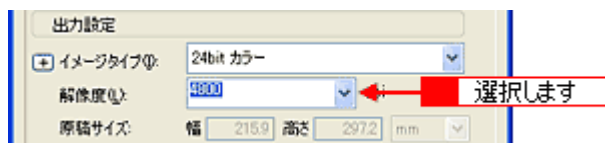
ここでは、プロフェッショナルモードの場合を例に、最高解像度でスキャンする場合の設定を説明します。

補足情報

- 解像度を数千 dpi まで上げると、データ転送の規格上の制限などにより、スキャンが可能なサイズに制限が生じます。そのため、エラーメッセージが表示され、スキャンできない場合があります。設定可能な解像度は、原稿、スキャナの接続方法、ご使用の環境によって異なります。
- 解像度を上げれば印刷画質も必然的に向上しますが、インクジェットプリンタでの印刷を目的としてスキャンする場合などは、解像度を上げ過ぎても、印刷速度が遅くなるだけで大きな画質向上効果は望めません。
以下のページで、スキャン時の解像度と印刷解像度の関係・目安を確認して、用途に合った解像度でスキャンすることをお勧めします。
「印刷サイズと解像度の関係」259

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. **解像度で［3200］dpi を選択します。**

補足情報

A4 サイズの写真や雑誌などは、3200dpi ではスキャンできません。A4 サイズのような大きな原稿を 3200dpi でスキャンすると、データ容量が約 2.8GB にもなってしまう上に、データ転送の規格上の制限などが生じるためです。
2400dpi、3200dpi などの高解像度は、サイズが小さいフィルムをスキャンするために搭載しているものですので、サイズが大きな写真などの原稿をスキャンする際には、用途に合った解像度を指定してください。
スキャン時の解像度と印刷解像度の関係について詳しくは、以下のページをご覧ください。
「印刷サイズと解像度の関係」259

3. **その他の設定を確認し、プレビューした後、スキャンを実行します。**

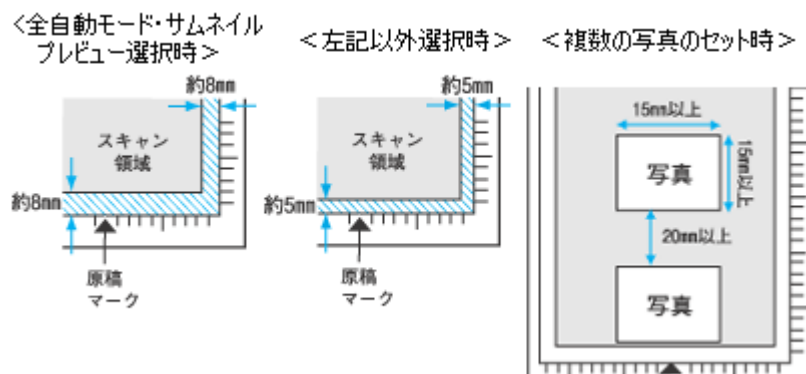
以上で、最高解像度でのスキャンは終了です。

複数の写真をまとめてスキャン

本スキャナでは、写真など、複数枚の画像をまとめてスキャンすることができます。

このページのもくじ

原稿のセット

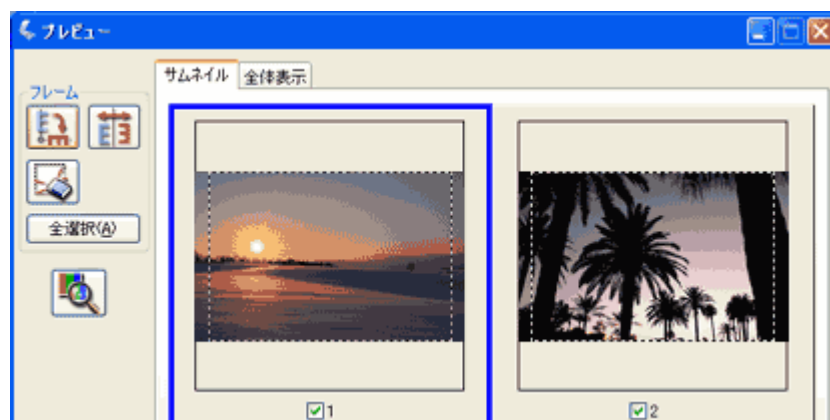
原稿台にはスキャンされない範囲があります。以下の図でスキャンされない範囲を確認し、スキャン領域内に原稿をセットしてください。複数の写真を並べてセットする場合は、写真と写真の間隔を 20mm 以上空けてください。

スキャン手順

ここでは、ホームモードで写真をスキャンする場合を例に説明します。
全自動モード、プロフェッショナルモードでも、複数の写真をまとめてスキャンすることができます。

1. EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。

「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. 1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。

サムネイルでプレビュー結果が表示されます。

こんなときは

◆◆サムネイルでプレビュー表示されない場合は◆◆
［プレビュー］の右の をクリックして、表示されるメニューで［サムネイル表示］を選択してから、［プレビュー］をクリックしてください。
「EPSON Scan「サムネイルプレビューと通常プレビューについて」」172

3. スキャンしない画像のチェックを外します。

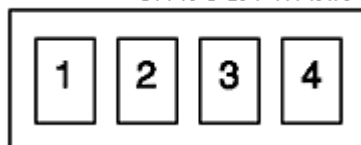
4. **その他の設定を確認して、スキャンを実行します。**

　チェックの付いた写真が、まとめてスキャンされます。

以上で、複数の写真をまとめてスキャンする方法の説明は終了です。

複数の原稿をまとめて 1 ファイルにスキャン

本スキャナでは、写真や書類など、複数枚の画像を 1 ファイル（PDF または Multi-Tiff 形式）にまとめてスキャンすることができます。

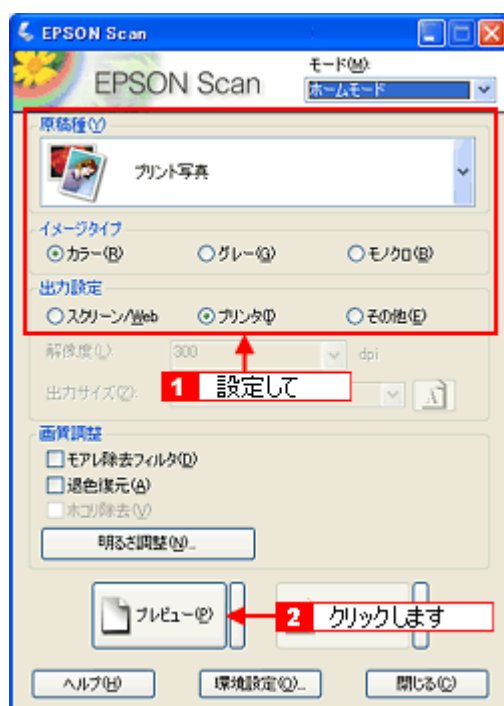
<Multi-TIFF で保存したファイルの例>

ここでは、ホームモードで写真をスキャンする場合を例に説明します。
全自動モード、プロフェッショナルモードでも、複数の原稿をまとめてスキャンすることができます。

補足情報

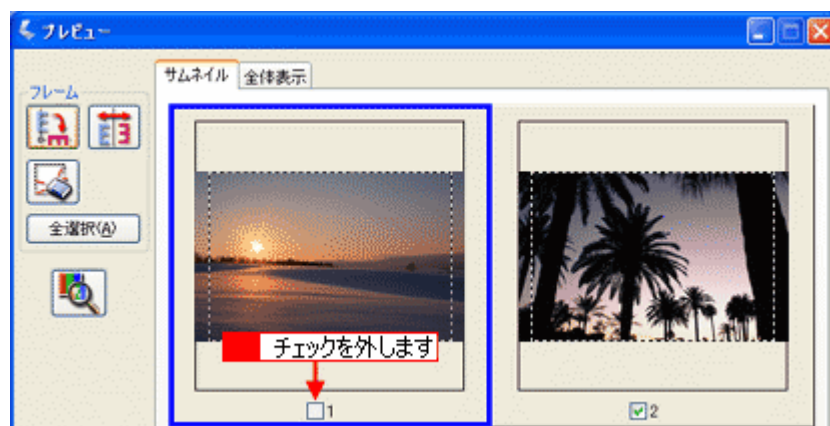
- PDF 形式は Windows と Mac OS で、画面表示 / 印刷ともに同様の結果が得られる汎用的なドキュメント形式です。Multi-TIFF 形式のファイルを開くには Multi-TIFF に対応したアプリケーションソフトが必要です。
- 写真や書類などの複数の原稿をセットする手順について詳しくは、以下のページをご覧ください。
  →「原稿のセット」113

1. EPSON Scan を起動して、［ホームモード］に切り替えます。

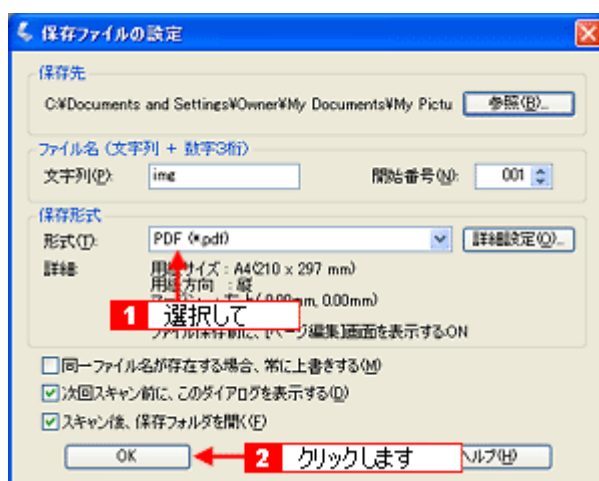
→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

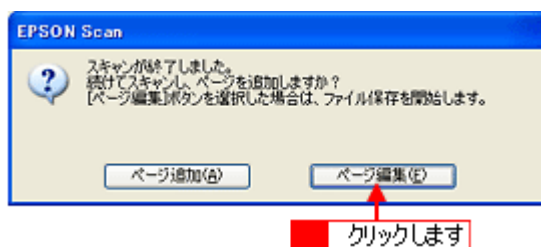
2. 1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。

こんなときは

◆◆サムネイルでプレビュー表示されない場合は◆◆
［プレビュー］の右の ▼ をクリックして、表示されるメニューで［通常表示］を選択してから、［プレビュー］をクリックしてください。
→「EPSON Scan「サムネイルプレビューと通常プレビューについて」」172

3. スキャンしない画像のチェックを外します。

4. ［スキャン］をクリックします。

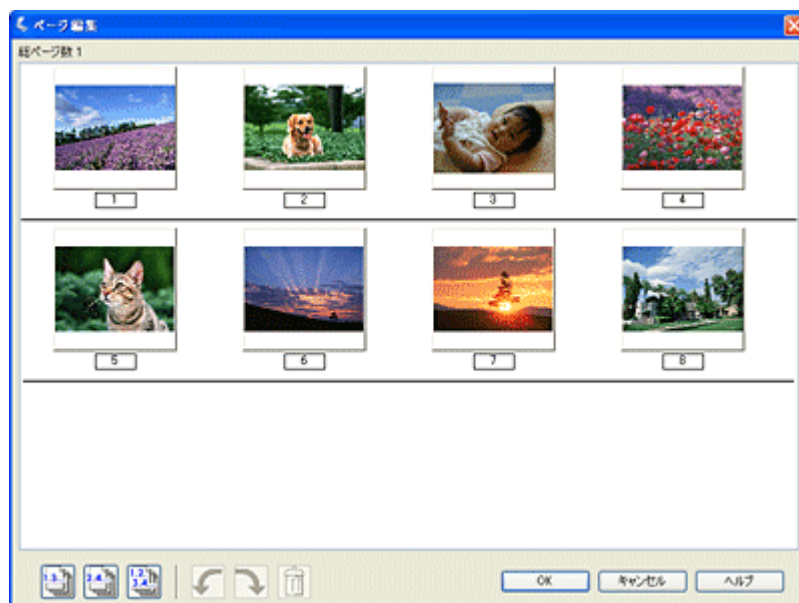
5. 1［保存形式］で［PDF］または［Multi-Tiff］を選択し、2［OK］をクリックします。

［詳細設定］を押すと、それぞれのファイル形式の設定を詳細に行うことができます。
スキャンを開始し、画像を一時的に保存します。

6. 以下の画面が表示されたら、［ページ編集］をクリックします。

続けてスキャンしたい場合は［ページ追加］をクリックし、新しい原稿をセットして、手順 1 から 4 までを繰り返します。一度にスキャンできる原稿は 100 枚までです。

こんなときは

◆◆スキャン中に［キャンセル］を押した、またはエラーが発生した場合は◆◆
表示された画面で［OK］をクリックすると、スキャン済みの画像が一時的に保存されます。手順 7 に進んでください。
スキャン済みの画像が 1 つもない場合は、手順 3 の画面に戻ります。

7. **編集するページを選択し（青い枠が付きます）、［ページ編集］画面の下にあるボタンをクリックして編集します。**

［ページ編集］画面に表示されている順で保存されます。順番を変えるには、ページを選択して移動したい場所にドラッグします。複数のページをまとめて移動することはできません。

補足情報

［ページ編集］画面について詳しくは、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。

→「EPSON Scan「各画面の説明（ヘルプの表示方法）」」175

8. **［OK］をクリックして保存します。**

［ページ編集］画面に表示されている全ページが 1 ファイルにまとめてスキャンされます。

以上で、複数の原稿を 1 ファイルにまとめてスキャンする方法の説明は終了です。

原稿台より大きい原稿をスキャン

スキャナの原稿台よりも大きい原稿をスキャンする方法として、ここでは、分割してスキャンし、市販のフォトレタッチソフト「Adobe Photoshop Elements 3.0」で合成する方法を説明します。

補足情報

- スキャンする原稿は、パンフレットやポスターなどの一枚紙の原稿を使用してください。雑誌などの製本物は、分けてスキャンするときに角度がずれてしまうのでうまくスキャンできません。
- ここで説明している内容は、仕様として保証するものではありません。分割してスキャンし貼り合わせた画像の明るさ、色合い、角度などは、完全に一致しない場合があります。

このページのもくじ

分割してスキャン

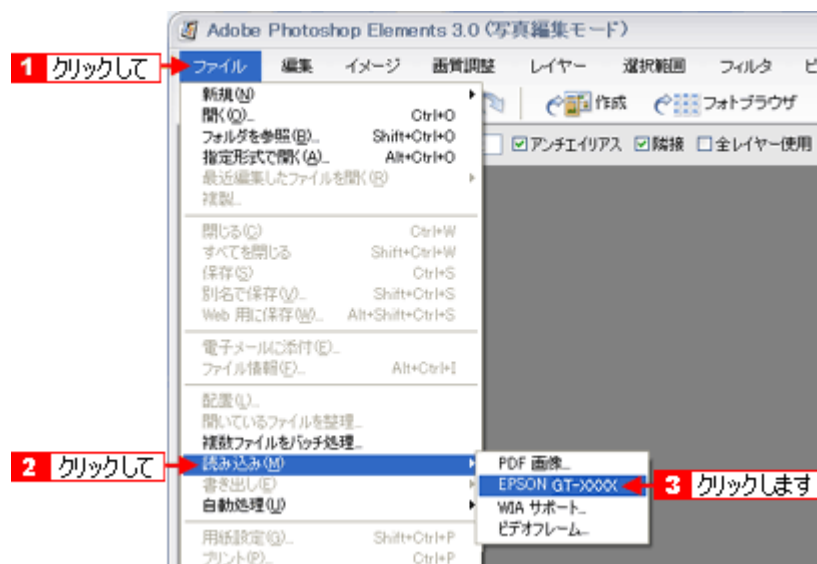
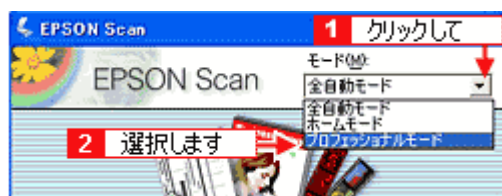
ステップ 1　原稿の半分をスキャン

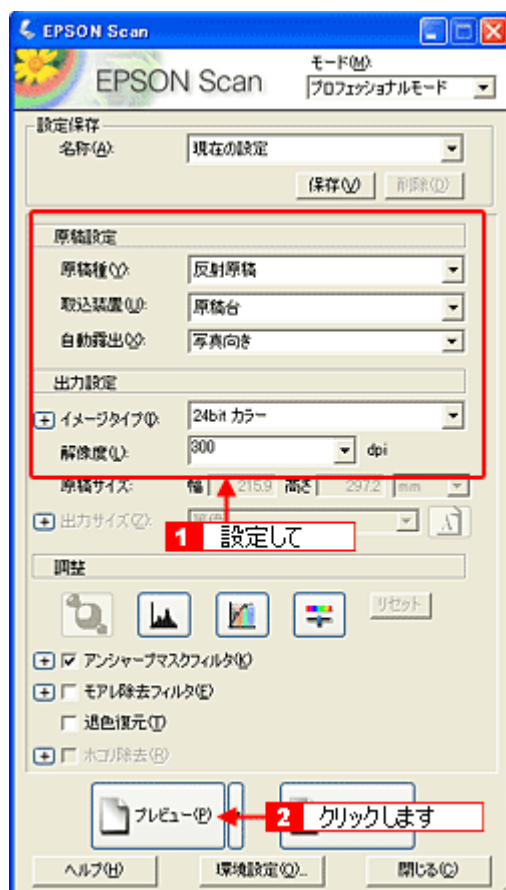
1. **原稿のおよそ半分を原稿台にセットします。**

   原稿台の端と原稿の辺を合わせてセットしてください。

2. **Adobe Photoshop Elements 3.0 を起動します。**

3. **Adobe Photoshop Elements 3.0 で EPSON Scan を起動します。**

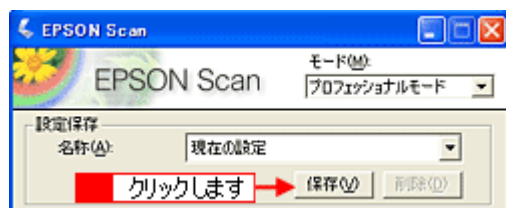
   1［ファイル］メニュー－2［読み込み］3［お使いのスキャナ名］をクリックしてください。
   ［WIA－ お使いのスキャナ名］（スキャナ名に WIA が付いているもの）がある場合は選択しないでください。

4. 画面右上のモードで［プロフェッショナルモード］を選択します。

5. 1 各項目を設定して、2［プレビュー］をクリックします。

［プレビュー］右横に が表示されている場合は、 をクリックして、表示されるメニューで［通常表示］を選択してから、［プレビュー］をクリックしてください。

補足情報

スキャン範囲を指定せずに全面をスキャンするか、スキャン範囲を指定する場合は少し大きめに指定してスキャンしてください。スキャン後、合成するときに選択したい部分を切り抜きます。

6. 必要に応じて、画質を調整します。

7. 設定を保存します。

［保存］をクリックすると、自動的に名称が付けられ、イメージタイプ、解像度、取り込み枠、画質調整などすべての設定が保存されます。

補足情報

原稿半分のスキャン時の設定（取り込み枠、イメージタイプ、解像度、画質などすべての設定）を保存し、残り半分の原稿も同じ設定でスキャンすることによって、スキャン時の画質を一致させることができます。

8. ［スキャン］をクリックします。

スキャンが始まり、画像が新規ファイルとして表示されます。

以上で、原稿のおよそ半分はスキャン終了です。次に残りの半分の原稿をスキャンします。

ステップ 2　残りの半分をスキャン

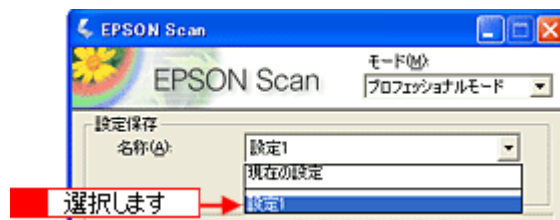
1.　原稿をセットし直します。

残りのおよそ半分を原稿台にセットしてください。
このとき、すでにスキャンした画像の部分を少し含めてセットすると、貼り合わせやすくなります。

2.　プレビューします。

すでにスキャンした画像と同じ手順でプレビューしてください。

3.　［設定保存］の名称リストで、さきほど保存した名称を選択します。

同じ設定でスキャンすることによって、スキャン時の画質を一致させることができます。

補足情報

- この後、画質調整はしないでください。先にスキャンしたおよそ半分の画質と合わなくなってしまいます。
- 取り込み枠を移動する場合は、［環境設定］画面－［カラー］画面－［常に自動露出を実行］のチェックを外しておいてください。ここにチェックが付いていると、取り込み枠の移動時に自動露出調整が行われるため、先にスキャンしたおよそ半分の画質と合わなくなってしまいます。

4.　［スキャン］をクリックします。

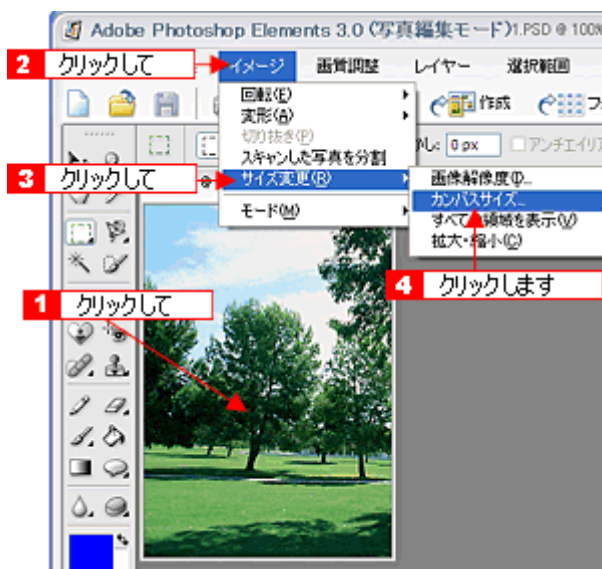
スキャンが始まり、画像が新規ファイルとして表示されます。

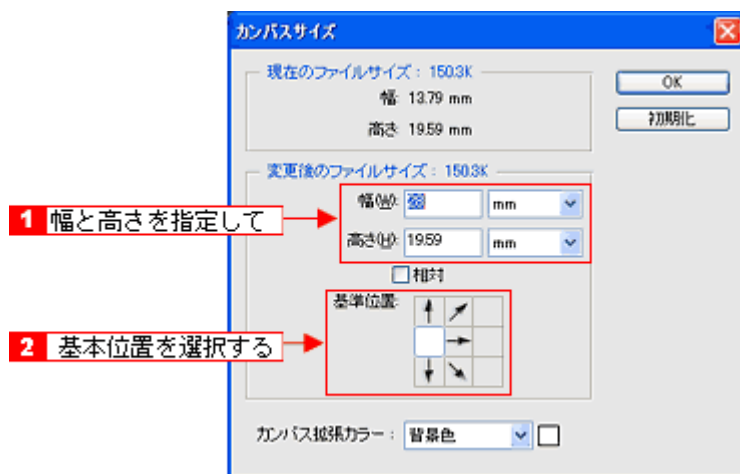
5.　EPSON Scan を終了します。

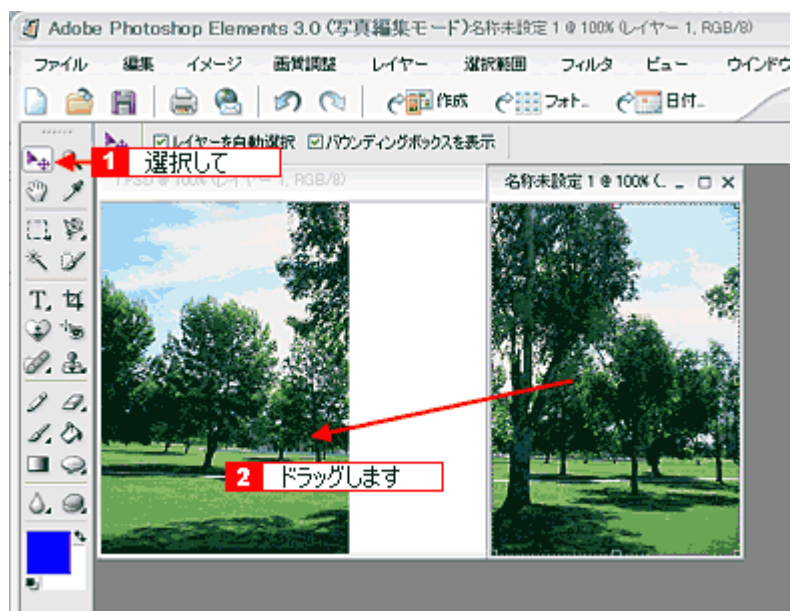
以上で、原稿のスキャンは終了です。次にアプリケーションソフトで 2 つの画像を合成しましょう。

スキャンした画像を合成

1.　カンバスサイズを指定する画面を開きます。

1 スキャンした画像のどちらかの画像をクリックして、2［イメージ］3［サイズ変更］4［カンバスサイズ］ をクリックしてください。

2. **カンバスサイズを指定します。**

1 画像を横に追加する場合は幅の値を、画像を縦に追加する場合は高さを約 2 倍以上に指定して、2 基本位置を選択してください。
基本位置は、カンバスサイズを広げたときに、現在の画像をどの位置に配置するかを決めるものです。
例えば、現在の画像を右側に配置して、左側に画像を貼り付けたい場合は、下図のように設定します。

3. **画像を貼り合わせます。**

1 移動ツールを選択して、2 カンバスサイズを広げた画像に、もう片方の画像をドラッグしてください。
貼り合わせた後は、移動ツールで微調整してください。

この後は、画像を統合して、必要な部分を切り抜いて保存してください。
詳しくはアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

貼り合わせた画像

原画とディスプレイ表示とプリント結果の色合わせ

スキャンした画像データを印刷または表示する場合、入力装置や出力装置の特性が違うため、絶対的な色領域に対して色とデータの割り当て（座標値）がずれ、同じ画像データを扱っても装置により結果が異なって見えることがあります。この装置間の色のずれを補正する方法として、OS や画像処理用のアプリケーションソフトには、カラーマネージメントシステムが用意されています。
Windows には ICM、Mac OS には ColorSync というカラーマネージメントシステムが搭載されています。EPSON Scan でカラーマネージメントを行う場合も、この OS のカラーマネージメントシステムを利用します。ICM/ColorSync では、ICC プロファイル（それぞれの装置の色再現特性を定義したファイル）を使用して、装置間のカラーマッチングを行います。

カラーマネージメントを行う際には、以下に説明する設定を行います。そして、それぞれの装置のドライバ、またはカラーマネジメントに対応したアプリケーションソフトで、入力プロファイルと出力プロファイルを設定します。

- 入力プロファイル
  入力装置のプロファイルのことで、ソースプロファイルともいいます。
  EPSON Scan には、スキャナの色再現特性を表した 2 種類（反射原稿とカラーフィルム用）の ICC プロファイルが用意されており、[ソース（スキャナ）] として設定します。

- 出力プロファイル
  出力装置のプロファイルのことで、アウトプットプロファイル、ターゲットプロファイル、またはディスティネーションプロファイルともいいます。
  EPSON Scan の [ターゲット] では、現在使用しているディスプレイのプロファイル、sRGB または AdobeRGB などのカラースペースをプロファイルとして設定します。[ターゲット] は EPSON Scan を呼び出しているアプリケーションソフトのカラーマネジメントシステムの設定に合わせる必要があります。

このページのもくじ

ディスプレイの設定

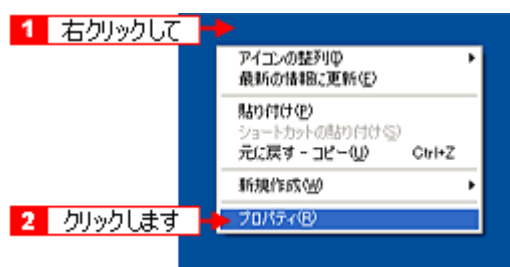
ディスプレイの表示色の設定

画像をよりきれいに表示するために、ディスプレイの表示色を［16bit］、［24bit］などに設定してください。

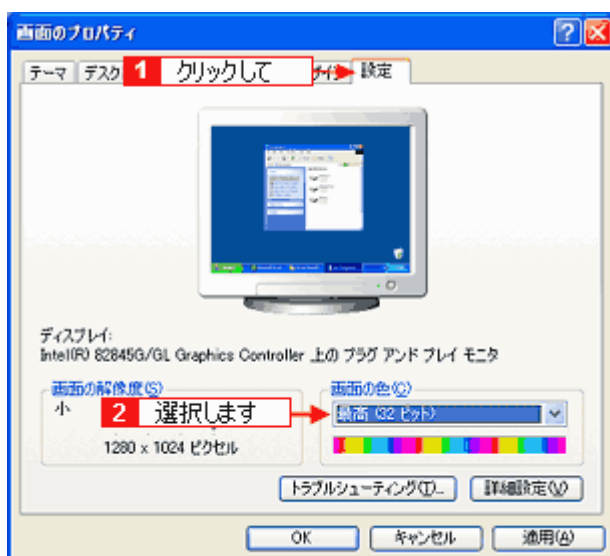
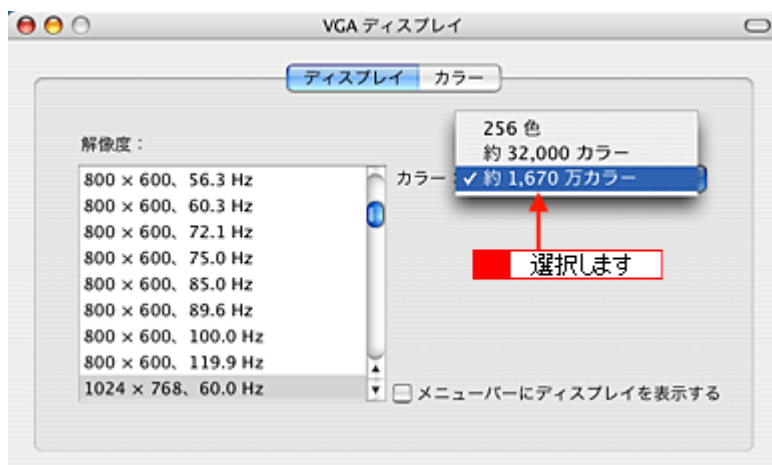
補足情報

- 設定できる値や各項目名は、ディスプレイのドライバなどの性能によって異なります。詳しくは、お買い求めいただいたディスプレイのメーカーへお問い合わせください。
- すべてのアプリケーションソフトを終了させてから設定することをお勧めします。

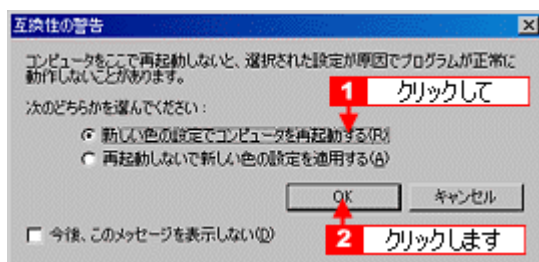
1.　表示色の設定をする画面を開きます。

Windows の場合
デスクトップ上のアイコンのない場所にカーソルを移動させ、1 右クリックして、2［プロパティ］をクリックします。

Mac OS X の場合
1［アップル］メニューをクリックして、2［システム環境設定］をクリックして、3［ディスプレイ］をクリックします。

2. 表示色を設定します。

Windows の場合
1［設定］（または［ディスプレイの詳細］）のタブをクリックして、2［画面の色］または［色］（［カラーパレット］）で［High Color（16bit）］または［True Color（24bit）］などを選択します。
なお、設定値は、ディスプレイのドライバなどによって異なります。

Mac OS X の場合
［カラー］で［約 32,000 カラー］または［約 1,670 万カラー］を選択します。

3. 画面を閉じます。

補足情報

Windows をお使いの方は、以下の画面が表示された場合、1［新しい色の設定でコンピュータを再起動する］を選択して、2［OK］をクリックします。

以上で、ディスプレイの表示色の設定は終了です。

ディスプレイの調整

ディスプレイはその機器ごとに表示特性が異なり、赤っぽく表示するディスプレイもあれば、青っぽく表示するディスプレイもあります。このように偏った表示をしている状態では、スキャンした画像を適切な明るさや色合いで表示することはできません。また、印刷結果も予測できません。そこで、ディスプレイの調整が必要になります。

補足情報

ディスプレイ調整（モニタキャリブレーション）を厳密に行うためには、測定機器などが必要になります。ここでは、簡単な調整方法を紹介します。

1. 室内の照明環境を一定にします。

自然光は避けて、一定の照明条件になるようにしてください。フードを装着すると良いでしょう。

2. ディスプレイの電源をオンにして、30 分以上放置します。

30 分以上放置することによって、ディスプレイの表示が安定します。
これ以降の手順は、お使いのディスプレイの取扱説明書をご覧になりながら、調整してください。

3. ディスプレイのカラーバランス（色温度）を調整できる場合は、6500K に調整します。

4. ディスプレイのブライトネス調整を行います。

5. ディスプレイでコントラスト調整ができる場合は、スキャンした画像の色が原稿または印刷結果に近くなるように調整を行います。

6. 調整が終了したら、ディスプレイのダイヤルなどが動かないように固定します。

以上で、ディスプレイの調整は終了です。

補足情報

上記の調整を行っても、明るさや色合いが合わない部分もあります。最も気になる部分（肌色やグレーなど）を重点的に調整することをお勧めします。

カラーマネージメントの設定

同じ画像データを扱っても、お使いのディスプレイやプリンタによって、色が異なって見えることがあります。この装置間の色のずれを補正する方法として、カラーマネージメントシステムがあります。お使いのディスプレイが ICM または ColorSync に対応している場合は、以下の設定を行ってみてください。

1. **ディスプレイ用のカラープロファイルをシステムに追加します。**

Windows の場合

1 デスクトップ上でマウスを右クリックし、［プロパティ］を選びます。

2 ［設定］タブをクリックし、［詳細設定］をクリックします。

3 ［色の管理］タブをクリックし、お使いのディスプレイ用のカラープロファイルを追加します。

Mac OS X の場合

1 ［アップル］メニューをクリックし、［システム環境設定］をクリックして、［ディスプレイ］をクリックします。

2 ［カラー］タブをクリックし、リストからプロファイルを選択します。

以上で、カラーマネージメントの設定は終了です。

補足情報

- Adobe ガンマユーティリティなどを使って独自のディスプレイプロファイルを作成している場合は、そのプロファイルを選択することをお勧めします。
- ディスプレイ用のカラープロファイルは、ディスプレイのメーカーから提供されるものです。そのため、お使いのディスプレイ用のカラープロファイルが提供されているかどうか（提供されていない場合、ディスプレイ表示の色を原稿や印刷物に近付けることはできません）、またプロファイル名については、ディスプレイのメーカーにお問い合わせください。

スキャナでの設定（スキャン時）

EPSON Scan の全自動モードでは設定できません。他のモードで設定してください。

1. **EPSON Scan の［環境設定］画面の［カラー］画面で［ICM］（Windows）／［ColorSync］（Mac OS X）を選択し、［ソース（スキャナ）］と［ターゲット］を設定します。**

［EPSON 標準］を選択すると、原稿種にかかわらず、自動的にお使いの機種に対応した ICC プロファイルを参照する設定になります。市販のデバイスプロファイル作成ユーティリティなどを使用して、スキャナの ICC プロファイルを作成した場合には、そのプロファイルを［ソース（スキャナ）］で選択してください。

［ターゲット］では、EPSON Scan でスキャンする際のカラーマネージメントを設定します。お使いのアプリケーションソフトのカラー設定 (作業空間のカラースペースプロファイル) と同じものを選択してください。

Adobe Photoshop Elemets3.0 の場合

Adobe Photoshop Elemets の設定	EPSON Scan の設定
カラーマネージメントなし	モニタ RGB
限定されたカラーマネージメント	sRGB
完全なカラーマネージメント	Adobe RGB

補足情報

Adobe Photoshop などのフォトレタッチソフトから EPSON Scan を起動して、［ICM］（Windows）／［ColorSync］（Mac OS X）を選択した場合は、［モニタ補正を行ってプレビューを表示］をチェックすることをお勧めします。

2. **必要に応じて、自動露出や画質調整を行います。**

3. **EPSON Scan の［スキャン］をクリックして、画像をスキャンします。**

以上で、スキャナでの設定は終了です。

プリンタでの設定（印刷時）

印刷時に、プリンタドライバで ICM ／ ColorSync を選択（オン）します。詳しくは、プリンタドライバの取扱説明書をご覧ください。
このとき、お使いのアプリケーションソフトのカラーマネジメント機能はオフにしてください。

トラブル対処方法

スキャン品質／結果のトラブル

スキャン結果と以下のサンプル（現象）を比べて、症状が近い項目のリンク → をクリックしてください。

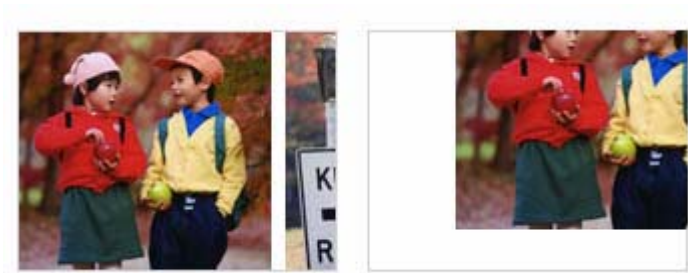
スキャン品質が悪い

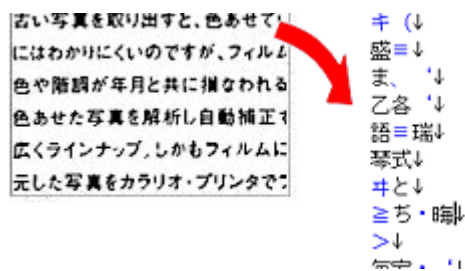
→「スキャン品質が悪い」132

［スキャン結果が悪い画像の例］

暗い	ぼやける	色合いがおかしい
裏写りする	モアレ（網目状の陰影）が出る	むら / シミ / 斑点が出る

正常にスキャンされない（画像が切れる／隣の画像の一部がスキャンされる）

→「正常にスキャンされない（画像が切れる／隣の画像の一部がスキャンされるなど）」136

テキストデータに変換するときの認識率が悪い

「テキストデータに変換するときの認識率が悪い」140

スキャン品質が悪い

スキャン品質が悪いときには、以下の項目をご確認ください。

このページのもくじ

画像が暗い

チェック

EPSON Scan の画質調整機能を使ってみてください

明るさとコントラストを調整してみてください。

「明るさとコントラストを調整する 1（簡単設定）」91
「明るさとコントラストを調整する 2（ヒストグラム調整）」94
「明るさとコントラストを調整する 3（濃度補正）」99

チェック

EPSON Scan の［環境設定］画面にある［カラー］画面の設定を確認してください

EPSON Scan の［ホームモード］/［プロフェッショナルモード］画面下にある［環境設定］をクリックして、［カラー］タブをクリックし、以下の手順で確認してください。

1. ［ドライバによる色補正］の［常に自動露出を実行］がチェックされていることを確認してください。
   チェックが外れていると、自動露出の効果がかからず、露出（明暗）が不適切な画像になる場合があります。
2. ［推奨値］をクリックしてください。EPSON Scan の自動露出が正しく機能するようになります。
3. 印刷する場合は、［ドライバによる色補正］の［ディスプレイガンマ］を設定してください。
   設定は、ご使用のプリンタドライバの設定と一致させてください。
   印刷しない場合は、［1.8］に設定してください。
   なお、ディスプレイガンマの数値を上げると、自動露出調整後の画像は明るくなります。

チェック

ディスプレイの表示設定を確認してください

ディスプレイ表示には、ディスプレイやディスプレイアダプタによってクセがあるため、正しく調整されていなければ、スキャンした画像が適切な明るさ / 色合いで表示されません。ディスプレイの表示設定を確認してください。

「ディスプレイの設定」125

画像がぼやける

チェック

解像度が適切に設定されていますか？

EPSON Scan で適切な解像度を設定してスキャンしてください。
→「解像度について」258

チェック
EPSON Scan の画質調整機能を使ってみてください

- EPSON Scan のプロフェッショナルモードで画像をプレビューした後、スキャン範囲を指定してから［自動露出］をクリックしてみてください。
- ［アンシャープマスクフィルタ］機能を使用してみてください。
→「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」80

なお、［アンシャープマスクフィルタ］機能を使用すると、モアレ（網目状の陰影）が生じる場合があります。モアレが生じる場合は、［モアレ除去フィルタ］機能を使用してみてください。
→「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去フィルタ）」71

画像の色合いがおかしい／画像の色が原稿の色と違う

チェック
EPSON Scan の［イメージタイプ］を正しく設定していますか？（全自動モードを除く）

スキャンする原稿の種類や画像の用途に合わせて、［イメージタイプ］を正しく設定してください。

チェック
EPSON Scan の画質調整を使っていませんか？また使っている場合は適切に設定していますか？

明るさ調整など、EPSON Scan の画像調整機能を使うと、原稿と色合いが異なる場合があります。

チェック
ディスプレイの表示設定を確認してください

ディスプレイ表示には、ディスプレイやディスプレイアダプタによってクセがあるため、正しく調整されていなければ、スキャンした画像が適切な明るさ / 色合いで表示されません。ディスプレイの表示設定を確認してください。
→「ディスプレイの設定」125

チェック
アプリケーションソフトでのディスプレイ設定をしていますか？

Adobe Photoshop などのフォトレタッチソフトを使用している場合は、フォトレタッチソフト側の［モニタ設定］などで、ディスプレイのキャリブレーションを行ってください。
ディスプレイ設定を行うと、ディスプレイやディスプレイアダプタによるクセをソフトウェア上で取り除き、画像を適切に表示することができます。
詳しい手順は、お使いのフォトレタッチソフトの取扱説明書やヘルプをご覧ください。

チェック
原稿（印刷物）とディスプレイの色は一致しません

印刷物の色とディスプレイ表示の色は、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。
詳しくは以下のページをご覧ください。
→「色について」265

自分が最も気になる部分（肌色など）が合うように、EPSON Scan またはフォトレタッチソフトで調整してみてください。

裏写りする

チェック

裏が透けて見えるほど薄い原稿をセットしていませんか？

原稿の紙が薄いときは、裏面や重ねてある紙の画像が裏写りしてスキャンされることがあります。その場合は、黒い紙や下敷きを原稿の裏側に重ねてスキャンすると、改善できる場合があります。

チェック

スキャン時の設定は原稿に合っていますか？

原稿に合った設定でスキャンしてください。
正しく設定することによって、ハイライト（画像の最も明るい部分）が真っ白になるように調整されるため、裏写りを防止できます。また、背景地の黄色味などの色かぶりを除去できます。
→「雑誌／新聞／報告書などをスキャンするときの設定（ホームモード）」56
→「雑誌／新聞／報告書などをスキャンするときの設定（プロフェッショナルモード）」60

画像にモアレ（網目状の陰影）が出る

印刷物などは、スクリーン処理がされているため、モアレ（網目状の陰影）が発生しやすくなります。モアレを完全になくすことはできませんが、次のいずれかの方法で少なくすることができます。

チェック

EPSON Scan の画質調整機能を使ってみてください

- ［モアレ除去フィルタ］機能を使用してみてください。
  →「モアレ（網目状の陰影）を取り除く（モアレ除去フィルタ）」71
- ［アンシャープマスクフィルタ］機能を使用している場合は、無効にしてみてください。
  →「ぼやけた画像をくっきりさせる（アンシャープマスク）」80

チェック

原稿の向きを変えて原稿台にセットし、スキャンしてみてください

スキャンしたい向きと異なる向きになってしまったら、スキャン後にお使いのアプリケーションソフトで画像を回転させ、正しい向きに直してください。

チェック

EPSON Scan（プロフェッショナルモード）で［解像度］の設定を少し変更してスキャンしてみてください

補足情報

◆◆画像スキャンにおけるモアレ◆◆
スクリーン処理された印刷物の画像は、ドット（点）の集まりで構成されています。この画像を本スキャナでスキャンしたときに、印刷上のドットとスキャン後にできるドットの位置が重なると、モアレが発生します。

◆◆印刷におけるモアレ◆◆
画像を印刷する場合、画像にコンタクトスクリーンフィルム（配列されている微細な網点）を重ね、網点を抜けた光をとらえることによって、画像の濃淡を網点の大小および密度に変換します。網点は中心部ほど高濃度になっていて、明るい光は小さな点、暗い光は大きな点として抽出されます。網点はハーフトーンスクリーンとも言い、網点の配列される角度をスクリーン角度といいます。
2 色以上で印刷する場合は、それぞれの色ごとにこの処理（スクリーン処理）を行い、印刷時に再び重ね合わせられますが、このときにそれぞれのスクリーン角度が一致（＝網点が重複）すると、モアレが発生します。

画像にむら／シミ／斑点が出る

チェック

原稿台が汚れていませんか？

原稿台のガラス面は、きれいにしておいてください。
→「お手入れ」234

チェック

スキャンするときに、原稿を強く押さえ付けませんでしたか？

スキャンするときに原稿カバーや原稿を強く押さえ付けると、原稿台のガラス面に原稿が貼り付いて、ムラや斑点が出ることがあります。
強く押さえ過ぎないようにしてください。
写真の紙質や表面の加工状態によっても、ムラや斑点が出ることがあります。その場合は、原稿のセット位置をずらす等してからスキャンしてみてください。

フィルムスキャン時、画像の上に円や楕円状の縞模様が出る

チェック

フィルムが反っていたり、原稿台に密着していませんか？

フィルムが反っていたり、原稿台に密着していると、フィルムの一部が原稿台と密着して、ニュートンリング（円または楕円状の縞模様）が発生することがあります。この場合は、ベース面（像が正しく見える面 / フィルムメーカーが正しく見える面）を上にセットしてから EPSON Scan（全自動モード以外のモードをお使いください）でスキャンしてください。
スキャンしたい向きと異なる向きになってしまったら、スキャン後にお使いのアプリケーションソフトで画像を回転させ、正しい向きに直してください。

補足情報

◆◆ニュートンリング（円または楕円状の縞模様）について◆◆
スキャン時に発生する縞模様のことを、ニュートンリングといいます。
ニュートンリングとは、フィルムのスキャンで発生する光学的な現象です。シャボン玉の表面に見える虹と同じ原理で、非常に薄い 2 層の膜があるところに発生します（ニュートンリングは干渉縞とも言い、光の干渉で発生します）。
フィルムを表裏反対（膜面をスキャナのガラス側）に向けてセットしてスキャンすると、ガラスとフィルム面の間に感光剤の凹凸が入るため、ニュートンリングが発生しにくくなります。

正常にスキャンされない（画像が切れる／隣の画像の一部がスキャンされるなど）

画像が切れたり、隣の画像の一部が一緒にスキャンされたりするなど、正常にスキャンできないときには、以下の項目をご確認ください。

このページのもくじ

共通

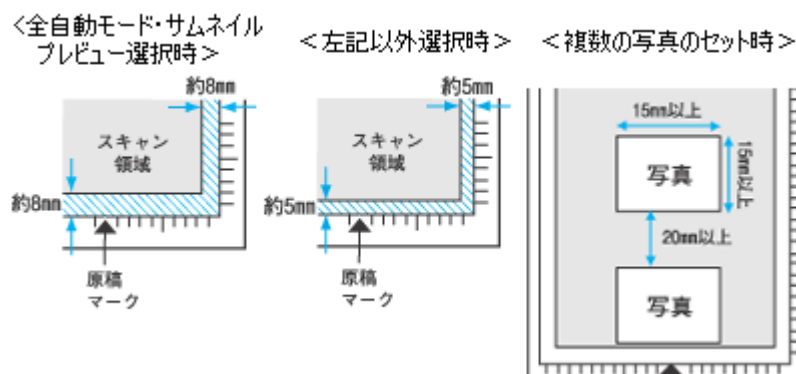
チェック

原稿がセットされていますか？

スキャナに原稿がセットされているか確認してください。

チェック

原稿が正しくセットされていますか？

原稿台にはスキャンされない範囲があります。以下の図でスキャンされない範囲を確認し、スキャン領域にセットしてください。また、複数の写真を並べてセットする場合は、写真と写真の間隔を 20mm 以上開けてください。

チェック

原稿台のガラス面にゴミがありませんか？

原稿台のガラス面にゴミ、汚れなどがあると、正常にスキャンできない場合があります。原稿台のガラス面にゴミ、汚れなどがある場合は取り除いてください。

チェック

写真などの反射原稿をスキャンするときに、保護マットが付いていますか？
また、フィルムをスキャンするときに、保護マットを外していますか？

写真などの反射原稿をスキャンするときには、スキャナの原稿カバーに保護マットを取り付ける必要があります。また、フィルムをスキャンするときには、保護マットを取り外す必要があります。

➡「保護マットの取り付け／取り外しとフィルムホルダの収納」230

全自動モードでスキャンするとき

チェック

EPSON Scan の全自動モードでスキャンする場合、全自動モードに対応した原稿をセットしていますか？

全自動モードでスキャンできる原稿は以下の通りです。
全自動モードに対応していない原稿を、全自動モードでスキャンすると、正常にスキャンできない場合があります。

- カラーおよびモノクロの写真
- 新聞、雑誌、書類、イラスト、線画など
- カラーの 35mm フルサイズストリップのフィルム（ネガ、ポジ）
- カラーの 35mm フルサイズマウントフィルム

なお、上記の原稿をセットしても、思い通りの結果でスキャンできない場合があります。その場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードのプレビューで［通常表示］を選択してプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。
→「EPSON Scan「サムネイルプレビューと通常プレビューについて」」172

チェック

極端に暗い（または明るい）原稿をセットしていませんか？

以下のような原稿をセットしていると、正常にスキャンできない場合があります。

- 極端に暗い（または明るい）画像
- ポジフィルムで単色に近い画像
- 露出がアンダー（またはオーバー）気味に撮影された画像

その場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードのプレビューで［通常表示］を選択してプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。
→「EPSON Scan「サムネイルプレビューと通常プレビューについて」」172

サムネイルプレビューでスキャンするとき

チェック

EPSON Scan のサムネイルプレビューでスキャンする場合、サムネイルプレビューに対応した原稿をセットしていますか？

サムネイルプレビューで使用できる原稿は以下の通りです。
サムネイルプレビューに対応していない原稿を、サムネイルプレビューでスキャンしても、正常にスキャンできません。

- カラーおよびモノクロの写真
- 白黒またはカラーの 35mm フルサイズストリップのフィルム（ネガ、ポジ）
- 白黒またはカラーの 35mm フルサイズマウントフィルム

なお、上記の原稿をセットしても、思い通りの結果でスキャンできない場合があります。その場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードのプレビューで［通常表示］を選択してプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。
→「EPSON Scan「サムネイルプレビューと通常プレビューについて」」172

チェック

極端に暗い（または明るい）原稿をセットしていませんか？

以下のような原稿をセットしていると、正常にスキャンできない場合があります。

- 極端に暗い（または明るい）画像
- ポジフィルムで単色に近い画像
- 露出がアンダー（またはオーバー）気味に撮影された画像

その場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードのプレビューで［通常表示］を選択してプレビューし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。
「EPSON Scan「サムネイルプレビューと通常プレビューについて」」172

チェック

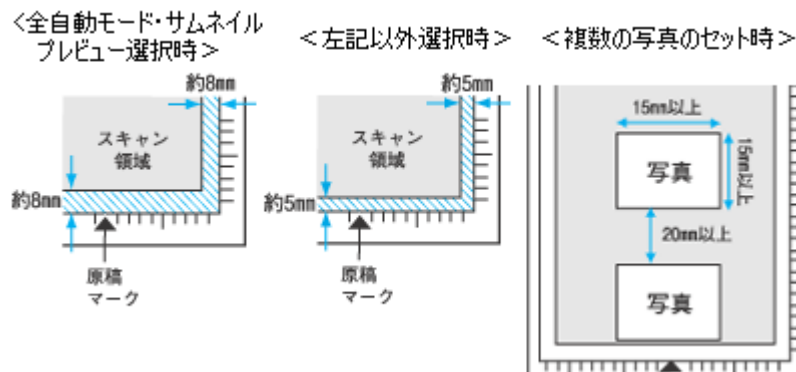
EPSON Scan のサムネイルプレビューでスキャンする場合、スキャン領域のサイズを調整してみてください（全自動モードを除く）

EPSON Scan の［環境設定］画面にある［プレビュー］画面で、［サムネイル取込領域］のスライダを調整して、サムネイルプレビューのスキャン領域の大きさを調整してください。

写真を複数枚同時にスキャンするとき

チェック

正しい位置に原稿をセットしていますか？

原稿台にはスキャンされない範囲があります。以下の図でスキャンされない範囲を確認し、スキャン領域にセットしてください。また、複数の写真を並べてセットする場合は、写真と写真の間隔を 20mm 以上開けてください。

フィルムをスキャンするとき

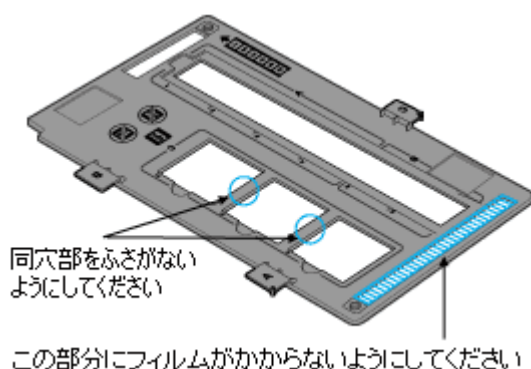
チェック

保護マットを外していますか？

フィルムをスキャンするときには、保護マットを取り外す必要があります。
「保護マットの取り付け／取り外しとフィルムホルダの収納」230

チェック

フィルムホルダの切り抜き部分に、フィルムがかかっていませんか？

同梱のフィルムホルダには、光量を補正するための切り抜き部分があります。この部分にフィルムがかからないように、正しくセットしてください。また、同穴部をふさがないようにしてください。

チェック

フィルムホルダにある穴がふさがれていませんか？

フィルムホルダにある穴がふさがれていると、スキャナがフィルムの種類を認識できなくなるおそれがあります。

チェック

標準コマとパノラマが混在していませんか？

セットしたフィルムに、標準コマとパノラマが混在していると、パノラマが正常にスキャンされません。パノラマを含むフィルムをスキャンする場合は、EPSON Scan のホームモードまたはプロフェッショナルモードの通常プレビューでスキャンし、プレビュー画面でスキャンする範囲を指定してください。

→「EPSON Scan「サムネイルプレビューと通常プレビューについて」」172

チェック

フィルムホルダの裏側にある、白い小さな四角形のシートが汚れたり、キズが付いていませんか？

35mm フィルムホルダの裏側にある、白い小さな四角形のシートが汚れたり、キズが付いていると、全自動モードでフィルムのスキャンが正しくできなくなるおそれがあります。

チェック

同梱のフィルムホルダをセットしていますか？

必ず、本スキャナに同梱されているフィルムホルダを使用してください。

テキストデータに変換するときの認識率が悪い

チェック

原稿が斜めにセットされていませんか？

原稿が斜めにセットされていると、認識率は低下するため、原稿はまっすぐセットしてください。原稿カバーは、セットした原稿がずれないよう、ゆっくり閉じてください。

チェック

原稿の品質に問題がありませんか？

文字原稿の認識率は、原稿の状態に左右されます。詳しくは以下のページをご覧ください。
→「セットする原稿について」199

補足情報

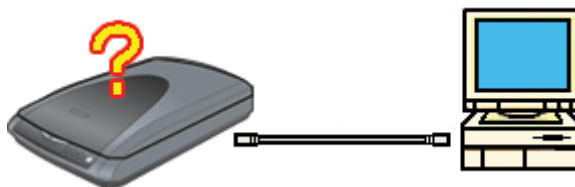
上記のほかに、OCR ソフト側で認識率を向上させることができる場合があります。
詳しくは、OCR ソフトの取扱説明書をご覧ください。

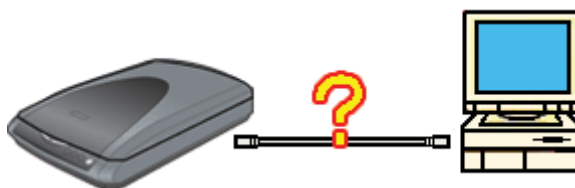
スキャナが動かない／スキャンできないトラブル

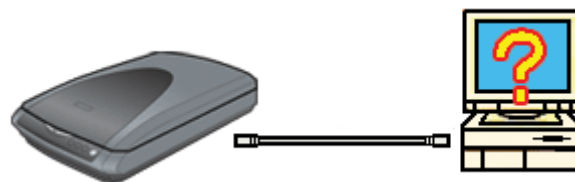
スキャナが動かないときやスキャンが始まらないときは、以下の項目をご確認ください。

チェック 1　スキャナの電源をチェック

「チェック 1　スキャナの電源をチェック」143

チェック 2　スキャナをチェック

「チェック 2　スキャナをチェック」144

チェック 3　スキャナとパソコンの接続をチェック

「チェック 3　スキャナとパソコンの接続をチェック」146

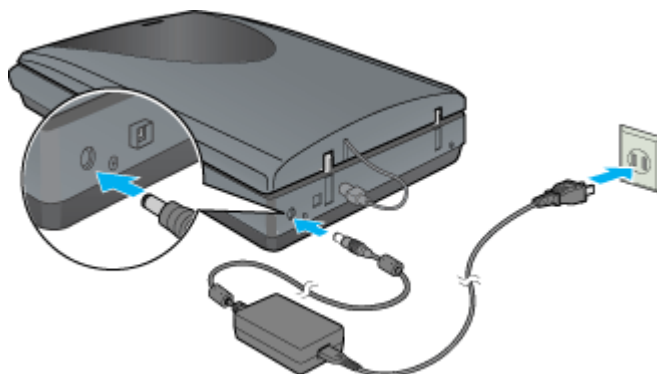
チェック 4　パソコンをチェック

「チェック 4　パソコンをチェック」147

チェック 5　以上を確認してもスキャンできない場合は

➡「チェック 5　以上を確認してもスキャンできない場合は」148

チェック 1　スキャナの電源をチェック

注意

急な電源プラグの抜き差しは、スキャナの故障の原因になります。電源を入れ直すときは、電源プラグを抜いて電源をオフにしてから 10 秒以上経過した後、電源プラグを差し込んで、電源をオンにしてください。

チェック

スキャナの電源は入っていますか？

スキャナの電源が入っているかをご確認ください。動作確認ランプが緑色に点灯していれば、電源は入っています。

チェック

電源プラグがコンセントから抜けていませんか？

差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれていないかをご確認ください。

チェック

コンセントに電源はきていますか？

ほかの電化製品の電源プラグをコンセントに差し込んで、電源が入るかをご確認ください。ほかの電化製品の電源が入る場合は、スキャナの故障が考えられます。

以上を確認しても、トラブルが解決しない場合は、次のチェック項目をご確認ください。

➜「チェック 2　スキャナをチェック」144

チェック 2　スキャナをチェック

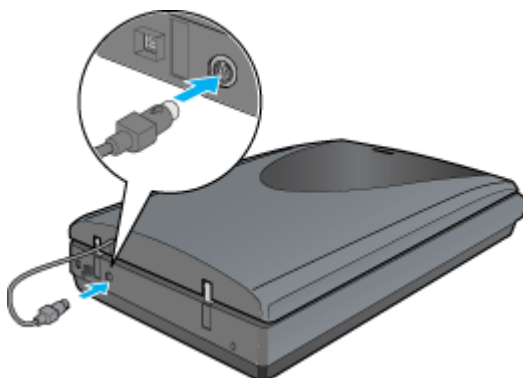
チェック

輸送用ロックが解除されていますか？

スキャンするときは、輸送用ロックが解除されている（ の位置にある）必要があります。
スキャナ本体底面にある輸送用ロックが の位置にない場合は、スキャナの電源をオフにしてから、ロックを の位置にスライドしてください。

チェック

フィルムをスキャンする場合、フィルムスキャンケーブルが正しく接続されていますか？

フィルムスキャンケーブルがスキャナにしっかりと接続されているか確認してください。接続されていない場合は、EPSON Scan を終了し、スキャナの電源をオフにしてから、フィルムスキャンケーブルの矢印を上に向けてフィルムスキャンユニット用コネクタにしっかりと接続してください。

チェック

オートフィルムローダ（GT-F570 のみ）やマルチフォトフィーダ（別売）にフィルムや原稿が詰まっていませんか？

- オートフィルムローダにフィルムが詰まっている場合は、以下のページを参照してフィルムを取り除いてください。
  →「フィルムが詰まったときの取り出し方」152
- マルチフォトフィーダに原稿が詰まっている場合は、以下のページを参照して原稿を取り除いてください。
  →「原稿が詰まった」255

以上を確認しても、トラブルが解決しない場合は、次のチェック項目をご確認ください。

➡「チェック 3 スキャナとパソコンの接続をチェック」146

チェック 3　スキャナとパソコンの接続をチェック

チェック

ケーブルは外れていませんか？

ケーブルがしっかり接続されているかをご確認ください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかもご確認ください。

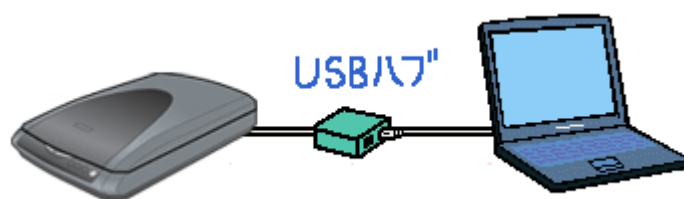
チェック

USB ケーブルの接続口を変えてみてください。

パソコンに複数の USB 接続口がある場合は、接続口を変えると正しく動作するようになることがあります。

チェック

USB ハブをお使いの場合に、使い方は正しいですか？

USB ハブは仕様上 5 段まで縦列接続できますが、スキャナと接続する場合は、パソコンに直接接続された 1 段目のハブに接続してください。それでもスキャナが動かない場合は、USB ハブを外して、スキャナとパソコンを直結してください。
USB ハブをお使いのときも、本スキャナに同梱の USB ケーブルをご使用ください。

チェック

USB ハブをお使いの場合に、USB ハブはパソコンに正しく認識されていますか？

パソコンで USB ハブが正しく認識されているかをご確認ください。

以上を確認しても、トラブルが解決しない場合は、次のチェック項目をご確認ください。
➔「チェック 4　パソコンをチェック」147

チェック 4　パソコンをチェック

チェック

スキャナドライバ（EPSON Scan）は正常にインストールされていますか？

以下のページをご覧になって、EPSON Scan を起動してみてください。
→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

起動できない場合は、再度インストールを行ってください。
→「ソフトウェアの再インストール方法」215

チェック

お使いの環境は以下のいずれかにあてはまりますか？（Windows のみ）

USB2.0 環境（Windows 2000 Professional/XP Home Edition/XP Professional）

上記の環境でお使いの場合、画像のスキャン中に「スキャナとの正常な通信ができません。スキャナが正しくセットされ、電源が入っていることを確認してください。」というメッセージが表示され、スキャンが停止してしまうことがあります。この場合は、次の操作を行うと正常にスキャンできるようになります。

1. 同梱のソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。
2. ［マイコンピュータ］の［CD-ROM］アイコンを右クリックして、［開く］をクリックします。
3. ［u2patch］フォルダにある［esuf52j.exe］をダブルクリックします。
4. ファイルの実行が終了したら、本スキャナからコンピュータに接続した USB ケーブルを一旦取り外し、再度ケーブルを接続してください。
5. ソフトウェア CD-ROM を取り出します。

補足情報

- スキャナの電源をオンにし、コンピュータと接続した状態で行ってください。
- 実行中のアプリケーションはすべて終了しておいてください。
- 上記の操作後、接続するポートを変更した場合は、再度上記の操作を行ってください。

チェック

パソコンにスキャナが認識されていますか？（Windows のみ）

コントロールパネルの［スキャナとカメラ］に本スキャナのアイコンが表示されているかを確認してください。
→「EPSON Scan「コントロールパネルの設定について（スキャナとカメラ）」」177

本スキャナのアイコンが表示されていない場合は、再度 EPSON Scan をインストールしてください。
→「ソフトウェアの再インストール方法」215

チェック

Classic モードが起動していませんか？（Mac OS X のみ）

Classic モードや Classic 環境が起動していると、画像をスキャンできない場合があります。また、Classic モードで動作している場合、一部の機能が正常に動作しません。Mac OS X v10.2 以降をお使いの場合は Classic モードを起動しない状態でお使いください。

以上を確認しても、トラブルが解決しない場合は、次のチェック項目をご確認ください。
→「チェック 5　以上を確認してもスキャンできない場合は」148

チェック 5　以上を確認してもスキャンできない場合は

チェック

スキャナドライバ「EPSON Scan」を単独で起動している場合は、EPSON Scan を削除（アンインストール）して、もう一度インストールしてみましょう。

EPSON Scan が正常にインストールされていない可能性があります。
一旦、EPSON Scan を削除（アンインストール）して、もう一度インストールしてみてください。

➡「ソフトウェアの削除（アンインストール）方法（Windows）」209
➡「ソフトウェアの削除（アンインストール）方法（Mac OS X）」213
➡「ソフトウェアの再インストール方法」215

チェック

Adobe Photoshop Elements などの TWAIN 対応アプリケーションから EPSON Scan を起動している場合は、TWAIN 対応アプリケーションを削除（アンインストール）して、もう一度インストールしてみましょう。

TWAIN 対応アプリケーションが正常にインストールされていない可能性があります。
一旦、TWAIN 対応アプリケーションを削除（アンインストール）して、もう一度インストールしてみてください。

➡「ソフトウェアの削除（アンインストール）方法（Windows）」209
➡「ソフトウェアの削除（アンインストール）方法（Mac OS X）」213
➡「ソフトウェアの再インストール方法」215

スキャナのボタン使用時のトラブル

スキャナ前面のボタンを押したときのトラブルについては、以下のページをご確認ください。

このページのもくじ

ボタンを押しても、パソコンの画面に何も表示されない

チェック

EPSON Scan がインストールされていますか？

スキャナ前面のボタンを押すと、EPSON Scan が起動して、画像のスキャンなどを行います。
EPSON Scan は、スキャナ前面のボタンからスキャンする際に必要なソフトウェアです。必ず、EPSON Scan をインストールしておいてください。
→「ソフトウェアの再インストール方法」215

チェック

EPSON Creativity Suite がインストールされていますか？

スキャナ前面のボタンを押すと、画像のスキャンなどを行い、EPSON Creativity Suite の Attach To Email や Copy Utility が起動します。
EPSON Creativity Suite は、スキャナ前面のボタンからスキャンする際に必要なソフトウェアです。必ず、EPSON Creativity Suite をインストールしておいてください。
→「ソフトウェアの再インストール方法」215

チェック

コントロールパネルの［スキャナとカメラ］の［プロパティ］にある［イベント］画面は正しく設定されていますか？

- ［デバイスのイベントを実行しない］がチェックされている場合は、チェックを外してください。チェックされていると、【スキャナビ】ボタンを押しても動作しません。
  →「EPSON Scan「コントロールパネルの設定について（スキャナとカメラ）」」177
- ［EPSON Scan］または［EPSON Creativity Suite］がチェックされていない場合は、チェックしてください。
  →「EPSON Scan「コントロールパネルの設定について（スキャナとカメラ）」」177

チェック

EPSON Scan または EPSON Creativity Suite をインストールしたユーザーがログインしていますか？（Mac OS X のみ）

インストールを行った方以外のユーザーがログインしている場合は、アプリケーションフォルダにある EPSON Scanner Monitor を実行してください。一度 EPSON Scanner Monitor を実行すれば、【スキャナビ】ボタンが使用できるようになります。

チェック

Classic モードは起動していませんか？（Mac OS X のみ）

Classic モードが起動しているとスキャナ前面のボタンが反応しなくなります。Classic モードを終了させてください。

ボタンを押すと、EPSON Scan または EPSON Creativity Suite 以外のソフトウェアが起動してしまう

チェック

コントロールパネルの［スキャナとカメラ］の［プロパティ］にある［イベント］画面は正しく設定されていますか？

［EPSON Scan］または［EPSON Creativity Suite］がチェックされていない場合は、チェックしてください。
→「EPSON Scan「コントロールパネルの設定について（スキャナとカメラ）」」177

チェック

EPSON File Manager で、スキャナビボタンで起動するアプリケーションソフトは正しく設定されていますか？

【スキャナビ】ボタンの場合 →「【スキャナビ】ボタンを使ってスキャン」217
【コピーナビ】ボタンの場合 →「【コピーナビ】ボタンを使ってスキャン」221
【メールナビ】ボタンの場合 →「【メールナビ】ボタンを使ってスキャン」224
【PDF ナビ】ボタンの場合 →「【PDF ナビ】ボタンを使ってスキャン」226

オートフィルムローダ使用時のトラブル

以下の現象が起きたときやフィルムが詰まったときは、以下のページをご確認ください。

このページのもくじ

フィルムをセットできない

チェック

動作確認ランプは緑色に点灯していますか？

動作確認ランプが赤色に点滅している場合

- 輸送用固定レバーは解除してありますか？
  本体底面の輸送用固定レバーが の位置にあるか確認してください。輸送用固定レバーが の位置にない場合は、 の位置までスライドし、その後一旦電源プラグを抜き、再び差し込んでください。

- フィルムが詰まっていませんか？
  以下のページを参照して、フィルムを取り出してください。
  「フィルムが詰まったときの取り出し方」152

動作確認ランプが緑色に点滅している場合

- 準備中またはスキャン中です。動作確認ランプが緑色に点灯するまでお待ちください。

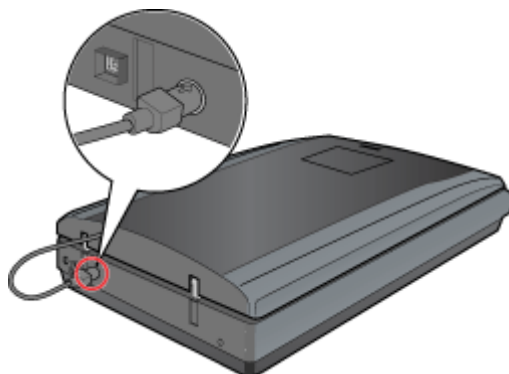
チェック

コンピュータと接続していますか？

動作確認ランプが緑色に点灯していてもフィルムがセットできない場合は、コンピュータと接続し、EPSON Scan を使用できる状態（動作確認ランプが緑色に点灯）にしてからフィルムをセットしてください。

チェック

フィルムをスキャンする場合、フィルムスキャンケーブルが正しく接続されていますか？

フィルムスキャンケーブルがスキャナにしっかりと接続されているか確認してください。接続されていない場合は、EPSON Scan を終了し、スキャナの電源をオフにしてから、フィルムスキャンケーブルの矢印を上に向けてフィルムスキャンユニット用コネクタにしっかりと接続してください。

チェック

オートフィルムローダで使用できるサイズのフィルムを使用していますか？

オートフィルムローダで使用できるフィルムは、74 ～ 232mm の長さの 35mm ストリップフィルムのみです。使用できるフィルムについて詳しくは、以下のページをご覧ください。

「35mm ストリップフィルムのセット方法（GT-F570）」16

フィルムが詰まったときの取り出し方

オートフィルムローダにフィルムが詰まってしまった場合は、以下の手順で慎重にフィルムを取り出してください。

注意

- フィルムを取り出すときにフィルムを引っ張らないでください。フィルムにキズが付くおそれがあります。
- フィルムにキズを付けないよう、慎重に取り出してください。
- フィルムを取り出す際に、オートフィルムローダに触れないでください。オートフィルムローダにホコリが入り、スキャンする画像にゴミが入ることがあります。
- フィルムが詰まった場合以外は、フィルム取り出しノブに触らないでください。

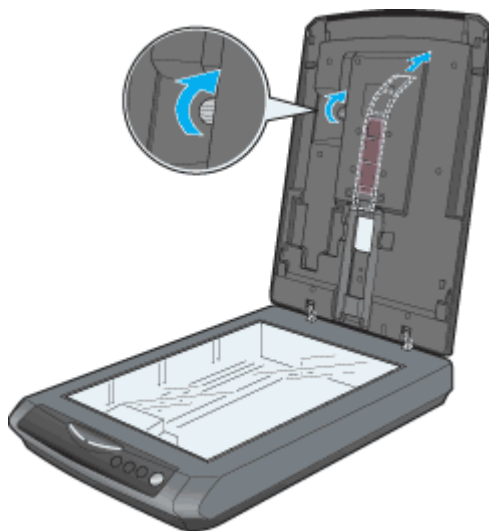
1. 【フィルム取り出し】ボタンを押します。

2. フィルムが排出されない場合は、スキャナの電源をオフにします。

3. フィルムを取り出します。

- 上から取り出す場合

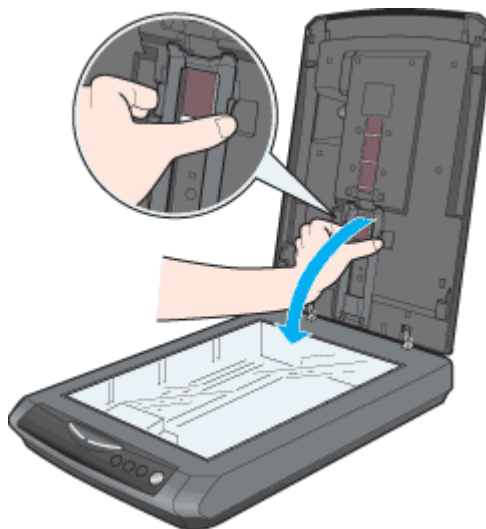
1）フィルム取り出し用ノブを上に回して、フィルムをフィルム差し込み口に送ります。

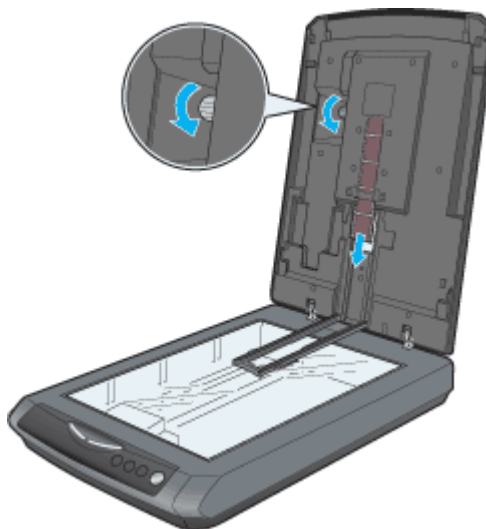
注意

フィルム取り出し用ノブを回す際に、原稿カバーを右手で押さえてください。

2）フィルム差し込み口から、フィルムを取り出します。

3）この後スキャンを続ける場合は、一旦 EPSON Scan などスキャンのためのソフトウェアを終了し、スキャナの電源をオンにしてから、EPSON Scan などスキャンのためのソフトウェアを再度起動してください。

• 下から取り出す場合

1）フィルム取り出し用カバーを下図のようにして開けます。

2）フィルム取り出し用ノブを下に回して、フィルムを取り出します。

注意

フィルム取り出し用ノブを回す際には、原稿カバーが閉じないように原稿カバーを右手で押さえてください。

3）フィルムを取り出したら、フィルム取り出し用カバーを元に戻します。

4）この後スキャンを続ける場合は、一旦 EPSON Scan などスキャンのためのソフトウェアを終了し、スキャナの電源をオンにしてから、EPSON Scan などスキャンのためのソフトウェアを再度起動してください。

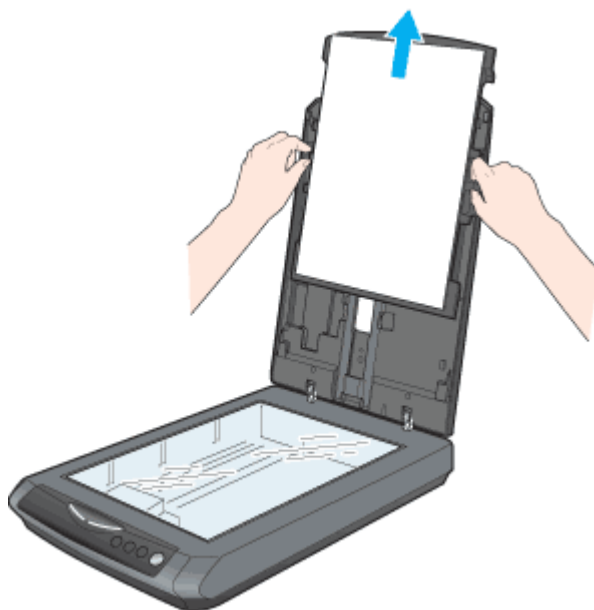
こんなときは

◆◆詰まったフィルムがどうしても取り出せない場合◆◆
スキャナを分解したりせずに、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。お問い合わせ先は、『基本操作ガイド（冊子）』をご覧ください。

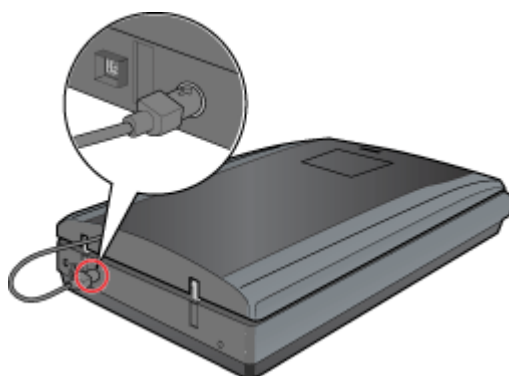
原稿種でフィルムを選択できない

チェック

保護マットを取り外していますか？

フィルムをスキャンする場合は、必ず保護マットを取り外してください。

チェック

フィルムをスキャンする場合、フィルムスキャンケーブルが正しく接続されていますか？

フィルムスキャンケーブルがスキャナにしっかりと接続されているか確認してください。接続されていない場合は、EPSON Scan を終了し、スキャナの電源をオフにしてから、フィルムスキャンケーブルの矢印を上に向けてフィルムスキャンユニット用コネクタにしっかりと接続してください。

チェック

フィルムの向きは正しいですか？

フィルムはベース面（像が正しく見える面／フィルムメーカー名が正しく見える面）を下にして、セットしてください。

「35mm ストリップフィルムのセット方法（GT-F570）」16
「35mm マウントフィルムのセット方法（GT-F520）」23

チェック

標準コマとパノラマが混在していませんか？

GT-F570 をお使いの場合、通常表示でもパノラマフィルムをスキャンすることはできません。

チェック

原稿カバーを閉じていますか？

フィルムをスキャンする場合は、原稿カバーを閉じてください。

電源をオンにすると、ランプが赤色になった

チェック

オートフィルムローダにフィルムが残っていませんか？

オートフィルムローダからフィルムを取り出さずに、電源をオフにすると、再度電源をオンにしたときに動作確認ランプが赤色に点滅します。以下のページを参照してフィルムを取り出してください。

「フィルムが詰まったときの取り出し方」152

画像をプレビューすると、スジが表示されてしまう

チェック

原稿台にゴミが付いていませんか？

原稿台のガラス面にゴミが付いていると、プレビューした画像にスジが入ってしまうことがあります。原稿台を柔らかい布でからぶきするなどして、ゴミを取り除いてください。

その他のトラブル

このページのもくじ

スキャンに時間がかかる

チェック

画像を高解像度でスキャンしていませんか？

画像を高解像度でスキャンする設定にしていると、スキャンに時間がかかります。解像度を下げて、画像をスキャンしてください。
適切な解像度がわからないときは、EPSON Scan の全自動モードでスキャンしてください。
「解像度を上げるときれいになる？」261

チェック

フィルムをスキャンしていませんか？

フィルムのスキャンでは複雑な画像変換処理が必要なため、写真などの原稿よりも時間がかかります。

チェック

USB 1.1 を使用してスキャンしていませんか？

お使いの環境が USB2.0 対応になっているかを確認してください。
「USB ケーブル」270

USB 2.0 に対応している場合、USB 2.0 を使用すると、USB 1.1 と比べて高速に画像をスキャンできます。
USB 2.0 非対応の機器をお使いの場合には、USB 1.1 として動作します（USB 2.0 と比較してデータ転送速度が遅くなります）。
ただし、USB 2.0 を使用しても原稿の種類と解像度によっては、スキャンに時間がかかる場合があります。または USB 1.1 と比べてもあまり高速な結果が得られない場合があります。

画像が画面に大きく表示される

チェック

画像を高解像度でスキャンしていませんか？

通常ディスプレイの解像度は 70 ～ 90dpi くらいしかありません。しかし、アプリケーションソフトによっては、スキャンした画像データの各画素（画像を構成している細かな点の 1 つ 1 つ）を画面の解像度に対応させて表示するものがあります。その場合、高解像度の画像データは大きく表示されますので、アプリケーションソフト上で縮小してご確認いただければ、問題ありません。印刷すると原稿と同じ大きさになります。

プレビュー画像の色がおかしい

チェック

［環境設定］画面の［高速プレビュー］をチェックしていませんか？

［環境設定］画面の［プレビュー］タブで［高速プレビュー］の チェックを外すと、プレビュー画像が高品位になります。

ソフトウェア情報

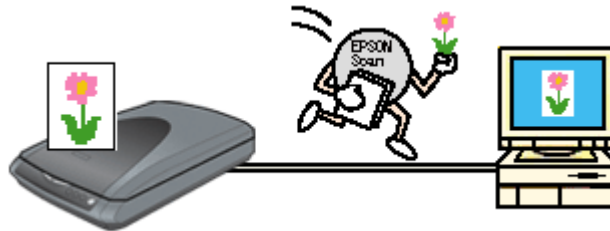
EPSON Scan とは？

スキャナを使うためには、スキャナドライバ「EPSON Scan」というソフトウェアをパソコンにインストールする（組み込む）必要があります。

EPSON Scan の主な働きは以下の通りです。

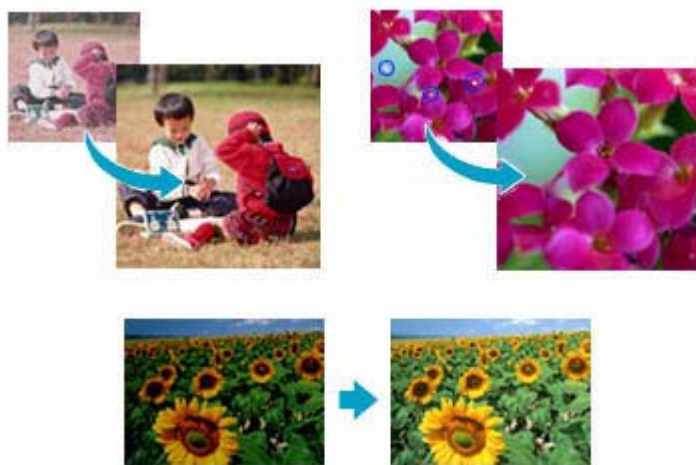
「スキャンデータの配達屋さん」158
「スキャン条件の受付屋さん」158
「便利な機能がたくさん」159

スキャンデータの配達屋さん

EPSON Scan は、スキャナから受け取った画像データをパソコンに送ります。EPSON Scan がインストールされていないと、配達屋が不在になりスキャンできません。EPSON Scan は必ずインストールしてください。

スキャン条件の受付屋さん

EPSON Scan の設定画面では、スキャンサイズやスキャン品質などの詳しいスキャン条件を設定できます。

便利な機能がたくさん

EPSON Scan には「色あせた写真の色を復元する機能」、「フィルムのゴミやホコリを取り除く機能」、「明るさやコントラストを調整する機能」などの便利な機能がたくさん搭載されています。

補足情報

◆◆ EPSON Scan のバージョンアップ◆◆
いろいろな改良が加えられた最新の EPSON Scan を使用することで、より快適にスキャンできるようになる場合もあります。
→「ソフトウェアのバージョンアップ」207

EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」

EPSON Scan の起動方法は、以下の 2 つがあります。

「EPSON Scan を起動」161
「アプリケーションソフト上で EPSON Scan を起動」164

EPSON Scan を起動

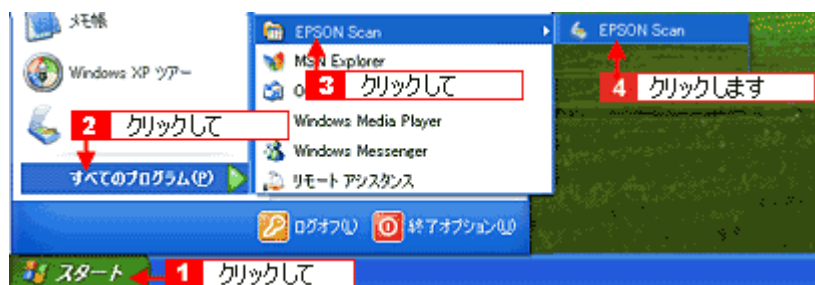
アプリケーションソフトを起動せずに、EPSON Scan だけを起動して画像をスキャンすることができます。

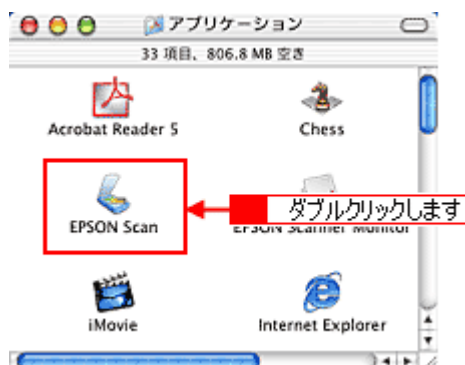
起動方法

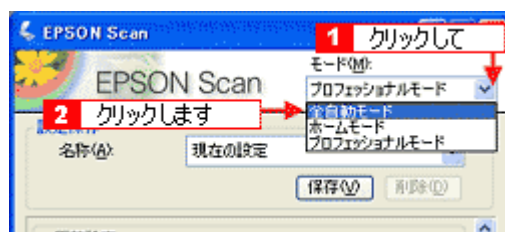
Windows の場合

デスクトップ上の［EPSON Scan］アイコンをダブルクリックしてください。

こんなときは

◆◆［EPSON Scan］アイコンがない場合は◆◆
1［スタート］2［すべてのプログラム］（または［プログラム］）3［EPSON Scan］4［EPSON Scan］の順にクリックしてください。

Mac OS X の場合

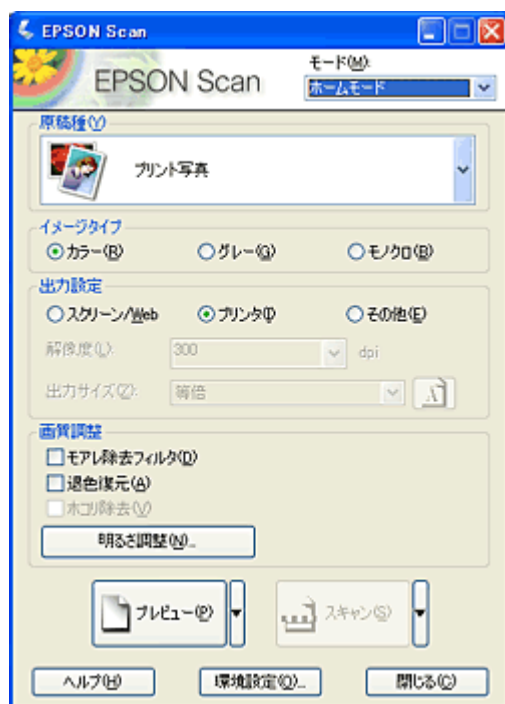
1ハードディスク2［アプリケーション］フォルダ3［EPSON Scan］アイコンの順にダブルクリックしてください。

モードの切り替え方法

画面右上の［モード］を選択してください。

各モードの特徴は以下の通りです。

全自動モード

原稿の種類を自動判別して、原稿に最適な設定でスキャンします。
簡単にスキャンしたい場合や、スキャナを初めて使用する場合にお勧めです。
原稿によっては、正常にスキャンできない場合があります。思った通りの結果でスキャンされない場合は、ホームモードまたはプロフェッショナルモードでスキャンしてください。

ホームモード

シンプルな操作画面で、原稿の種類や出力サイズなど基本的な設定をしてスキャンする、最もお勧めのモードです。

プロフェッショナルモード

高度な画質調整をすることができます。出版用途での利用や、他のモードより詳細な設定をしてスキャンしたい場合にご使用ください。

アプリケーションソフト上で EPSON Scan を起動

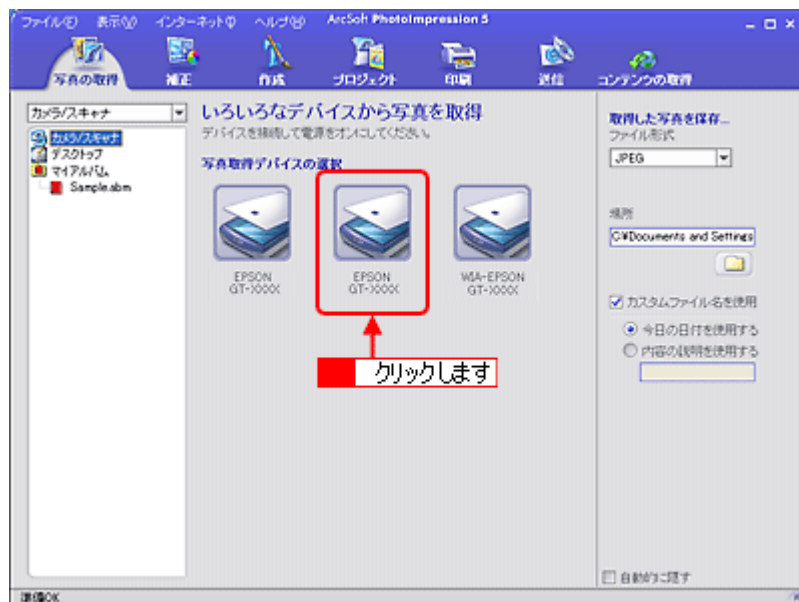
ここでは、付属の TWAIN 対応アプリケーション PhotoImpression を使って、EPSON Scan を起動する方法を説明します。

1. **PhotoImpression を起動します。**

「起動方法」204

2. ［カメラ / スキャナ］をクリックします。

3. ［**EPSON GT-F520/F570**］をクリックします。

［WIA- お使いのスキャナ名］（スキャナ名に WIA が付いているもの）がある場合は選択しないでください。

EPSON Scan が起動し、全自動モードの待機画面が表示されます。
モードの特徴や切替方法については、以下のページをご覧ください。
「モードの切り替え方法」161

補足情報

- PhotoImpression の詳しい使い方については、PhotoImpression のヘルプをご覧ください。
- Adobe Photoshop や Paint Shop Pro など、一般の TWAIN 対応アプリケーションソフトからも EPSON Scan を起動することができます。一般的には、［ファイル］メニューの［読み込み］や［インポート］でスキャナ名を選択するか、［TWAIN 対応機器の選択］でスキャナ名を選択後、［TWAIN 対応機器からの入力］を選択します。

EPSON Scan「全自動モードの設定内容とオプションの設定」

全自動モードは、原稿の種類を自動判別して、原稿に最適な設定でスキャンします。
ここでは、全自動モードの設定内容と、全自動モードのオプション設定について説明します。

このページのもくじ

全自動モードでの設定内容について

原稿タイプの認識結果によって、以下の設定でスキャンされます。

カラー写真、カラーまたはポジネガフィルムと認識された場合

設定項目	設定内容
複数枚スキャン	有効
傾き補正	有効
アンシャープマスク	On
イメージタイプ	24bit カラー
品質	画質優先
モアレ除去	Off
カラースムージング	Off
自動露出タイプ	写真
モノクロオプション	－
解像度	300dpi

白黒写真と認識された場合

設定項目	設定内容
複数枚スキャン	有効
傾き補正	有効
アンシャープマスク	On
イメージタイプ	8bit グレー
品質	画質優先
モアレ除去	Off
カラースムージング	－
自動露出タイプ	写真
モノクロオプション	－
解像度	300dpi

イラストと認識された場合

設定項目	設定内容

複数枚スキャン	1 枚のみ
傾き補正	なし
アンシャープマスク	Off
イメージタイプ	24bit カラー
品質	画質優先
モアレ除去	Off
カラースムージング	On
自動露出タイプ	書類
モノクロオプション	―
解像度	300dpi

文字／線画と認識された場合

設定項目	設定内容
複数枚スキャン	1 枚のみ
傾き補正	有効
アンシャープマスク	―
イメージタイプ	モノクロ
品質	速度優先
モアレ除去	―
カラースムージング	―
自動露出タイプ	―
モノクロオプション	なし
解像度	400dpi

カラー書類と認識された場合

設定項目	設定内容
複数枚スキャン	1 枚のみ
傾き補正	なし
アンシャープマスク	On
イメージタイプ	24bit カラー
品質	画質優先
モアレ除去	On
カラースムージング	Off
自動露出タイプ	書類
モノクロオプション	―
解像度	150dpi

白黒書類と認識された場合

設定項目	設定内容

複数枚スキャン	1 枚のみ
傾き補正	なし
アンシャープマスク	On
イメージタイプ	8bit グレー
品質	画質優先
モアレ除去	On
カラースムージング	−
自動露出タイプ	書類
モノクロオプション	−
解像度	150dpi

全自動モードのオプションの設定

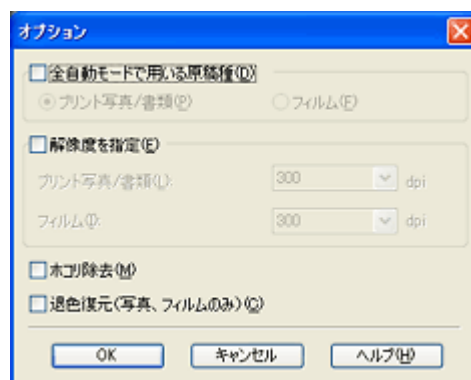
全自動モードの以下の項目について、あらかじめ設定しておくことができます。

設定項目	設定内容
原稿種	［プリント写真 / 書類］（雑誌やプリントされた写真などの原稿）か［フィルム］のどちらかを選択します。 原稿種をあらかじめ指定しておくと、自動判別するまでの時間を短縮できます。ただし、指定していない原稿がセットされた場合は、正しく認識されません。
解像度	解像度を設定できます。 ［プリント写真 / 書類］（雑誌やプリントされた写真などの原稿）と［フィルム］それぞれ別に設定できます。
ホコリ除去	フィルムスキャン時に、フィルム上のホコリを軽減することができます。
退色復元	昔撮影して色あせてしまったり、日に当たって変色した古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻すことができます。

1. EPSON Scan を起動し、全自動モードを選択します。

→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. ［オプション］をクリックします。

3.　各項目の設定を変更します。

4.　［OK］をクリックします。

以上で、全自動モードのオプションの設定は終了です。

EPSON Scan「プロフェッショナルモードの設定を保存」

プロフェッショナルモードでは、取り込み枠・出力設定・画質調整などの設定を保存できます。
例えば、次のような使い方ができます。

取り込み枠の再利用	取り込み枠の位置をすべて保存できるので、写真・名刺などをスキャンするときに、常に同じ位置／同じ向きにセットすれば、取り込み枠を毎回作成する必要がありません。
出力サイズの再利用	壁紙またはデスクトップピクチャ用、A4 印刷用などの設定を保存しておけば、出力サイズを毎回設定する必要がありません（取り込み枠を微調整するだけです）。

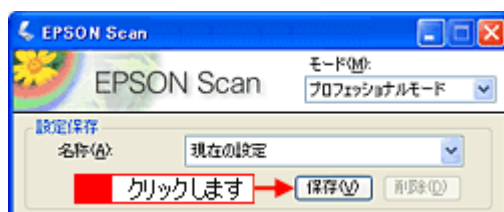
このページのもくじ

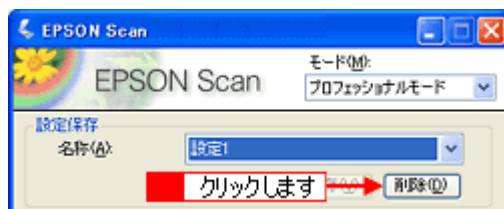
設定を保存する

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. **［原稿種］［イメージタイプ］［出力設定］を設定します。**
3. **原稿をプレビューし、取り込み枠の設定や画質調整などを行います。**
4. **［保存］をクリックします。**

［保存］をクリックすると、自動的に名称が付けられ、イメージタイプ、解像度、取り込み枠、画質調整などすべての設定が保存されます。

こんなときは

◆◆設定を削除したい場合は◆◆
削除したい設定保存名をリストから選択して、［削除］をクリックします。

以上で、設定を保存する方法の説明は終了です。

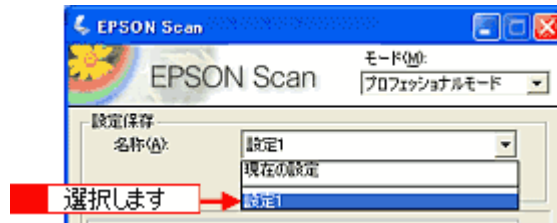
保存した設定を利用してスキャンする

保存したスキャン設定を利用して画像をスキャンします。

1. **EPSON Scan を起動して、［プロフェッショナルモード］に切り替えます。**

「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

2. **保存した設定名称を選択します。**

EPSON Scan の各種設定が、保存されている設定に変わります。

3. **［スキャン］をクリックして、スキャンを実行します。**

以上で、保存した設定を利用してスキャンする方法の説明は終了です。

EPSON Scan「サムネイルプレビューと通常プレビューについて」

プレビューは、画像を低解像度でスキャンし、取り込み枠の設定や各種の画質調整の結果を表示する機能です。画像がどのようにスキャンされるかを、リアルタイムに確認できます。また、プレビュー後にプレビュー画面でスキャンする範囲を指定すれば、雑誌のページから写真の部分だけスキャンすることができます。
プレビューは、2 種類あります。

サムネイル表示　　通常表示

補足情報

◆◆サムネイル表示と通常表示の切替方法◆◆
EPSON Scan の［プレビュー］の右にある縦長の をクリックし、表示されるメニューで［サムネイル表示］または［通常表示］を選択してください。

◆◆作成できる取り込み枠について◆◆
作成できる取り込み枠の数は、通常表示の場合は 50 個まで、サムネイル表示の場合は 1 コマに対して 1 個のみです。
GT-F570 でフィルムスキャンする場合、取り込み枠は最大で 35mm フィルムサイズまで作成できます。

◆◆プレビュー画面のサイズ調整方法◆◆
プレビュー画面のサイズや向きを変更できます。
EPSON Scan の［環境設定］をクリックして、［プレビュー］タブをクリックし、［プレビューウィンドウサイズ］と［プレビュー画像の横長表示］の設定を変更してください。

◆◆プレビューの自動露出について◆◆
［環境設定］画面の［カラー］画面で［常に自動露出を実行］がチェックされている場合は、プレビューすると、露出（明暗）が自動調整されます。

このページのもくじ

サムネイルプレビュー

原稿を自動認識してそれぞれをコマとして切り出してプレビューします。複数枚の写真や複数コマの入ったフィルムをセットしたとき、1 つの原稿の中に複数の画像がある場合に便利です。また、画像が傾いている場合は、傾きを自動的に補正します（雑誌や写真などの原稿のみ）。
なお、サムネイルプレビューは通常プレビューに比べて時間がかかります。

補足情報

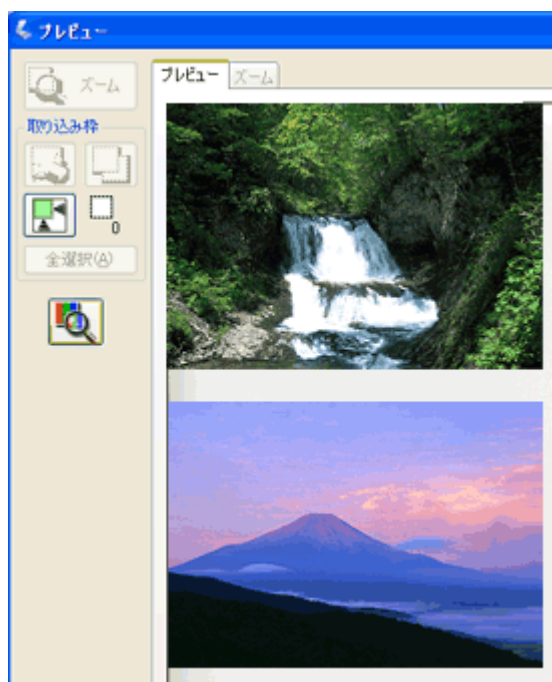
◆◆サムネイルプレビューできる原稿種◆◆
サムネイルプレビューは、以下の原稿種を選択したときのみ使用できます。

- ホームモード使用時
  [原稿種] で [プリント写真]、[ポジフィルム]、[カラーネガフィルム] または [白黒ネガフィルム] を選択した場合。
- プロフェッショナルモード使用時
  [原稿種] で [反射原稿] を選択し、[取込装置] で [原稿台] を選択した場合。
  [原稿種] で [フィルム] を選択した場合。

プレビュー画面のボタンについて

ボタン	説明
	サムネイルを時計回りに 90 度回転して表示します。縦長の原稿を横向きにセットした場合などに、上下の向きを正しくすることができます。 回転した場合は、スキャンした画像も同様に回転されます。
	サムネイルの左右を反転して表示します。フィルムの膜面を下に向けてセットした場合に、正しい向きに鏡像反転してスキャンすることができます。 鏡像反転した場合は、鏡像反転していることを示すために、サムネイルの下にアイコンが表示されます。
	選択している（破線表示の）取り込み枠を消去します。
[全選択]	すべてのコマを選択します。 すべてのコマに対して同じ画像調整をしたり、回転／反転させるときに便利です。

通常プレビュー

スキャンできる領域全体をプレビューします。プレビュー後、スキャンする範囲を複数指定して、まとめてスキャンすることができます。

補足情報

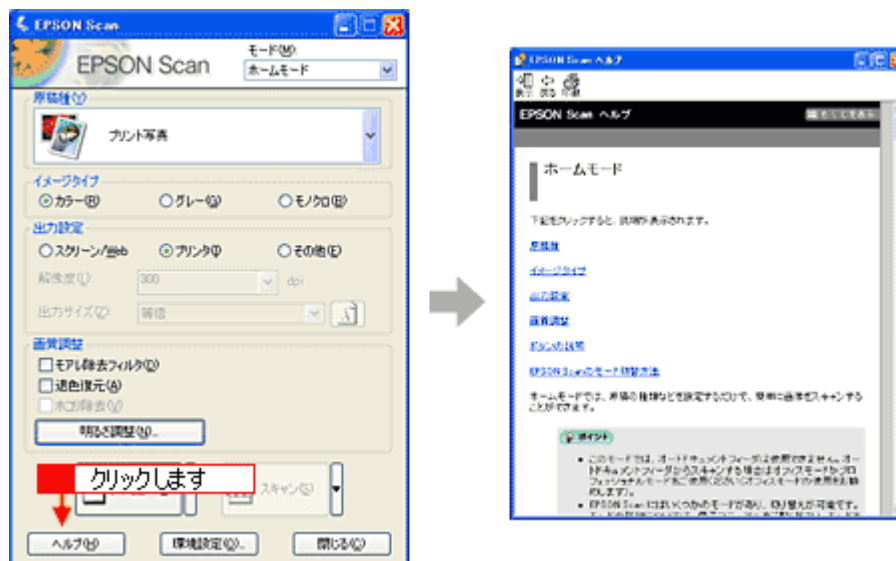
以下の原稿種を選択した場合、プレビューは、サムネイルプレビューと通常プレビューのどちらかを選択できます。初期設定はサムネイルプレビューに設定されています。

- ホームモード使用時
  [原稿種] で [プリント写真]、[ポジフィルム]、[カラーネガフィルム] または [白黒ネガフィルム] を選択した場合。
- プロフェッショナルモード使用時
  [原稿種] で [反射原稿] を選択し、[取込装置] で [原稿台] を選択した場合。
  [原稿種] で [フィルム] を選択した場合。
- 上記以外の原稿種を選択した場合は、通常プレビューのみとなります。

プレビュー画面のボタンについて

ボタン	説明
ズーム	原稿を再プレビューし、選択している（破線表示の）取り込み枠をズーム表示します。スキャンする領域が小さい場合にお使いください。 ズーム表示すると、取り込み枠内の露出（画像の明暗）が自動調整されます。
	選択している（破線表示の）取り込み枠を消去します。
	選択している（破線表示の）取り込み枠をコピーします。50 個までコピーできます。
	原稿の全領域を自動選択します。 原稿カバーの裏側が汚れていると、汚れている部分が領域に含まれる場合がありますのでご注意ください。 原稿に複数の画像がある場合は、スキャンしたい画像より少し大きめの範囲をマウスでドラッグして選択してから、 をクリックします。そうすることにより目的の領域をより簡単に選択することができます。
1	作成した取り込み枠の総数が表示されます。
[全選択]	作成したすべての取り込み枠を選択します。選択した取り込み枠は破線表示されます。 すべての取り込み枠内の画像に対して同じ調整をするときに便利です。

EPSON Scan「各画面の説明（ヘルプの表示方法）」

EPSON Scan の各画面、各項目の説明は、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。
EPSON Scan のヘルプは、画面上の［ヘルプ］をクリックすると表示されます。

EPSON Scan「システム条件」

EPSON Scan を使用するために必要なハードウェアおよびシステム条件は次の通りです。

このページのもくじ

Windows

オペレーティングシステム	Windows 98 SE/Me/2000 Professional/XP Home Edition/XP Professional
CPU	Pentium または互換プロセッサ 233 MHz 以上（Pentium III または互換プロセッサ 500MHz 以上推奨）
主記憶メモリ	128MB 以上（512MB 推奨）
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB（1GB 推奨） スキャンを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。
ディスプレイ	Super VGA （800 × 600）以上のフルカラー高解像度ビデオアダプタおよびディスプレイ（XVGA （1024 × 768）以上推奨）

注意

- Windows XP でインストールする場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンしてください。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。なお、Windows XP をインストールしたときのユーザーは、「コンピュータの管理者」アカウントになっています。
- Windows 2000 でインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。

Mac OS X

システムソフトウェア	Mac OS X v10.2 以降 （USB インターフェイスを標準装備している機種）
CPU	Power PC G3 以上（Power PC G4 500MHz 以上推奨）
メモリ空き容量	128MB 以上（512MB 推奨）
ハードディスク空き容量	インストール時：20MB 実行時：50MB（1GB 推奨） スキャンを行う画像データによって、さらに多くの空き容量が必要となります。

注意

- Mac OS X v10.3 以降では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンにログインすることができます（ファーストユーザスイッチ機能）。EPSON Scan はファーストユーザスイッチ機能には対応しておりませんので、インストールおよび使用時にはファーストユーザスイッチ機能をオフにしてください。また、ソフトウェアをインストールするときは、コンピュータの管理者だけがログインした状態で行ってください。
- 本スキャナは Classic 環境での動作はサポートしておりません。
- UNIX ファイルシステム（UFS 形式）はサポートしておりません。他のドライブでお使いください。

EPSON Scan「コントロールパネルの設定について（スキャナとカメラ）」

補足情報
以下の説明は、Windows をご利用の場合にのみ、関係する説明です。

ここでは、Windows のコントロールパネルに登録される［スキャナとカメラ］の設定について説明します。
［スキャナとカメラ］設定では、接続状態やイベントの設定を行うことができます。

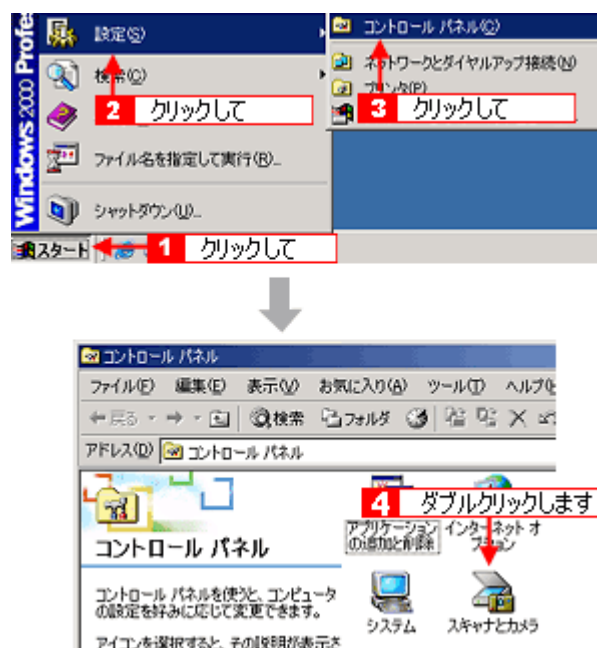
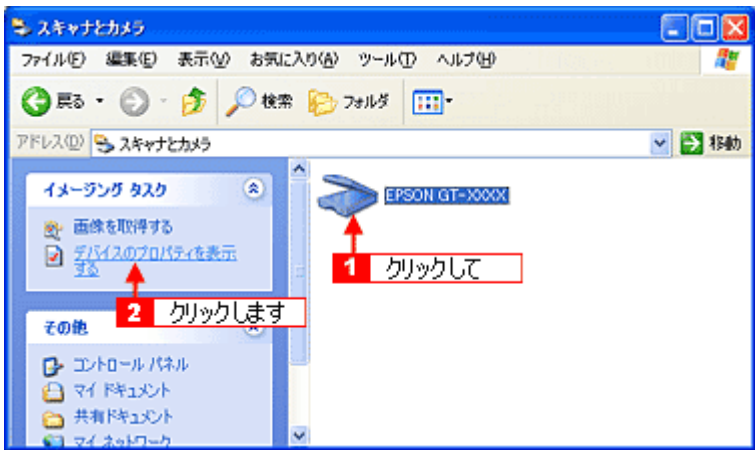
1. スキャナの電源をオンにします。

2. ［スキャナとカメラ］フォルダを開きます。

Windows XP の場合

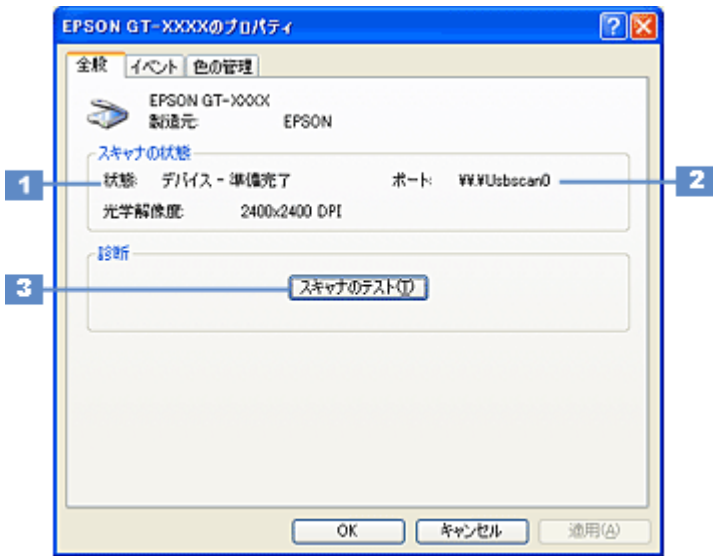
1［スタート］2［コントロールパネル］の順にクリックして、3［プリンタとその他のハードウェア］をクリックして、4［スキャナとカメラ］をクリックします。

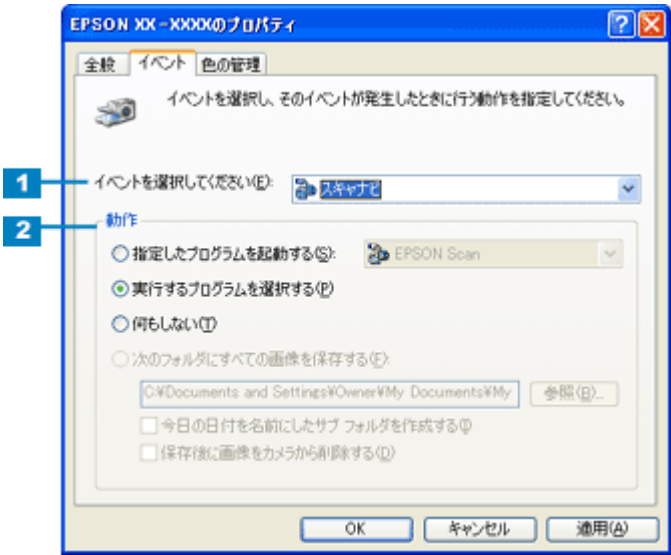
Windows 98 SE/Me/2000 の場合

1［スタート］2［設定］3［コントロールパネル］の順にクリックして、4［スキャナとカメラ］をダブルクリックします。

3. 1［お使いのスキャナ］のアイコンをクリックして、2［デバイスのプロパティを表示する］または［プロパティ］をクリックします。

こんなときは

◆◆［お使いのスキャナ］アイコンが表示されない場合は◆◆
スキャナとパソコンがケーブルで接続されて、スキャナの電源がオンになっていないと、アイコンは表示されません。ケーブルの接続を確認し、スキャナの電源をオンにしてください。

お使いのスキャナの［プロパティ］画面が表示されます。

［全般］画面

1	スキャナの状態	接続状態が表示されます。	
		準備完了	正しく接続されていて、スキャンが可能です。
		使用不可またはオフライン	接続に問題があるため、スキャンが行えません。 この場合は、以下のページをご覧になって対処してください。 →「スキャナが動かない／スキャンできないトラブル」141
2	ポート	スキャナが接続されているポートが表示されます。	
3	［スキャナのテスト］/［デバイスのテスト］	接続状態のテストを行うことができます。	

［イベント］画面

1	イベントを選択してください / スキャナイベント	設定を行う対象のボタンを選択します。
2	動作 / 次のアプリケーションに送る / 指定したプログラムを起動する	選択したボタンを押したときの動作を設定します。
	デバイスのイベントを実行しない（Windows XP を除く）	チェックすると、【スキャナビ】ボタンが無効になります。

補足情報

スキャナとカメラのプロパティ画面の［色の管理］画面は使用しません。

EPSON Creativity Suite「EPSON Creativity Suite とは？」

このページのもくじ

EPSON Creativity Suite とは？

EPSON Creativity Suite（エプソン クリエイティビティ スイート）は、プリンタやスキャナを便利に使うための機能が揃ったソフトウェアパッケージです。
EPSON File Manager（エプソン ファイルマネージャ）を介して、お使いのプリンタで写真を印刷したり、スキャナでスキャンした画像をコピーすることができます。機種により、使用できる機能は異なります。

各アイコンについて

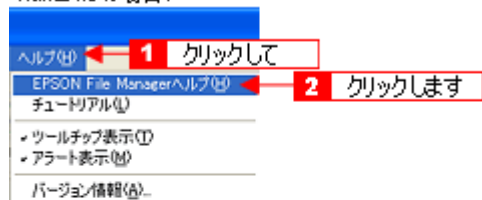
EPSON File Manager（エプソン ファイルマネージャ）で画像を管理し、そこから以下のアプリケーションソフトを起動できます。
EPSON File Manager は、EPSON Creativity Suite の各アプリケーションソフトを起動して、画像を活用するための設定ができるアプリケーションソフトです。

コピー・焼き増し	EPSON Copy Utility（エプソン コピー ユーティリティ）が起動します。 スキャナ、パソコン、プリンタを連携して、画像をコピーしたり、写真を焼き増しすることができます。 「EPSON Copy Utility「文書をコピー／写真を焼き増し」」194
画像をWebに登録	EPSON Send To Web（エプソン センド トゥ ウェブ）が起動します。 JPEG 形式の画像を Web にアップロードできます。 「EPSON File Manager「画像を Web にアップロード」」192

ファックス	EPSON Copy Utility（エプソン コピー ユーティリティ）が起動します。 パソコンから画像を FAX で送信できます。この機能は、お使いのパソコンに FAX ソフトウェアがインストールされている必要があります。 ➡「EPSON Copy Utility「FAX 送信」（Windows のみ）」197
画像をメールに添付	EPSON Attach To Email（エプソン アタッチ トゥ イーメール）が起動します。 画像をメールに添付して送ることができます。対応メールソフトについては、エプソンのホームページをご覧ください。（http://www.i-love-epson.co.jp ） ➡「EPSON File Manager「画像をメールに添付」」188
画像をアプリで使う	EPSON Image Clip Palette（エプソン イメージ クリップ パレット）が起動します。 画像の解像度やサイズを調整し、お使いのアプリケーションソフトにドラッグして貼り付けることができます。 ➡「EPSON File Manager「画像をアプリケーションソフトのデータに添付」」190

EPSON Creativity Suite「オンラインヘルプの見方」

EPSON Creativity Suite に含まれている各種アプリケーションソフトの詳しい説明は、各アプリケーションソフトのオンラインヘルプをご覧ください。

オンラインヘルプは、各アプリケーションを起動し、ヘルプメニューをクリックして起動します。
以下は EPSON File Manager の場合です。

EPSON File Manager「EPSON File Manager の使い方」

このページのもくじ

補足情報

掲載画面の一部は、お使いの機種により異なる場合があります。

EPSON File Manager とは？

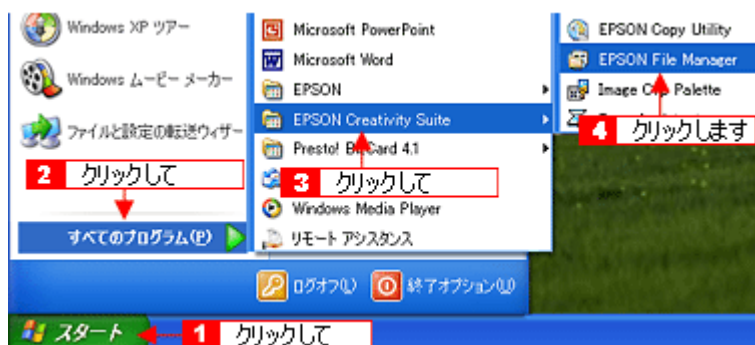
EPSON File Manager（エプソン ファイルマネージャ）は、EPSON Creativity Suite に含まれている各種アプリケーションソフトを起動し、画像を活用するための設定ができるアプリケーションソフトです。
スキャンした画像をコピーしたり、写真を印刷したりできます。
詳しくは、EPSON File Manager のヘルプをご覧ください。

EPSON File Manager の起動方法

Windows の場合

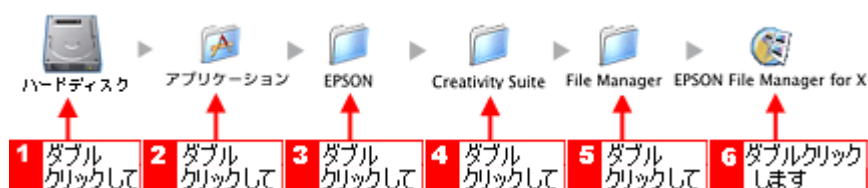
デスクトップ上の［EPSON File Manager］アイコンをダブルクリックしてください。

こんなときは

◆◆［EPSON File Manager］アイコンがない場合は◆◆
1［スタート］2［すべてのプログラム］（または［プログラム］）3［EPSON Creativity Suite］4［EPSON File Manager］の順にクリックしてください。

Mac OS X の場合

デスクトップ上の［EPSON File Manager］アイコンをダブルクリックしてください。

こんなときは

◆◆［EPSON File Manager］アイコンがない場合は◆◆
1［ハードディスク］アイコン 2［アプリケーション］フォルダ 3［EPSON］フォルダ 4［Creativity Suite］フォルダ 5［File Manager］フォルダ 6［EPSON File Manager for X］アイコンの順にダブルクリックしてください。

EPSON File Manager「画像をスキャンして保存」

EPSON File Manager（エプソン ファイルマネージャ）で、画像をスキャンして保存する方法を説明します。

補足情報
掲載画面の一部は、お使いの機種により異なる場合があります。

1. **EPSON File Manager を起動します。**

デスクトップ上の［EPSON File Manager］アイコンをダブルクリックしてください。

Windows の場合

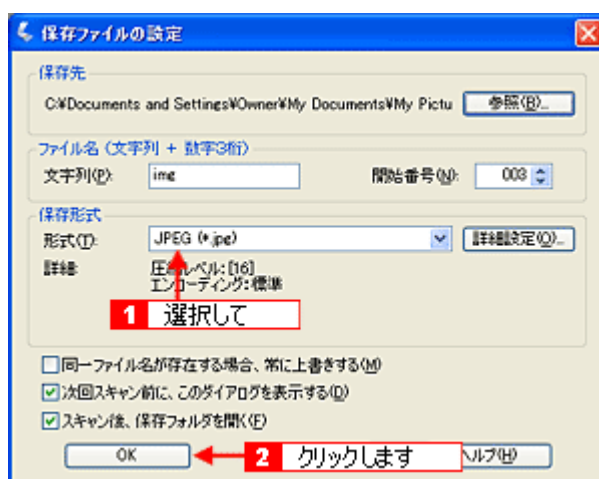
Mac OS X の場合

2. **1［外部機器から取込］リストから［スキャンして保存］を選択し、2［読み込む］をクリックします。**

3. **［スキャン］をクリックして、画像をスキャンします。**

初めて起動した場合は、全自動モードが起動します。

4.　1［保存形式］を選択し、2［OK］をクリックします。

スキャンが始まり、画像が保存されます。

5.　以下の画面が表示され、スキャンが始まり、指定した保存先に保存されます。

保存が終了すると、EPSON FIle Manager が起動します。

6. **保存されたファイルを確認します。**

以上で、EPSON File Manager で画像をスキャンして保存する方法の説明は終了です。

EPSON File Manager「画像をメールに添付」

EPSON File Manager（エプソン ファイルマネージャ）では、画像を簡単にメールに添付することができます。
ここでは画像をメールソフトに添付するまでの手順を説明します。
対応メールソフトについては、エプソンのホームページをご覧ください。（http://www.i-love-epson.co.jp）

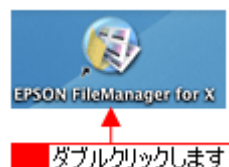
補足情報

- ［画像をメールに添付］の機能は、お使いのパソコンに電子メール用のアプリケーションソフトがインストールされていて、すでに電子メール の送受信ができる状態のときに使用できます。
- 掲載画面の一部は、お使いの機種により異なる場合があります。

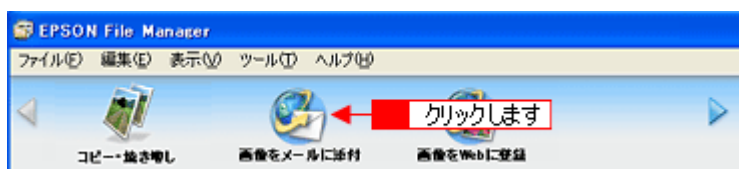
1. EPSON File Manager を起動します。

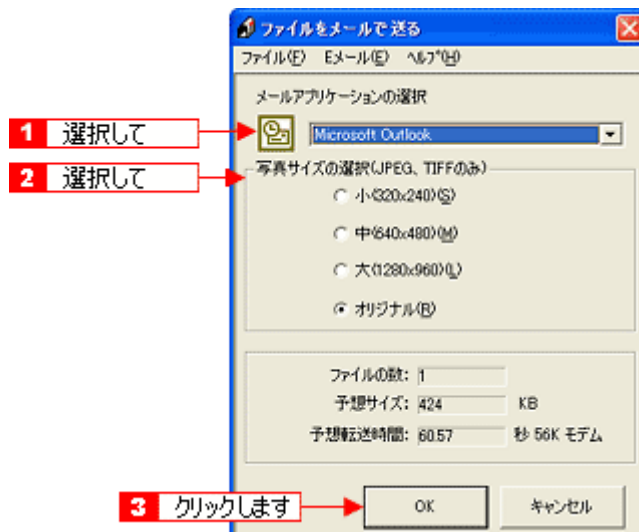
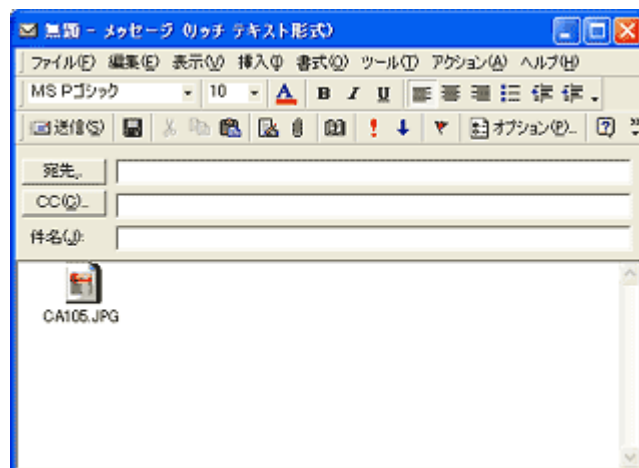
デスクトップ上の［EPSON File Manager］アイコンをダブルクリックしてください。

Windows の場合

Mac OS X の場合

2. E メールで送信する画像を選択します。

3. ［画像をメールに添付］をクリックします。

画面上にボタンがない場合は、◁／▷をクリックして［画像をメールに添付］を表示させ、クリックします。

4. 1 電子メールを送るためのアプリケーションソフトを選択して、2 データのサイズを選択し、3［OK］をクリックします。

選択したアプリケーションソフトが起動し、選択した画像が自動的に新規メールに添付されます。

5. タイトルや本文などを入力して、メールを作成します。

以上で、EPSON File Manager で画像を E メールに添付する方法の説明は終了です。

EPSON File Manager「画像をアプリケーションソフトのデータに添付」

EPSON File Manager（エプソン ファイルマネージャ）では、起動しているアプリケーションソフトに画像を直接貼り付けることができます。
ここでは Microsoft Word に画像を添付する手順を例に説明します。

補足情報

掲載画面の一部は、お使いの機種により異なる場合があります。

1. **EPSON File Manager を起動します。**

デスクトップ上の［EPSON File Manager］アイコンをダブルクリックしてください。

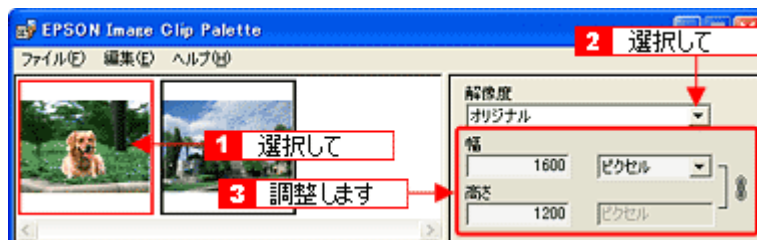
Windows の場合

Mac OS X の場合

2. **Microsoft Word に添付する画像を選択します。**

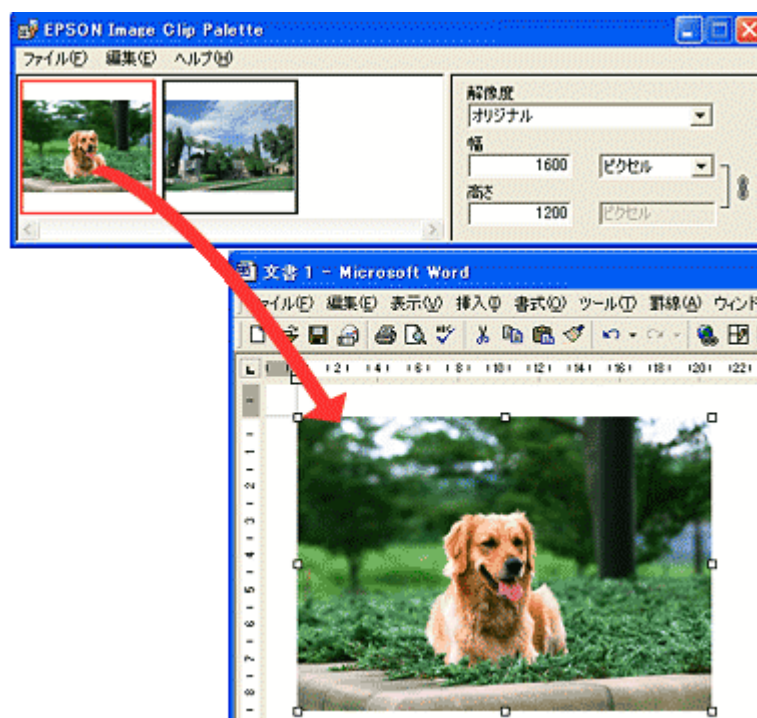
3. **［画像をアプリで使う］をクリックします。**

画面上にボタンがない場合は、◁／▷をクリックして［画像をアプリで使う］を表示させ、クリックします。
［画像クリップ］画面に選択した画像が表示されます。

4. **1** **添付する画像を選択してから（赤い枠が付きます）、2 解像度を選択し、3 幅または高さを調整します。**

補足情報

- ［画像クリップ］画面には、［画像をアプリで使う］機能を使っているときに EPSON File Manager で今までに選択した画像が表示されます。表示されている画像を削除したい場合は、［編集］－［削除］または［すべて削除］の順にクリックしてください。
- ［画像クリップ］画面に表示できる画像ファイル形式は、TIFF（非圧縮）、JPEG、BMP、PICT（Mac OS X のみ）です。
- ［画像クリップ］画面の詳しい説明は、［画像クリップ］のオンラインヘルプをご覧ください。

5. **Microsoft Word を起動します。**

6. **Microsoft Word の添付したい場所に、選択した画像をドラッグします。**

補足情報

ドラッグ & ドロップに対応していないアプリケーションに画像を貼り付ける場合は、画像クリップ画面の［編集］メニュー－［コピー］の順にクリックして画像をコピーし、アプリケーションソフトに画像を貼り付けてください。

以上で、EPSON File Manager で画像をアプリケーションソフトのデータに添付する方法の説明は終了です。

EPSON File Manager「画像を Web にアップロード」

EPSON File Manager（エプソン ファイルマネージャ）では、画像を Web（EPSON Photo Album のサイト）にアップロードすることができます。
ここでは画像を Web にアップロードするまでの手順を説明します。

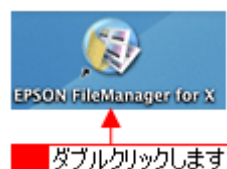
補足情報

- インターネット上で画像を公開するには、インターネットに接続できる環境が整っている必要があります。
- 「EPSON Photo Album」とは、画像をインターネット上で公開することができるサイトです。このサービスをご利用いただくと、お手軽に友人やご家族と画像を共有することができます。
「EPSON Photo Album」を使用するには、事前に「MyEPSON」への登録が必要になります。詳しくは、デジタル写真総合サイト EPSON PHOTO GARDEN をご覧ください。（http://www.photogarden.jp/）
- 掲載画面の一部は、お使いの機種により異なる場合があります。

1. EPSON File Manager を起動します。

デスクトップ上の［EPSON File Manager］アイコンをダブルクリックしてください。

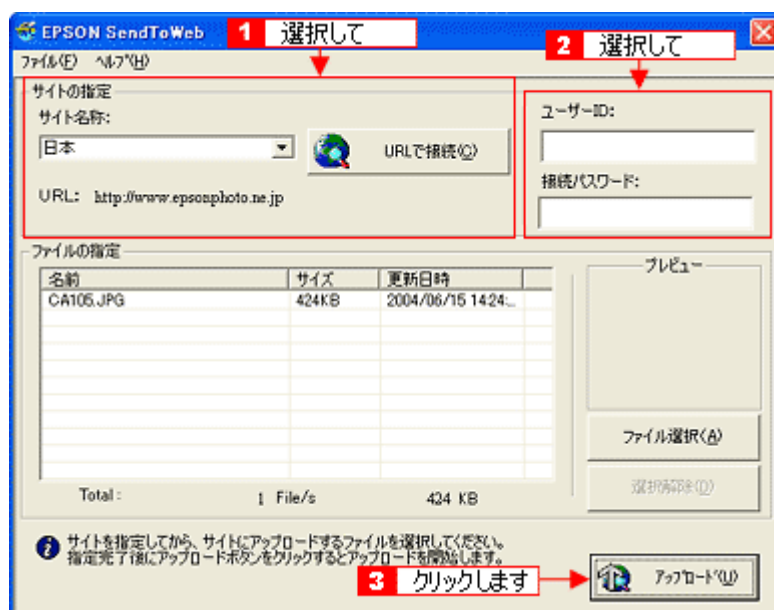
Windows の場合

Mac OS X の場合

2. Web にアップロードする画像を選択します。

3. ［画像を Web に登録］をクリックします。

画面上にボタンがない場合は、◁ ／ ▷ をクリックして［画像を Web に登録］を表示させ、クリックします。

4. 1 アップロードするサイトを選択して、2 ユーザー ID/ 接続パスワードを入力したら、3［アップロード］をクリックします。

選択した画像ファイルがアップロードされます。

補足情報

- ［アップロード］をクリックすると、アップロード先のサイト（URL）と［キャンセル］が表示されます。
- 上の画面（EPSON Send To Web）の詳しい説明は、EPSON Send To Web のオンラインヘルプをご覧ください。

以上で、EPSON File Manager で画像を Web にアップロードする方法の説明は終了です。

EPSON Copy Utility「文書をコピー／写真を焼き増し」

EPSON Copy Utility（エプソン コピー ユーティリティ）では、スキャナ、パソコン、プリンタを連携して、画像をコピーしたり、写真を焼き増しすることができます。

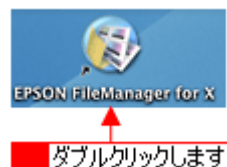
補足情報

- カラリオかんたんプリント対応のプリンタを使用することをお勧めします。対応プリンタについては、エプソンのホームページをご覧ください。（http://www.i-love-epson.co.jp）
- EPSON Copy Utility の詳しい説明は、EPSON Copy Utility のオンラインヘルプをご覧ください。
- 掲載画面の一部は、お使いの機種により異なる場合があります。

1. EPSON File Manager を起動します。

デスクトップ上の［EPSON File Manager］アイコンをダブルクリックしてください。

Windows の場合

Mac OS X の場合

2. ［コピー・焼き増し］をクリックして、Copy Utility を起動します。

画面上にボタンがない場合は、◁ ／ ▷ をクリックして［コピー・焼き増し］を表示させ、クリックします。

3. 各項目を設定します。

	設定	内容
1	スキャナ	スキャンするスキャナを選択します。
2	プリンタ	コピーするプリンタを選択します。 エプソン製複合機（プリンタ / スキャナ一体型）をお使いの場合は、スキャナとプリンタで同じ機種名を選択してください。
3	原稿	スキャナにセットした原稿の種類を選択します。
4	用紙種類	プリンタにセットした用紙種類と用紙サイズを選択します。
5	コピーサイズ	コピー後の画像サイズ（拡大 / 縮小率）を選択します。
6	コピー枚数	コピーする枚数を指定します。

4. コピーしたい原稿をスキャナにセットします。

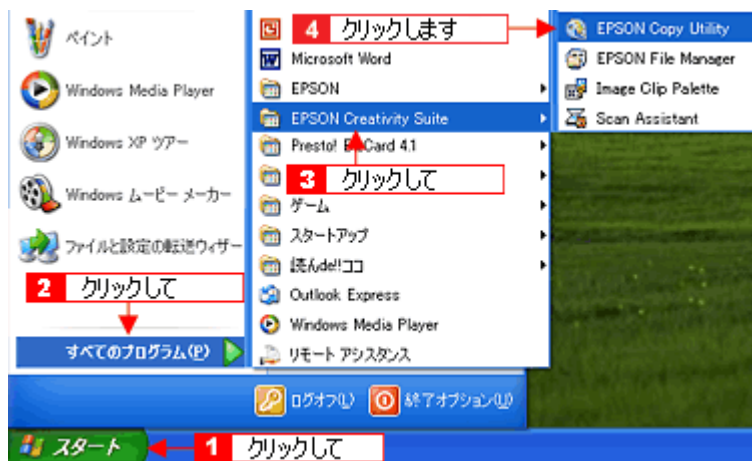
5. ［コピー］をクリックします。

コピーが始まります。

以上で、EPSON Copy Utility で、文書をコピーしたり、写真を焼き増ししたりする方法の説明は終了です。

補足情報

EPSON Copy Utility は、以下の方法でも起動することができます。

- **Windows の場合**
  1［スタート］2［すべてのプログラム］（または［プログラム］）3［EPSON Creativity Suite］4［EPSON Copy Utility］の順にクリックします。

- **Mac OS X の場合**
  1［ハードディスク］アイコン 2［アプリケーション］フォルダ 3［EPSON］フォルダ 4［Creativity Suite］フォルダ 5［Copy Utility］フォルダ 6［EPSON Copy Utility］アイコンの順にダブルクリックします。

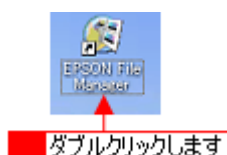
EPSON Copy Utility「FAX 送信」（Windows のみ）

EPSON Copy Utility（エプソン コピー ユーティリティ）では、パソコンから画像を FAX 送信できます。

補足情報

- ［ファックス］機能は、お使いのパソコンに FAX ソフトウェアがインストールされていて、すでに FAX の送受信ができる状態のときに使用できます。
- ［ファックス］機能は、Mac OS X では使用できません。
- EPSON Copy Utility の詳しい説明は、EPSON Copy Utility のオンラインヘルプをご覧ください。
- 掲載画面の一部は、お使いの機種により異なる場合があります。

1. EPSON File Manager を起動します。

デスクトップ上の［EPSON File Manager］アイコンをダブルクリックしてください。

2. ［ファックス］をクリックして、Copy Utility を起動します。

画面上にボタンがない場合は、◁ ／ ▷ をクリックして［ファックス］を表示させ、クリックします。

3. 各項目を設定します。

	設定	内容

1	スキャナ	スキャンするスキャナを選択します。
2	プリンタ	FAX を選択します。
3	原稿	スキャナにセットした原稿の種類を選択します。
4	用紙種類	FAX にセットした用紙種類と用紙サイズを選択します。
5	コピーサイズ	FAX するときの画像サイズ（拡大 / 縮小率）を選択します。
6	コピー枚数	FAX する枚数を指定します。

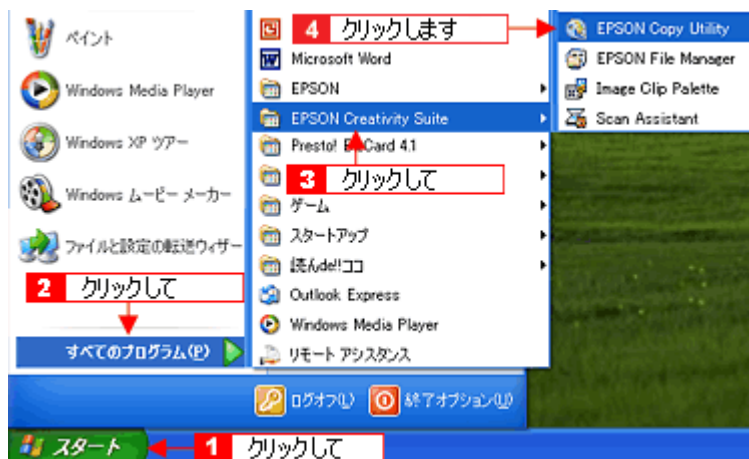
4. FAX 送信したい原稿を、スキャナにセットします。

5. ［コピー］をクリックします。

スキャナにセットした画像をスキャンして、FAX ソフトが起動します。

この後は、お使いの FAX ソフトウェアの取扱説明書をご覧になって、FAX 送信してください。
以上で、EPSON Copy Utility で、FAX 送信する方法の説明は終了です。

補足情報

EPSON Copy Utility は、以下の方法でも起動することができます。
1［スタート］2［すべてのプログラム］（または［プログラム］）3［EPSON Creativity Suite］4［EPSON Copy Utility］の順にクリックします。

読ん de!! ココ パーソナル 「文字原稿をテキストデータに変換」

読ん de!! ココパーソナルは、スキャンした原稿上の文字をテキストデータとして抽出することができるアプリケーションソフトです。
ここでは、文字原稿をスキャンしてテキストデータへ変換する方法を説明します。

補足情報
読ん de!! ココパーソナルは、オートドキュメントフィーダ（別売）を使った連続スキャンには対応していません。

このページのもくじ

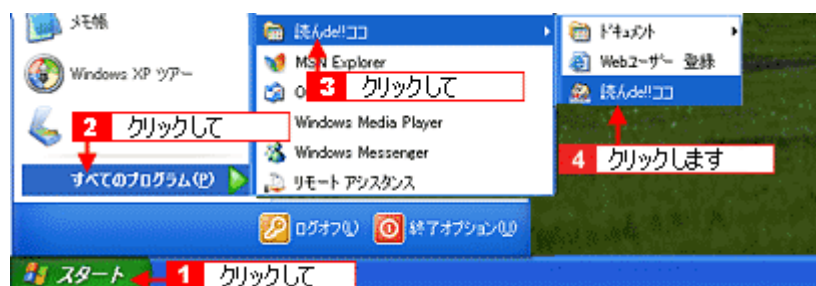
セットする原稿について

文字原稿の認識率は、原稿の状態に左右されます。次の場合、認識率が下がることがあります。

- 何度もコピーした原稿（コピーのコピー）
- FAX 受信した原稿
- 文字間や行間が狭すぎる原稿
- 文字に罫線や下線がかかっている原稿
- 草書体、行書体、毛筆体、斜体などのフォントや、8 ポイント未満の小さな文字が使われている原稿
- 折り跡やしわがある原稿
- 本の綴じ込み付近
- 手書き文字

操作手順

1.　読ん de!! ココ パーソナルを起動します。

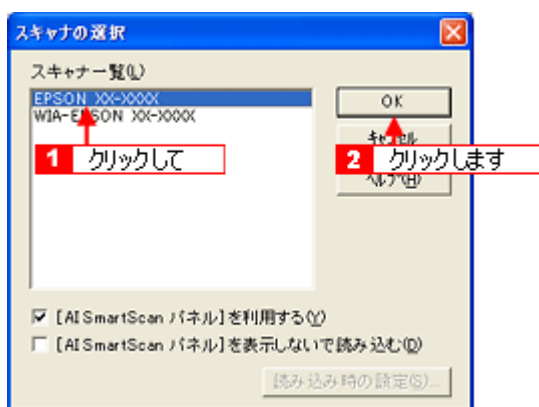
Windows の場合
1 [スタート] 2 [すべてのプログラム]（または [プログラム]）3 [読ん de!! ココ] 4 [読ん de!! ココ] の順にクリックします。

Mac OS X の場合
1 [ハードディスク] アイコン 2 [アプリケーション] フォルダ 3 [読ん de!! ココ パーソナル] フォルダ 4 [読ん de!! ココ パーソナル] アイコンの順にダブルクリックします。

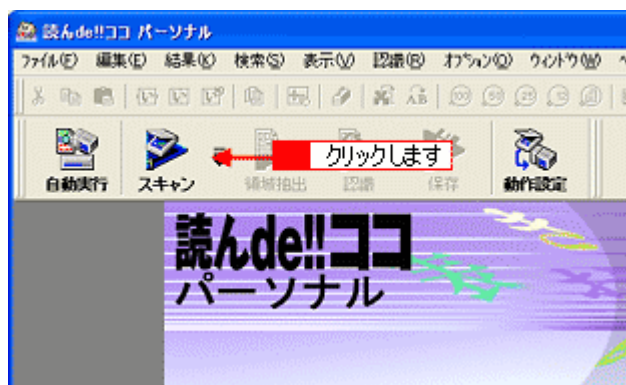
2. **スキャナに電源が入っていることを確認し、スキャナに原稿をセットします。**

3. **1［ファイル］メニューをクリックして、2［スキャナの選択］をクリックします。**

［スキャナの選択］画面が表示されます。

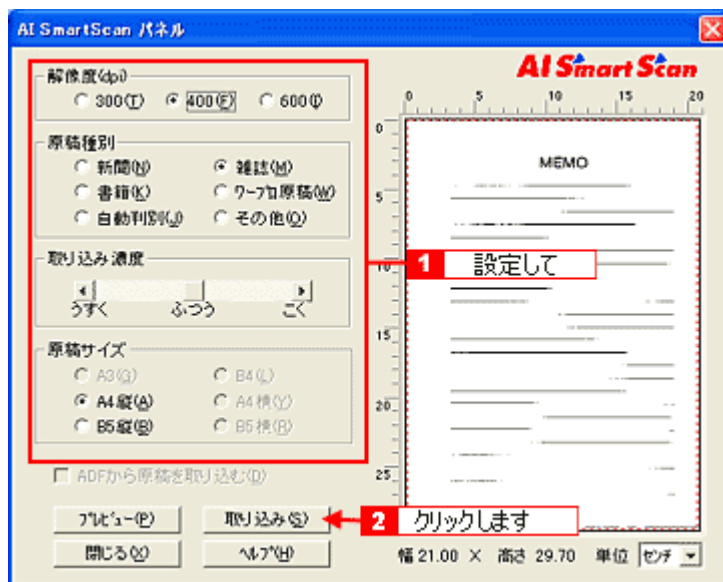
4. **1［お使いのスキャナ］を選択して、2［OK］をクリックします。**

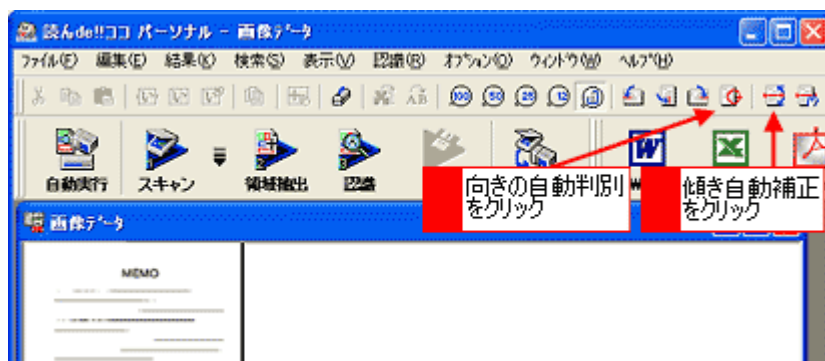
［WIA ー（お使いのスキャナ名）］（スキャナ名に WIA が付いているもの）がある場合は選択しないでください。

5. **［スキャン］をクリックします。**

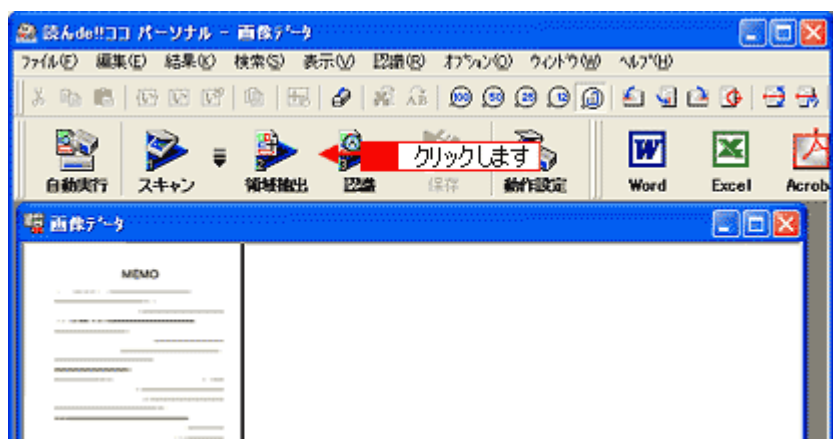
［AI SmartScan パネル］画面が表示されます。

補足情報

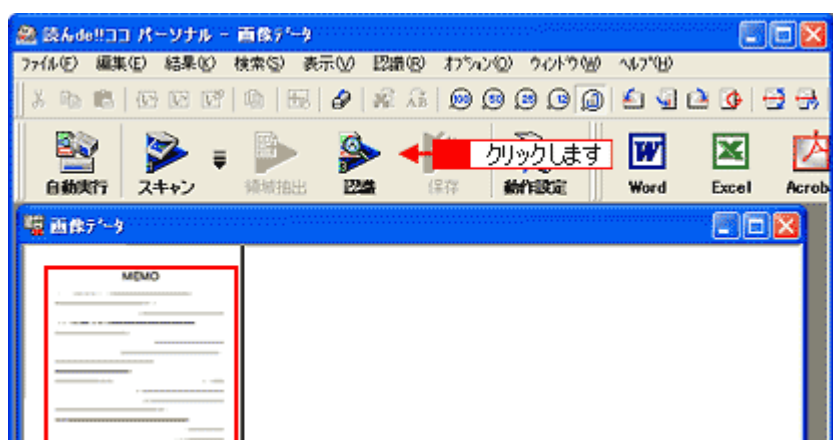
［スキャナの選択］画面で［[AI SmartScan パネル］を利用する］のチェックを外していると、EPSON Scan が表示されます。

6. 1 各項目を設定して、2［取り込み］をクリックします。

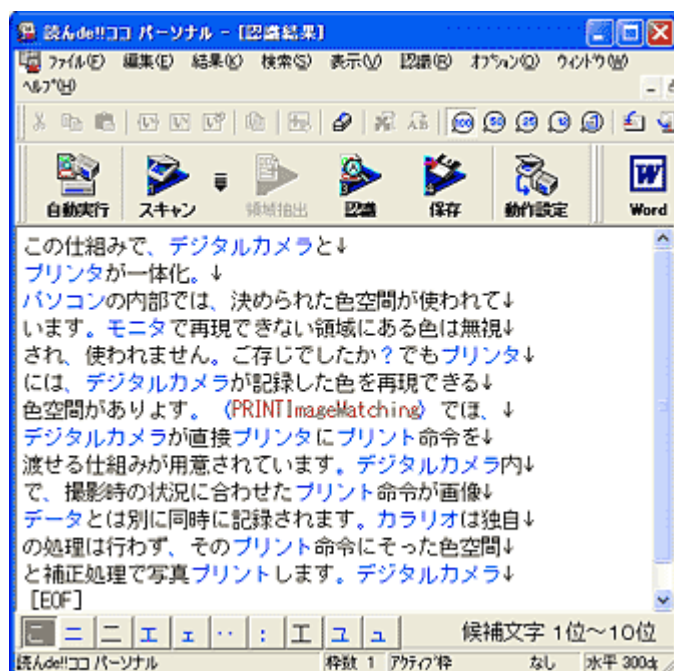
はじめてスキャンを実行した場合は、プレビュー領域に画像が表示されていません。画像を表示させるには、画面左下の［プレビュー］をクリックしてください。

7. 画像の向きと傾きを調整します。

［向きの自動判別］と［傾き自動補正］をクリックしてください。

8. ［領域抽出］をクリックします。

認識領域が自動で抽出され、領域の種別に応じて赤色／青色／緑色の枠で囲まれます。

9. ［認識］をクリックします。

進捗状況を示す画面が表示され、認識結果が表示されます。

10. 認識結果を微調整して、保存します。

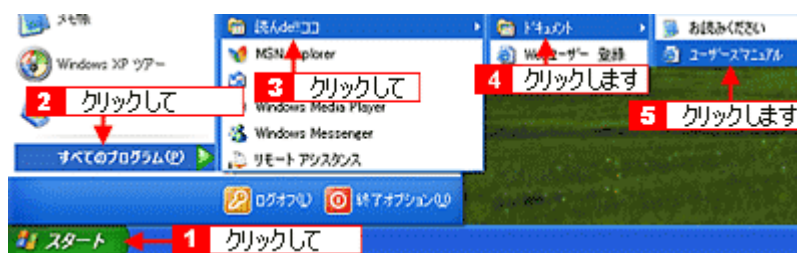
Windows の場合
［Word］、［Excel］、［Acrobat］をクリックすると、それぞれのアプリケーションソフトにデータを転送して保存することができます。それぞれのアプリケーションは別途必要になります。

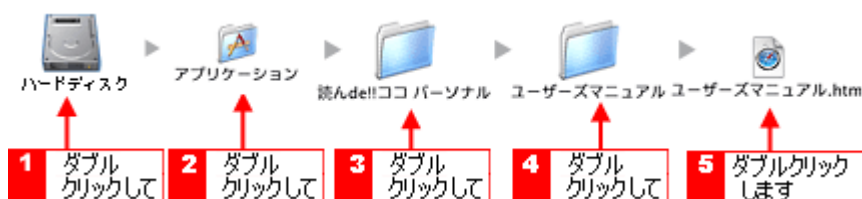
Mac OS X の場合
［Acrobat］をクリックすると、Adobe Acrobat にデータを転送して保存することができます。

以上で、文字原稿のテキストデータへの変換は終了です。

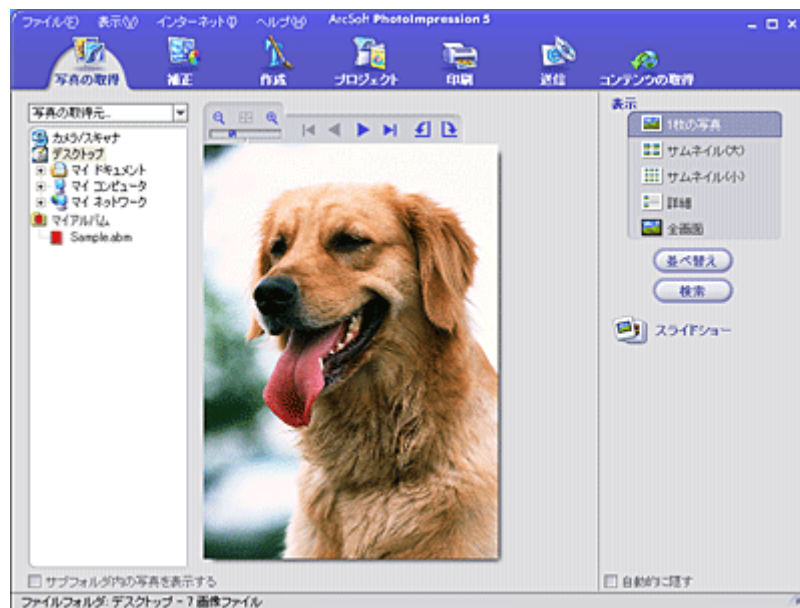
読ん de!! ココ パーソナルの『ユーザーズマニュアル』について

ここでは、テキストデータへの変換の基本的な手順のみを説明しています。読ん de!! ココ パーソナルの機能や使い方について詳しい説明は、読ん de!! ココ パーソナルの「ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

Windows での表示方法

1［スタート］2［すべてのプログラム］（または［プログラム］）3［読ん de!! ココ］4［ドキュメント］5［ユーザーズマニュアル］の順にクリックします。

Mac OS X での表示方法

1［ハードディスク］アイコン 2［アプリケーション］フォルダ 3［読ん de!! ココ パーソナル］フォルダ 4［ユーザーズマニュアル］フォルダ 5［ユーザーズマニュアル .htm］の順にダブルクリックします。

PhotoImpression について

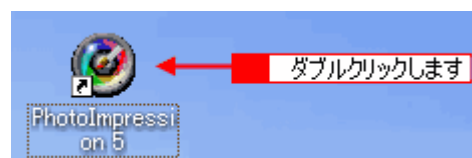
PhotoImpression 5（フォトインプレッション）は、TWAIN 対応アプリケーションソフトです。
画像をスキャンしたり、スキャンした画像を補正できます。

補足情報

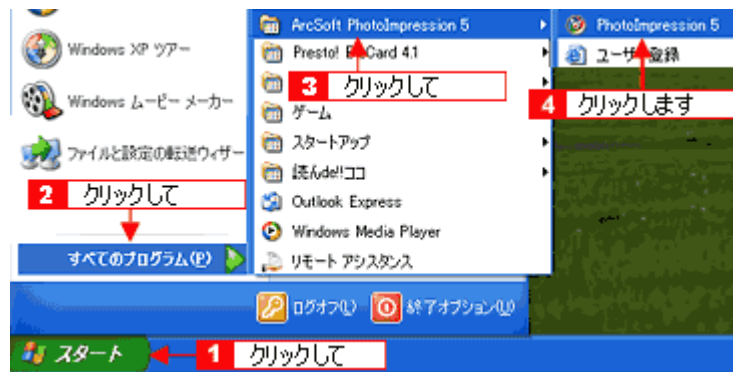
掲載画面の一部は、お使いの機種により異なる場合があります。

このページのもくじ

起動方法

Windows の場合

デスクトップ上の［PhotoImpression 5］アイコンをダブルクリックして起動します。

補足情報

PhotoImpression は、以下の方法でも起動することができます。
1［スタート］**2**［すべてのプログラム］（または［プログラム］）**3**［Arcsoft PhotoImpression 5］**4**［PhotoImpression 5］の順にクリックします。

Mac OS X の場合

デスクトップ上の［PhotoImpression］アイコンをダブルクリックして起動します。

補足情報

PhotoImpression は、以下の方法でも起動することができます。
1［ハードディスク］アイコン 2［アプリケーション］フォルダ 3［PhotoImpression 5］フォルダ 4［PhotoImpression］アイコンの順にダブルクリックします。

使い方

PhotoImpression 5 の使い方については、PhotoImpression 5 のヘルプをご覧ください。
1［ヘルプ］メニュー－2［ヘルプ］の順にクリックして起動します。

Presto! BizCard「名刺の編集や管理」（Windows のみ）

Presto! BizCard（プレスト ビズカード）は、名刺をスキャンして、顧客の名前、会社、住所などの情報の分類や編集ができるアプリケーションソフトです。

このページのもくじ

起動方法

1［スタート］2［すべてのプログラム］（または［プログラム］）3［Presto! BizCard4.1］4［Presto! BizCard4.1］の順にクリックします。

Presto! BizCard の『使用手引書』について

Presto! BizCard について詳しくは Presto! BizCard の「使用手引書」をご覧ください。

1［スタート］2［すべてのプログラム］（または［プログラム］）3［Presto! BizCard4.1］4［Presto! BizCard4.1 使用手引書］の順にクリックします。

ソフトウェアのバージョンアップ

添付のソフトウェアをバージョンアップすることによって、今まで起こっていた現象が解消されることがあります。できるだけ最新のソフトウェアをお使いいただくことをお勧めします。

このページのもくじ

入手方法

エプソンのホームページからダウンロードしてください。

http://www.i-love-epson.co.jp/guide/scanner/

こんなときは

◆◆ CD-ROM での郵送をご希望の場合は◆◆

「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。詳しくはFAXインフォメーションの資料でご確認ください。

「本製品に関するお問い合わせ先一覧」282

ダウンロード／インストール手順

ホームページに掲載されているソフトウェアは圧縮（※ 1）ファイルになっていますので、以下の手順でファイルをダウンロードし、解凍（※ 2）してからインストールしてください。

※ 1 圧縮：1 つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。
※ 2 解凍：圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

1. ホームページのダウンロードサービスからスキャナ名を選択します。

2. ソフトウェアをハードディスク内の任意のディレクトリへダウンロードし、解凍してからインストールを実行します。

詳しくは、ホームページ上の［ダウンロード方法・インストール方法はこちら］をクリックしてください。

注意

最新バージョンのソフトをインストールする前に、必ず旧バージョンを削除してください。
→「ソフトウェアの削除（アンインストール）方法（Windows）」209
→「ソフトウェアの削除（アンインストール）方法（Mac OS X）」213

ソフトウェアの削除（アンインストール）方法（Windows）

このページのもくじ

Windows XP でのソフトウェアの削除方法

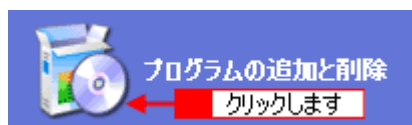
Windows XP での標準的な方法でソフトウェアを削除する手順を説明します。

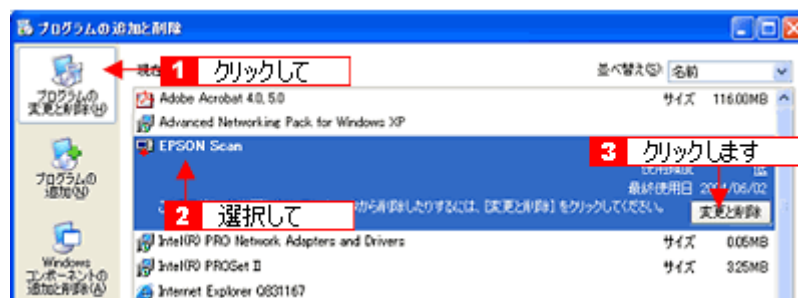
Windows XP で削除する場合は、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログオンしてください。「制限」アカウントのユーザーでは削除できません。

1. EPSON Scan を削除する場合は、スキャナの電源をオフにして、ケーブルを取り外します。

2. 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

3. 1［スタート］2［コントロールパネル］の順にクリックします。

4. ［プログラムの追加と削除］アイコンをクリックします。

5. 1［プログラムの変更と削除］をクリックして、2削除するソフトウェアを選択し、3［変更と削除］をクリックします。

画面は、EPSON Scan を削除する場合です。

6. この後は、画面の指示に従ってください。

削除を確認するメッセージが表示されたら、［はい］をクリックしてください。

以上で、ソフトウェアの削除は終了です。

補足情報

再インストールする場合は、パソコンを再起動させてください。

Windows 2000 でのソフトウェアの削除方法

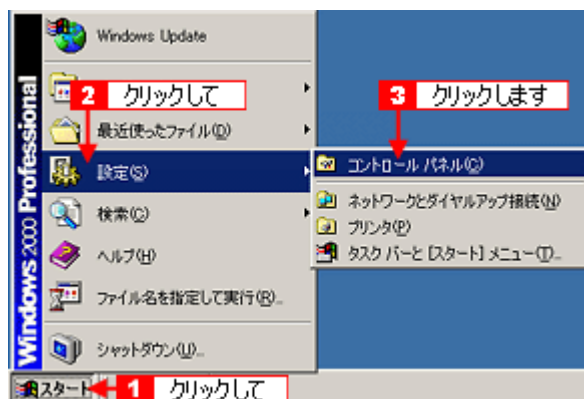
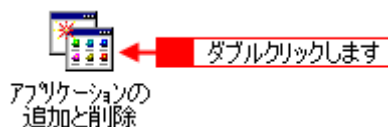
Windows 2000 での標準的な方法でソフトウェアを削除する手順を説明します。

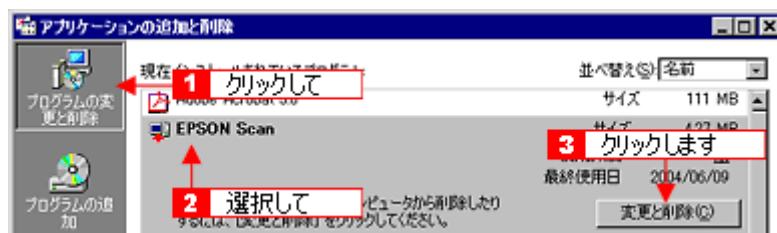
注意

Windows 2000 で削除する場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。

1. EPSON Scan を削除する場合は、スキャナの電源をオフにして、ケーブルを取り外します。

2. 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

3. 1［スタート］2［設定］3［コントロールパネル］の順にクリックします。

4. ［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。

5. 1［プログラムの変更と削除］をクリックして、2削除するソフトウェアを選択し、3［変更/削除］をクリックします。

画面は、EPSON Scan を削除する場合です。

6. この後は、画面の指示に従ってください。

削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい] をクリックしてください。

以上で、ソフトウェアの削除は終了です。

補足情報

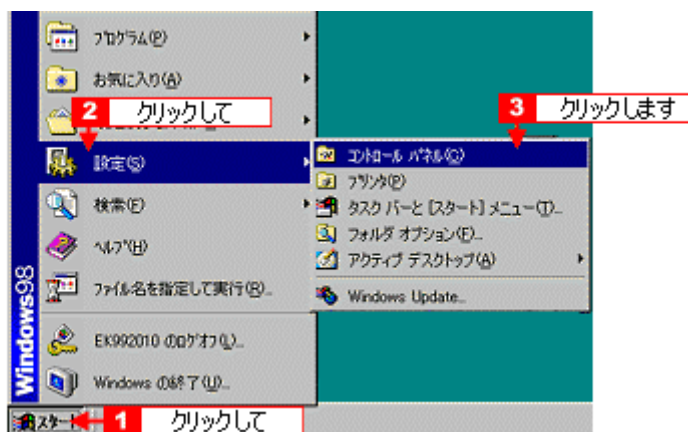
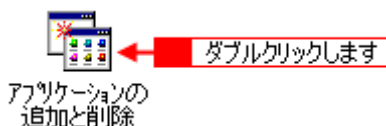
再インストールする場合は、パソコンを再起動させてください。

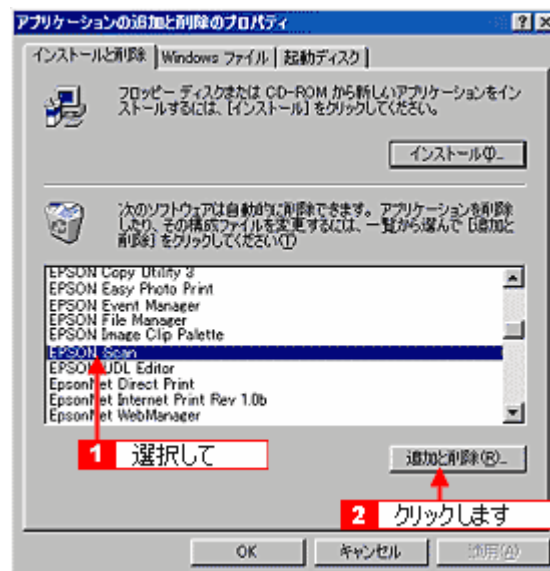
Windows 98 SE ／ Me でのソフトウェアの削除方法

Windows 98 SE/Me での標準的な方法でソフトウェアを削除する手順を説明します。

1. EPSON Scan を削除する場合は、スキャナの電源をオフにして、ケーブルを取り外します。

2. 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

3. 1 [スタート] 2 [設定] 3 [コントロールパネル] の順にクリックします。

4. [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。

5. 1 削除するソフトウェアを選択して、2 [追加と削除] をクリックします。

画面は、EPSON Scan を削除する場合です。

6. この後は、画面の指示に従ってください。

削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい] をクリックしてください。

以上で、ソフトウェアの削除は終了です。

補足情報

再インストールする場合は、パソコンを再起動させてください。

ソフトウェアの削除（アンインストール）方法（Mac OS X）

補足情報

EPSON Scan や電子マニュアル以外のソフトウェアを削除する方法については、各ソフトウェアのオンラインヘルプをご覧ください。

このページのもくじ

EPSON Scan の削除方法

Mac OS X での標準的な方法で EPSON Scan を削除する手順を説明します。

補足情報

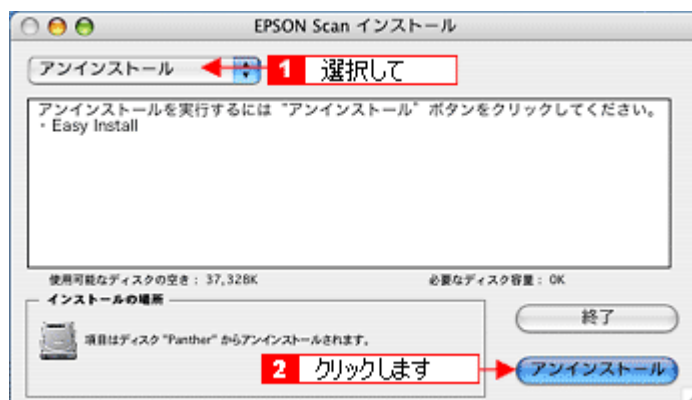
Mac OS X v10.3 以降では、複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンにログインすることができます（ファーストユーザスイッチ機能）。EPSON Scan を削除するときにはファーストユーザスイッチ機能をオフにしてください。またコンピュータの管理者だけがログインした状態で削除してください。

1. **スキャナの電源をオフにして、ケーブルを取り外します。**
2. **起動しているアプリケーションソフトを終了します。**
3. **ソフトウェア CD-ROM をパソコンにセットします。**
4. **［EPSON Scan］フォルダをダブルクリックします。**

5. **［Mac OS X］アイコンをダブルクリックします。**
6. **［認証］画面でパスワードを入力し、［OK］をクリックします。**

   この後は、手順 7 の画面が表示されるまで、画面に従って進めてください。

7. **1［アンインストール］を選択して、2［アンインストール］をクリックします。**

   削除が実行されます。

電子マニュアルの削除方法

1. **1**［ハードディスク］のアイコンをダブルクリックして、**2** ハードディスク内の［アプリケーション］（または［**Applications**］）フォルダをダブルクリックします。

補足情報

- ［ハードディスク］というアイコン名は、ご利用の環境によって異なります。
- インストール時に特定のインストール先を指定した場合は、インストール先のフォルダ（ドライブ）をダブルクリックして開いてください。

2. ［**EPSON_XX-XXXX_Manual**］（**XX-XXXX** はお使いのスキャナ名）フォルダをゴミ箱に捨てます（ドラッグアンドドロップします）。

以上で、電子マニュアルの削除は終了です。

ソフトウェアの再インストール方法

このページのもくじ

Windows での再インストール

1. **スキャナの電源をオフにします。**

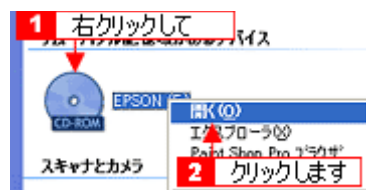
2. **Windows を起動して、ソフトウェア CD-ROM をパソコンにセットします。**

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

3. **ウィルスチェックプログラムに関するメッセージが表示されますので、内容を確認し、［続ける］をクリックします。**

こんなときは

◆◆上記画面が表示されない（Windows XP）場合は◆◆
［スタート］ － ［マイコンピュータ］の順にクリックして、下図の手順で起動してください。

◆◆上記画面が表示されない（Windows 2000/98 SE/Me）場合は◆◆
デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックして、下図の手順で起動してください。

4. **使用許諾の内容を確認し、［同意する］をクリックします。**

   ［同意しない］をクリックすると、インストールを終了します。

5. **この後は、画面の指示に従って、インストールしてください。**

［インストール作業が終了しました］のメッセージ画面が表示されたら、［終了］をクリックして画面を閉じ、ソフトウェア CD-ROM をパソコンから取り出してください。

以上で、インストールは終了です。

Mac OS X での再インストール

1. **Mac OS X を起動して、ソフトウェア CD-ROM をパソコンにセットします。**

他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

2. **［Mac OS X］アイコンをダブルクリックします。**

3. **ウィルスチェックプログラムに関するメッセージが表示されますので、内容を確認し、［続ける］をクリックします。**

4. **使用許諾の内容を確認し、［同意する］をクリックします。**

［同意しない］をクリックすると、インストールを終了します。

5. **この後は、画面の指示に従って、インストールしてください。**

インストールの完了画面が表示されたら、［終了］をクリックしてください。

以上で、インストールは終了です。

スキャナのボタンの使い方

【スキャナビ】ボタンを使ってスキャン

スキャナの前面にある【スキャナビ】ボタンを押すと、自動で EPSON Scan を起動します。

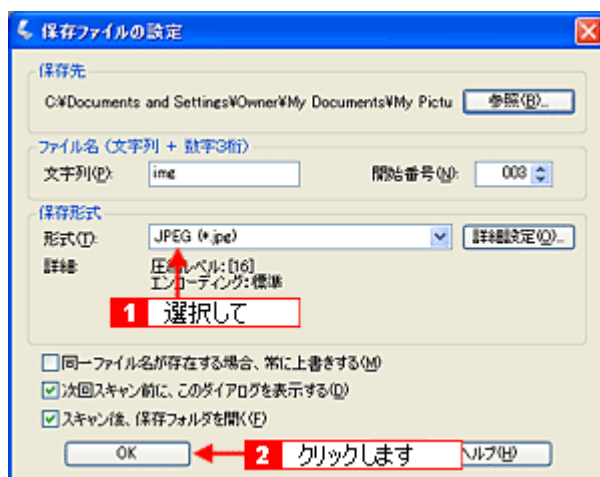
1. スキャナ前面の【スキャナビ】ボタンを押します。

EPSON Scan が自動的に起動します。

2. ［スキャン］をクリックして、画像をスキャンします。

初めて起動した場合は、全自動モードが起動します。全自動モードでスキャンする方法について詳しくは、以下のページをご覧ください。
「入門：自動でスキャン（全自動モードの手順）」29

3. 1 必要に応じて［保存先］/［ファイル名］/［保存形式］を設定して、2［OK］をクリックします。

［OK］をクリックすると、スキャンが始まります。

4. **以下の画面が表示され、スキャンが始まり、指定した保存先に保存されます。**

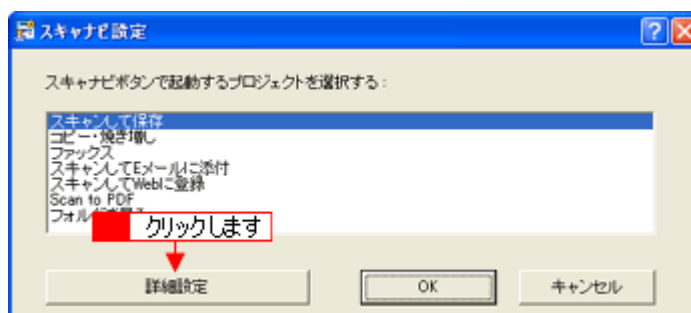
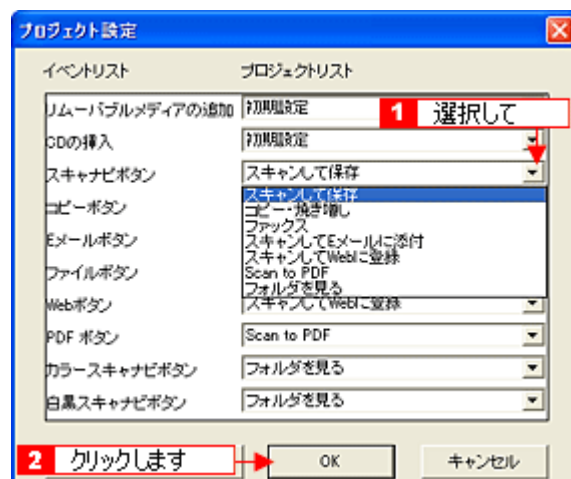
   保存が終了すると、EPSON FIle Manager が起動します。

5. **保存されたファイルを確認します。**

以上で、【スキャナビ】ボタンの使い方の説明は終了です。

こんなときは

◆◆【スキャナビ】ボタンで起動するアプリケーションソフトを変更したい場合は◆◆
ボタンを押したときに起動するアプリケーションソフトを変更することができます。使用方法について詳しくは、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

1. デスクトップ上の［EPSON File Manager］アイコンをダブルクリックして、EPSON File Manager を起動します。
EPSON File Manager が起動したら、画面左下の［スキャナビ設定］をクリックし、表示された画面で［詳細設定］をクリックします。

2. ［スキャナビボタン］のプロジェクトリストから、【スキャナビ】ボタンに割り当てるアプリケーションソフトを選択し、［OK］をクリックします。

【コピーナビ】ボタンを使ってスキャン

プリンタとセットでお使いいただくと、スキャンした画像をすぐに印刷（コピー）できます。

補足情報

掲載画面の一部は、お使いの機種により異なる場合があります。

1. スキャナ前面の【コピーナビ】ボタンを押します。

EPSON Copy Utility（エプソン コピー ユーティリティ）が自動的に起動します。

2. 各項目を設定します。

	設定	内容
1	スキャナ	スキャンするスキャナを選択します。
2	プリンタ	コピーするプリンタを選択します
3	原稿	スキャナにセットした原稿の種類を選択します。
4	用紙種類	プリンタにセットした用紙種類と用紙サイズを選択します。
5	コピーサイズ	コピー後の画像サイズ（拡大 / 縮小率）を選択します。
6	コピー枚数	コピーする枚数を指定します。

3. ［コピー］をクリックします。

コピーが始まります。

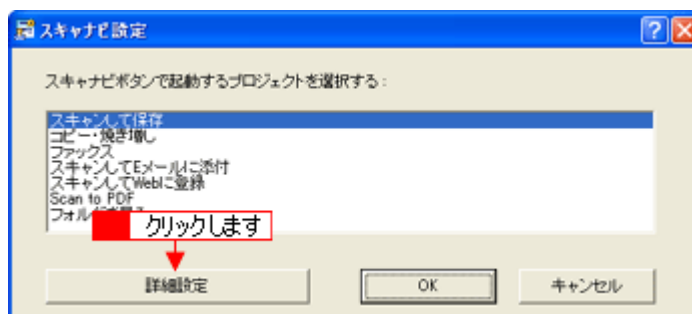
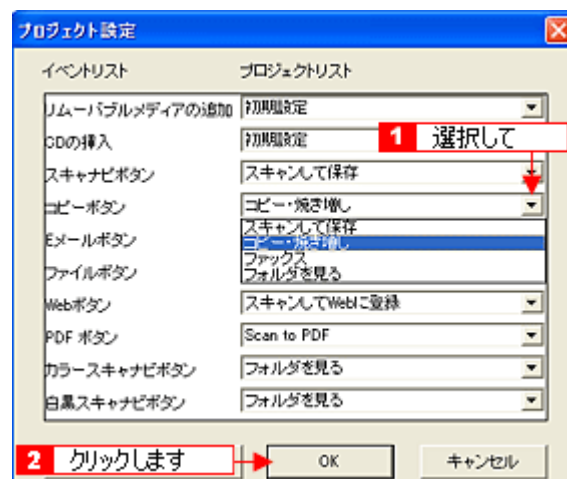
補足情報

もう１度【コピーナビ】ボタンを押して、コピーを実行することもできます。

以上で、【コピーナビ】ボタンの使い方の説明は終了です。

こんなときは

◆◆【コピーナビ】ボタンで起動するアプリケーションソフトを変更したい場合は◆◆
ボタンを押したときに起動するアプリケーションソフトを変更することができます。使用方法について詳しくは、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

1. デスクトップ上の［EPSON File Manager］アイコンをダブルクリックして、EPSON File Manager を起動します。
EPSON File Manager が起動したら、画面左下の［スキャナビ設定］をクリックし、表示された画面で［詳細設定］をクリックします。

2. ［コピーボタン］のプロジェクトリストから、【コピーナビ】ボタンに割り当てるアプリケーションソフトを選択し、［OK］をクリックします。

【メールナビ】ボタンを使ってスキャン

スキャナの前面にある【メールナビ】ボタンを押すと、画像をスキャンして JPEG 形式でメールに添付することができます。

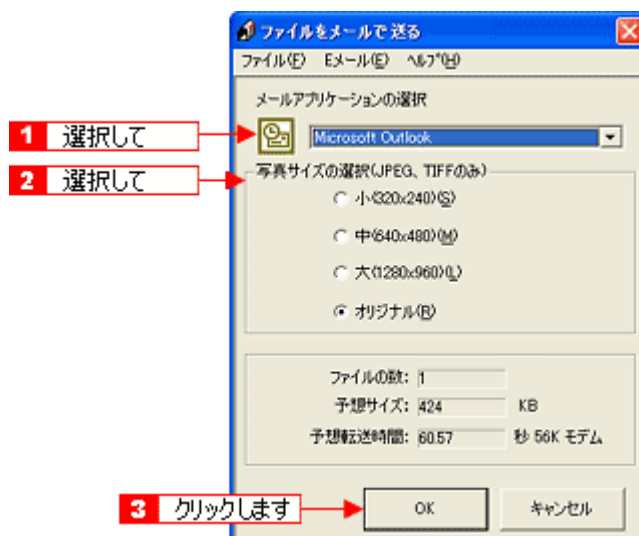
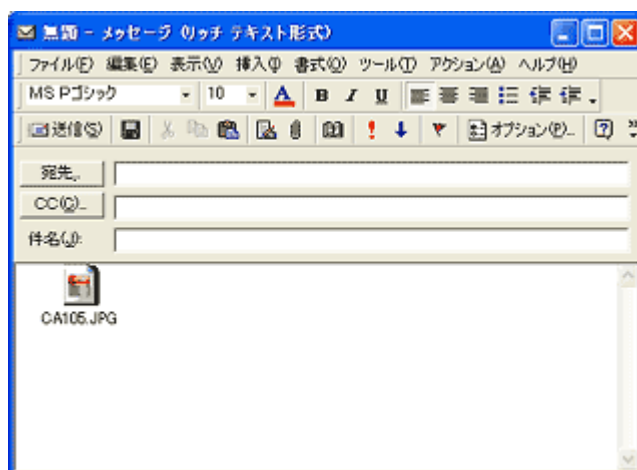
補足情報

掲載画面の一部は、お使いの機種により異なる場合があります。

1. スキャナ前面の【メールナビ】ボタンを押します。

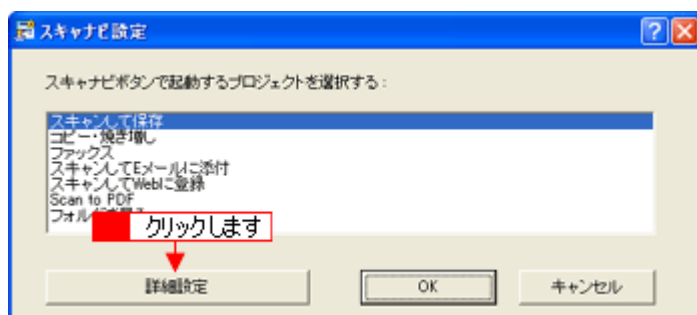
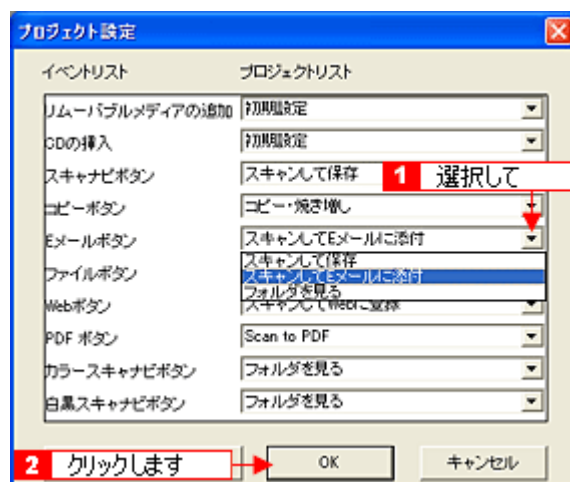
自動的にスキャンが始まり、スキャン後、メールの設定画面が表示されます。

2. 1 電子メールを送るためのアプリケーションソフトを選択して、2 データのサイズを選択し、3［OK］をクリックします。

選択したアプリケーションソフトが起動し、選択した画像が自動的に新規メールに添付されます。

3. タイトルや本文などを入力して、メールを作成します。

以上で、【メールナビ】ボタンの使い方の説明は終了です。

こんなときは

◆◆【メールナビ】ボタンで起動するアプリケーションソフトを変更したい場合は◆◆
ボタンを押したときに起動するアプリケーションソフトを変更することができます。使用方法について詳しくは、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

1. デスクトップ上の［EPSON File Manager］アイコンをダブルクリックして、EPSON File Manager を起動します。
EPSON File Manager が起動したら、画面左下の［スキャナビ設定］をクリックし、表示された画面で［詳細設定］をクリックします。

2. ［E メールボタン］のプロジェクトリストから、【メールナビ】ボタンに割り当てるアプリケーションソフトを選択し、[OK] をクリックします。

【PDF ナビ】ボタンを使ってスキャン

スキャナの前面にある【PDF ナビ】ボタンを押すと、自動で画像をスキャンして PDF 形式のファイルに保存することができます。複数の原稿をスキャンして、1 つのファイルにまとめて保存することができます。

補足情報

PDF 形式は Windows と Macintosh で、画面表示 / 印刷ともに同様の結果が得られる汎用的なドキュメント形式です。PDF 形式のファイルを開くには Adobe Acrobat、Acrobat Reader または Adobe Reader が必要です。入手方法や最新情報については、アドビ社のホームページをご覧ください（http://www.adobe.co.jp）。

1. スキャナ前面の【PDF ナビ】ボタンを押します。

EPSON Scan が自動的に起動します。

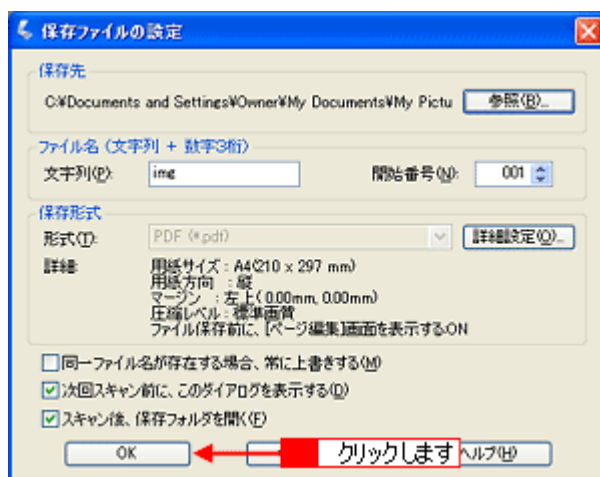
2. ［スキャン］をクリックして、画像をスキャンします。

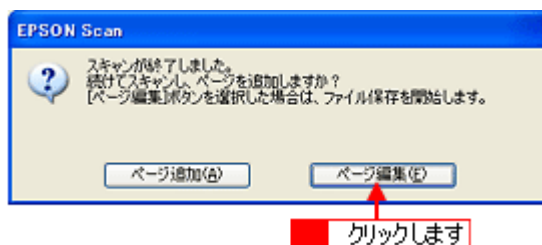
初めて起動した場合は、全自動モードが起動します。

補足情報

【PDF ナビ】ボタンを使ってスキャンした場合、ファイルは PDF 形式で保存されます。他のファイル形式で保存したい場合は【スキャナビ】ボタンを使ってスキャンしてください。

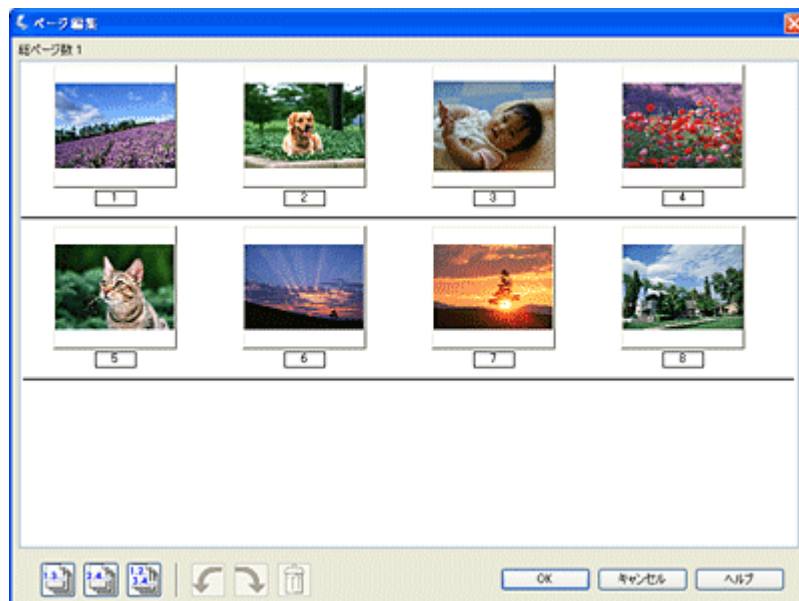
3. ［OK］をクリックします。

［詳細設定］を押すと、ファイル形式の設定を詳細に行うことができます。
スキャンを開始し、画像を一時的に保存します。

4. **以下の画面が表示されたら、［ページ編集］をクリックします。**

続けてスキャンしたい場合は［ページ追加］をクリックし、新しい原稿をセットして、手順 2、3 を繰り返します。一度にスキャンできる原稿は 100 枚までです。

こんなときは

◆◆スキャン中に［キャンセル］を押した、またはエラーが発生した場合は◆◆
表示された画面で［OK］をクリックすると、スキャン済みの画像が一時的に保存されます。手順 5 に進んでください。スキャン済みの画像が 1 つもない場合は、手順 2 の画面に戻ります。

5. **編集するページを選択し（青い枠が付きます）、［ページ編集］画面の下にあるボタンをクリックして編集します。**

［ページ編集］画面に表示されている順で保存されます。順番を変えるには、画像を選択して移動したい場所にドラッグします。複数のページをまとめて移動することはできません。

補足情報

［ページ編集］画面について詳しくは、EPSON Scan のヘルプをご覧ください。
→「EPSON Scan「各画面の説明（ヘルプの表示方法）」」175

6. ［OK］をクリックして保存します。

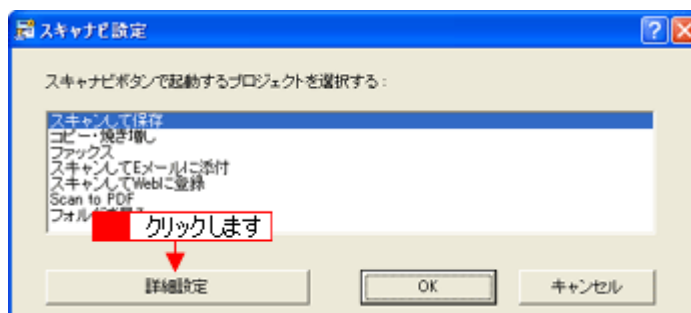
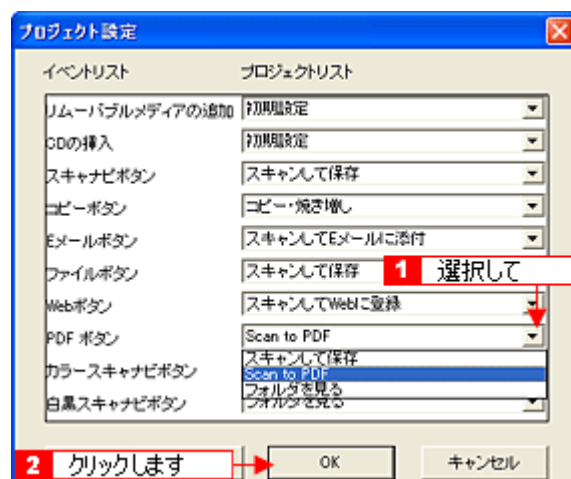
［ページ編集］画面に表示されている全ページが 1 ファイルにまとめてスキャンされます。
保存が終了すると、EPSON FIle Manager が起動します。

7. 保存されたファイルを確認します。

以上で、【PDF ナビ】ボタンの使い方の説明は終了です。

こんなときは

◆◆【PDF ナビ】ボタンで起動するアプリケーションソフトを変更したい場合は◆◆
ボタンを押したときに起動するアプリケーションソフトを変更することができます。使用方法について詳しくは、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

1. デスクトップ上の［EPSON File Manager］アイコンをダブルクリックして、EPSON File Manager を起動します。
EPSON File Manager が起動したら、画面左下の［スキャナビ設定］をクリックし、表示された画面で［詳細設定］をクリックします。

2. ［PDF ボタン］のプロジェクトリストから、【PDF ナビ】ボタンに割り当てるアプリケーションソフトを選択し、［OK］をクリックします。

本製品について

保護マットの取り付け／取り外しとフィルムホルダの収納

保護マットは、写真や書類など（光を反射する原稿）をスキャンする場合に白い面が表面にくるように取り付けて、フィルム（光を透過する原稿）をスキャンする場合には取り外します。
保護マットの取り付け／取り外しは、原稿カバーを開けてから行います。
また、フィルムホルダは、フィルムをセットするときに使用するものです。フィルムをセットしないとき、フィルムホルダは原稿カバーの裏に収納することができます。

このページのもくじ

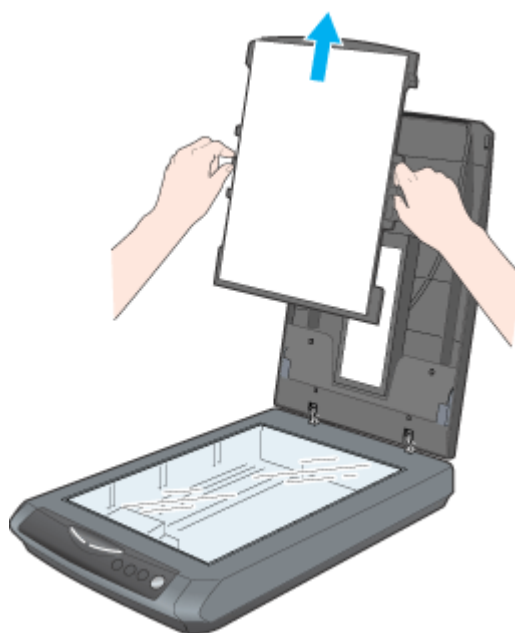
保護マットの取り外し

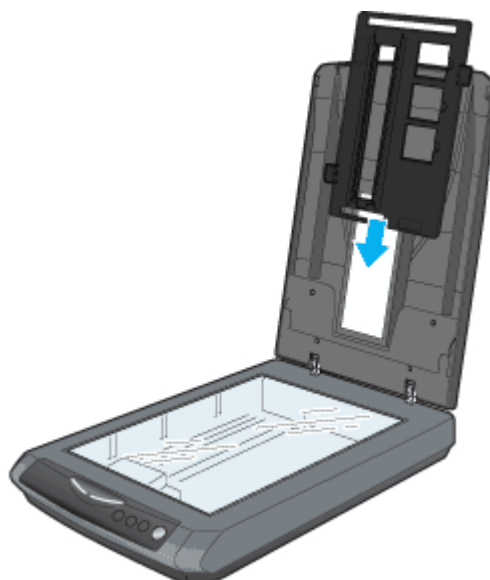
矢印の方向に持ち上げてください。

保護マットの取り付け

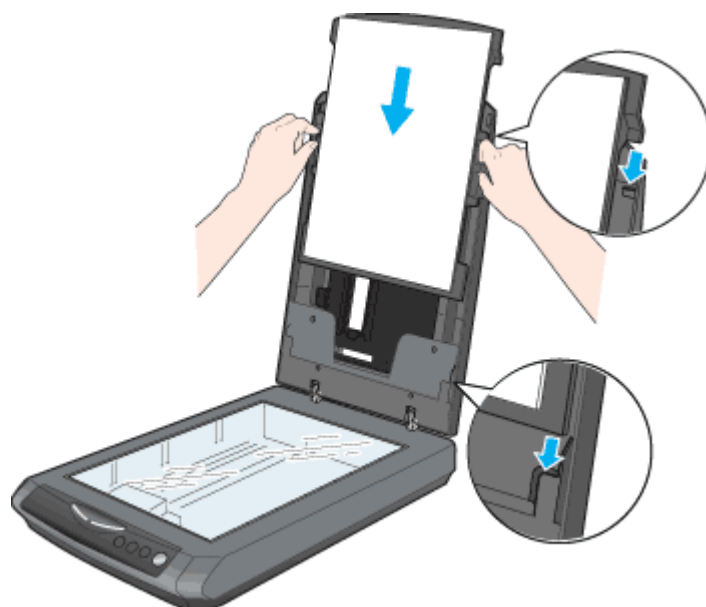
下図のように、原稿カバーのスロットに合わせて取り付けてください。

フィルムホルダの収納

1. 原稿カバーを開け、保護マットを矢印の方向に持ち上げて取り外します。

2. フィルムホルダを収納します。

- GT-F520 をお使いの場合
  フィルムホルダを上から差し込むようにして収納します。

- GT-F570 をお使いの場合
  フィルムホルダを図の位置に収納します。

3. 保護マットの上部にあるツメを原稿カバーのスロットにひっかけて、保護マットを取り付けます。

原稿カバーのスロットにカチッと音がするまで差し込んでください（イラストは GT-F520 の場合です）。

4. 原稿カバーを閉じます。

以上で、フィルムホルダの収納は終了です。

お手入れ

いつでも快適にお使いいただくために、以下の方法で本スキャナのお手入れをしてください。

このページのもくじ

本体のお手入れ

以下の部分が汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸し、よくしぼって汚れをふきとってから、乾いた布でふいてください。

- 原稿台のガラス面
- 外装面
- 保護マット

注意

- シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品はケースなどの表面を傷めることがありますので、絶対に使わないでください。
- スキャナには絶対に水などがかからないように注意してください。

蛍光ランプが切れたときの対応

蛍光ランプが切れたときは、交換修理が必要です。お買い求めの販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。

「本製品に関するお問い合わせ先一覧」282

輸送時のご注意

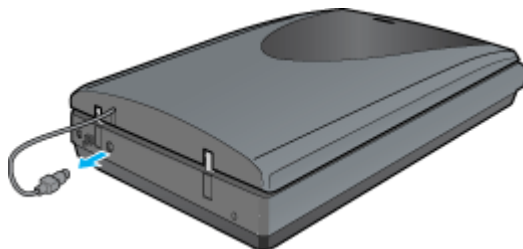
本スキャナを輸送するときは、衝撃などから守るために十分に注意して梱包してください。

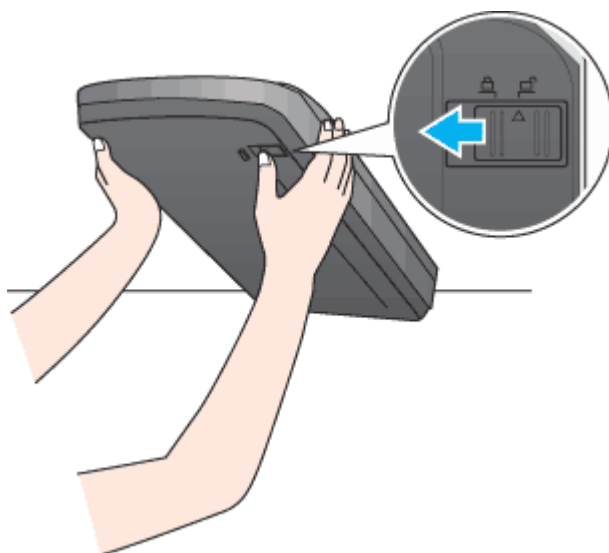
1. コンセントを抜いて、スキャナの電源をオフにします。

2. キャリッジが一番手前にあることを確かめます。

通常は、スキャンが正しく終了すると、キャリッジは一番手前に移動します。

3. 電源プラグをコンセントから抜き、USB ケーブルを取り外します。

4. スキャナ背面のフィルムスキャンケーブルを外します。

5. スキャナ本体底面にある輸送用ロックを、🔒 の位置までスライドします。

🔒 の位置までスライドすると、キャリッジが固定されます。

6. **梱包材を取り付け、スキャナを梱包します。**

専用の梱包箱と梱包材を使って、開梱したときと同じ状態で梱包してください。正しく梱包しないと、輸送中に振動や衝撃が加わって故障の原因になります。

輸送時は、スキャナの上下を逆にしないでください。

仕様

このページのもくじ

基本仕様

機種名	GT-F520	GT-F570
型式	卓上型カラーイメージスキャナ	
外形寸法	幅 275 x 奥行 419 x 高さ 86mm	
重量	約 3.0kg	約 3.2kg
走査方式	読み取りヘッド移動による原稿固定読み取り	
画像読み取りセンサ	6 ラインカラー CCD（オンチップマイクロレンズ搭載）	
原稿サイズ	• 反射原稿 A4、US レター • 透過原稿 35mm ストリップフィルム：4 コマ 35mm マウントフィルム：3 コマ	• 反射原稿 A4、US レター • 透過原稿 35mm ストリップフィルム：6 コマ 35mm マウントフィルム（ポジ）：1 コマ
最大有効領域	216mm x 297mm	
最大有効画素	• 反射原稿 主走査 27,200 画素 x 副走査 37,440 画素（3,200dpi） • 透過原稿 主走査 4,160 画素 x 副走査 20,480 画素（3,200dpi）	• 反射原稿 主走査 27,200 画素 x 副走査 37,440 画素（3,200dpi） • 透過原稿 主走査 3,680 画素 x 副走査 5,600 画素（3,200dpi）
センサ解像度	主走査：3,200dpi 副走査：6,400dpi	
読取解像度	50 〜 6,400dpi （1dpi 刻みで設定可能）、9,600dpi、12,800dpi	
階調	各色 16bit（入出力）	
色分解方式	CCD 上のカラーフィルタによる分解（R・G・B）	
読取速度	モノクロ：2.5msec/line（600dpi、ドラフトモード、転送時間含まず） フルカラー：4.1msec/line （3200dpi、ドラフトモード、転送時間含まず）	
インターフェイス	USB 1.1、USB 2.0	
光源	白色冷陰極蛍光ランプ	

電気仕様

本体

機種名	GT-F520	GT-F570
定格電圧	DC24V	
入力電圧範囲	24.0-26.4V	
定格電流	1.4A	

消費電力	動作時：約 17.0W 待機時：約 13.0W 低電力モード時：約 4.5W	動作時：約 19.0W 待機時：約 13.0W 低電力モード時：約 4.8W
適合規格、規制	国際エネルギースタープログラム、高調波抑制対策ガイドライン、VCCI クラス B	

AC アダプター

	100-120V モデル	**220-240V モデル**
定格電圧	AC100-120V	AC220-240V
入力電圧範囲	AC100-120V ± 15%	AC220-240V ± 15%
定格電流	1.4A	

フィルムスキャンユニット

機種名	GT-F520	GT-F570
定格電圧	DC24V	DC24V、DC5V

環境条件

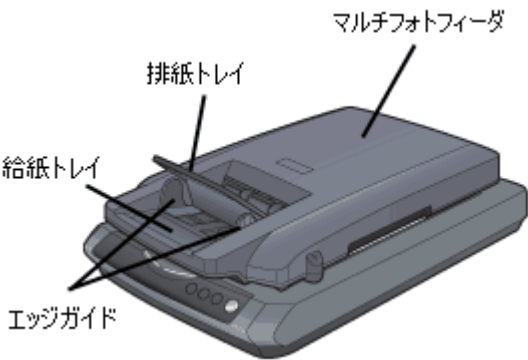
温度	動作時 : 5 ～ 35 度 保存時 :-25 ～ 60 度
湿度	動作時 :10 ～ 80%（非結露） 保存時 :10 ～ 85%（非結露）
塵埃	一般事務所、一般家庭程度 異常にほこりの多いところは避けること
照度	直射日光、光源の近くは避けること

インターフェイス仕様

USB インターフェイス仕様

規格	Universal Serial Bus Specifications Revision 2.0

マルチフォトフィーダ（別売 ）の使い方

マルチフォトフィーダは、スキャナに接続して、複数の写真や名刺などを連続してスキャンできる装置です。

使用できるマルチフォトフィーダ

以下のマルチフォトフィーダをお使いください。

型番	GTFMPF1

使用方法

オートドキュメントフィーダの使い方については、以下のページをご覧ください。

「マルチフォトフィーダ「取り付けと原稿のセット方法」」240
「マルチフォトフィーダ「スキャン手順」」244
「マルチフォトフィーダ「お手入れ」」252
「マルチフォトフィーダ「トラブル対処方法」」255

マルチフォトフィーダ「取り付けと原稿のセット方法」

このページのもくじ

マルチフォトフィーダにセットできる原稿

セットできる原稿

マルチフォトフィーダにセットできる用紙は以下の通りです。

原稿サイズ ※サイズの異なる原稿をセットしないこと	幅：50 ～ 102 mm 長さ：82 ～ 152 mm
原稿種類	写真印画紙（L 判 , E 判）、ハガキ、名刺
セット可能枚数 ※エッジガイドの目盛りを超えてセットしないこと	24 枚 用紙の厚みの合計：6mm 以下
厚さ	写真印画紙：0.23mm（通常市販されている印画紙） ハガキ：0.2 ～ 0.34mm 名刺：0.2 ～ 0.34mm

注意

記念写真など特に貴重な原稿は、カールなどで原稿を傷めるおそれがありますので使用しないでください。記念写真など大切な原稿は、以下のページの手順と逆の手順でマルチフォトフィーダを取り外して、原稿カバーをセットしてからスキャンしてください。マルチフォトフィーダを使用した場合、原稿にキズが付くおそれがあります。

「原稿のセット方法」242

セットできない原稿

以下の用紙は、マルチフォトフィーダでは使用しないでください。給紙不良またはマルチフォトフィーダの故障などの原因になります。

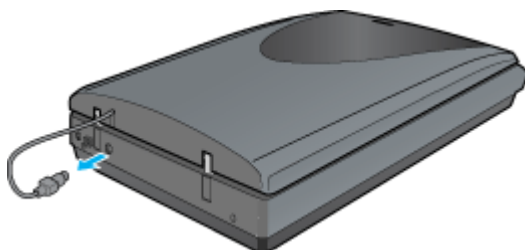
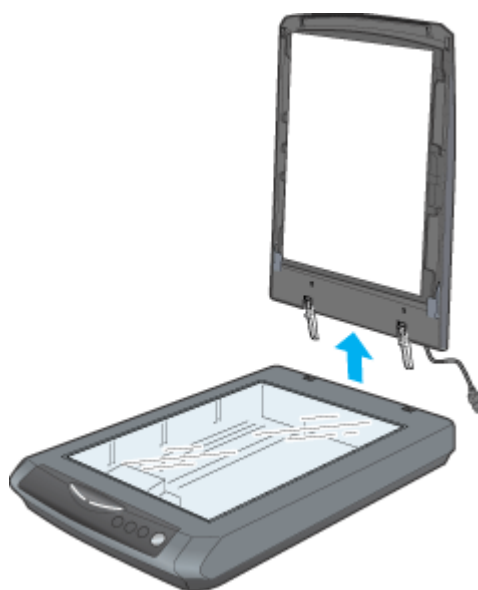
- インスタント写真用紙
- 表面が乾いていない写真印画紙、濡れている原稿
- 折り目、反り（カール）、しわ、破れのある用紙
  （原稿が反っている場合は、反りを直してセットしてください）
- 糊、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- 貼り合わせ、ラベル紙（裏面糊付）
- ルーズリーフの多穴原稿
- 綴じのある用紙（製本物）
- 裏カーボンのある用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙
- 透明紙（OHP シートなど）、半透明紙、光沢紙
- シールなどが貼ってある原稿
- 劣化した原稿

注意

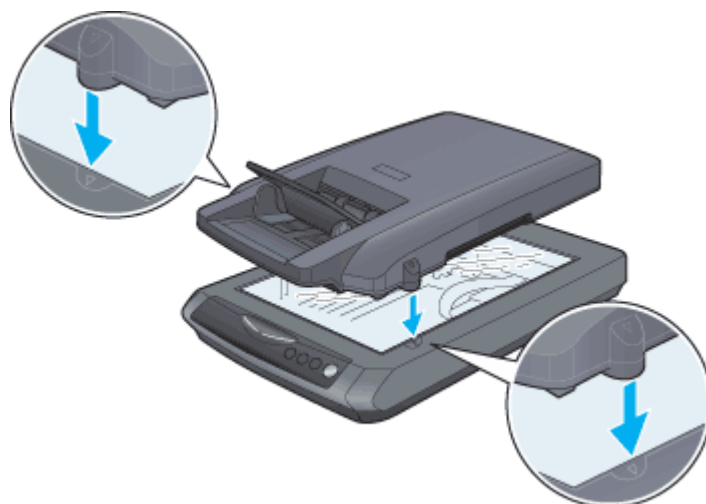
- インクジェットプリンタで印刷された写真用紙やインクジェットプリンタ用専用紙は、マルチフォトフィーダで使用することはできますが、表面にキズが付くおそれがあります。
- 1 枚の原稿を 5 回以上スキャンしないでください。原稿にキズが付くおそれがあります。

マルチフォトフィーダの取り付け方法

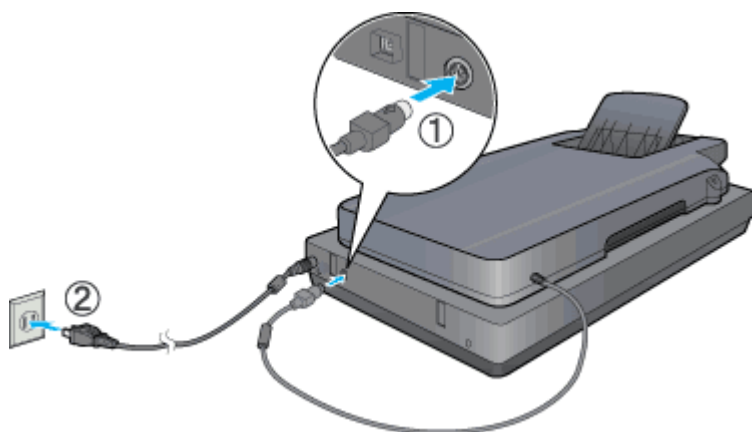
1. コンセントを抜いて、スキャナの電源をオフにします。

2. スキャナ背面のフィルムスキャンケーブルを外します。

3. 原稿カバーを取り外します。

補足情報

取り外した原稿カバーは、必ずマルチフォトフィーダに同梱のスタンドに立てかけておいてください。保護マットにスタンドが当たらないよう注意して立てかけてください。

4. マルチフォトフィーダの両側面にある▼を原稿台の▼マークに合わせてセットします。

補足情報

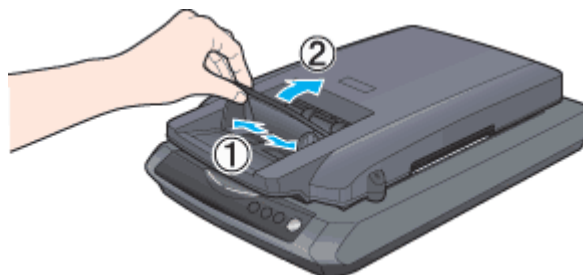
原稿台に原稿やフィルムがある場合は、取り除いてください。

5. マルチフォトフィーダのケーブルを原稿台に接続し、電源をオンにします。

補足情報

必ず、スキャナの電源がオフの状態で、マルチフォトフィーダのケーブルを原稿台に接続してください。

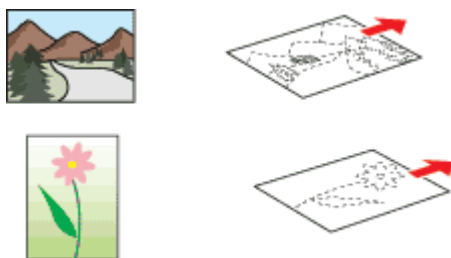
以上で、マルチフォトフィーダの取り付けは終了です。

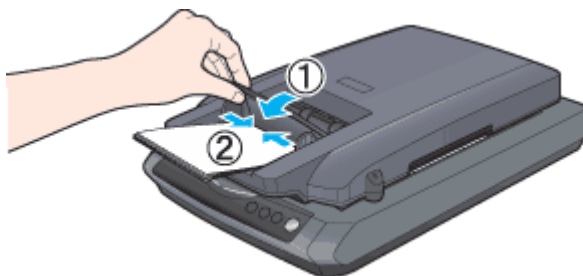
原稿のセット方法

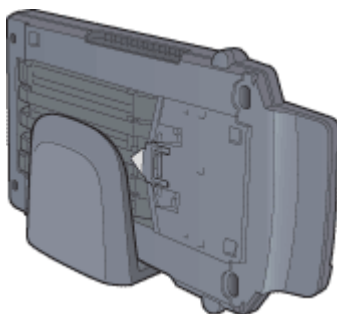
1. エッジガイドを広げて、マルチフォトフィーダの排紙トレイを上にあげます。

2. 原稿をセットします。

原稿のスキャンする面を下にし、給紙トレイに縦長に差し込んでください。

補足情報

- 原稿は、すべて給紙トレイに縦長にセットしてください。

- 名刺をセットする場合も、スキャンする面を下にし、給紙トレイに縦長にセットしてください。
- エッジガイドより小さい原稿（原稿幅が 50 ～ 53mm の原稿）をセットする場合は、左のエッジガイドに寄せてセットしてください。
- 原稿の両面にホコリが付いている場合は、セットする前にホコリをふき取ってからセットしてください。

3. 原稿が突き当たったら、排紙トレイを戻して、エッジガイドを原稿に合わせます。

こんなときは

◆◆マルチフォトフィーダを使用していない場合◆◆
必ず、スキャナから取り外し、スタンドにセットしてください。スタンドにセットする場合は、マルチフォトフィーダの裏側にある紙すくいフィルムのフィルム部分がスタンドに当たらないように注意してください。

以上で、マルチフォトフィーダへの原稿のセットは終了です。

マルチフォトフィーダ「スキャン手順」

マルチフォトフィーダにセットしたときのスキャン手順を説明します。マルチフォトフィーダを使用すると、複数の写真や名刺などをスキャンできます。スキャン方法は、全自動モード、ホームモード、プロフェッショナルモードの 3 通りがあります。目的に合った項目をご覧ください。

このページのもくじ

複数枚の写真や名刺などを全自動モードで連続スキャンして保存

マルチフォトフィーダを全自動モードで使用すると、複数の写真や名刺などを連続してスキャンできます。

1. 同じサイズの原稿（写真や名刺など）をマルチフォトフィーダにセットします。

「マルチフォトフィーダ「取り付けと原稿のセット方法」」240

補足情報

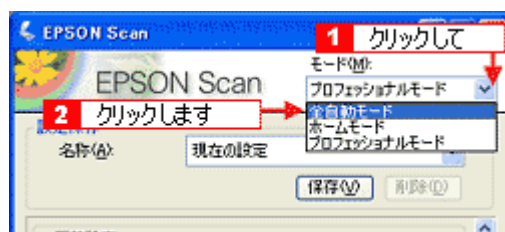
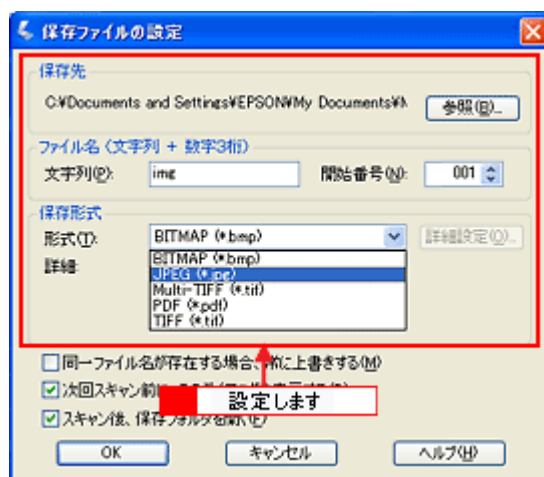
サイズの異なる原稿を一緒にセットしないでください。

2. EPSON Scan を起動します。

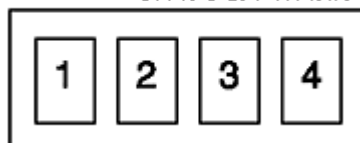
「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

3. 以下の画面が表示されますので、［スキャン］をクリックします。

こんなときは

◆◆上記画面と違うモードの画面が表示された場合は◆◆
画面右上のモードを［全自動モード］に変更してください。

4. ［保存ファイルの設定］画面が表示された場合は、［保存先］、［ファイル名］、［保存形式］を設定します。

使用する目的に合わせて［保存形式］を選択してください。

補足情報

◆◆お勧めの保存形式◆◆
JPEG 形式で保存することをお勧めします。EPSON Scan では JPEG 形式を選択すると圧縮レベルを設定できます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化し（圧縮前のデータに戻すことはできません）、さらに保存のたびに劣化するので、スキャン後に画像を加工する場合は TIFF 形式で保存することをお勧めします。
1 つのファイルとして保存したい場合は［PDF］または［Multi-TIFF］を選択してください。PDF 形式は Windows と Mac OS で、画面表示 / 印刷ともに同様の結果が得られる汎用的なドキュメント形式です。Multi-TIFF 形式のファイルを開くには Multi-TIFF に対応したアプリケーションソフトが必要です。詳しくは、以下のページをご覧ください。
→「複数の原稿をまとめて 1 ファイルにスキャン」116

5. ［OK］をクリックします。

マルチフォトフィーダにセットしたすべての原稿がスキャンされ、保存されます。スキャンが終わると原稿は排紙され、新しい原稿が給紙されてスキャンが始まります。

以上で、全自動モードでの連続スキャン／保存は終了です。

複数枚の写真や名刺などをホームモードで連続スキャンして保存

マルチフォトフィーダをホームモードで使用すると、最初に画質調整を行えば、すべて同じ設定でまとめてスキャンできます。
ホームモードを使用したスキャンについて詳しくは、以下のページをご覧ください。
「標準：簡単な設定をしてスキャン（ホームモードの手順）」32

1. 同じサイズの原稿（写真や名刺など）をマルチフォトフィーダにセットします。

「マルチフォトフィーダ「取り付けと原稿のセット方法」」240

補足情報

サイズの異なる原稿を一緒にセットしないでください。

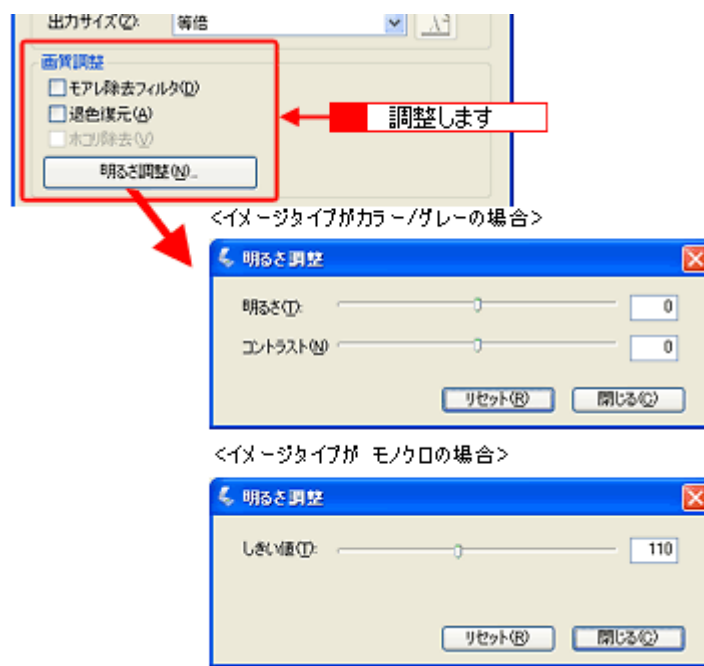
2. EPSON Scan を起動し、ホームモードを選択します。

「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

3. ［原稿種］［イメージタイプ］［出力設定］を設定します。

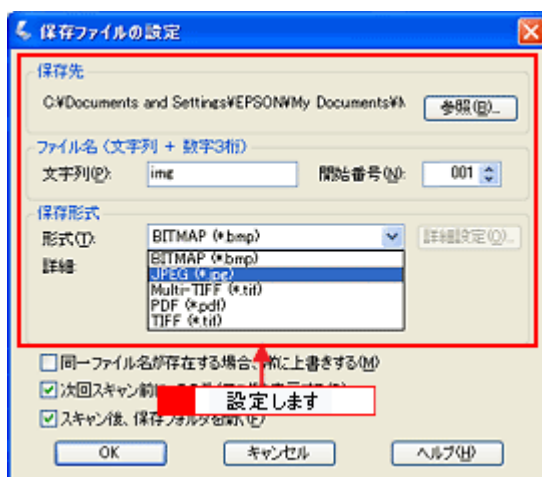
補足情報

- セットした原稿はすべて同じ設定でスキャンされます。スキャン時の設定を1枚ずつ変えてスキャンしたい場合は、プロフェッショナルモードをお使いください。
  「複数枚の写真や名刺などをプロフェッショナルモードで連続スキャンして保存」248
- マルチフォトフィーダをホームモードで使用した場合、プレビューできませんので、出力サイズは選択できません。［等倍］の設定でスキャンされます。

4. 必要に応じて、画質を調整します。

5. ［スキャン］をクリックして、スキャンを実行します。

補足情報

マルチフォトフィーダをホームモードで使用した場合、プレビューを表示せずにまとめてスキャンします。［自動プレビュー］機能も使用できません。

6. ［保存ファイルの設定］画面が表示された場合は、［保存先］、［ファイル名］、［保存形式］を設定します。

使用する目的に合わせて［保存形式］を選択してください。

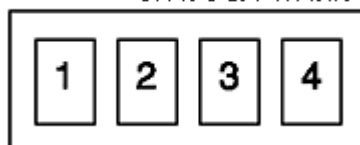
補足情報

◆◆お勧めの保存形式◆◆

JPEG 形式で保存することをお勧めします。EPSON Scan では JPEG 形式を選択すると圧縮レベルを設定できます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化し（圧縮前のデータに戻すことはできません）、さらに保存のたびに劣化するので、スキャン後に画像を加工する場合は TIFF 形式で保存することをお勧めします。

1 つのファイルとして保存したい場合は［PDF］または［Multi-TIFF］を選択してください。PDF 形式は Windows と Mac OS で、画面表示 / 印刷ともに同様の結果が得られる汎用的なドキュメント形式です。Multi-TIFF 形式のファイルを開くには Multi-TIFF に対応したアプリケーションソフトが必要です。詳しくは、以下のページをご覧ください。

→「複数の原稿をまとめて 1 ファイルにスキャン」116

<Multi-TIFF で保存したファイルの例>

7. ［OK］をクリックします。

マルチフォトフィーダにセットしたすべての原稿がスキャンされ、保存されます。

以上で、ホームモードでの連続スキャン／保存は終了です。

複数枚の写真や名刺などをプロフェッショナルモードで連続スキャンして保存

プロフェッショナルモードでマルチフォトフィーダを使用すると、スキャンする画像を 1 枚ずつ確認しながら画像調整をすることができます。

プロフェッショナルモードを使用したスキャンについて詳しくは、以下のページをご覧ください。

→「上級：画質調整をしてスキャン（プロフェッショナルモードの手順）」36

1. 同じサイズの原稿（写真や名刺など）をマルチフォトフィーダにセットします。

→「マルチフォトフィーダ「取り付けと原稿のセット方法」」240

補足情報

サイズの異なる原稿を一緒にセットしないでください。

2. EPSON Scan を起動し、プロフェッショナルモードを選択します。

→「EPSON Scan「起動方法とモードの切替方法」」161

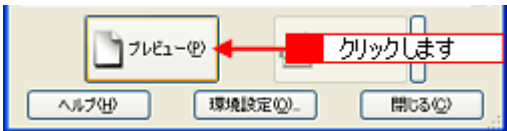
3. 各項目を原稿に合わせて設定します。

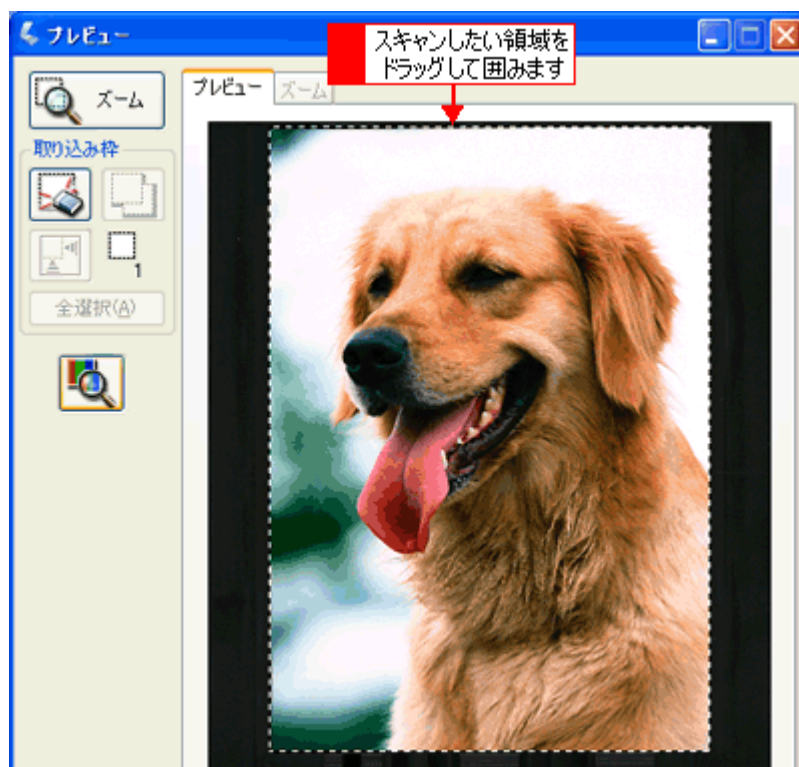
1	原稿種	［反射原稿］を選択します。
2	取込装置	［マルチフォトフィーダ］を選択します。
3	自動露出	セットした原稿に合わせて選択します。
4	イメージタイプ	カラー画像としてスキャンするのか、グレースケール（白黒写真）またはモノクロ画像としてスキャンするのかを選択します。
5	解像度	スキャン後の画像解像度を設定します。画像の用途に応じて、次のように設定することをお勧めします。

補足情報

スキャン時の設定は、1 枚ずつ変えることができます。セットした原稿すべて同じ設定でスキャンしたい場合は、ホームモードをお使いください。
「複数枚の写真や名刺などをホームモードで連続スキャンして保存」246

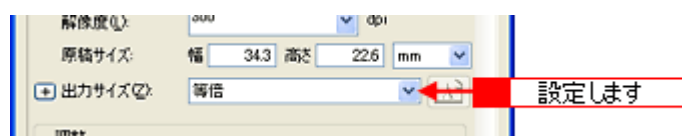
4. ［プレビュー］をクリックします。

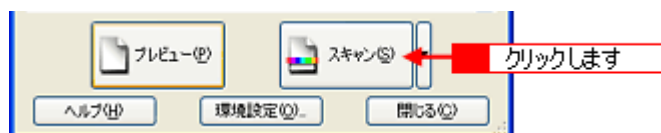
1 番下の原稿が給紙されて画像の仮スキャン（プレビュー）が行われます。

5. スキャンする範囲を指定します。

取り込み枠が作成されます。取り込み枠を拡大／縮小または移動してスキャンする範囲を決めてください。
「EPSON Scan「サムネイルプレビューと通常プレビューについて」」172

補足情報

- 取り込み枠は、1 つしか設定できません。
- プレビューした画像をスキャンしない場合は、［プレビュー］をクリックしてください。［プレビュー］をクリックすると、スキャンされずに原稿が排紙され、続いて次の原稿が給紙されてプレビューが行われます。
- プレビュー後、給紙されたままでスキャンせず、約 15 分経過すると、給紙中の原稿を自動的に排出し、低電力モードに移行します。スキャンを続けるには、排出された原稿を給紙トレイにセットし直して、再度［プレビュー］をクリックしてください。

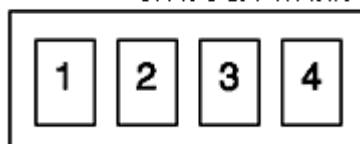
6. **［出力サイズ］を設定します。**

スキャン後の画像サイズ（縦横のサイズ）を設定してください。

7. **必要に応じて、画質を調整します。**

8. **［スキャン］をクリックして、スキャンを実行します。**

9. **［保存ファイルの設定］画面が表示された場合は、［保存先］、［ファイル名］、［保存形式］を設定します。**

この画面は 1 枚目のスキャン時にのみ表示されます。使用する目的に合わせて［保存形式］を選択してください。

補足情報

◆◆お勧めの保存形式◆◆
JPEG 形式で保存することをお勧めします。EPSON Scan では JPEG 形式を選択すると圧縮レベルを設定できます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化し（圧縮前のデータに戻すことはできません）、さらに保存のたびに劣化するので、スキャン後に画像を加工する場合は TIFF 形式で保存することをお勧めします。
1 つのファイルとして保存したい場合は［PDF］または［Multi-TIFF］を選択してください。PDF 形式は Windows と Mac OS で、画面表示 / 印刷ともに同様の結果が得られる汎用的なドキュメント形式です。Multi-TIFF 形式のファイルを開くには Multi-TIFF に対応したアプリケーションソフトが必要です。詳しくは、以下のページをご覧ください。
→「複数の原稿をまとめて 1 ファイルにスキャン」116

10.［OK］をクリックします。

画像が保存されます。保存が終了すると、原稿が排紙され、続いて新しい原稿が給紙されてプレビューが行われます。

以上で、プロフェッショナルモードでの連続スキャン／保存は終了です。

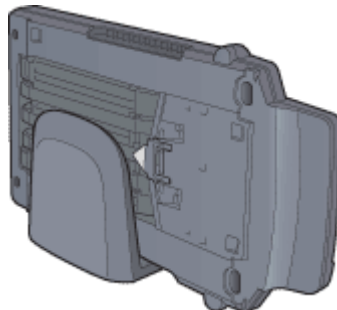
マルチフォトフィーダ「お手入れ」

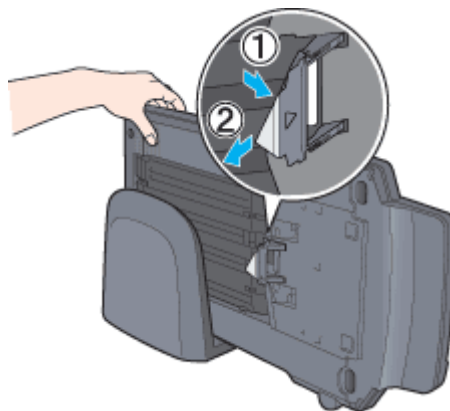
マルチフォトフィーダを長時間使用すると、付属の紙すくいフィルムにほこりが付着し、そのほこりが原稿に付くことがあります。その場合は、以下の手順でお手入れしてください。

このページのもくじ

紙すくいフィルムのお手入れ

1. **コンセントを抜いて、スキャナの電源をオフにします。**
2. **マルチフォトフィーダのケーブルを原稿台から外します。**
3. **マルチフォトフィーダをスキャナから取り外し、スタンドにセットします。**

注意

マルチフォトフィーダをスタンドにセットする場合は、紙すくいフィルムがスタンドに当たらないように注意してください。

4. **紙すくいフィルムを起こしてから、取り外します。**

5. **柔らかい布で紙すくいフィルムをからぶきします。**
6. **お手入れが終了したら、取り外しとは逆の手順で、紙すくいフィルムを取り付けます。**

以上で、紙すくいフィルムのお手入れは終了です。

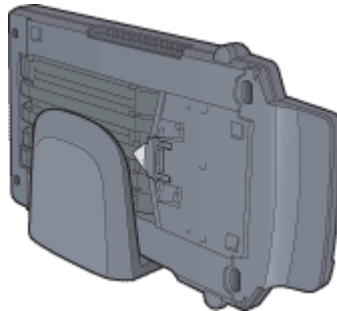
紙すくいフィルムの交換

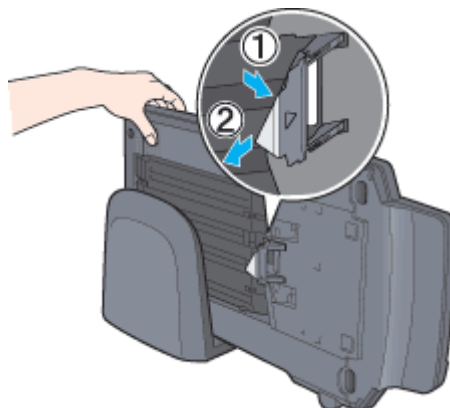
紙すくいフィルムが曲がったりキズが付いたり破損した場合は、以下の手順で予備の紙すくいフィルムと交換してください。

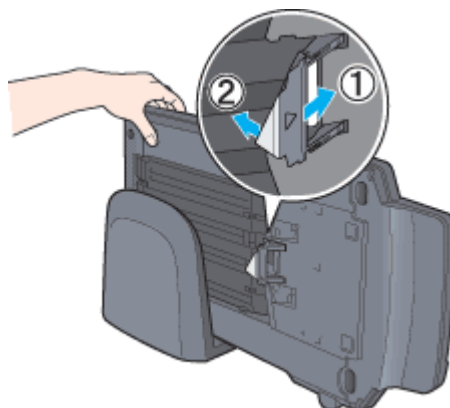
1. **コンセントを抜いて、スキャナの電源をオフにします。**

2. **マルチフォトフィーダのケーブルを原稿台から外します。**

3. **マルチフォトフィーダをスキャナから取り外し、スタンドにセットします。**

注意

マルチフォトフィーダをスタンドにセットする場合は、紙すくいフィルムがスタンドに当たらないように注意してください。

4. **紙すくいフィルムを起こしてから、取り外します。**

5. **取り外しとは逆の手順で、予備の紙すくいフィルムを取り付けます。**

紙すくいフィルムは、△マークのある面が表になるように取り付けてください。

以上で、紙すくいフィルムの交換は終了です。

マルチフォトフィーダ「トラブル対処方法」

マルチフォトフィーダ使用時に、トラブルが発生した場合は、以下の項目をご確認ください。

このページのもくじ

原稿が詰まった

マルチフォトフィーダに原稿が詰まった場合は、以下の手順で詰まった原稿を取り除いてください。

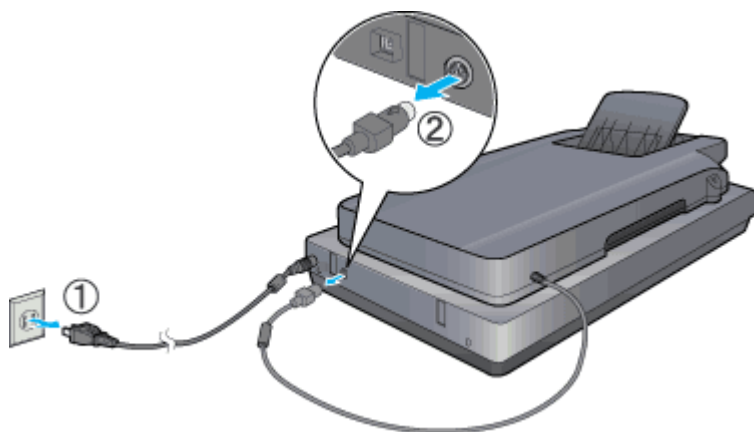
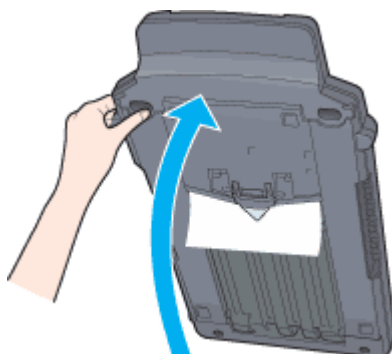
1. スキャナの電源をオフにします。

EPSON Scan が起動している場合は終了させてください。

2. 原稿が詰まっている位置を確認します。

- 給紙トレイで詰まっている場合
  排紙トレイを上に上げ、原稿を給紙トレイから取り除きます。

- 排紙トレイで詰まっている場合
  原稿を傷めないように慎重に排紙トレイから引き出します。

- 裏側で詰まっている場合
  原稿台に残っている場合は、取り除いてください。簡単に取り出せない場合は、以下の手順で取り除いてください。
  1）電源をオフにして、マルチフォトフィーダのケーブルを原稿台から外します。

2）マルチフォトフィーダを持ち上げます。

3）原稿を傷めないように慎重に引き出します。

原稿を取り除いたら、スキャナの電源を入れ直してください。

補足情報

仕様外の用紙は正しく給紙できません。お使いの用紙が仕様にあっているかご確認ください。

➡ 「マルチフォトフィーダにセットできる原稿」240

こんなときは

◆◆詰まった原稿がどうしても取り出せない場合◆◆

スキャナを分解したりせずに、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。お問い合わせ先は、『基本操作ガイド（冊子）』をご覧ください。

EPSON Scan の［取込装置］で［マルチフォトフィーダ］を選択できない

チェック

マルチフォトフィーダのケーブルのケーブルが外れていませんか？

ケーブルがスキャナに接続されていないと、マルチフォトフィーダは認識されません。ケーブルを接続してください。

チェック

マルチフォトフィーダは正しく設置されていますか？

マルチフォトフィーダを正しい位置にセットしてください。セットする位置がずれていると、マルチフォトフィーダを使用することができません。
→「マルチフォトフィーダの取り付け方法」241

チェック

マルチフォトフィーダで使用できる原稿をセットしていますか？

セットした原稿が、マルチフォトフィーダで使用できる原稿であるか確認してください。
→「マルチフォトフィーダにセットできる原稿」240

チェック

原稿を正しくセットしていますか？

原稿を正しくセットしてください。
→「原稿のセット方法」242

チェック

原稿台に原稿が残っていませんか？

原稿台から原稿を取り除いてください。

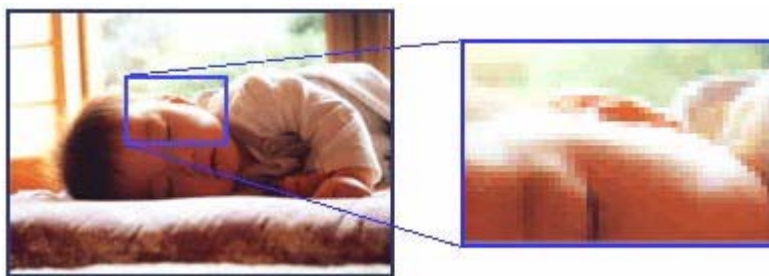
付録

解像度について

よりきれいに画像を印刷するためには、プリンタの性能に適した解像度の画像データを用意する必要があります。ここでは、画像データと印刷解像度について説明します。

このページのもくじ

解像度とは

スキャンされた画像や印刷画像を拡大して見ると、点の集まりであることがわかります。この点をドットと呼び、ドットの密度を表すのが解像度です。

この点が多ければ多い（解像度が高い）ほど、きめ細かい表現が可能になります。この解像度を示す単位として用いられるのが「dpi」[25.4mm あたりのドット数（Dot per Inch)] という単位で、これは 25.4mm（1 インチ）当りにどれだけの点が含まれているかを表しています。

画像データの解像度と印刷解像度の関係

印刷の設定をいくら高記録解像度に設定して印刷しても、スキャンした画像データの解像度が低ければ思うような印刷結果は得られません。印刷解像度（印刷モード）に応じた画像データが必要です。

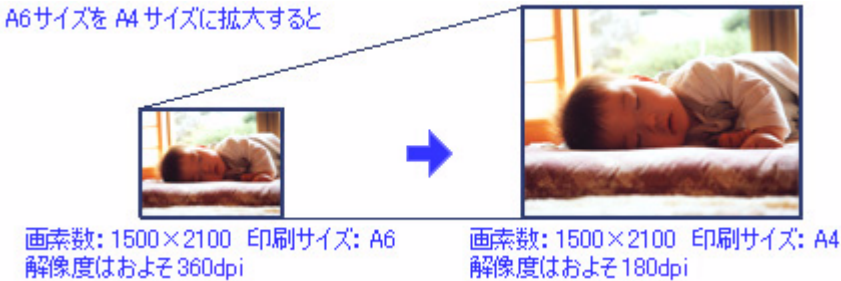
基本的には、画像データの解像度を上げれば印刷画質も必然的に向上しますが、解像度を上げすぎても、印刷速度が遅くなるだけで大きな画質向上効果は望めません。
「解像度を上げるときれいになる？」261

プリンタ出力解像度に適した画像のデータを作成してください。
下表は、EPSON インクジェットプリンタでカラー印刷をするときに、理想的な印刷結果が得られる解像度の範囲です。

印刷モード（品質）	画像データの解像度の目安（100dpi 200dpi 300dpi 400dpi）
ファイン印刷	●●●●●●●●
スーパーファイン印刷	●●●●●●●●
フォト印刷	●●●●●●●●
スーパーフォト印刷	●●●●●●●●

- 印刷解像度の整数分の一倍（例えばプリンタの 1440dpi の 6 分の 1 である 240dpi など）を指定すると、ジャギー（線のギザギザ）が目立たなくなります。
- モノクロ印刷を行う場合は、印刷解像度と同じ解像度の画像データをご用意ください。

印刷サイズと解像度の関係

用意した画像データをそのままのサイズで印刷すれば十分な画質を期待できます。
しかし、拡大印刷すると、画像を構成する点（ドット）が大きくなることで解像度が低下し画質は粗くなります。
また、逆に縮小印刷すると、解像度は上がりますが、必要以上に印刷時間がかかるだけで見た目には画質の向上を認識できません。

下表をご確認いただき、印刷サイズに適した画像サイズのデータをご用意ください。

雑誌や写真などの原稿の場合

スキャン解像度（EPSON Scan で出力サイズを等倍に設定した場合）	原稿サイズ	スキャンで生成されるデータの画素数（ピクセル）（24bit カラーの場合）		スキャンで生成されるデータの容量（MB）	印刷サイズごとの画像品質の目安				
		短辺	長辺		L 判	ハガキ	2L 判	A4	A3
300	L 判	1051	1500	4.5	◎	◎	○	×	×
300	ハガキ	1181	1748	5.9	◎	◎	○	×	×
300	A4	2480	3508	24.9	※	※	※	◎	○
600	L 判	2102	3000	18.0	※	※	※	◎	○
600	ハガキ	2362	3496	23.6	※	※	※	◎	○
600	A4	4961	7016	99.6	※	※	※	※	※
1200	L 判	4205	6000	72.2	※	※	※	※	※
1200	ハガキ	4724	6992	94.5	※	※	※	※	※
1200	A4	9921	14031	398.3	※	※	※	※	※

フィルムの場合

スキャン解像度（EPSON Scan で出力サイズを等倍に設定した場合）	原稿サイズ	スキャンで生成されるデータの画素数（ピクセル）（24bit カラーの場合）		スキャンで生成されるデータの容量（MB）	印刷サイズごとの画像品質の目安				
		短辺	長辺		L 判	ハガキ	2L 判	A4	A3
300	35 mm フィルム	283	425	0.3	×	×	×	×	×
600	35 mm フィルム	567	850	1.4	○	×	×	×	×
1200	35 mm フィルム	1134	1701	5.5	◎	◎	○	×	×
1600	35 mm フィルム	1512	2268	9.8	※	※	◎	○	×
2400	35 mm フィルム	2268	3402	22.1	※	※	※	◎	○
3200	35 mm フィルム	3024	4535	39.2	※	※	※	※	◎

※オーバースペック：用紙サイズに対して画素数が多すぎます。印刷に時間がかかるだけで、印刷品質の向上は望めません。
◎推奨：用紙サイズに対し理想的な画素数です。高品質な印刷結果を出力できます。
○許容：用紙サイズに対し多少画素数が少なめですが、十分な品質の印刷物を出力できます。
（注：×：出力解像度 150dpi 未満、○：150 ～ 250 dpi、◎：250 ～ 360 dpi、※：360dpi 以上で判定してあります）

補足情報

［出力サイズ］を［L 判］などの印刷サイズに設定した場合は、［解像度］を［300］dpi に設定してください。
EPSON Scan のホームモードで［出力先］を［プリンタ］に設定するか、プロフェッショナルモードで［解像度］を［300］dpi に設定して、印刷サイズに対応する［出力サイズ］を選択すれば、拡大倍率を計算して自動的に最適な解像度でスキャンします。
たとえば、35 mm フィルム 1 コマを L 判に印刷する場合、約 3.7 倍の拡大率となりますので、実際には、およそ 1100 dpi でスキャンされます。

こんなときは

◆◆最大スキャン画素幅の制限でスキャンできない場合◆◆
解像度や、出力サイズを大きな値に設定した場合に、スキャナのハードウェアおよびソフトウェアの制限により、「指定された領域が広すぎます。解像度を下げるか、取り込み領域を小さくしてください。」というメッセージが表示される場合があります。この場合は、メッセージに従って解像度を下げるか、スキャン領域を小さくしてください。
アプリケーションソフトの最大スキャン画素幅については、お使いのアプリケーションの取扱説明書をご覧ください。
また、スキャンする画像の画素幅の目安は、EPSON Scan のプレビュー画面の下側に、画像のサイズ（ピクセル）として表示されます。

解像度を上げるときれいになる？

解像度を上げると、画素が増え、画像がよりきめ細かになります。しかし、解像度を上げれば上げるほどきれいになるというものではありません。
下表をご覧になり、用途に合った解像度を設定してください。

用途	目安となる解像度	説明
E メール送信	96 ～ 150dpi	目安となる解像度以上に上げると、E メールの送受信に時間がかかり、メールを受信する相手に負荷がかかります。なるべくデータが小さくなるように解像度を設定してください。
OCR（光学文字認識）	400dpi	目安となる解像度以上に上げても、文字の認識率は向上しません。認識率が良くない場合は、しきい値を調整してください。しきい値を調整した方が、よりよい効果が得られます。 →「雑誌／新聞／報告書などをスキャンするときの設定（ホームモード）」56 →「雑誌／新聞／報告書などをスキャンするときの設定（プロフェッショナルモード）」60
EPSON インクジェットプリンタでのファイン印刷	150dpi（カラー、グレー画像の場合） 360dpi（白黒の線画の場合）	目安となる解像度で十分です。それ以上に上げても印刷品質は向上しません。むしろデータ容量が多くなるため、画像のスキャン／保存／読み込み／印刷などが遅くなります。
EPSON インクジェットプリンタでのフォト／スーパーファイン印刷	300dpi（カラー、グレー画像の場合） 720dpi（白黒の線画の場合）	
レーザープリンタでの印刷	200dpi（カラー、グレー画像の場合） 600dpi（白黒の線画の場合）	
ディスプレイ表示	96dpi	通常、パソコンの画面の解像度は 70 ～ 90dpi くらいです。そのため、壁紙またはデスクトップピクチャ用の画像を 150dpi でスキャンしても、画面から画像がはみ出してしまいます。

また、解像度を上げるほど、多くのハードディスク／メモリ容量を必要とします。
以下は、解像度ごとの画像データ容量です。

原稿の種類	原稿サイズ	解像度		
		150dpi	300dpi	600dpi
カラー写真	L 判 *	約 1.1MB	約 4.3MB	約 17.4MB
	A4	約 6.1MB	約 24.5MB	約 98MB
白黒写真	L 判 *	約 0.4MB	約 1.4MB	約 5.8MB
	A4	約 2MB	約 8.2MB	約 32.6MB
文字原稿／線画	A4	—	約 1MB	約 4MB

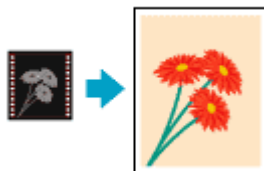
* 約 90mm × 130mm

補足情報

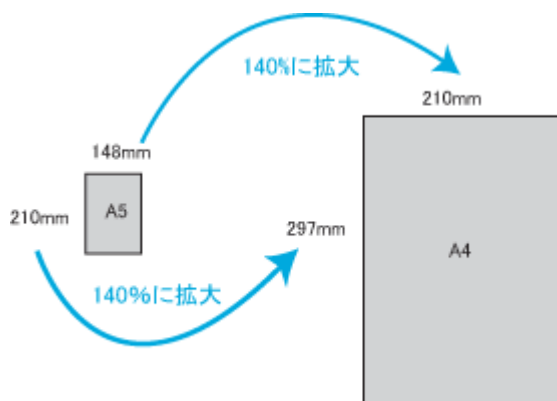
- 解像度が 2 倍になると、データ容量は約 4 倍になります。
- スキャンする画像の容量の目安は、EPSON Scan のプレビュー画面の下側に、画像のサイズ（ピクセル）、ファイル容量として表示されます。
- ハードディスクには、最低でもスキャンする画像データ容量の 2 倍以上の空き容量がないと、スキャンすることはできません。

拡大／縮小と解像度の関係

EPSON Scan の［解像度］で設定する解像度は、出力解像度（スキャン後の画像の解像度）を示します。入力解像度（スキャナからスキャンする際の解像度）は、出力解像度の設定、出力サイズの設定、取り込み枠の設定によって自動的に決まります。そのため、拡大／縮小する場合、解像度の数値を拡大／縮小率に合わせて計算・設定する必要はありません。

拡大／縮小する場合に、入力解像度がどのように決まるか、参考として説明します。

このページのもくじ

縦横比が同じ原稿の拡大／縮小率

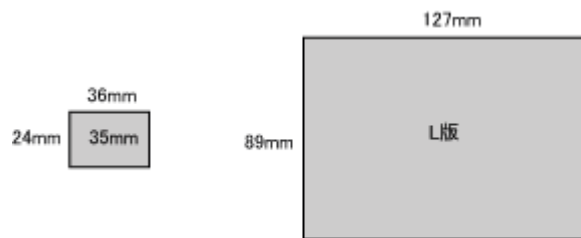
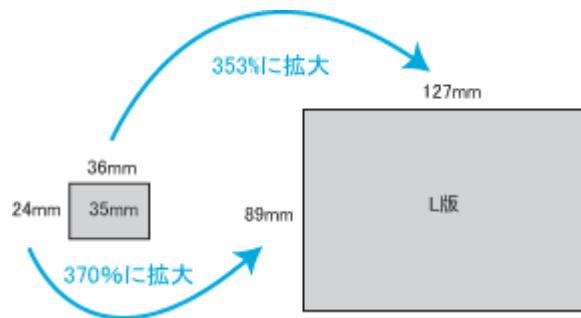
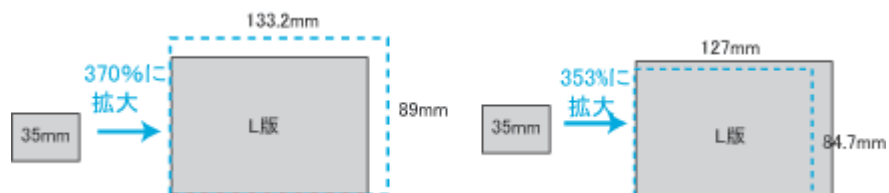
A5 サイズの原稿を、A4 サイズで拡大してスキャンする場合を例に説明します。
A5 サイズを A4 サイズに拡大するには、縦横それぞれを 140% に拡大します。

従って、入力解像度は

例えば、A5 サイズの原稿を
出力サイズ：A4
解像度：300dpi
の設定でスキャンした場合

300dpi × 140%＝ 420dpi

となります。

縦横比が違う原稿の拡大／縮小率

縦横比が同じ原稿は、縦横を同じ比率で拡大／縮小すればよいのですが、35mm フィルムを L 判に拡大する場合、縦横比が異なります。このような場合、拡大／縮小率はどのようになるのでしょうか？
35mm フィルムと L 判はそれぞれ下図のサイズです。

35mm フィルムを L 判の大きさに拡大するには、縦を約 370%、横を 353% に拡大することになります。

この場合、35mm フィルムの縦の長さがちょうど収まる約 370% に拡大すると、横がはみ出してしまいます。横の長さがちょうど収まる約 353% に拡大すると、縦が少し小さめになりますが、 L 判のサイズに収まります。

従って、［出力サイズ］で 35mm フィルムを L 判で出力するには、縦横の両方が収まる、353% に拡大されます。
入力解像度は

例えば、35mm フィルムを
出力サイズ：L 版
解像度：300dpi
の設定でスキャンした場合

300dpi × 353%＝ 1059dpi

となります。

補足情報

- 入力解像度と出力解像度を一致させたい場合は、出力サイズを等倍に設定してください。

- プロフェッショナルモードを選択している場合、ここの説明は［出力サイズ］のトリミングを［あり］に設定している場合（初期設定）の例です。

色について

普段、何気なく見ているディスプレイや紙の上で表現される“色”にも、さまざまな要素が含まれています。ここでは、カラー印刷の知識の基礎となる、「色」について説明しています。

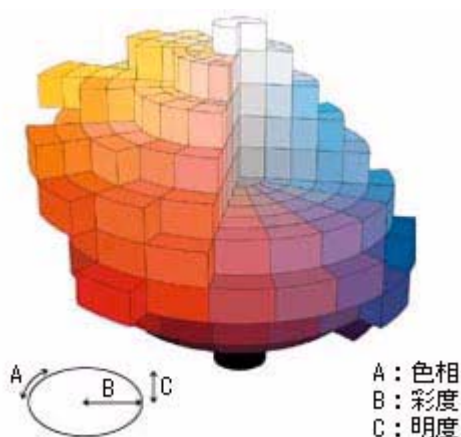
このページのもくじ

色の要素

一般に「色」というと赤や青などの色相（色合い）を指すことが多いのですが、色を表現する要素には、色相のほかに彩度、明度という要素があります。

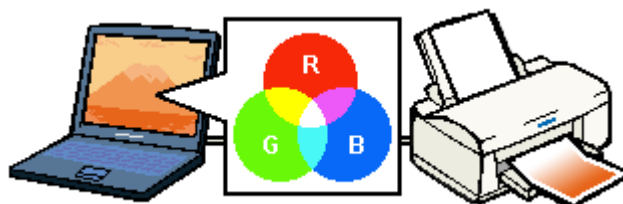
彩度はあざやかさの変化を表す要素で、白みを帯びていない度合をいいます。
例えば赤色の場合、彩度を上げるとより赤くなりますが、彩度を落とすに従って無彩色になっていき、最後はグレーになります。

明度はその字の通り、明るさ、つまり光の強弱を表す要素です。明度を上げればより白っぽく、逆に明度を落とせば暗くなります。

下の図（色立体と呼びます）は円周方向が色相変化を、半径方向が彩度変化を、高さ方向が明度変化を表します。

ディスプレイの発色プロセス＜加法混色＞

色は光によって表現されますが、ここでは、光がどのように色を表現するかを説明します。
例えば、テレビやディスプレイなどを近くで良く見ると、赤（R）、緑（G）、青（B）の 3 色の光が見えます。

これは「光の三原色」と呼ばれるもので、光はこれら 3 色の組み合わせでさまざまな色を表現します。

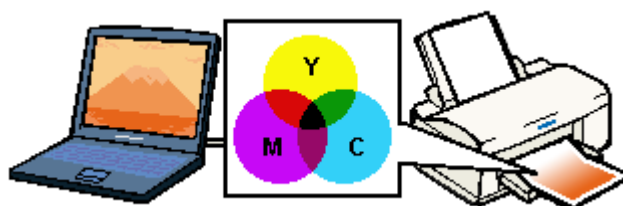
この方法は、どの色も光っていない状態（すべてが 0: 黒）を起点に、すべての色が光っている状態（すべてが 100: 白）までを色を加えることで表現するため、CRT ディスプレイで表現される色は、加法混色（加色法）と呼ばれます。

プリンタ出力の発色プロセス＜減法混色＞

加法混色で色が表現できるのは、そのもの自らが光を発することができる場合です。しかし多くの場合、自ら光を出すことはないため、反射した光で色を表現することになります（正確には、当たった光のうち一部の色を吸収（減色）し、残りの色を反射することで色を表現します）。

例えば「赤いインク」の場合、次のようになります。
一般的に見られる「光」の中には、さまざまな色の成分が含まれています。

この光が赤いインクに当たった場合、ほとんどの色の成分がインクに吸収されてしまいますが、赤い色の成分だけは、吸収されずに反射されます。この反射した赤い光が目に入り、その物体（インク）が赤く見えるのです。

このような方法を減法混色（減色法）と呼び、プリンタのインクや絵の具などはこの減法混色によって色を表現します。このとき、基本色となる色は加法混色の RGB ではなく、混ぜると黒（光を全く反射しない色）になるシアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）の 3 色です。この 3 色を一般に「色の三原色」と呼び、「光の三原色」と区別します。

理論的には CMY の 3 色を混ぜると黒になります。しかし一般に印刷では、より黒をくっきりと表現するために黒 （BK）インクを使用し、CMYBK の 4 色で印刷します。

出力装置による発色の違い＜ディスプレイとプリンタ出力＞

パソコンで作成したグラフィックスデータをプリンタに出力するとき、この加法混色と減法混色を考え合わせる必要があります。なぜなら、CRT ディスプレイで表現される色は加法混色であるのに対して、プリンタで表現される色は減法混色であるからです。

この RGB → CMY 変換はプリンタドライバで行いますが、ディスプレイの調整状態によっても変化するため、完全に一致させることはできません。

このように発色方法の違いにより、ディスプレイ上と実際の印刷出力の色合いにズレが生じます。しかし、以下のページをご覧になって、色合いをできるだけ近づけることができます。
→「原画とディスプレイ表示とプリント結果の色合わせ」125

48bit カラーでスキャンするときれいになる？

ここでは、48bit カラーまたは 16bit グレーでスキャンすることのメリットについて、48bit カラーを例に説明します。

補足情報

［イメージタイプ］で 48bit カラーまたは 16bit グレーを選択できるのは、プロフェッショナルモードのみです。

このページのもくじ

見た目の違いはわからない

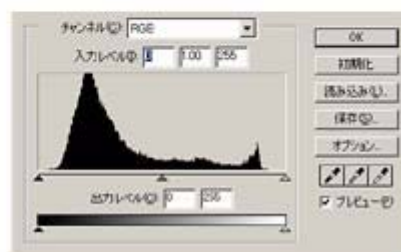
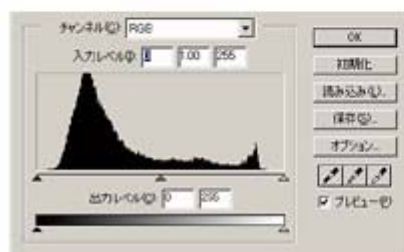
48bit カラーでスキャンしても、24bit カラーでスキャンしても、ディスプレイ上では違いがわかりません。これは、パソコンが 24bit までのデータしか扱えない（1,677 万色までしか表示できない）ためです。

では何が違うのか

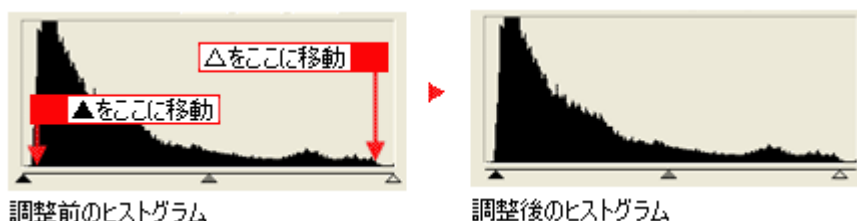
見た目には違いがわからなくても、48bit カラーでスキャンした画像はデータ量が豊富です。そのため、フォトレタッチソフトでレベル補正などを行った後の階調飛び（ヒストグラムの歯抜け）を少なくできます。

下図では、画像／ヒストグラムともに、24bit と 48bit の違いはわかりません。

24bitカラーの元画像とヒストグラム

48bitカラーの元画像とヒストグラム

元画像は白い部分（花の中心にある雪の部分）が白くなっていないため、データの中で本来は白であるべき部分が白くなるように、［ヒストグラム調整］画面で補正してみます。

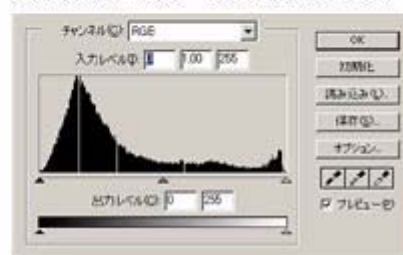
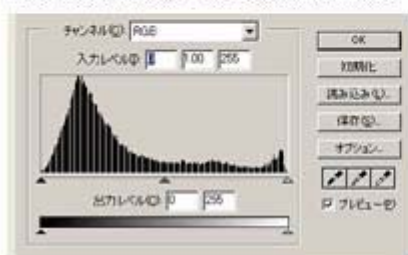
ハイライトポイントを黒い山の右端に、シャドウポイントを黒い山の左端に移動すると、取り込み枠内の最も明るいピクセルが白に近く、最も暗いピクセルが黒に近くなるように、全体の明暗が調整されます。

調整前のヒストグラム　　調整後のヒストグラム

下図は補正後の画像とヒストグラムです。

24bit の場合は、元々少ないデータの範囲を広げたため、所々で歯抜けが起きています。見た目はよくなりますが、階調表現力は厳密には低下します。

48bit の場合は、元々のデータ量が多いので、範囲を広げても歯抜けは最小限で済んでいます。階調表現力を損なわずに、見た目がよくなります。

補正後の24bitカラーの画像とヒストグラム

補正後の48bitカラーの画像とヒストグラム

48bit 入力の利用の仕方

出版用途などで画像の品質が重要な場合はもちろん、次のような利用の仕方もあります。

画質調整を使い慣れたフォトレタッチソフトで行う場合に利用

EPSON Scan では、自動露出調整だけを行い、厳密な画質調整をせずに 48bit でスキャンします。その後、使い慣れたフォトレタッチソフトでレタッチし、24bit に変換してください。
高品質の画像を効率よく作成することができます。

元々品質が悪い原稿をスキャンする場合に利用

大幅なレタッチを行うと階調飛びが激しくなり、粗い画像になります。そのため、品質が悪い原稿をスキャンする場合は、48bit でスキャンしておけば、24bit でスキャンした場合に比べ、レタッチ後の階調飛びを抑えることができます。

補足情報

◆◆データ容量について◆◆
パソコンが扱えるデータは 24bit ですので、48bit でスキャンする場合、その画像にはファイル 2 つ分のデータ容量が割り当てられます。
そのため、48bit 画像は 24bit 画像の 2 倍のデータ容量になります。ハードディスクやメモリ容量にご注意ください。

画像ファイル形式について

本スキャナでは、スキャンした画像を以下のファイル形式で保存します。
お使いのアプリケーションソフトが各形式に対応しているかご確認の上、保存するファイル形式を決めてください。

形式（拡張子）	説 明
JPEG 形式 （＊ .JPG ）	圧縮形式のファイルです。圧縮率を選択できます。ただし、圧縮率が高いほど画質が劣化し（圧縮前のデータに戻すことはできません）、さらに保存のたびに劣化していきます。スキャン後に画像を加工する場合は、TIFF 形式などで保存してください。
TIFF 形式 （＊ .TIF ）	グラフィックソフト、DTP ソフトなど、多くのソフトウェアでデータ交換するために作られたファイル形式です。
Multi － TIFF 形式 （＊ .TIF ）	TIFF 形式ですが、複数ページのデータを 1 つのファイルにまとめて保存できます。 「複数の原稿をまとめて 1 ファイルにスキャン」116
BMP 形式 （＊ .BMP ）	多くの Windows 用アプリケーションに対応しているファイル形式です。
PICT 形式（Mac OS のみ） （＊ .PCT ）	Mac OS 標準の画像ファイル形式です。ほとんどの Mac OS 用アプリケーションに対応しています。
PDF 形式 （＊ .PDF ）	Windows と Mac OS で、画面表示／印刷ともに同様の結果が得られる汎用的なドキュメント形式です。 「複数の原稿をまとめて 1 ファイルにスキャン」116 PDF 形式のファイルを開くには Adobe Acrobat、Acrobat Reader または Adobe Reader が必要です。入手方法や最新情報については、アドビ社のホームページをご覧ください。（http://www.adobe.co.jp）
PRINT Image Matching II（JPEG） （＊ .JPG ）	PRINT Image Matching II（画像の持つ微妙な色合いの情報を画像データ内に保存して、メリハリのある画像を印刷するための仕組み）による画像補正に対応した、JPEG 形式のファイルです。 PRINT Image Matching 機能については、以下のページをご覧ください。 「PRINT Image Matching について」271
PRINT Image Matching II（TIFF） （＊ .TIF ）	PRINT Image Matching II（画像の持つ微妙な色合いの情報を画像データ内に保存して、メリハリのある画像を印刷するための仕組み）による画像補正に対応した、TIFF 形式のファイルです。 PRINT Image Matching 機能については、以下のページをご覧ください。 「PRINT Image Matching について」271

ケーブルについて

USB ケーブル

スキャナに同梱のケーブルをお使いください。

接続条件

- Windows 98 SE/Me/2000/XP プレインストールパソコン、または Windows 98 SE/Me/2000 プレインストールモデルからアップグレードしたパソコン
- USB インターフェイスを標準搭載した Macintosh

USB2.0 対応について

- USB2.0 対応 OS は Windows 2000/XP、Mac OS X v10.2.7 以降です。Windows 98 SE/Me、Mac OS X v10.2.6 以前では、USB1.1 として動作します。
- USB2.0 非対応のパソコンをお使いの場合は、USB1.1 として動作します（USB2.0 と比較してデータ転送速度が遅くなります）。
- USB2.0 を使用しても原稿と解像度によっては、スキャンに時間がかかる場合があります。また、USB1.1 と比べてもあまり高速な結果が得られない場合があります。
- USB2.0 用インターフェイスボードまたは PC カードによって増設した場合には、マイクロソフト社製 USB2.0 ドライバが必要になります。マイクロソフト社製 USB2.0 ドライバの入手方法はマイクロソフト株式会社のホームページでご確認ください。
- USB ハブをお使いになる場合は、USB2.0 に対応しているものをお使いください。
  USB2.0 非対応のハブをお使いの場合は、USB1.1 として動作します（USB2.0 と比較してデータ転送速度が遅くなります）。

PRINT Image Matching について

PRINT Image Matching とは？

PRINT Image Matching は、この機能を搭載したスキャナで読み込んだ画像、または、この機能を搭載したデジタルカメラで撮影した写真を、対応プリンタから簡単に・きれいに印刷するためのシステムです。
PRINT Image Matching 対応のスキャナで画像を読み込んで JPEG ファイルまたは TIFF ファイルで保存したり、あるいは PRINT Image Matching 機能対応のデジタルカメラで撮影すると、プリント指示のためのコマンド（命令）が画像データに付加されます。
プリンタは、このコマンドに従って印刷します。これにより、スキャナで読み込んだ画像の場合は「画像にメリハリを付けて」、デジタルカメラで撮影した写真の場合は「撮影時にデジタルカメラが意図した通りの最適な色合い」で、印刷できます。
PRINT Image Matching の機能は、カラーマッチングを目指したものではなく、PRINT Image Matching 対応の EPSON プリンタで鮮やかに印刷するための機能です。

どんな効果があるの？

「デジタルカメラの画像を印刷してみたら、思っていたイメージとちょっと違う」というケースがありませんか？それはデジタルカメラとプリンタのマッチングがうまく取れていないからです。PRINT Image Matching は、このようなケースで効果を発揮します。またスキャナの場合は、PRINT Image Matching の効果を積極的に採用することで、印刷結果が生き生きとしてきます。

効果 1（デジタルカメラ / スキャナ）

「色」や「明るさ」の情報をプリントコマンドにしてプリンタに伝えることにより、印刷時の「色」や「明るさ」が最適になります。色の表現力の豊かさを決める「色空間」、色の明るさを決める「プリントガンマ」という画像の品質を決める項目をプリントコマンドで伝達して印刷します。

ガンマ値の違いによる明るさの比較

γ=1.4

γ=1.8

γ=2.2

効果 2（デジタルカメラ）

撮影時の意図が印刷結果に反映されます。
例えば、マクロ写真なら「狙った通りの色鮮やかでくっきりとした画質」で印刷、ポートレート写真なら「やわらかなトーンで美しい肌色」で印刷など、撮影時にデジタルカメラでプリントコマンドが設定されていれば、デジタルカメラの意図したイメージそのままに印刷できます。

シャープでコントラストの高いプリント

軟調で肌色部分を記憶色に補正したプリント

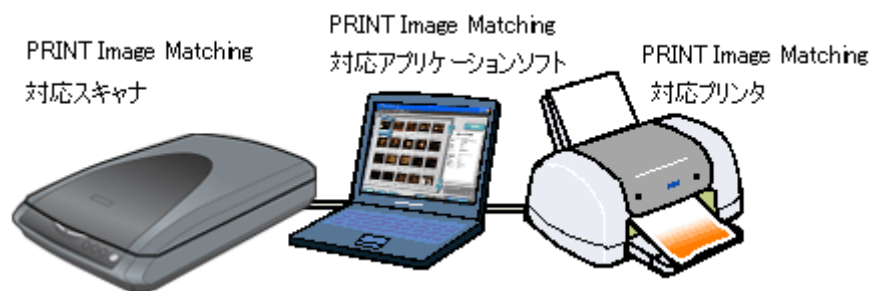
効果 3（デジタルカメラ）

デジタルカメラの個性をプリンタで表現できます。
PRINT Image Matching 機能搭載デジタルカメラと PRINT Image Matching 対応プリンタを組み合わせれば、デジタルカメラが持っている個性を印刷画像に反映できます。これにより、PRINT Image Matching 機能搭載機種によって、あるいはそのカメラの設定によって、プリント画像の色合いに違いが現れます。

補足情報

デジタルカメラ / スキャナ以外には利用できないの？
PRINT Image Matching は、スキャナで読み込んだ画像やデジタルカメラで撮影した画像だけでの利用に限りません。アプリケーションソフトなどの対応が広がっていますので、今後も多くの PRINT Image Matching 対応製品から、より効果的な印刷ができるようになります。

どうやって使うの？

PRINT Image Matching 機能を使用するときは、スキャナ、プリンタ、印刷する用紙、アプリケーションソフトが、PRINT Image Matching に対応している必要があります。

対応アプリケーションソフト

EPSON Easy Photo Print（エプソン イージー フォトプリント）などの PRINT Image Matching 対応アプリケーションソフト（PRINT Image Matching 対応の EPSON プリンタに添付されています）

対応プリンタ

お使いのプリンタが、PRINT Image Matching に対応しているかについては、プリンタの取扱説明書、およびエプソンのホームページをご覧ください。（http://www.i-love-epson.co.jp）

画像のスキャン方法

画像を、PRINT Image Matching 情報を持った形式で保存するには、EPSON Scan の［保存ファイルの設定］画面にある［保存形式］で［PRINT Image Matching II（JPEG）］または［PRINT Image Matching II（TIFF）］を選択してください。［保存ファイルの設定］画面は、EPSON Scan を単独起動して、［スキャン］右横に表示される をクリックして表示されるメニューで［保存ファイルの設定］を選択すると表示されます。

補足情報

- お使いの EPSON プリンタやデジタルカメラに PRINT Image Matching 機能が搭載されているかどうか、またプリンタやデジタルカメラの使用方法については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- PRINT Image Matching 機能を使って印刷するには、PRINT Image Matching に対応したプリンタドライバと EPSON Easy Photo Print などを組み合わせて印刷する必要があります。また、用紙の種類によっても PRINT Image Matching 機能の有効 / 無効が切り替わります。詳しくはプリンタの取扱説明書をご覧ください。
- 本スキャナは、PRINT Image Matching II に対応しています。PRINT Image Matching、および、PRINT Image Matching のバージョンの情報につきましては、エプソンのホームページをご覧ください。（http://www.i-love-epson.co.jp）

電子マニュアルの使い方

本スキャナのマニュアルの使い方について説明します。

このページのもくじ

マニュアルの見方

基本操作

＜ ＞（マウスカーソル）が＜ ＞マークに変わる項目をクリックしてください。

1	［戻る］	1 つ前に表示されていた画面に戻ります。
2	ガイドメニュー	クリックすると、各章の入り口（リンク）が表示されます。
3	検索機能	検索したいキーワードまたは文章を入力して、［実行］をクリックしてください。 Mac OS X の場合は、［検索］をクリックすると検索画面が表示されます。

ウィンドウサイズの調整

マニュアルのページ全体が見えない場合は、ウィンドウ（画面）サイズを変更してください。
ウィンドウの隅（Mac OS X の場合は右下の隅）にカーソルを合わせ、ドラッグ（マウスの左ボタンを押しながらマウスを動かす）すると、ウィンドウサイズを調整できます。

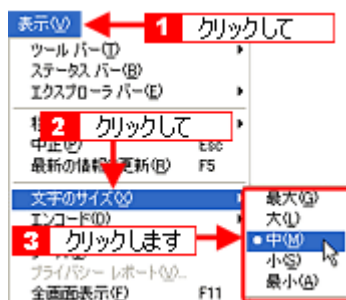
ウィンドウの移動

ウィンドウ（画面）が重なってマニュアルが見えない場合は、ウィンドウを移動してください。
ウィンドウ上部のタイトルバーにマウスカーソルを合わせ、移動させたい位置にドラッグ（マウスの左ボタンを押しながらマウスを動かす）してください。

文字サイズの変更

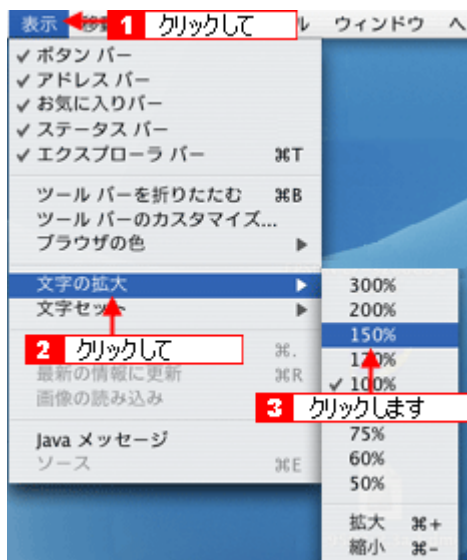
文字が小さくて読みづらい場合は、以下の方法で変更することができます。

変更手順

［表示］メニューをクリックして、［文字のサイズ］をクリックし、変更する文字サイズをクリックします。

補足情報

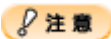
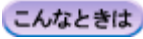
ここでは、Microsoft Internet Explorer の場合を例に説明します。
変更方法はお使いのブラウザやバージョンによって異なりますので、詳細は各ブラウザのヘルプなどをご覧ください。

Mac OS X での変更手順

［表示］メニューをクリックして、［文字の拡大］をクリックし、拡大率を選択します。

補足情報

ここでは、Microsoft Internet Explorer の場合を例に説明します。
なお、変更方法はお使いブラウザやバージョンによって異なりますので、詳細は各ブラウザのヘルプなどをご覧ください。

掲載画面について

Windows

本ガイドに掲載する Windows の画面は、特に指定のない限り Windows XP の画面を使用しています。

Mac OS X

本ガイドに掲載する Mac OS X の画面は、特に指定のない限り Mac OS X v10.3 の画面を使用しています。

本文中で使用している記号について

本文中で使用しているマークには、以下のような意味があります。

注意	注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。
注意	製品注意	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
こんなときは	こんなときは	操作を間違った場合や説明通りにならない場合などの対処方法、また知っておくと便利な情報を記載しています。
補足情報	補足情報	補足情報や制限事項を記載しています。
	参照（マニュアル内）	関連したページへジャンプします。
	参照（ページ内）	ページ内の項目へジャンプします。

商標／表記について

商標について

- EPSON Scan はセイコーエプソン株式会社の商標です。
- EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- トラブル解決アシスタントはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- EPSON PRINT Image Matching は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Adobe、Adobe Photoshop、Adobe Photoshop Elements、Acrobat は Adobe Systems Incorporated の各国での商標または登録商標です。
- IBM PC、DOS/V、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。
- Apple の名称、Mac、PowerMac、Mac OS、ColorSync および FireWire は Apple Computer,Inc. の商標または登録商標です。
- Microsoft、Windows および Internet Explorer は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- Intel、Pentium は Intel Corporation の登録商標です。
- そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。

表記について

Windows

本スキャナが対応している Windows のバージョンは以下の通りです。

- Microsoft（R）Windows（R）98 Second Edition Operating System 日本語版
- Microsoft（R）Windows（R）Millennium Edition Operating System 日本語版
- Microsoft（R）Windows（R）2000 Professional Operating System 日本語版
- Microsoft（R）Windows XP（R） Home Edition/Professional Operating System 日本語版

以上の OS の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 98 SE、Windows Me、Windows 2000、Windows XP と表記しています。

また、Windows 98 SE、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を総称する場合は［Windows］、複数の Windows を併記する場合は［Windows 98 SE/Me/2000］のように、Windows の表記を省略することがあります。

Mac OS

本スキャナが対応している Mac OS のバージョンは以下の通りです。

- Mac OS X v10.2、v10.3

以上の OS の表記について本書中では、上記各オペレーティングシステムをまとめて Mac OS X と表記していることがあります。

アップルコンピュータ社製のコンピュータを総称して「Mac」と表記していることがあります。

用語集

ここでは、スキャナ関連の用語を説明します。

英数字

API（エーピーアイ）

Application Program Interface の略で、アプリケーションソフトとコンピュータ（OS）の仲立ちをするもの。汎用性のある API を定めることによって、周辺装置のインターフェイスが容易に使えるようになる。TWAIN（トゥウェイン）とは、スキャナを制御するための API の規格。

bit（ビット）

binary digit（２進法）の略。コンピュータが扱うデータの最小単位で、0 か 1 で表す。8bit で 0 ～ 255、16bit で 0 ～ 65,535 の数値（デジタルデータ）を表すことができる。本スキャナおよび EPSON Scan は各色 16bit での出力が可能なので、赤（R）・緑（G）・青（B）それぞれ 65,536 階調、トータルで約 281 兆 5 千億色の表現力がある。

PDF（ピーディーエフ）

Portable Document Format の略。電子形式書類の一種で、PDF 形式のファイルを開くには Adobe Acrobat、Acrobat Reader または Adobe Reader が必要です。入手方法や最新情報については、アドビ社のホームページをご覧ください（http://www.adobe.co.jp）。

PRINT Image Matching（プリントイメージマッチング）

PRINT Image Matching は、この機能を搭載したスキャナで読み込んだ画像、または、この機能を搭載したデジタルカメラで撮影した写真を、対応プリンタから簡単に・きれいに印刷するためのシステム。
PRINT Image Matching 対応のスキャナで画像を読み込んで JPEG ファイルまたは TIFF ファイルで保存したり、あるいは PRINT Image Matching 機能対応のデジタルカメラで撮影すると、プリント指示のためのコマンド（命令）が画像データに付加される。

TWAIN（トゥウェイン）

スキャナを制御するソフトウェアのための、アプリケーションインターフェイス（API）の規格。スキャンするソフトウェア自体も TWAIN と呼ばれる。

付属の EPSON Scan は、この TWAIN 規格に対応しているので、各種 TWAIN 対応ソフトから画像を直接スキャンできる。

USB（ユーエスビー）

Universal Serial Bus の略で、周辺機器向けのシリアルインターフェイスの規格の 1 つ。
パソコンやプリンタなどの接続機器の電源が入ったまま、ケーブルの抜き差しができる。また、「USB ハブ」という機器を使用することで、規格上、同時に 127 台までの USB 対応機器を接続することができる。
USB2.0 の特徴は、今までの USB1.x との互換性を保ちながら、データ転送クロック速度が最大 480Mbps と、USB1.x の 12Mbps より 40 倍高速なことである。

アイウエオ

アンシャープマスクフィルタ（unsharp mask filter）

画像にかける輪郭強調のフィルタ。通常画像を縮小すると、周りの画素の情報をスキャンして縮小化されるために、画像が相対的にぼけて見える傾向がある。それを修正するために、画像に対して輪郭強調をかける処理。

印刷線数（screen ruling）

スクリーン線数とも言う。画像を印刷する場合、画像にコンタクトスクリーンフィルム（配列されている微細な網点）を重ね、網点を抜けた光をとらえることによって、画像の濃淡を網点の大小および密度に変換する（網点は中心部ほど高濃度になっており、明るい光は小さな点、暗い光は大きな点として抽出される）。

網点が約 25.4mm ｛1 インチ｝の幅に何列あるかを線数と言い、単位は lpi（line per inch）で表す。線数が多いほど、画像を精細に印刷できる。

一般に、高画質なハーフトーン画像を出力するには、画像解像度を、出力に使用するスクリーン線数の 2 倍にすると良い。

解像度（resolution）

解像度には、［印刷解像度］と［画像解像度］と［表示解像度］などがある。

印刷解像度：
例えばカラーインクジェットプリンタでは、用紙にインクの粒を吹きつけて印刷（画像を表現）する。このインクの粒が約 25.4mm ｛1 インチ｝幅にいくつあるかを［印刷解像度］と言い、単位は dpi（dot per inch）で表す。インクの粒が多いほど、画像はより精細になるが、印刷に時間がかかる。

画像解像度：→画像をスキャンするときに、EPSON Scan で設定する解像度
画像データ自体を構成する画素（点）が約 25.4mm ｛1 インチ｝幅にいくつあるかを表すもので、単位は印刷解像度と同じく、dpi（dot per inch）で表す。画素数が多いほど画像はより精細になるが、データ量が多くなるため画像のスキャン／保存／読み込みなどに時間がかかり、また多くのメモリを必要とする。

スキャンする画像の解像度は 50 〜 12800dpi まで設定可能だが、画像をプリンタで印刷する場合、画像解像度を必要以上に高く設定しても印刷品質は向上しない。

表示解像度：
画像をパソコンのディスプレイに表示したときに、どのくらいの大きさで表示されるかを表したもので、単位はピクセル（またはドット)。ディスプレイ自体の表示能力を表すときも表示解像度を用いる。

階調（gradation）

自然界の光は明から暗まで無段階にあるが、そのままではコンピュータで処理できないので、明暗を有限な段階に区切ってデータ処理する。その各段階の濃度を階調という。

区切りの数を階調数と言う。フルカラーでは、赤（R）・緑（G）・青（B）それぞれ 256 階調（8bit)、トータル 16,777,216 色（24bit）になる。階調の数値が高いほど画像は精細になるが、データ量が多くなるためコンピュータでの処理に時間がかかり、また多くのメモリを必要とする。

画素（pixel）

画像が細かい点で構成されているとみなしたとき、それぞれの点のことを画素と言う。コンピュータでは、画素をデータに置き換えて処理する。1 画素を何ビットで表現するかにより、画像の色数や階調数が決まる。

ガンマ（gamma）

画像の中間調（ミッドトーン）の明暗（濃度特性）を調整する機能。ガンマを調整することにより、暗い部分（シャドウ）や明るい部分（ハイライト）に大きな影響を与えずに、中間部分の明るさの値を変更することが可能。

キャリッジ（carriage）

原稿を照射する蛍光ランプがついており、スキャン時に移動する機器。スキャン前のキャリッジの待機位置をホームポジションという。

クリップボード（clip-board）

ソフトウェア間でデータを交換するときに、データを保存する場所のこと。メモリを使用する。

原色（primary color）

スキャナのカラースキャンや CRT ディスプレイのカラー表示は、赤（R)、緑（G)、青（B）の光の三原色で行う。これに対し、プリンタの出力や印刷インクによる色表現は、シアン（C)、マゼンタ（M)、イエロー（Y）の色の三原色で行う。それぞれの原色は互いに補色の関係にある。プリンタや印刷機の出力では、黒色を正確に表現するために黒（K）も使用する。

自動露出（auto exposure）

原稿を自動解析して最適な読み取りに設定する機能。

ズーム（zoom）

画像を再現したときに、原稿に対して拡大または縮小されるようにスキャンする機能。指定した解像度に対して、ズームの分だけ、読み取る画素数が増減するので、同じ解像度の出力機器で再現したときに、結果として拡大または縮小される。

ストリップフィルム（strip film）

一般の 35mm フィルム（ネガ / ポジ）を 6 コマずつに切ったフィルムのこと。

走査（scan）

スキャナは、原稿に光を当てて反射光を読み取り、画像などを構成する最小単位の画素に分割し、分解フィルタで色分解を行い、その色の濃淡を電気信号に変換する。この処理を走査という。

またスキャナは、横方向にセンサーを並べ、それを縦方向に動かすことにより平面な原稿を読み取っていくが、横方向の読み取りを主走査（main scan)、縦方向の読み取りを副走査（sub scan）という。主走査、副走査を交互に繰り返すことにより、原稿を読み取っていく。

チェックボックス（check box）

項目（機能）の有効 / 無効を設定するための四角いマーク。マウスでクリックすることにより、有効 / 無効を切り替えることができる。

ドラッグ（drag）

マウスボタンを押したまま、マウスを動かしてアイコンなどを移動すること。コピーなどの操作で使用する。

ニュートンリング（newton ring）

フィルムのスキャンで発生する、光学的な現象。シャボン玉の表面に見える虹と同じ原理で、非常に薄い 2 層の膜があるところに発生する（ニュートンリングは干渉縞とも言い、光の干渉で発生する)。

フィルムを表裏反対（膜面をスキャナのガラス側）にしてスキャンすると、ガラスとフィルム面の間に感光剤の凹凸が入るため、ニュートンリングが発生しにくくなる。

濃度補正（tone correction）

濃度はトーンともいう。スキャナでスキャンした画像の濃度データを、トーン曲線に合わせて補正し、出力データとする機能。シャドウ、ミッドトーン（中間調)、ハイライトへと変化していくトーン曲線を補正することで、画像全体の濃度をバランス良く仕上げることができる。

ハイライト、シャドウ（highlight, shadow）

ハイライトは最も明るい部分、または画像の最も明るくしたい部分。シャドウは最も暗い部分、または画像の最も暗くしたい部分。

ピクセル（pixel）

解像度（表示解像度）を参照。

ヒストグラム（histogram）

画像の黒（0）〜白（255）までのデータ分布（ピクセル数）をグラフで表したもの。ヒストグラムによって。画像の本来白であるべき部分が白くなっているか、黒であるべき部分が黒になっているか、などを確認できる。

EPSON Scan の［ヒストグラム調整］画面では、ヒストグラムを見ながらハイライトポイントやシャドウポイントなどを指定し、画像の明暗を最適化することができる。

ベース面（base side）

フィルムの、光沢のある面。反対側を膜面と言い、こちらに感光剤が塗布されている（膜面は、乳剤面またはエマルジョン面ともいう）。

マウントフィルム（mounted film）

スライド用に、ポジフィルムを 1 枚ずつ切ってプラスチックなどの枠にはさんだもの。スライドフィルム（slide film）ともいう。

膜面（emulsion side）

ベース面の説明を参照。

メモリ（memory）

データを一時的に保存する部分。例えば、ソフトウェア自体はハードディスクに保存されているが、起動するとメモリに読み込まれ、ここでさまざまな処理が行われる。ハードディスクは保存領域、メモリは作業領域と言える。

画像スキャンにもメモリを使用するため、メモリの容量が少ないと、データが収まらずにエラーが発生することがある。

モアレ（moire）

印刷におけるモアレ：
画像を印刷する場合、画像にコンタクトスクリーンフィルム（配列されている微細な網点）を重ね、網点を抜けた光をとらえることによって、画像の濃淡を網点の大小および密度に変換する（網点は中心部ほど高濃度になっており、明るい光は小さな点、暗い光は大きな点として抽出される。網点はハーフトーンスクリーンとも言い、網点の配列される角度をスクリーン角度という）。

2 色以上で印刷する場合は、それぞれの色ごとにこの処理（スクリーン処理）を行い、印刷時に再び重ねられるが、このときにそれぞれのスクリーン角度が一致（＝網点が重複）すると、モアレが発生する。

スキャナでの画像スキャンにおけるモアレ：
スクリーン処理された印刷物の画像は、ドット（点）の集まりで構成されている。この画像をスキャナでスキャンしたときに、印刷上のドットとスキャン後にできるドットの位置が重なると、モアレが発生する。

アンシャープマスクのチェックを外したり、モアレ除去を ON にしたり、原稿の向きを変えてスキャンすることによって、ドットの一致をある程度防ぐことができるが、完全に防ぐことは難しい。

本製品に関するお問い合わせ先一覧

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス(株)	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

＊修理について詳しくは、エプソンサービス(株)ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話 0570ー090ー090 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ(株)の電話サービスの名称です。

＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。

＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス(株)ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●カラリオインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

0570ー004116 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

＊ナビダイヤルとは、NTTコミュニケーションズ(株)の電話サービスの名称です。

＊新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルはご利用いただけません。

＊ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、下記の最寄り窓口へお問い合わせください。

札幌(011)222ー7931 仙台(022)214ー7624 東京(042)585ー8555 名古屋(052)202ー9531 大阪(06)6399ー1115
広島(082)240ー0430 福岡(092)452ー3942 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌(011)221ー7911 東京(042)585ー8500 名古屋(052)202ー9532 大阪(06)6397ー4359 福岡(092)452ー3305

●スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内

東京 TEL(03)5321-9738 大阪 TEL(06)6205-2734

【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。 http://www.i-love-epson.co.jp/school/

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社（ホームページアドレス http://epson-supply.jp またはフリーダイヤル0120ー251528）でお買い求めください。

エプソン販売株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2005. 2（A）

改訂履歴

Revision	改訂ページ	改訂内容	備考
NPD1303_00	全て	新規制定	